

令和5年度
鶴ヶ島市市民意識調査報告書

令和6年1月

鶴ヶ島市 総合政策部 政策推進課

〔目 次〕

第1章 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の方法	1
3 回収状況	1
4 グラフ中の標記について.....	1
5 集計にあたっての留意事項について.....	2
6 本調査の標本誤差について.....	2
7 加重平均について.....	3
第2章 調査結果	4
1 回答者の属性.....	4
(1) 性別.....	4
(2) 年齢.....	4
(3) 居住地区.....	5
(4) 居住年数.....	7
(5) 居住形態.....	8
(6) 職業.....	9
(7) 通勤地・通学地.....	10
(8) 通勤・通学の主な交通手段.....	11
2 回答結果の分析.....	12
〔鶴ヶ島市での居留意向について〕	12
問1 あなたは鶴ヶ島市への愛着度	12
問2 鶴ヶ島市の住みやすさ	15
問3 今後の居留意向	17
問4 転居したい理由	19
〔鶴ヶ島市の取り組みに対する満足度と重要度について〕	21
問5 鶴ヶ島市の取り組み	21
◆満足度について.....	21
《政策1 安心して暮らせるまち（福祉）》	25
《政策2 豊かな人が育つまち（教育・文化）》	30
《政策3 いきいきと暮らせるまち（保健）》	34
《政策4 活力にあふれるまち（市民生活）》	39
《政策5 魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）》	47
《政策6 快適で住みよいまち（都市整備）》	52
《政策7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）》	57
◆重要度について.....	63
《政策1 安心して暮らせるまち（福祉）》	65
《政策2 豊かな人が育つまち（教育・文化）》	67
《政策3 いきいきと暮らせるまち（保健）》	69
《政策4 活力にあふれるまち（市民生活）》	71

《政策5 魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）》	73
《政策6 快適で住みよいまち（都市整備）》	75
《政策7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）》	77
◆市の取組に対する評価（満足度と重要度）	80
問6 重点戦略に対する満足度	91
《重点戦略1 子どもにやさしいまちづくり》	91
《重点戦略2 いつまでも健康でいられるまちづくり》	94
《重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくり》	97
〔あなたの日常生活について〕	100
問7 かかりつけ医の有無	100
問8 健康づくりのための運動	101
問9 健康であるとの自覚	102
問10 自発的な学習や趣味活動	103
問11 つるバス・つるワゴンの利用	104
問12 ごみの減量化・資源化	106
問13 防災対策	107
問14 災害時の備蓄品の用意	108
問15 緊急避難場所の認知	109
問16 防犯対策	110
問17 市の観光の活気・魅力	111
問18 市情報の入手媒体	112
問19 市内の行事・イベントへの参加	114
問20 地域活動やボランティア活動への参加	115
問21 地域コミュニティ活動の必要性	116
問22 市民活動への参加意欲	117
問23 生活に合った働き方の実現	118
〔鶴ヶ島市の今後のまちづくりの方向について〕	119
問24 これからのまちづくりをイメージする言葉	119
問25 目指すべき鶴ヶ島市の姿	122
〔鶴ヶ島市議会について〕	125
問26 議会情報の入手方法	125
問27 市議会の情報発信として力を入れるべき方法	126
問28 市議会に自分の意見・要望を伝える手段	127
問29 市議会への市民の意見の反映状況	128
問30 市議会に望むこと	129
問31 まちづくりや市政の運営についてご意見	130
資料 調査票	131

第1章 調査概要

1 調査の目的

この調査は、令和7年度からの本市のまちづくりの指針となる「第6次鶴ヶ島市総合計画 後期基本計画」策定のため、鶴ヶ島市のまちづくりや施策、行政運営等に対する市民の評価や意向を把握することを目的に実施しました。

2 調査の方法

- ◆調査地域 : 鶴ヶ島市全域
- ◆調査対象 : 令和5年7月1日時点で、鶴ヶ島市に居住する18歳以上の住民2,000名を住民基本台帳より無作為抽出
- ◆調査方法 : 郵送による配布・回収、インターネットによる回答も併用
- ◆調査時期 : 令和5年8月10日～8月31日

3 回収状況

- ◇配布数 : 2,000 票
- ◇有効回収数 : 968 票 (郵送回答 790 票、インターネット回答 178 票)
- ◇有効回収率 : 48.4%

【地区別の配布数、有効回収数】

	全体	脚折	西部第1	西部第2	南部	藤金	東部第1	富士見	東部第2	無回答
配布数	2,000	394	141	228	74	276	335	268	284	-
配付割合	100.0%	19.7%	7.1%	11.4%	3.7%	13.8%	16.8%	13.4%	14.2%	-
有効回収数	968	174	69	120	38	146	153	139	122	7
有効回収率	48.4%	44.2%	48.9%	52.6%	51.4%	52.9%	45.7%	51.9%	43.0%	-

集計区名	大字名
脚折 集計区	脚折、脚折町、共栄町
西部第1 集計区	下新田、羽折町
西部第2 集計区	中新田、新町、上新田、町屋、高倉
南部 集計区	三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田、柳戸町、太田ヶ谷
藤金 集計区	藤金
東部第1 集計区	上広谷、五味ヶ谷
富士見 集計区	富士見
東部第2 集計区	鶴ヶ丘、松ヶ丘、南町

4 グラフ中の標記について

- ◇グラフの基数は、特に標記のない限り総数（n=968）です。基数が総数と異なるときには、その都度グラフ上に表記します。
- ◇各設問において、次の略称を使用しています。
 - SA：シングルアンサー（一つだけ選択回答）
 - LA：リミテッドアンサー（○以内の選択回答）
 - MA：マルチアンサー（すべての選択回答）

5 集計にあたっての留意事項について

- ◇調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として小数点以下第二位を四捨五入して算出しており、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。
- ◇複数回答形式の場合、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ◇図表中の「n」とは、その設問への回答者数を表します。
- ◇グラフ内の回答比率について、1%未満の僅かな値について表示しない場合もあります。
- ◇選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いています。
- ◇クロス分析においては、性別、年齢別、居住地区別に対して、特に有意差がみられるものを中心に行います。母数が少ない区分（その他、分からない、無回答 等）に対して分析は行っていません。
- ◇クロス集計表では、全体結果の傾向と統計的に差異が大きい値（各属性の回答数も考慮しつつ数%～10%程度以上の差異を一つの目安）を赤字としています。

6 本調査の標本誤差について

- ◇本調査の標本誤差は、以下の式によって得られます。行政などが行う標本調査の場合、信頼度を95%（ $\lambda = 1.96$ ）として調査の設計がされることが一般的です。
- ◇信頼度を95%とした場合の標本誤差の早見表は下表のとおりです。表の見方は、本調査での回答者数が968人で、回答比率が50%であった場合、その回答比率の誤差は、最大で±3.12%以内となることを示しています。

$$b = \pm 1.96 \sqrt{p(1-p) \div \frac{n(N-1)}{N-n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 基数（サンプル数）
 p = 回答比率

回答比率 基数（n）	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
968 人 *本調査での回答者数	±1.87	±2.50	±2.86	±3.06	±3.12
1,000 人	±1.84	±2.46	±2.82	±3.01	±3.07
500 人	±2.62	±3.49	±4.00	±4.28	±4.37
100 人	±5.88	±7.83	±8.97	±9.59	±9.79

※母集団である18歳以上人口を、60,789人（住民基本台帳、令和5年8月現在）で計算。

7 加重平均について

「加重平均」とは、平均値を出す項目それぞれの重みを加味して割り出す平均値のことです。

本調査では、取組の満足度に係る設問（問5、問6）において、5段階の選択肢（「満足」「まあ満足」「普通」「やや不満」「不満」）から満足度を評価いただいておりますが、各選択肢に次のように得点をつけ（重み付けを行い）加重平均値を算出しています。

加重平均値の算出は、項目それぞれの回答者数に点数を掛け合わせた総得点数を、普通及び無回答を除いた回答者数で除して算出します。この場合の加重平均値は+2点～-2点の範囲となり、数値が大きいほど満足度が高いことになります。

〔満足度の選択肢と得点（重み付け）〕

満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
+2	+1	±0	-1	-2

〔加重平均値の算定例 「施策1 地域福祉の推進」の場合（P26 参照）〕

	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	合計 (普通及び無回答を除く合計)
得点(重み付け) (a)	+2	+1	±0	-1	-2		
回答数 (b)	17	57	407	358	100	29	968 (532)
評価点 (a)×(b)	+34	+57	±0	-358	-200		-467
加重平均値	$\frac{\text{回答ごとの評価点の合計：}(+34)+(57)+(-358)+(-200)=-467}{\text{普通及び無回答を除く回答数：}17+57+358+100=532} = -0.88$						

第2章 調査結果

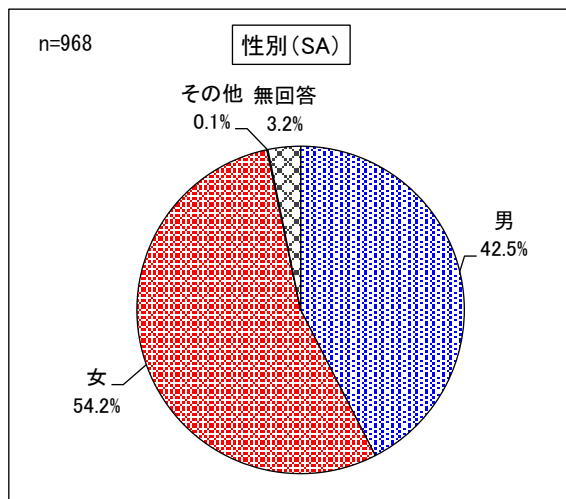
1 回答者の属性

(1) 性別

●「男性」が約4割、女性が約5割

回答者の性別は、「男性」が42.5%（411人）、「女性」が54.2%（525人）となっており、「女性」の割合が高くなっています。

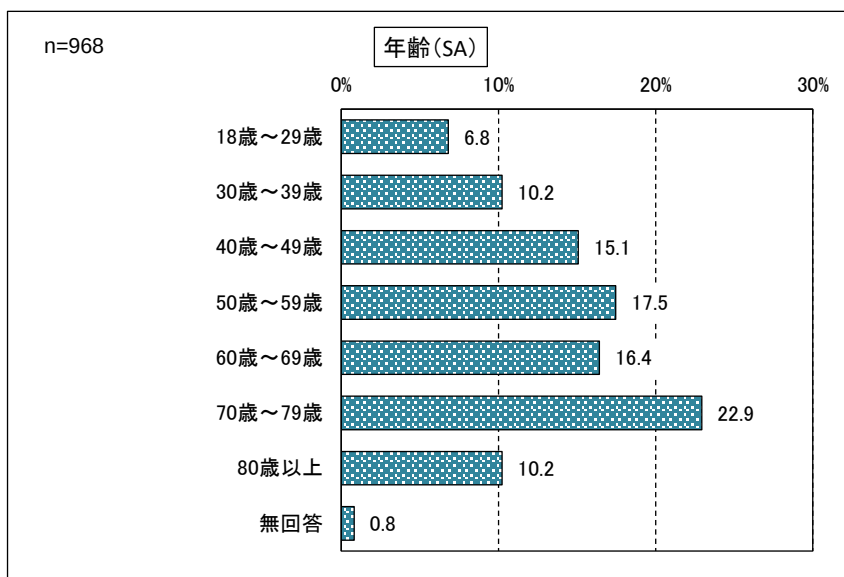
なお、「その他」が0.1%（1人）、「無回答」が3.2%（31人）でした。



(2) 年齢

●主な子育て世代である「18～49歳」が約3割、60歳以上が約5割

回答者の年齢は、「18歳～29歳」が6.8%（66人）、「30歳～39歳」が10.2%（99人）、「40歳～49歳」が15.1%（146人）、「50歳～59歳」が17.5%（169人）、「60歳～69歳」が16.4%（159人）、「70歳～79歳」が22.9%（222人）、「80歳以上」が10.2%（99人）となっています。



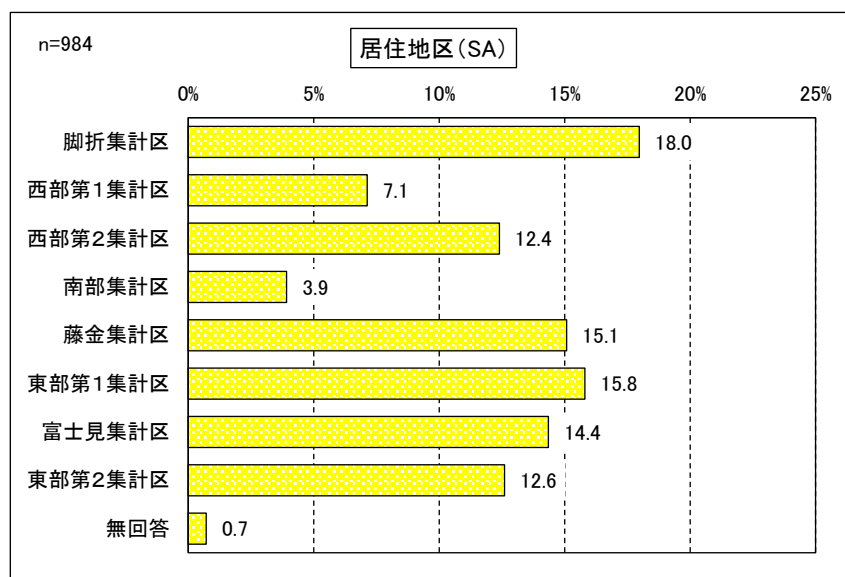
(3) 居住地区

●地区別の回収率は地区別対象者数（配布数）の割合とほぼ同じ。

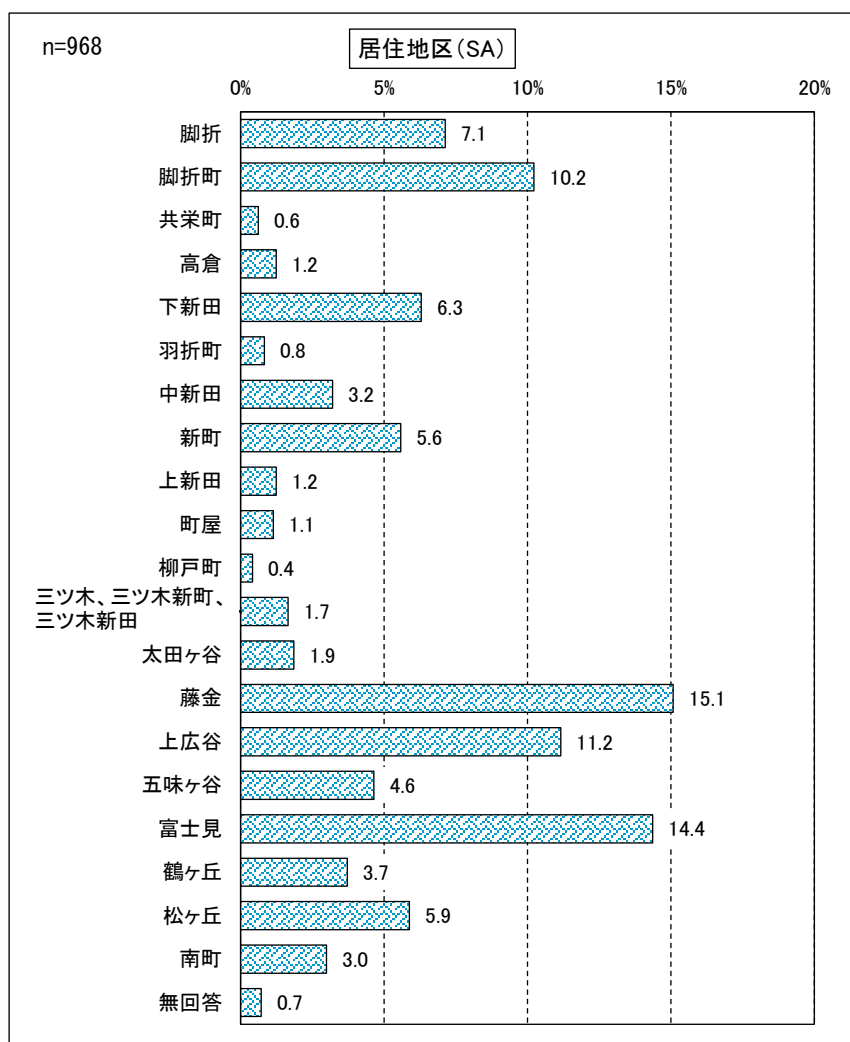
本市の地区を大字で分けると、「脚折」、「脚折町」、「共栄町」、「高倉」、「下新田」、「羽折町」、「中新田」、「新町」、「上新田」、「町屋」、「柳戸町」、「三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田」、「太田ヶ谷」、「藤金」、「上広谷」、「五味ヶ谷」、「富士見」、「鶴ヶ丘」、「松ヶ丘」、「南町」となりますが、集計にあたっての地区区分は、以下の集計区名としています。

集計区名	大字名
脚折 集計区	脚折、脚折町、共栄町
西部第1 集計区	下新田、羽折町
西部第2 集計区	中新田、新町、上新田、町屋、高倉
南部 集計区	三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田、柳戸町、太田ヶ谷
藤金 集計区	藤金
東部第1 集計区	上広谷、五味ヶ谷
富士見 集計区	富士見
東部第2 集計区	鶴ヶ丘、松ヶ丘、南町

集計区別の回答者は、「脚折集計区」が 18.0%（174 人）、「西部第1集計区」が 7.1%（69 人）、「西部第2集計区」が 12.4%（120 人）、「南部集計区」が 3.9%（38 人）、「藤金集計区」が 15.1%（146 人）、「東部第1集計区」が 15.8%（153 人）、「富士見集計区」が 14.4%（139 人）、「東部第2集計区」が 12.6%（122 人）となっています。



なお、大字毎の回答者割合は以下のとおりです。



居住地区を回答者の基本属性（性別、年齢別、居住年数別）に基づき整理すると以下のとおりです。

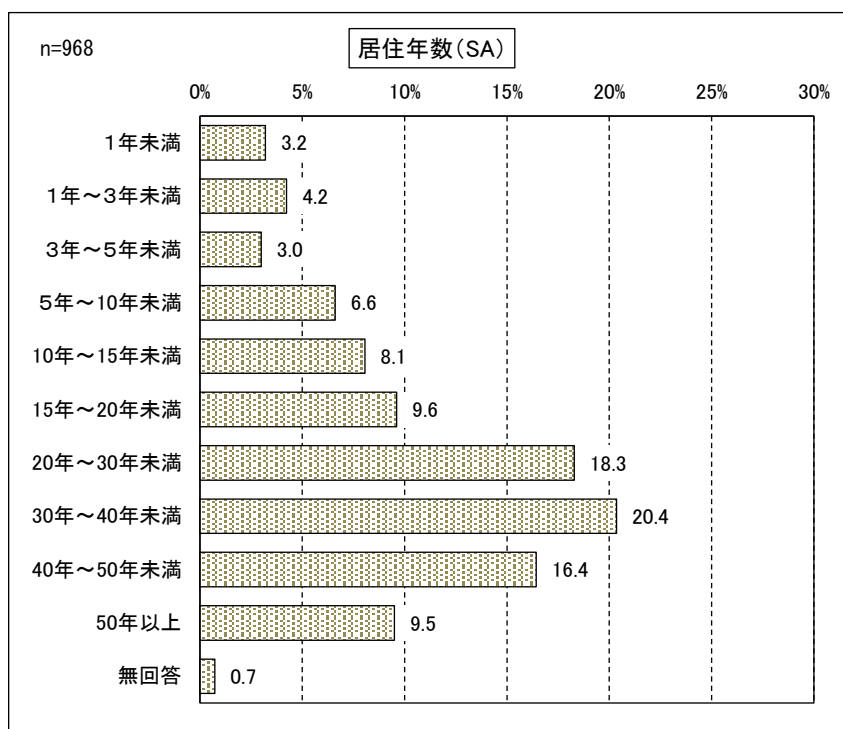
【居住地域〈性別・年齢別・居住年数別〉】

		(3)居住地区 ※集計区 (%)									
			脚折	西部第1	西部第2	南部	藤金	東部第1	富士見	東部第2	無回答
全体(n=968)		968	18.0	7.1	12.4	3.9	15.1	15.8	14.4	12.6	0.7
性別	男(n=411)	411	18.5	7.5	11.4	4.1	13.9	17.8	14.6	12.2	0.0
	女(n=525)	525	17.3	7.0	13.5	3.8	16.0	14.7	14.5	13.0	0.2
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	24.2	4.5	9.1	0.0	19.7	15.2	10.6	16.7	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	16.2	8.1	13.1	3.0	18.2	17.2	11.1	12.1	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	15.8	5.5	13.7	4.8	19.2	15.8	15.8	9.6	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	17.8	8.3	14.8	4.7	13.6	14.2	13.0	13.6	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	22.0	7.5	14.5	5.0	9.4	16.4	14.5	10.7	0.0
	70歳～79歳(n=222)	222	18.5	9.5	8.1	4.1	15.3	13.5	16.7	13.5	0.9
	80歳以上(n=99)	99	13.1	3.0	14.1	3.0	15.2	21.2	15.2	15.2	0.0
居住年数	1年未満(n=31)	31	6.5	9.7	6.5	0.0	16.1	12.9	22.6	25.8	0.0
	1年～3年未満(n=41)	41	22.0	4.9	14.6	0.0	17.1	14.6	19.5	7.3	0.0
	3年～5年未満(n=29)	29	10.3	0.0	13.8	0.0	24.1	20.7	20.7	6.9	3.4
	5年～10年未満(n=64)	64	21.9	4.7	10.9	3.1	20.3	9.4	10.9	18.8	0.0
	10年～15年未満(n=78)	78	19.2	3.8	6.4	6.4	11.5	21.8	19.2	11.5	0.0
	15年～20年未満(n=93)	93	15.1	3.2	21.5	2.2	12.9	17.2	12.9	15.1	0.0
	20年～30年未満(n=177)	177	21.5	7.3	8.5	3.4	19.2	14.1	16.4	9.6	0.0
	30年～40年未満(n=197)	197	19.3	8.6	12.7	2.5	12.7	14.2	14.7	14.7	0.5
	40年～50年未満(n=159)	159	18.9	10.7	11.3	5.0	14.5	13.8	13.2	12.6	0.0
	50年以上(n=92)	92	12.0	8.7	18.5	10.9	12.0	23.9	4.3	8.7	1.1

(4) 居住年数

●“10年未満”が約2割、“10～30年未満”が約4割、“30～50年以上”が約5割

回答者の居住年数は、「1年未満」が3.2% (31人)、「1年～3年未満」が4.2% (41人)、「3年～5年未満」が3.0% (29人)、「5年～10年未満」が6.6% (64人)、「10年～15年未満」が8.1% (78人)、「15年～20年未満」が9.6% (93人)、「20年～30年未満」18.3% (177人)、「30年～40年未満」20.4% (197人)、「40年～50年未満」16.4% (159人)、「50年以上」9.5% (92人)となっています。



居住年数を回答者の基本属性（性別、年齢別、居住地区別）に基づき整理すると以下のとおりです。

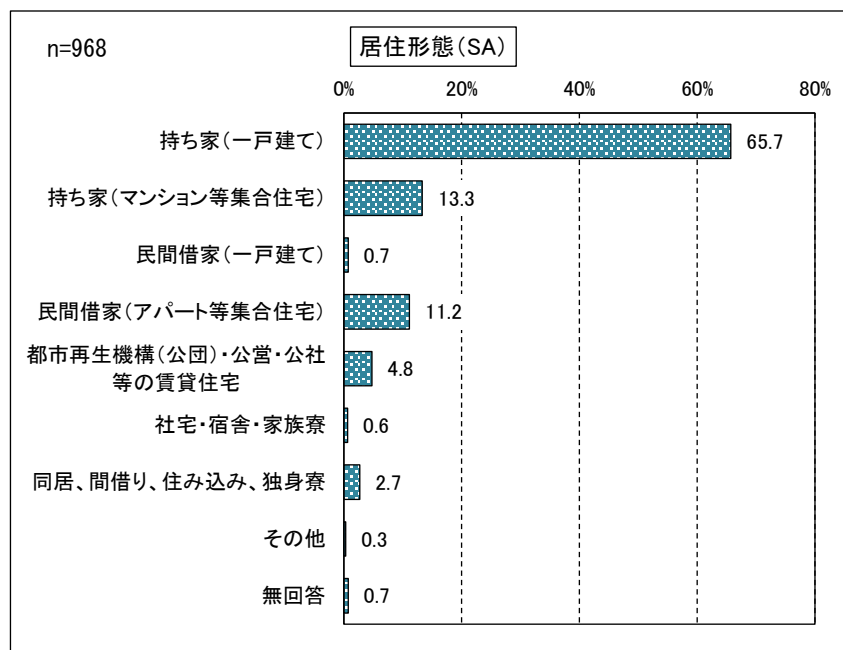
【居住年数〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		(4)居住年数 (%)											
		計 (人)	1年未満	1年～3年	3年～5年	5年～10	10年～15	15年～20	20年～30	30年～40	40年～50	50年以上	無回答
全体(n=968)		968	3.2	4.2	3.0	6.6	8.1	9.6	18.3	20.4	16.4	9.5	0.7
性別	男(n=411)	411	3.6	4.4	4.9	6.1	7.5	9.5	19.2	21.4	14.4	9.0	0.0
	女(n=525)	525	3.0	4.0	1.5	6.7	8.4	10.1	17.9	20.2	17.9	9.7	0.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	7.6	10.6	4.5	9.1	4.5	25.8	37.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	14.1	16.2	11.1	18.2	11.1	3.0	7.1	18.2	1.0	0.0	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	2.1	3.4	4.1	11.6	20.5	19.2	13.0	11.6	14.4	0.0	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	0.6	3.0	4.1	4.1	5.9	13.6	37.9	14.8	6.5	9.5	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	4.4	1.9	1.3	4.4	4.4	6.9	14.5	35.2	14.5	12.6	0.0
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	1.8	0.0	3.2	3.2	3.2	11.7	28.8	32.4	14.0	1.4
	80歳以上(n=99)	99	0.0	1.0	0.0	2.0	10.1	4.0	13.1	16.2	28.3	25.3	0.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	5.2	1.7	8.0	8.6	8.0	21.8	21.8	17.2	6.3	0.0
	西部第1集計区(n=69)	69	4.3	2.9	0.0	4.3	4.3	4.3	18.8	24.6	24.6	11.6	0.0
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	5.0	3.3	5.8	4.2	16.7	12.5	20.8	15.0	14.2	0.8
	南部集計区(n=38)	38	0.0	0.0	0.0	5.3	13.2	5.3	15.8	13.2	21.1	26.3	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	3.4	4.8	4.8	8.9	6.2	8.2	23.3	17.1	15.8	7.5	0.0
	東部第1集計区(n=153)	153	2.6	3.9	3.9	3.9	11.1	10.5	16.3	18.3	14.4	14.4	0.7
	富士見集計区(n=139)	139	5.0	5.8	4.3	5.0	10.8	8.6	20.9	20.9	15.1	2.9	0.7
	東部第2集計区(n=122)	122	6.6	2.5	1.6	9.8	7.4	11.5	13.9	23.8	16.4	6.6	0.0

(5) 居住形態

●一戸建て、マンション等集合住宅を合わせた“持ち家”が約8割

回答者の居住形態は、「持ち家（一戸建て）」が65.7%（636人）、「持ち家（マンション等集合住宅）」が13.3%（129人）、「民間借家（一戸建て）」が0.7%（7人）、「民間借家（アパート等集合住宅）」が11.2%（108人）、「都市再生機構（公団）・公営・公社等の賃貸住宅」が4.8%（46人）、「社宅・宿舍・家族寮」が0.6%（6人）、「同居、間借り、住み込み、独身寮」が2.7%（26人）、「その他」が0.3%（3人）となっています。



居住形態を回答者の基本属性（性別、年齢別、居住年数別）に基づき整理すると以下のとおりです。

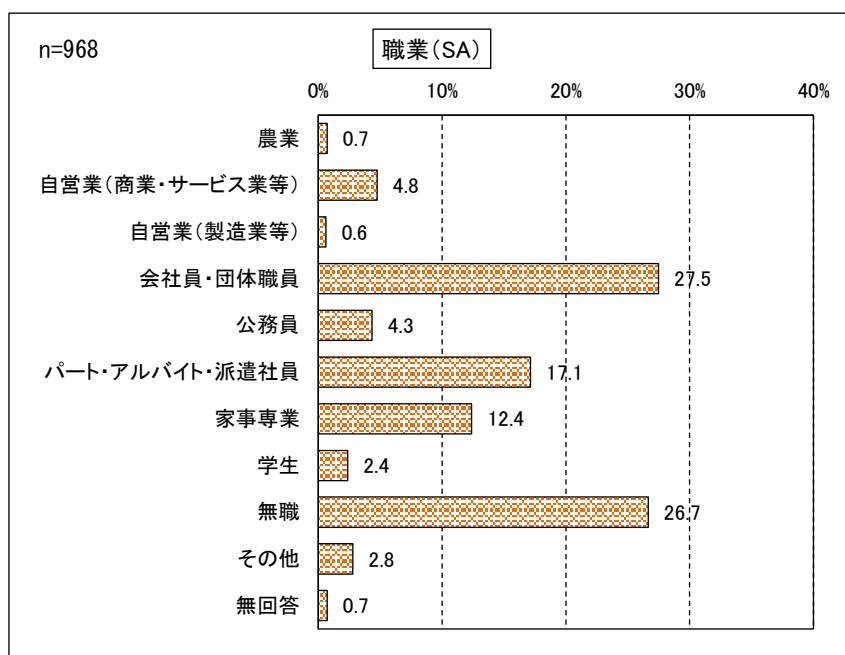
【居住形態〈性別・年齢別・居住年数別〉】

	計 (人)	(5)居住形態 (%)								
		持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等）	民間借家（一戸建て）	民間借家（アパート）	都市再生機構（公）	社宅・宿舍・家族寮	同居、間借り、住み込み	その他	無回答
全体(n=968)	968	65.7	13.3	0.7	11.2	4.8	0.6	2.7	0.3	0.7
性別										
男(n=411)	411	66.2	11.2	1.0	11.9	5.4	1.2	2.9	0.2	0.0
女(n=525)	525	65.9	14.5	0.6	10.9	4.4	0.2	2.5	0.4	0.8
年齢										
18歳～29歳(n=66)	66	50.0	12.1	0.0	25.8	3.0	1.5	6.1	1.5	0.0
30歳～39歳(n=99)	99	52.5	7.1	2.0	27.3	1.0	1.0	7.1	0.0	2.0
40歳～49歳(n=146)	146	63.0	10.3	1.4	13.0	7.5	0.7	3.4	0.7	0.0
50歳～59歳(n=169)	169	66.9	13.0	0.0	11.8	4.7	0.6	3.0	0.0	0.0
60歳～69歳(n=159)	159	64.2	18.2	0.0	10.7	5.0	0.0	1.3	0.0	0.6
70歳～79歳(n=222)	222	74.8	14.4	1.4	2.7	4.5	0.9	0.5	0.5	0.5
80歳以上(n=99)	99	76.8	14.1	0.0	2.0	6.1	0.0	1.0	0.0	0.0
居住年数										
1年未満(n=31)	31	25.8	9.7	0.0	51.6	9.7	0.0	0.0	3.2	0.0
1年～3年未満(n=41)	41	29.3	7.3	2.4	46.3	9.8	0.0	4.9	0.0	0.0
3年～5年未満(n=29)	29	37.9	6.9	0.0	37.9	3.4	10.3	0.0	0.0	3.4
5年～10年未満(n=64)	64	46.9	7.8	3.1	21.9	20.3	0.0	0.0	0.0	0.0
10年～15年未満(n=78)	78	48.7	21.8	1.3	20.5	5.1	0.0	2.6	0.0	0.0
15年～20年未満(n=93)	93	60.2	14.0	1.1	14.0	5.4	1.1	4.3	0.0	0.0
20年～30年未満(n=177)	177	66.1	18.1	0.0	6.2	4.5	0.0	4.0	0.6	0.6
30年～40年未満(n=197)	197	70.6	16.8	1.0	3.6	3.0	0.0	4.1	0.0	1.0
40年～50年未満(n=159)	159	88.7	9.4	0.0	0.0	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0
50年以上(n=92)	92	89.1	5.4	0.0	1.1	1.1	2.2	1.1	0.0	0.0

(6) 職業

- 「会社員・団体職員」および「無職」がそれぞれ約 3 割、「パート・アルバイト・派遣社員」が約 2 割

回答者の職業は、「農業」が 0.7% (7 人)、「自営業 (商業・サービス業等)」が 4.8% (46 人)、「自営業 (製造業等)」が 0.6% (6 人)、「会社員・団体職員」が 27.5% (266 人)、「公務員」が 4.3% (42 人)、「パート・アルバイト・派遣社員」が 17.1% (166 人)、「家事専業」が 12.4% (120 人)、「学生」が 2.4% (23 人)、「無職」が 26.7% (258 人)、「その他」が 2.8% (27 人) となっています。



職業を回答者の基本属性 (性別、年齢別、居住年数別) に基づき整理すると以下のとおりです。

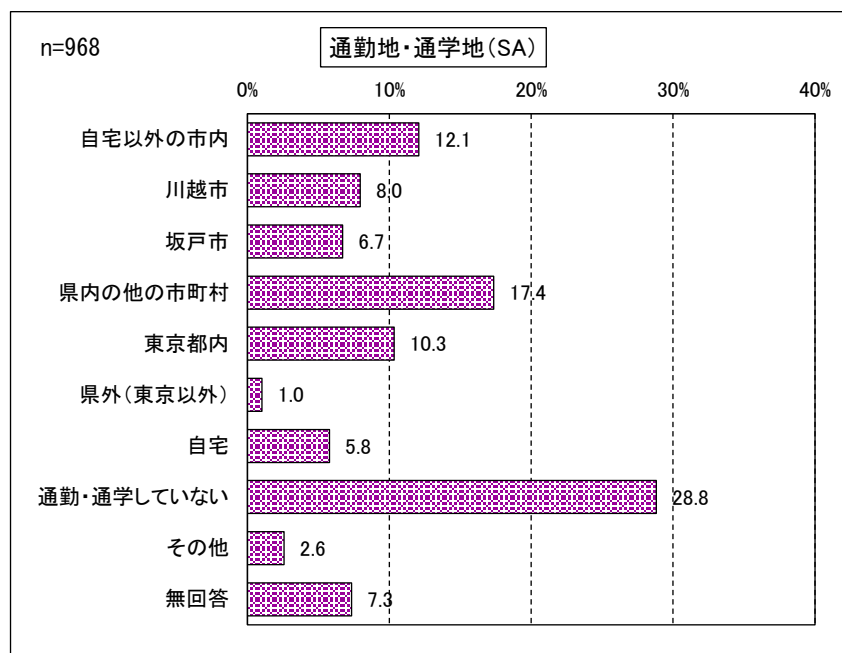
【職業〈性別・年齢別・居住年数別〉】

	計 (人)	(6)職業 (%)										
		農業	自営業 (商業・サービス業等)	自営業 (製造業等)	会社員・団体職員	公務員	パート・アルバイト・派遣社員	家事専業	学生	無職	その他	無回答
全体 (n=968)	968	0.7	4.8	0.6	27.5	4.3	17.1	12.4	2.4	26.7	2.8	0.7
性別												
男 (n=411)	411	1.2	7.5	0.7	41.1	6.3	7.8	0.0	2.7	29.9	2.2	0.5
女 (n=525)	525	0.4	2.5	0.6	17.7	2.9	25.0	22.3	2.1	23.0	3.2	0.4
年齢												
18歳～29歳 (n=66)	66	0.0	1.5	0.0	39.4	6.1	10.6	1.5	33.3	1.5	4.5	1.5
30歳～39歳 (n=99)	99	0.0	6.1	0.0	52.5	13.1	19.2	5.1	0.0	3.0	1.0	0.0
40歳～49歳 (n=146)	146	2.7	3.4	0.7	52.7	6.8	19.9	7.5	0.7	4.1	1.4	0.0
50歳～59歳 (n=169)	169	0.6	3.6	1.8	41.4	7.7	27.8	8.3	0.0	4.7	4.1	0.0
60歳～69歳 (n=159)	159	1.3	6.9	0.6	17.6	0.6	26.4	19.5	0.0	23.3	3.8	0.0
70歳～79歳 (n=222)	222	0.0	7.2	0.0	5.0	0.0	9.5	21.2	0.0	52.7	3.6	0.9
80歳以上 (n=99)	99	0.0	1.0	1.0	1.0	0.0	1.0	10.1	0.0	84.8	0.0	1.0
居住年数												
1年未満 (n=31)	31	0.0	6.5	0.0	38.7	3.2	9.7	16.1	9.7	16.1	0.0	0.0
1年～3年未満 (n=41)	41	0.0	4.9	0.0	51.2	7.3	14.6	9.8	2.4	4.9	4.9	0.0
3年～5年未満 (n=29)	29	0.0	10.3	0.0	69.0	6.9	3.4	6.9	0.0	0.0	3.4	0.0
5年～10年未満 (n=64)	64	1.6	3.1	1.6	37.5	9.4	15.6	10.9	3.1	14.1	3.1	0.0
10年～15年未満 (n=78)	78	0.0	2.6	1.3	35.9	5.1	20.5	7.7	2.6	21.8	2.6	0.0
15年～20年未満 (n=93)	93	0.0	3.2	0.0	31.2	7.5	25.8	9.7	11.8	9.7	1.1	0.0
20年～30年未満 (n=177)	177	0.6	6.8	0.6	32.2	3.4	24.9	8.5	2.3	18.1	2.3	0.6
30年～40年未満 (n=197)	197	0.5	3.6	0.0	18.8	3.6	16.8	12.2	0.0	39.6	4.1	1.0
40年～50年未満 (n=159)	159	1.3	5.7	0.6	15.1	2.5	9.4	21.4	0.0	40.9	2.5	0.6
50年以上 (n=92)	92	2.2	4.3	2.2	15.2	1.1	14.1	15.2	0.0	42.4	3.3	0.0

(7) 通勤地・通学地

- 「通勤・通学していない」が約3割。「自宅以外の市内」約1割、「川越市」「坂戸市」及び「県内の他の市町村」がそれぞれ約2割、「東京都内」が約1割

回答者の通勤地・通学地は、「自宅以外の市内」12.1% (117人)、「川越市」が8.0% (77人)、「坂戸市」が6.7% (65人)、「県内の他の市町村」が17.4% (168人)、「東京都内」が10.3% (100人)、「県外(東京以外)」が1.0% (10人)、「自宅」が5.8% (56人)、「通勤・通学していない」が28.8% (279人)、「その他」が2.6% (25人)となっています。



通勤地・通学地を回答者の基本属性（性別、年齢別、居住年数別）に基づき整理すると以下のとおりです。

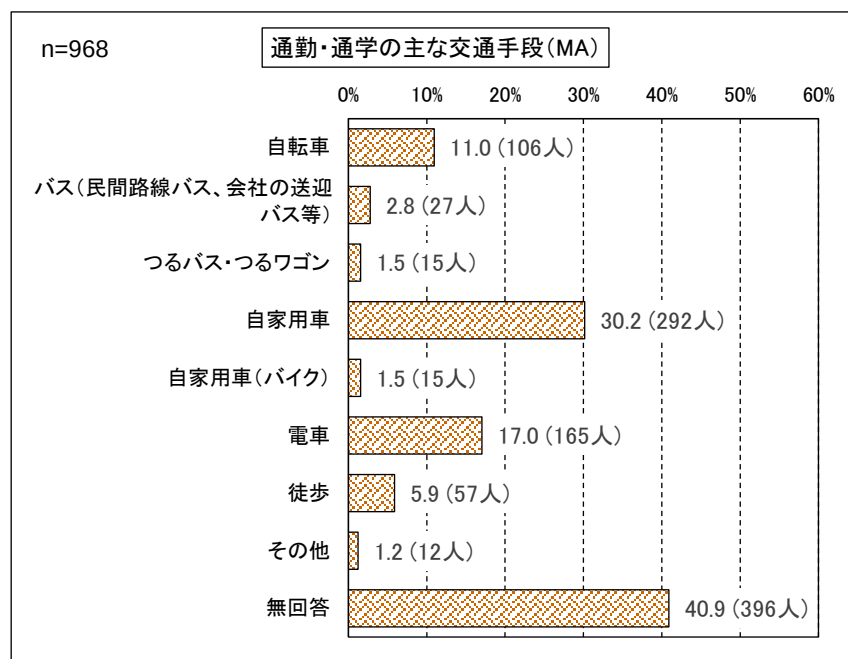
【通勤地・通学地〈性別・年齢別・居住年数別〉】

	計 (人)	(7)通勤地・通学地 (%)									
		自宅以外の市内	川越市	坂戸市	県内の他の市町村	東京都内	県外(東京以外)	自宅	通勤・通学していない	その他	無回答
全体(n=968)	968	12.1	8.0	6.7	17.4	10.3	1.0	5.8	28.8	2.6	7.3
性別											
男(n=411)	411	9.0	9.0	4.6	24.8	13.4	1.9	6.3	24.1	2.9	3.9
女(n=525)	525	15.0	7.0	8.6	12.0	8.0	0.4	5.3	32.2	2.3	9.1
年齢											
18歳～29歳(n=66)	66	7.6	16.7	9.1	27.3	30.3	3.0	1.5	3.0	1.5	0.0
30歳～39歳(n=99)	99	14.1	5.1	12.1	35.4	21.2	0.0	4.0	5.1	2.0	1.0
40歳～49歳(n=146)	146	17.8	13.7	6.2	25.3	18.5	1.4	2.7	11.6	2.1	0.7
50歳～59歳(n=169)	169	19.5	15.4	13.0	24.3	7.7	3.0	4.1	11.2	1.8	0.0
60歳～69歳(n=159)	159	17.0	3.8	6.3	11.9	8.8	0.0	8.2	33.3	2.5	8.2
70歳～79歳(n=222)	222	4.5	3.6	2.3	8.1	2.3	0.0	6.3	53.2	2.7	17.1
80歳以上(n=99)	99	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	13.1	62.6	6.1	15.2
居住年数											
1年未満(n=31)	31	6.5	9.7	0.0	29.0	22.6	0.0	3.2	25.8	0.0	3.2
1年～3年未満(n=41)	41	9.8	12.2	12.2	17.1	24.4	2.4	4.9	14.6	0.0	2.4
3年～5年未満(n=29)	29	10.3	20.7	17.2	24.1	13.8	0.0	6.9	6.9	0.0	0.0
5年～10年未満(n=64)	64	9.4	9.4	7.8	31.3	10.9	1.6	1.6	18.8	6.3	3.1
10年～15年未満(n=78)	78	19.2	9.0	0.0	20.5	16.7	2.6	1.3	21.8	2.6	6.4
15年～20年未満(n=93)	93	17.2	9.7	6.5	28.0	15.1	1.1	2.2	16.1	2.2	2.2
20年～30年未満(n=177)	177	15.8	10.2	11.9	21.5	7.3	1.1	5.6	21.5	2.3	2.8
30年～40年未満(n=197)	197	8.6	5.6	5.6	10.7	10.2	1.0	5.6	40.6	2.0	10.2
40年～50年未満(n=159)	159	9.4	3.1	4.4	10.7	5.0	0.6	6.9	43.4	3.8	12.6
50年以上(n=92)	92	12.0	6.5	4.3	7.6	4.3	0.0	16.3	34.8	3.3	10.9

(8) 通勤・通学の主な交通手段

●「自家用車」が約 3 割、「バス、電車等の公共交通」が約 2 割

回答者が通勤・通学で利用する主な交通手段は、「自転車を利用する」が 11.0% (106 人)、「バス (民間路線バス、会社の送迎バス等) を利用する」が 2.8% (27 人)、「つるバス・つるワゴンを利用する」が 1.5% (15 人)、「自家用車を利用する」が 30.2% (292 人)、「自家用車 (バイク) を利用する」が 1.5% (15 人)、「電車を利用する」が 17.0% (165 人)、「徒歩のみ」が 5.9% (57 人)、「その他」が 1.2% (12 人) となっています。



通勤・通学の主な交通手段を回答者の基本属性 (性別、年齢別、居住年数別) に基づき整理すると以下のとおりです。

【通勤・通学の主な交通手段 (性別・年齢別・居住年数別)】

		計（人）	(8)交通手段（％）								
			自転車	バス（民間路線バス、会社の送迎バス）	つるバス・つるワゴン	自家用車	自家用車（バイク）	電車	徒歩	その他	無回答
全体(n=537)		647	18.6	5.0	1.5	51.8	2.8	30.5	9.1	0.9	0.2
性別	男(n=258)	308	14.7	4.7	0.8	53.1	3.5	34.5	7.4	0.8	0.0
	女(n=268)	323	22.4	4.9	1.9	50.7	2.2	26.1	10.8	1.1	0.4
年齢	18歳～29歳(n=62)	78	27.4	6.5	1.6	25.8	3.2	48.4	11.3	1.6	0.0
	30歳～39歳(n=87)	107	25.3	6.9	1.1	41.4	0.0	35.6	12.6	0.0	0.0
	40歳～49歳(n=121)	143	17.4	3.3	0.8	60.3	1.7	24.8	6.6	2.5	0.8
	50歳～59歳(n=140)	166	15.7	2.9	2.1	60.0	4.3	25.0	7.9	0.7	0.0
	60歳～69歳(n=76)	92	11.8	6.6	1.3	56.6	5.3	30.3	9.2	0.0	0.0
	70歳～79歳(n=46)	56	17.4	6.5	0.0	52.2	2.2	32.6	10.9	0.0	0.0
	80歳以上(n=3)	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住年数	1年未満(n=21)	24	28.6	9.5	0.0	33.3	0.0	38.1	4.8	0.0	0.0
	1年～3年未満(n=32)	36	21.9	3.1	0.0	37.5	3.1	43.8	3.1	0.0	0.0
	3年～5年未満(n=25)	27	16.0	4.0	0.0	48.0	0.0	32.0	8.0	0.0	0.0
	5年～10年未満(n=45)	58	15.6	13.3	2.2	46.7	2.2	37.8	11.1	0.0	0.0
	10年～15年未満(n=53)	75	24.5	3.8	0.0	62.3	1.9	26.4	20.8	1.9	0.0
	15年～20年未満(n=72)	82	16.7	2.8	1.4	47.2	2.8	31.9	9.7	1.4	0.0
	20年～30年未満(n=120)	144	19.2	2.5	0.8	55.8	6.7	25.0	8.3	1.7	0.0
	30年～40年未満(n=82)	102	12.2	6.1	3.7	52.4	1.2	37.8	9.8	1.2	0.0
	40年～50年未満(n=53)	59	20.8	5.7	1.9	50.9	1.9	22.6	5.7	0.0	1.9
	50年以上(n=32)	38	21.9	6.3	3.1	62.5	0.0	21.9	3.1	0.0	0.0

2 回答結果の分析

〔鶴ヶ島市での居住意向について〕

■問1 あなたは、鶴ヶ島市が好きですか。(○は1つ)

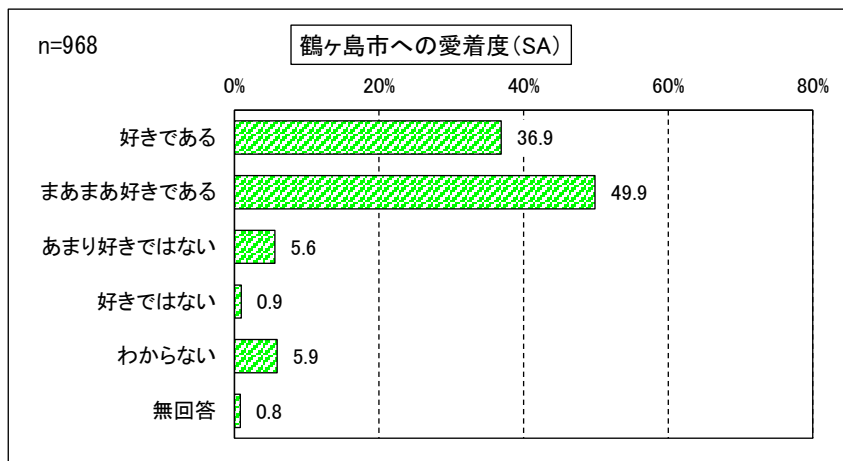
● 8割以上が“好きである”と回答。“好きではない”は6.5%にとどまる。

鶴ヶ島市への愛着度について、鶴ヶ島市が「好きである」と回答した割合は36.9%、「まあまあ好きである」は49.9%となっており、「好きである」と「まあまあ好きである」を合わせた“好きである”の割合は、86.8%に上っています。

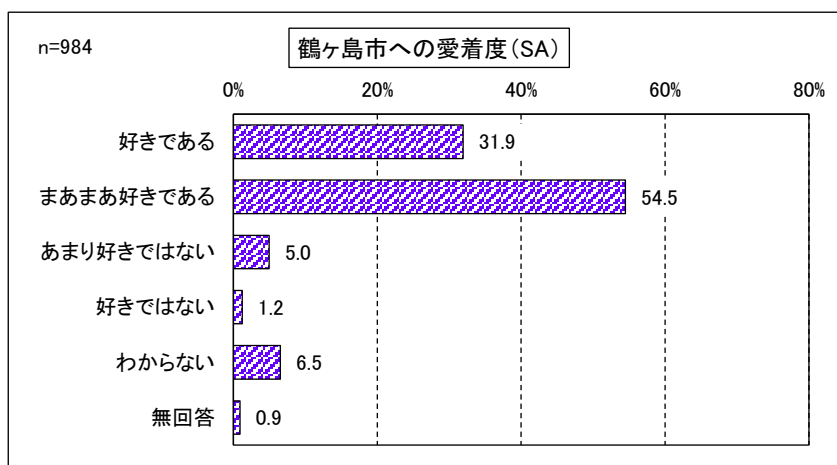
一方、「あまり好きではない」と「好きではない」を合わせた“好きではない”の割合は6.5%でした。

平成30年8月に実施した調査（以下、前回調査という。）と比較すると、“好きである”と“好きでない”の比率はほぼ同様ですが、“好きである”の内のより積極的な「好きである」が31.9%から36.9%へと5.0ポイント増加しています。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】 (年齢別)	：年齢別で傾向に大きな違いはなく、いずれの年代でも“好きである”が8割以上となっていますが、70～79歳、80歳以上では、特に多くなっています。一方、40～49歳では“好きではない”が比較的多く、約1割となっています。
【クロス分析】 (居住地区別)	：居住地区別においても概ね全体と同様の傾向にあります。西部第1では“好きではない”が比較的多く、約2割となっています。
【クロス分析】 (居住年数別)	：居住年数においても概ね全体と同様の傾向にあります。50年以上では“好きである”が更に多くなっています。一方、3年～5年では“好きではない”が比較的多くなっています。
【クロス分析】 (居住形態別) (職業別) (通勤地・通学地別)	：居住形態別、職業別、通勤地・通学地別においては、概ね全体と同様の傾向にあります。（母数が少ない属性を除く）

【鶴ヶ島市への愛着度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

				問1 鶴ヶ島市への愛着度 (%)							
				1	2	3	4	5	0		
		計 (人)	好きである	まあまあ好きである	あまり好きではない	好きではない	わからない	無回答	“好きである”	“好きではない”	
全体(n=968)		968	36.9	49.9	5.6	0.9	5.9	0.8	86.8	6.5	
性別	男(n=411)	411	37.2	48.4	7.1	1.0	5.6	0.7	85.6	8.0	
	女(n=525)	525	36.8	51.2	4.6	1.0	6.1	0.4	88.0	5.5	
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	33.3	56.1	1.5	0.0	9.1	0.0	89.4	1.5	
	30歳～39歳(n=99)	99	31.3	49.5	8.1	1.0	9.1	1.0	80.8	9.1	
	40歳～49歳(n=146)	146	35.6	49.3	8.2	2.1	4.8	0.0	84.9	10.3	
	50歳～59歳(n=169)	169	34.9	50.9	7.1	1.2	5.9	0.0	85.8	8.3	
	60歳～69歳(n=159)	159	37.7	49.1	4.4	0.0	8.2	0.6	86.8	4.4	
	70歳～79歳(n=222)	222	37.4	53.2	4.1	1.4	3.2	0.9	90.5	5.4	
	80歳以上(n=99)	99	48.5	39.4	5.1	0.0	5.1	2.0	87.9	5.1	
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	41.4	49.4	3.4	0.0	5.2	0.6	90.8	3.4	
	西部第1集計区(n=69)	69	34.8	42.0	8.7	7.2	7.2	0.0	76.8	15.9	
	西部第2集計区(n=120)	120	29.2	55.8	8.3	0.0	6.7	0.0	85.0	8.3	
	南部集計区(n=38)	38	42.1	44.7	7.9	0.0	5.3	0.0	86.8	7.9	
	藤金集計区(n=146)	146	37.7	51.4	4.8	0.0	6.2	0.0	89.0	4.8	
	東部第1集計区(n=153)	153	36.6	50.3	6.5	2.0	3.9	0.7	86.9	8.5	
	富士見集計区(n=139)	139	36.0	52.5	3.6	0.0	6.5	1.4	88.5	3.6	
	東部第2集計区(n=122)	122	39.3	47.5	4.9	0.8	6.6	0.8	86.9	5.7	
居住年数	1年未満(n=31)	31	22.6	58.1	3.2	0.0	16.1	0.0	80.6	3.2	
	1年～3年未満(n=41)	41	41.5	46.3	2.4	0.0	9.8	0.0	87.8	2.4	
	3年～5年未満(n=29)	29	24.1	51.7	10.3	0.0	13.8	0.0	75.9	10.3	
	5年～10年未満(n=64)	64	35.9	48.4	1.6	1.6	12.5	0.0	84.4	3.1	
	10年～15年未満(n=78)	78	38.5	44.9	7.7	1.3	7.7	0.0	83.3	9.0	
	15年～20年未満(n=93)	93	26.9	61.3	4.3	0.0	6.5	1.1	88.2	4.3	
	20年～30年未満(n=177)	177	39.5	49.2	7.9	0.0	2.8	0.6	88.7	7.9	
	30年～40年未満(n=197)	197	35.5	50.8	7.1	2.0	4.6	0.0	86.3	9.1	
	40年～50年未満(n=159)	159	33.3	52.8	5.7	1.9	5.0	1.3	86.2	7.5	
	50年以上(n=92)	92	57.6	38.0	1.1	0.0	1.1	2.2	95.7	1.1	

【鶴ヶ島市への愛着度〈居住形態別・職業別・通勤地・通学地別〉】

			問1 鶴ヶ島市への愛着度 (%)								
			1	2	3	4	5	0			
		計 (人)	好きである	まあまあ好きである	あまり好きではない	好きではない	わからない	無回答	“好きである”	“好きではない”	
全体(n=968)		968	36.9	49.9	5.6	0.9	5.9	0.8	86.8	6.5	
居住形態	持ち家(一戸建て)(n=636)	636	37.7	49.5	6.6	0.9	4.2	0.9	87.3	7.5	
	持ち家(マンション等集合住宅)(n=129)	129	35.7	54.3	3.9	0.0	6.2	0.0	89.9	3.9	
	民間借家(一戸建て)(n=7)	7	0.0	57.1	0.0	28.6	14.3	0.0	57.1	28.6	
	民間借家(アパート等集合住宅)(n=108)	108	36.1	49.1	2.8	0.9	11.1	0.0	85.2	3.7	
	都市再生機構(公団)・公営・公社等の賃貸住宅(n=46)	46	34.8	52.2	2.2	0.0	10.9	0.0	87.0	2.2	
	社宅・宿舍・家族寮(n=6)	6	50.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3	0.0	
	同居、間借り、住み込み、独身寮(n=26)	26	38.5	50.0	7.7	0.0	3.8	0.0	88.5	7.7	
職業	農業(n=7)	7	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	85.7	14.3	
	自営業(商業・サービス業等)(n=46)	46	39.1	45.7	10.9	0.0	4.3	0.0	84.8	10.9	
	自営業(製造業等)(n=6)	6	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	会社員・団体職員(n=266)	266	36.1	51.1	4.9	1.1	6.8	0.0	87.2	6.0	
	公務員(n=42)	42	38.1	47.6	7.1	0.0	7.1	0.0	85.7	7.1	
	パート・アルバイト・派遣社員(n=166)	166	34.3	50.0	7.8	0.6	7.2	0.0	84.3	8.4	
	家事専業(n=120)	120	35.8	53.3	3.3	1.7	5.0	0.8	89.2	5.0	
	学生(n=23)	23	34.8	60.9	0.0	0.0	4.3	0.0	95.7	0.0	
	無職(n=258)	258	38.8	48.1	4.7	1.2	5.4	1.9	86.8	5.8	
	その他(n=27)	27	37.0	48.1	11.1	0.0	3.7	0.0	85.2	11.1	
通勤地・通学地	自宅以外の市内(n=117)	117	36.8	52.1	8.5	0.9	1.7	0.0	88.9	9.4	
	川越市(n=77)	77	40.3	42.9	5.2	1.3	10.4	0.0	83.1	6.5	
	坂戸市(n=65)	65	38.5	55.4	1.5	0.0	4.6	0.0	93.8	1.5	
	県内の他の市町村(n=168)	168	34.5	48.2	7.1	1.2	8.9	0.0	82.7	8.3	
	東京都内(n=100)	100	34.0	51.0	8.0	0.0	7.0	0.0	85.0	8.0	
	県外(東京以外)(n=10)	10	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	自宅(n=56)	56	41.1	46.4	8.9	0.0	1.8	1.8	87.5	8.9	
	通勤・通学していない(n=279)	279	38.0	50.2	3.2	1.8	5.4	1.4	88.2	5.0	
	その他(n=25)	25	36.0	40.0	8.0	0.0	16.0	0.0	76.0	8.0	

■問2 あなたは、鶴ヶ島市の住みやすさについてどう思われますか。(○は1つ)

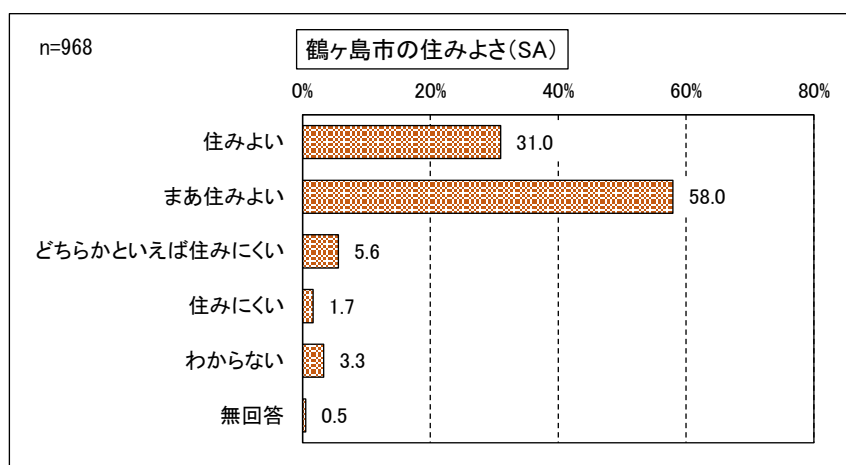
●約9割が“住みよい”と回答。“住みにくい”は7.3%にとどまる。

鶴ヶ島市の住みやすさについて、鶴ヶ島市は「住みよい」と回答した割合は31.0%、「まあ住みよい」は58.0%となっており、「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた“住みよい”の割合は、89.0%と9割近くになっています。

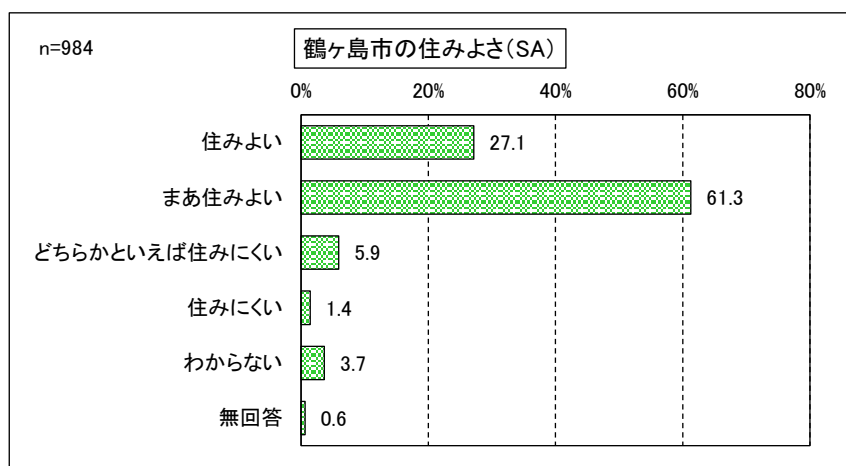
一方、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」を合わせた“住みにくい”の割合は7.3%でした。

前回調査と比較すると、前回調査の“住みよい”の割合は88.4%、“住みにくい”の割合は7.3%であり、ほぼ同様の結果でした。“住みよい”の内のより積極的な「住みよい」について見ると、前回調査では27.1%であったのに対して、今回調査では31.0%と増加しています。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】（年齢別）：年齢別で傾向い大きな違いはなく、いずれの年代でも“住みよい”が約 9 割と なっていますが、40～49 歳では“住みにくい”が比較的多く、約 1 割となっています。

【クロス分析】（居住地区別）：居住地区別においても概ね全体と同様の傾向にありますが、西部第 1 では“住 みよい”が比較的小なく、約 8 割にとどまっています。

【住みよさ〈性別・年齢別・居住地区別〉】

			問2 鶴ヶ島市の住みよさ (%)							
			1	2	3	4	5	0		
			計 (人)	住みよい	まあ住みよい	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	わからない		
全体(n=968)		968	31.0	58.0	5.6	1.7	3.3	0.5	88.9	7.2
性別	男(n=411)	411	31.9	56.7	5.4	2.2	3.6	0.2	88.6	7.5
	女(n=525)	525	31.0	58.9	5.5	1.3	2.9	0.4	89.9	6.9
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	31.8	59.1	6.1	0.0	3.0	0.0	90.9	6.1
	30歳～39歳(n=99)	99	25.3	63.6	5.1	2.0	4.0	0.0	88.9	7.1
	40歳～49歳(n=146)	146	32.2	54.1	6.8	3.4	3.4	0.0	86.3	10.3
	50歳～59歳(n=169)	169	36.7	52.7	5.9	2.4	2.4	0.0	89.3	8.3
	60歳～69歳(n=159)	159	28.3	61.0	5.0	0.6	4.4	0.6	89.3	5.7
	70歳～79歳(n=222)	222	29.7	61.7	4.1	1.8	2.7	0.0	91.4	5.9
	80歳以上(n=99)	99	32.3	54.5	7.1	0.0	4.0	2.0	86.9	7.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	37.4	55.7	4.0	0.0	2.9	0.0	93.1	4.0
	西部第1集計区(n=69)	69	24.6	52.2	10.1	7.2	5.8	0.0	76.8	17.4
	西部第2集計区(n=120)	120	24.2	61.7	8.3	2.5	2.5	0.8	85.8	10.8
	南部集計区(n=38)	38	31.6	63.2	2.6	0.0	2.6	0.0	94.7	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	31.5	59.6	4.1	0.7	4.1	0.0	91.1	4.8
	東部第1集計区(n=153)	153	28.8	59.5	5.9	2.0	3.9	0.0	88.2	7.8
	富士見集計区(n=139)	139	32.4	60.4	2.9	2.2	1.4	0.7	92.8	5.0
	東部第2集計区(n=122)	122	33.6	54.1	7.4	0.8	3.3	0.8	87.7	8.2

■問3 あなたは、将来も引き続き、鶴ヶ島市に住みたいと思いますか。(○は1つ)

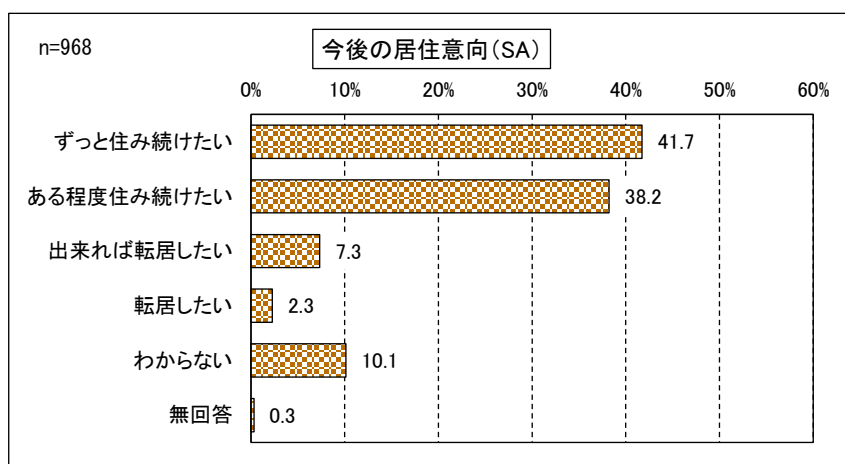
●“住み続けたい”が約8割、“転居したい”は約1割

今後の鶴ヶ島市での居住意向について、「ずっと住み続けたい」と回答した割合は41.7%、「ある程度住み続けたい」は38.2%となっており、「ずっと住み続けたい」と「ある程度住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”の割合は、79.9%と約8割になっています。

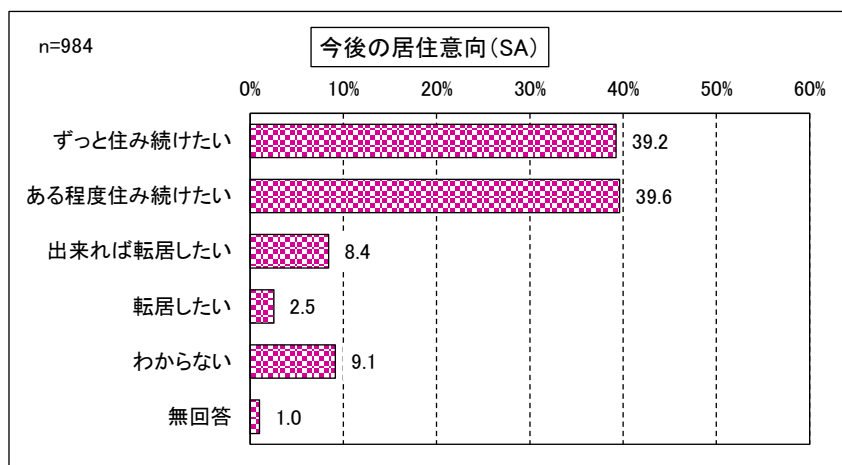
一方、「出来れば転居したい」と「転居したい」を合わせた“転居したい”の割合は9.6%でした。

前回調査と比較すると、前回調査では“住み続けたい”の割合は78.8%、“転居したい”の割合は10.9%であり、概ね同様の傾向でありましたが、今回調査では“住み続けたい”が若干増加し、“転居したい”が減少しています。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】（年齢別）：“住み続けたい”は年代が高いほど多く、年代が低いほど少なくなっています。60歳代以上では約9割を占めますが、40～49歳では約8割、30～39歳では約7割、18～29歳では約5割と少なくなり、18～29歳の“転居したい”は約3割となっています。

【クロス分析】（居住地区別）：居住地区別においても概ね全体と同様の傾向にありますが、西部第1では“住み続けたい”が比較的少なく、約7割となっています。

【今後の居住意向〈性別・年齢別・居住地域別〉】

		問3 今後の居住意向 (%)								
		計 (人)	1	2	3	4	5	6		
			ずっと住み続けたい	ある程度住み続けたい	出来れば転居したい	転居したい	わからない	無回答	“住み続けたい”	“転居したい”
全体(n=968)		968	41.7	38.2	7.3	2.3	10.1	0.3	80.0	9.6
性別	男(n=411)	411	44.0	36.0	7.5	1.5	10.7	0.2	80.0	9.0
	女(n=525)	525	40.6	40.8	6.9	3.0	8.8	0.0	81.3	9.9
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	15.2	36.4	21.2	7.6	19.7	0.0	51.5	28.8
	30歳～39歳(n=99)	99	30.3	44.4	10.1	3.0	12.1	0.0	74.7	13.1
	40歳～49歳(n=146)	146	30.8	46.6	7.5	2.7	12.3	0.0	77.4	10.3
	50歳～59歳(n=169)	169	35.5	42.6	6.5	3.6	11.8	0.0	78.1	10.1
	60歳～69歳(n=159)	159	46.5	39.6	3.1	1.3	9.4	0.0	86.2	4.4
	70歳～79歳(n=222)	222	52.7	34.7	5.0	0.9	6.8	0.0	87.4	5.9
	80歳以上(n=99)	99	65.7	20.2	8.1	0.0	5.1	1.0	85.9	8.1
居住	脚折集計区(n=174)	174	48.9	34.5	6.3	1.1	9.2	0.0	83.3	7.5
	西部第1集計区(n=69)	69	27.5	44.9	10.1	4.3	13.0	0.0	72.5	14.5
	西部第2集計区(n=120)	120	44.2	36.7	6.7	2.5	10.0	0.0	80.8	9.2
	南部集計区(n=38)	38	47.4	44.7	2.6	0.0	5.3	0.0	92.1	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	43.2	34.9	9.6	2.1	10.3	0.0	78.1	11.6
	東部第1集計区(n=153)	153	43.1	36.6	8.5	1.3	10.5	0.0	79.7	9.8
	富士見集計区(n=139)	139	39.6	42.4	5.8	2.2	10.1	0.0	82.0	7.9
	東部第2集計区(n=122)	122	35.2	42.6	6.6	4.1	10.7	0.8	77.9	10.7

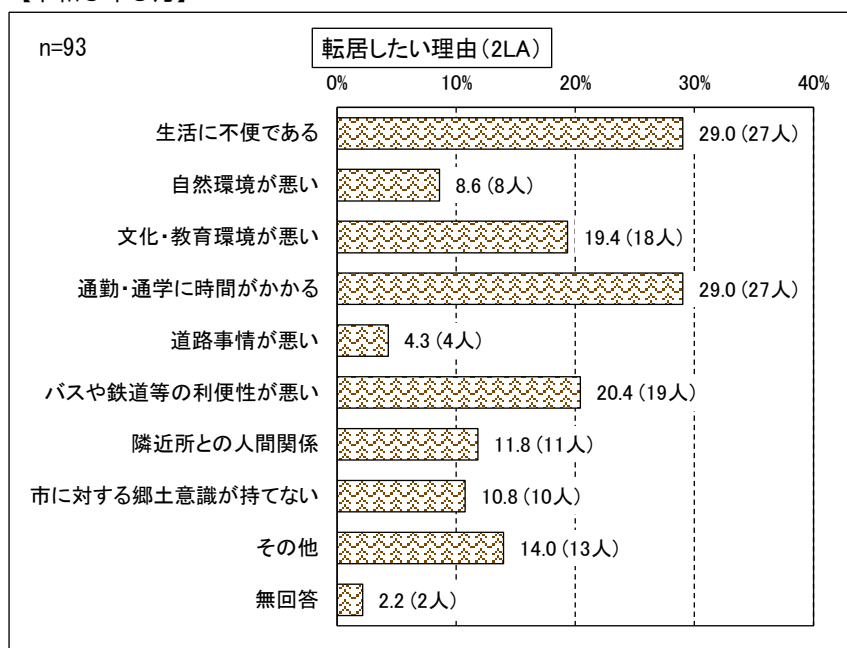
■問4 問3で「3 出来れば転居したい」「4 転居したい」と答えた方にお聞きします。転居したい理由は何ですか。(〇は2つまで)

- 「生活に不便である」、「通勤・通学に時間がかかる」がそれぞれ約 3 割、「文化・教育環境が悪い」、「バスや鉄道等の利便性が悪い」がそれぞれ約 2 割

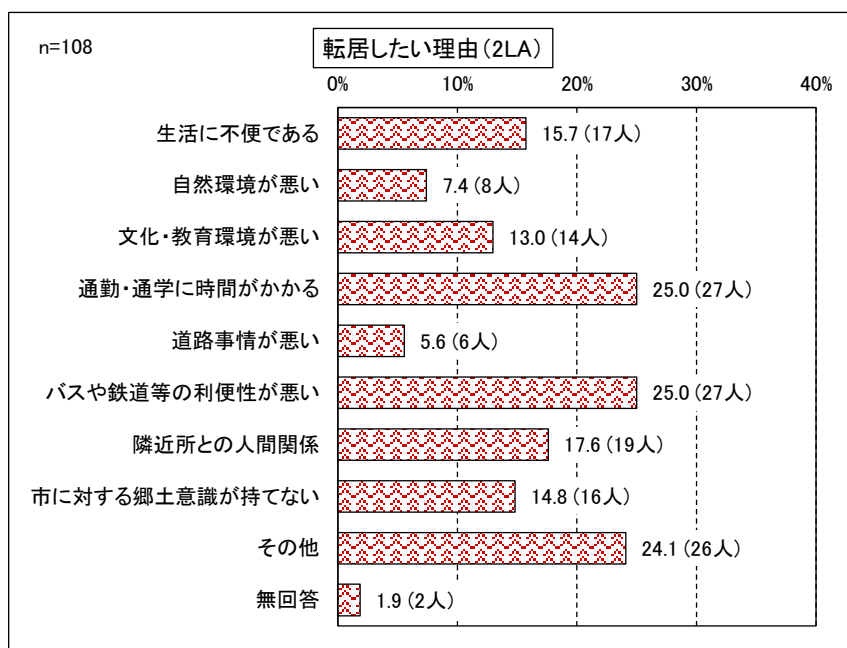
今回調査で「出来れば転居したい」と「転居したい」を合わせた回答者数 93 名に、転居したい理由を回答いただいたところ、「生活に不便である」、「通勤・通学に時間がかかる」がそれぞれ 29.0%と最も高く、続いて「バスや鉄道等の利便性が悪い」20.4%、「文化・教育環境が悪い」が 19.4%、でした。

前回調査から割合が増加した理由としては、「生活に不便である」、「通勤・通学に時間がかかる」、「文化・教育環境が悪い」、「自然環境が悪い」となっています。

【令和5年8月】



【平成 30 年 8 月】



上位3位について見ると、全体では「生活に不便である」「通勤・通学に時間がかかる」「バスや鉄道等の利便性が悪い」となっており、性別、年齢別、居住地区別のいずれの属性においても、概ね同様の傾向が見られます。

各属性において全体の傾向と異なる点としては、男性では「文化・教育環境が悪い」が上位となっており、40～49歳及び50～59歳では「文化・教育環境が悪い」、60～69歳では「道路事情が悪い」、70歳代以上では「隣近所との人間関係」が上位となっています。また、脚折では「隣近所との人間関係」、東部第1では「自然環境が悪い」、富士見では「市に対する郷土意識が持てない」が上位となっています。

【転居したい理由〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		計(人)	問4 転居したい理由 (%)									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
			生活に不便である	自然環境が悪い	文化・教育環境が悪い	通勤・通学に時間がかかる	道路事情が悪い	バスや鉄道等の利便性が悪い	隣近所との人間関係	市に対する郷土意識が持てない	その他	無回答
性別	全体(n=93)	139	29.0	8.6	19.4	29.0	4.3	20.4	11.8	10.8	14.0	2.2
	男(n=37)	51	29.7	8.1	21.6	21.6	5.4	10.8	8.1	10.8	21.6	0.0
	女(n=52)	82	25.0	9.6	19.2	36.5	3.8	23.1	15.4	11.5	9.6	3.8
年齢	18歳～29歳(n=19)	22	15.8	0.0	10.5	52.6	0.0	15.8	5.3	5.3	10.5	0.0
	30歳～39歳(n=13)	19	30.8	7.7	15.4	46.2	0.0	23.1	0.0	15.4	7.7	0.0
	40歳～49歳(n=15)	32	33.3	13.3	46.7	40.0	6.7	20.0	20.0	20.0	13.3	0.0
	50歳～59歳(n=17)	27	41.2	17.6	23.5	5.9	0.0	29.4	5.9	11.8	17.6	5.9
	60歳～69歳(n=7)	11	28.6	0.0	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0	42.9	0.0
	70歳～79歳(n=13)	18	23.1	15.4	0.0	15.4	7.7	23.1	23.1	15.4	7.7	7.7
	80歳以上(n=8)	8	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	12.5	0.0
居住地区	脚折集計区(n=13)	20	15.4	7.7	7.7	30.8	7.7	30.8	23.1	7.7	15.4	7.7
	西部第1集計区(n=10)	19	40.0	10.0	30.0	30.0	10.0	20.0	20.0	20.0	10.0	0.0
	西部第2集計区(n=11)	16	36.4	9.1	18.2	36.4	0.0	18.2	0.0	9.1	9.1	9.1
	南部集計区(n=1)	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	藤金集計区(n=17)	26	52.9	5.9	11.8	23.5	5.9	17.6	5.9	5.9	23.5	0.0
	東部第1集計区(n=15)	22	20.0	20.0	13.3	26.7	0.0	26.7	13.3	13.3	13.3	0.0
	富士見集計区(n=11)	17	18.2	9.1	54.5	27.3	0.0	18.2	9.1	18.2	0.0	0.0
	東部第2集計区(n=13)	15	23.1	0.0	15.4	38.5	7.7	0.0	7.7	0.0	23.1	0.0

※赤背景__上位1～3

【鶴ヶ島市の取り組みに対する満足度と重要度について】

■問5 次に示す鶴ヶ島市の取組について、あなたはどの程度満足していますか。1 から 40 の項目ごとに「5～1」の中から1つずつ選んで○をつけてください。

また、1 から 40 の項目の中から、今後、特に重要な取組であると思うものを5つまで選んで○をつけてください。

(※○を6以上つけると重要度の回答はすべて無効となりますので注意してください。)

◆満足度について

●満足度スコアが高い上位5項目は、「40 情報化の推進」、「26 商工業の振興と地域資源の活用」、「27 雇用の創出と就労対策の充実」、「39 情報発信・収集の充実」、「38 ファシリティマネジメントの推進」

40 施策の満足度スコア（“満足”－“不満”の割合）の上位5項目（満足度が高いもの）は、「40 情報化の推進」（14.5%）、「26 商工業の振興と地域資源の活用」（13.3%）、「27 雇用の創出と就労対策の充実」（9.5%）、「39 情報発信・収集の充実」（8.7%）、「38 ファシリティマネジメントの推進」（7.0%）となっています。

また、年齢別、居住地区別の上位5項目については、以下のとおりです。市全体での上位5項目の他に、「20 交通安全対策の充実」、「36 公共交通の充実」などが挙がっています。年齢別では18～29歳において、居住地域別では脚折、富士見地区においては、全般的に満足度スコアは低くなっています。

【満足度スコアの上位5施策〈年齢別〉】（満足度スコア：“満足”－“不満”の割合）

		上位1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=968)		40 情報化の推進 (14.5%)	26 商工業の振興と地域資源の活用 (13.3%)	27 雇用の創出と就労対策の充実 (9.5%)	39 情報発信・収集の充実 (8.7%)	38 ファシリティマネジメントの推進 (7.0%)
年齢別	18歳～29歳 (n=66)	40 情報化の推進 (7.6%)	20 交通安全対策の充実 (4.5%)	39 情報発信・収集の充実 (0.0%)	25 多文化交流の推進 (-1.5%)	7 未来を創り出す力を育む教育の推進 (-3.0%) 26 商工業の振興と地域資源の活用 (-3.0%)
	30歳～39歳 (n=99)	20 交通安全対策の充実 (10.1%) 26 商工業の振興と地域資源の活用 (10.1%) 36 公共交通の充実 (10.1%) 40 情報化の推進 (10.1%)				35 道路環境の整備 (7.1%)
	40歳～49歳 (n=146)	20 交通安全対策の充実 (14.4%)	40 情報化の推進 (11.0%)	39 情報発信・収集の充実 (10.3%)	27 雇用の創出と就労対策の充実 (7.5%)	10 歴史・文化の継承と芸術の振興 (6.8%) 26 商工業の振興と地域資源の活用 (6.8%)
	50歳～59歳 (n=169)	26 商工業の振興と地域資源の活用 (21.9%)	40 情報化の推進 (19.5%)	39 情報発信・収集の充実 (16.0%)	38 ファシリティマネジメントの推進 (15.4%)	27 雇用の創出と就労対策の充実 (12.4%)
	60歳～69歳 (n=159)	26 商工業の振興と地域資源の活用 (22.6%) 27 雇用の創出と就労対策の充実 (22.6%)	36 公共交通の充実 (17.0%)		38 ファシリティマネジメントの推進 (15.7%)	28 農業の振興 (13.8%)
	70歳～79歳 (n=222)	40 情報化の推進 (18.9%)	26 商工業の振興と地域資源の活用 (17.1%)	36 公共交通の充実 (13.1%)	27 雇用の創出と就労対策の充実 (12.6%)	38 ファシリティマネジメントの推進 (11.7%)

		上位1位	2位	3位	4位	5位
	80歳以上 (n=99)	40 情報化の推進 (12.1%)	26 商工業の振興と地域資源の活用 (1.0%) 27 雇用の創出と就労対策の充実 (1.0%)		10 歴史・文化の 継承と芸術の振 興 (0.0%)	6 障害や生きづら さを抱える人への 支援 (-1.0%)

※赤字は10%以上

【満足度スコアの上位5施策〈地区別〉】(満足度スコア：“満足”－“不満”の割合)

		上位1位	2位	3位	4位	5位
地区別	脚折 (n=174)	26 商工業の振興と地域資源の活用 (9.8%) 40 情報化の推進 (9.8%)		36 公共交通の充 実 (8.0%)	20 交通安全対策 の充実 (6.3%)	39 情報発信・収 集の充実 (4.0%)
	西部第1 (n=69)	26 商工業の振興 と地域資源の活 用 (26.1%)	39 情報発信・収集の充実 (23.2%) 40 情報化の推進 (23.2%)		27 雇用の創出と 就労対策の充実 (21.7%)	31 適正かつ合理 的な土地利用の 推進 (18.8%) 38 ファシリティ マネジメントの 推進 (18.8%)
	西部第2 (n=120)	26 商工業の振興 と地域資源の活 用 (16.7%)	28 農業の振興 (12.5%) 36 公共交通の充実 (12.5%) 40 情報化の推進 (12.5%)			35 道路環境の整 備 (10.8%)
	南部 (n=38)	31 適正かつ合理 的な土地利用の 推進 (21.1%)	16 地域コミュニティの充実 (18.4%) 20 交通安全対策の充実 (18.4%) 26 商工業の振興と地域資源の活用 (18.4%) 35 道路環境の整備 (18.4%) 38 ファシリティマネジメントの推進 (18.4%)			
	藤金 (n=146)	34 公園の整備と 緑化の推進 (22.6%)	40 情報化の推進 (19.9%)	39 情報発信・収 集の充実 (11.0%)	26 商工業の振興 と地域資源の活 用 (8.9%)	27 雇用の創出と 就労対策の充実 (6.8%)
	東部第1 (n=153)	40 情報化の推進 (19.0%)	26 商工業の振興 と地域資源の活 用 (15.0%)	34 公園の整備と 緑化の推進 (13.1%)	39 情報発信・収 集の充実 (11.1%)	27 雇用の創出と 就労対策の充実 (10.5%)
	富士見 (n=139)	27 雇用の創出と 就労対策の充実 (7.2%)	26 商工業の振興と地域資源の活用 (5.0%) 28 農業の振興 (5.0%)		40 情報化の推進 (4.3%)	10 歴史・文化の 継承と芸術の振 興 (4.3%)
	東部第2 (n=122)	27 雇用の創出と就労対策の充実 (20.5%) 40 情報化の推進 (20.5%)		26 商工業の振興 と地域資源の活 用 (18.9%)	36 公共交通の充 実 (15.6%)	10 歴史・文化の 継承と芸術の振 興 (14.8%) 20 交通安全対策 の充実 (14.8%) 37 持続可能な行 政経営の推進 (14.8%)

※赤字は10%以上

【参考：前回調査（平成30年度）での満足度スコア上位5施策】(満足度スコア：“満足”－“不満”の割合)

	上位1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=984)	上水道事業の充 実促進 (43.4%)	地域福祉の推進 (38.9%)	し尿処理事業の 適正運営の促進 (29.9%)	下水道事業の整 備促進 (27.8%)	緑化の推進 (25.8%)

※施策名は今回調査とは必ずしも一致しない

●満足度スコアの下位5項目は、「1 地域福祉の推進」、「19 消防・救急体制の充実」、「11 健康づくりの推進」、「22 消費者の安全確保」、「18 防災対策の充実」

40 施策の満足度スコア（“満足”－“不満”の割合）の下位5項目（満足度が低いもの）は、1 地域福祉の推進（-39.7%）、19 消防・救急体制の充実（-24.0%）、11 健康づくりの推進（-16.1%）、22 消費者の安全確保（-13.4%）、18 防災対策の充実（-12.9%）となっています。政策1 福祉分野における施策が多く挙がっています。

また、年齢別、居住地区別の下位5項目については、以下のとおりです。市全体での上位5項目の他に、「33 良好な住環境の推進」、「14 介護予防・介護サービスの充実」、「13 高齢者が安心できる生活の支援」などが挙がっています。

【満足度スコアの下位5施策〈年齢別〉】（満足度スコア：“満足”－“不満”の割合）

		下位1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=968)		1 地域福祉の推進（-39.7%）	19 消防・救急体制の充実（-24.0%）	11 健康づくりの推進（-16.1%）	22 消費者の安全確保（-13.4%）	18 防災対策の充実（-12.9%）
年齢別	18歳～29歳 (n=66)	1 地域福祉の推進（-59.1%）	11 健康づくりの推進（-37.9%） 33 良好な住環境の推進（-37.9%）	18 防災対策の充実（-36.4%）	13 高齢者が安心できる生活の支援（-31.8%） 19 消防・救急体制の充実（-31.8%）	
	30歳～39歳 (n=99)	1 地域福祉の推進（-31.3%）	14 介護予防・介護サービスの充実（-25.3%）	19 消防・救急体制の充実（-23.2%）	18 防災対策の充実（-21.2%）	13 高齢者が安心できる生活の支援（-21.2%）
	40歳～49歳 (n=146)	1 地域福祉の推進（-43.2%）	19 消防・救急体制の充実（-26.0%）	29 環境保全の推進（-15.1%） 33 良好な住環境の推進（-15.1%）		18 防災対策の充実（-13.7%）
	50歳～59歳 (n=169)	1 地域福祉の推進（-33.7%）	19 消防・救急体制の充実（-21.3%）	18 防災対策の充実（-18.3%）	11 健康づくりの推進（-13.0%）	22 消費者の安全確保（-12.4%）
	60歳～69歳 (n=159)	1 地域福祉の推進（-37.7%）	19 消防・救急体制の充実（-15.1%）	8 教育環境の充実（-11.3%）	3 子ども・家庭への支援の充実（-10.7%）	11 健康づくりの推進（-9.4%）
	70歳～79歳 (n=222)	1 地域福祉の推進（-39.2%）	19 消防・救急体制の充実（-20.3%）	11 健康づくりの推進（-19.4%）	15 医療保険・年金制度の適正な運営（-10.4%）	3 子ども・家庭への支援の充実（-9.0%）
	80歳以上 (n=99)	1 地域福祉の推進（-47.5%）	19 消防・救急体制の充実（-42.4%）	22 消費者の安全確保（-26.3%）	15 医療保険・年金制度の適正な運営（-24.2%）	3 子ども・家庭への支援の充実（-21.2%）

※赤字は-20%以下

【満足度スコアの下位5施策〈地区別〉】（満足度スコア：“満足”－“不満”の割合）

		下位1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=968)		1 地域福祉の推進 (-39.7%)	19 消防・救急体制の充実 (-24.0%)	11 健康づくりの推進 (-16.1%)	22 消費者の安全確保 (-13.4%)	18 防災対策の充実 (-12.9%)
地区別	脚折 (n=174)	1 地域福祉の推進 (-46.0%)	19 消防・救急体制の充実 (-28.7%)	22 消費者の安全確保 (-20.7%)	23 人権・平和意識の醸成 (-19.0%)	11 健康づくりの推進 (-16.7%)
	西部第1 (n=69)	1 地域福祉の推進 (-30.4%)	19 消防・救急体制の充実 (-18.8%)	12 地域保健・地域医療の充実 (-4.3%)	11 健康づくりの推進 (-2.9%)	18 防災対策の充実 (-1.4%)
	西部第2 (n=120)	1 地域福祉の推進 (-40.0%)	19 消防・救急体制の充実 (-23.3%)	18 防災対策の充実 (-17.5%)	15 医療保険・年金制度の適正な運営 (-15.0%)	11 健康づくりの推進 (-12.5%)
	南部 (n=38)	19 消防・救急体制の充実 (-34.2%)	11 健康づくりの推進 (-23.7%)	5 幼児教育・保育の充実 (-21.1%)	1 地域福祉の推進 (-18.4%) 22 消費者の安全確保 (-18.4%)	
	藤金 (n=146)	1 地域福祉の推進 (-44.5%)	19 消防・救急体制の充実 (-30.8%)	22 消費者の安全確保 (-24.0%)	11 健康づくりの推進 (-19.9%)	18 防災対策の充実 (-17.1%)
	東部第1 (n=153)	1 地域福祉の推進 (-35.9%)	11 健康づくりの推進 (-17.0%)	19 消防・救急体制の充実 (-14.4%)	15 医療保険・年金制度の適正な運営 (-12.4%)	3 子ども・家庭への支援の充実 (-10.5%)
	富士見 (n=139)	1 地域福祉の推進 (-45.3%)	34 公園の整備と緑化の推進 (-31.7%)	19 消防・救急体制の充実 (-29.5%)	11 健康づくりの推進 (-23.7%) 22 消費者の安全確保 (-23.7%)	
	東部第2 (n=122)	1 地域福祉の推進 (-37.7%)	29 環境保全の推進 (-17.2%)	19 消防・救急体制の充実 (-15.6%) 34 公園の整備と緑化の推進 (-15.6%)		11 健康づくりの推進 (-10.7%)

※赤字は-20%以下

【参考：前回調査（平成30年度）での満足度スコア下位5施策】（満足度スコア：“満足”－“不満”の割合）

		下位1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=984)		就労対策の充実 (-19.7%)	商工業の振興 (-16.6%)	計画的で効率的な行政運営の推進 (-12.9%)	公共交通の充実 (-12.0%)	適正な人事管理と人材の育成 (-11.9%)

※施策名は今回調査とは必ずしも一致しない

《政策1 安心して暮らせるまち（福祉）》

●6 施策中、満足度スコア（“満足”－“不満”）が10%以上はなし、マイナス10%以上は「1 地域福祉の推進」

「安心して暮らせるまち（福祉）」に関する6項目について、「満足」から「不満」の5段階で評価いただいたところ、「満足」及び「まあ満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」及び「不満」を合わせた“不満”の回答割合は以下のとおりです。

併せて、満足”の回答割合から“不満”の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

【“満足”と“不満”の回答割合、“満足”－“不満”の回答割合】

単位：％

項 目	“満足”	“不満”	“満足” － “不満”
1 地域福祉の推進	7.6	47.3	-39.7
2 生活の安定と自立への支援	12.5	17.7	-5.2
3 子ども・家庭への支援の充実	12.9	22.7	-9.8
4 地域連携による子育て支援の充実	13.9	18.9	-5.0
5 幼児教育・保育の充実	14.9	18.7	-3.8
6 障害や生きづらさを抱える人への支援	16.6	13.9	2.7

“満足”の回答割合が高い上位5項目は、

6 障害や生きづらさを抱える人への支援	16.6%
5 幼児教育・保育の充実	14.9%
4 地域連携による子育て支援の充実	13.9%
3 子ども・家庭への支援の充実	12.9%
2 生活の安定と自立への支援	12.5%

であり、“不満”の回答割合が高い上位5項目は、

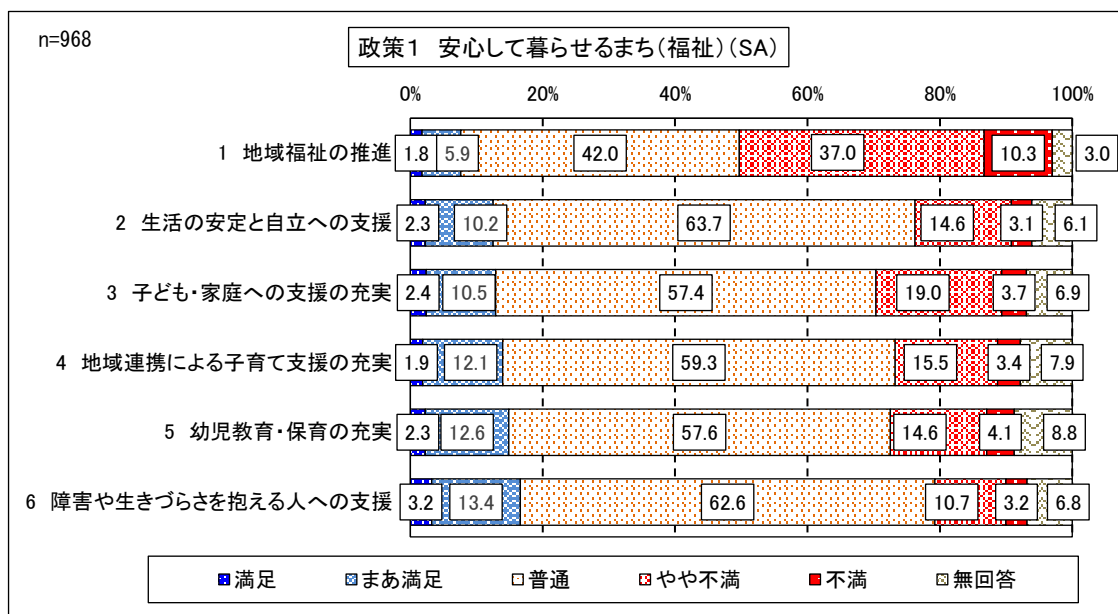
1 地域福祉の推進	47.3%
3 子ども・家庭への支援の充実	22.7%
4 地域連携による子育て支援の充実	18.9%
5 幼児教育・保育の充実	18.7%
2 生活の安定と自立への支援	17.7%

となっています。

また、“満足”から“不満”を減じた回答割合が高い（“満足”の回答割合が高い）上位5項目は、

6 障害や生きづらさを抱える人への支援	2.7%
5 幼児教育・保育の充実	-3.8%
4 地域連携による子育て支援の充実	-5.0%
2 生活の安定と自立への支援	-5.2%
3 子ども・家庭への支援の充実	-9.8%

となっています。

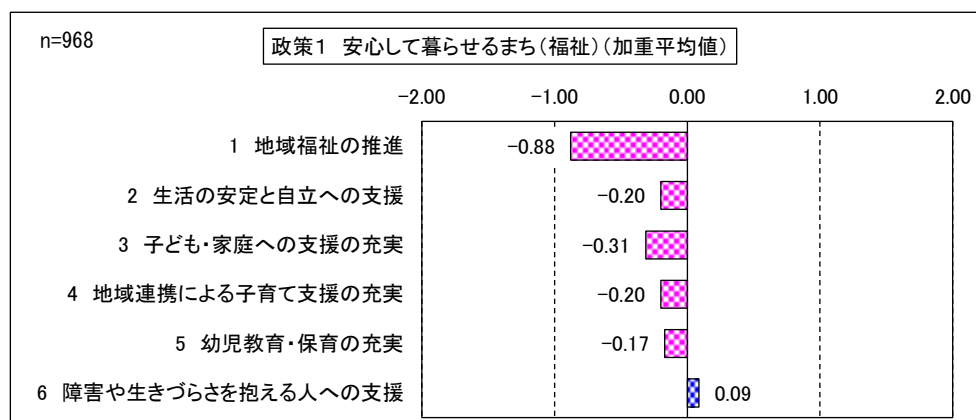


【加重平均】

「安心して暮らせるまち(福祉)」に関する6項目の回答から加重平均値を算出すると、上位5項目は、

6 障害や生きづらさを抱える人への支援	0.09
5 幼児教育・保育の充実	-0.17
2 生活の安定と自立への支援	-0.20
4 地域連携による子育て支援の充実	-0.20
3 子ども・家庭への支援の充実	-0.31

となっています。



政策１：福祉分野の６施策のうち、全体で上位５位以内（満足度が高い）の施策はなく、下位５位以内（満足度が低い）に「１ 地域福祉の推進」があります。年齢別、地区別から見た各施策の満足度の主な傾向については、以下のとおりです。

【クロス分析】 （年齢別）	：「１ 地域福祉の推進」については、全年代で満足度スコアはマイナスとなっている中で、特に 18～29 歳の“不満”は約 6 割と多く、満足度スコアは約マイナス 6 割と低くなっています。 ：「２ 生活の安定と自立への支援」については、18～29 歳の“不満”は約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「３ 子ども・家庭への支援の充実」については、ほぼ全年代で満足度スコアがマイナスとなっている中で、30～39 歳、40～49 歳の“満足”は約 2 割と多くなっています。一方、18～29 歳の“不満”は約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「４ 地域連携による子育て支援の充実」については、ほぼ全年代で満足度スコアがマイナスとなっている中で、30～39 歳、40～49 歳の“満足”は約 2 割と多くなっています。 ：「５ 幼児教育・保育の充実」については、ほぼ全年代で満足度スコアがマイナスとなっている中で、特に 18～29 歳の“不満”は約 3 割と多くなっています。30～39 歳では“満足”と“不満”がいずれも約 3 割と拮抗しています。 ：「６ 障害や生きづらさを抱える人への支援」については、18～29 歳の“不満”は約 2 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。
【クロス分析】 （居住地区別）	：「３ 子ども・家庭への支援の充実」については、ほぼ全地区で満足度スコアがマイナスとなっている中で、西部第 1 の“満足”は約 2 割と多くなっています。一方、富士見では“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「５ 幼児教育・保育の充実」については、ほぼ全地区で満足度スコアがマイナスとなっている中で、特に南部の“不満”は約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「６ 障害や生きづらさを抱える人への支援」については、西部第 2 の満足度スコアは約マイナス 1 割と低くなっています。

【政策1 安心して暮らせるまち（福祉）の満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

〔1 地域福祉の推進〕

		計（人）	問5-1 地域福祉の推進（％）							"満足 －不満"		
			1	2	3	4	5	0				
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"		
性別	全体(n=968)	968	1.8	5.9	42.0	37.0	10.3	3.0	7.6	47.3	-39.7	
	男(n=411)	411	2.4	5.8	41.6	37.7	10.0	2.4	8.3	47.7	-39.4	
	女(n=525)	525	1.1	5.7	41.9	37.7	10.7	2.9	6.9	48.4	-41.5	
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	1.5	37.9	37.9	22.7	0.0	1.5	60.6	-59.1	
	30歳～39歳(n=99)	99	1.0	10.1	45.5	31.3	11.1	1.0	11.1	42.4	-31.3	
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	4.1	39.0	41.8	10.3	0.0	8.9	52.1	-43.2	
	50歳～59歳(n=169)	169	1.8	7.1	46.2	30.8	11.8	2.4	8.9	42.6	-33.7	
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	4.4	45.9	37.7	6.3	3.8	6.3	44.0	-37.7	
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	6.3	43.2	41.0	5.4	3.2	7.2	46.4	-39.2	
	80歳以上(n=99)	99	1.0	5.1	31.3	37.4	16.2	9.1	6.1	53.5	-47.5	
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	6.9	37.9	43.7	9.8	1.1	7.5	53.4	-46.0	
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	4.3	47.8	29.0	11.6	1.4	10.1	40.6	-30.4	
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	5.0	42.5	39.2	7.5	4.2	6.7	46.7	-40.0	
	南部集計区(n=38)	38	5.3	5.3	57.9	23.7	5.3	2.6	10.5	28.9	-18.4	
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	4.1	40.4	37.0	13.0	4.1	5.5	50.0	-44.5	
	東部第1集計区(n=153)	153	2.0	8.5	40.5	35.9	10.5	2.6	10.5	46.4	-35.9	
	富士見集計区(n=139)	139	0.0	5.8	41.0	41.7	9.4	2.2	5.8	51.1	-45.3	
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	4.1	45.1	32.0	12.3	4.1	6.6	44.3	-37.7	

〔2 生活の安定と自立への支援〕

		計（人）	問5-2 生活の安定と自立への支援（％）						"満足		
			1	2	3	4	5	0	"満足"	"不満"	－不満"
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答			
全体(n=968)		968	2.3	10.2	63.7	14.6	3.1	6.1	12.5	17.7	-5.2
性別	男(n=411)	411	2.4	11.2	62.8	15.8	2.9	4.9	13.6	18.7	-5.1
	女(n=525)	525	2.1	9.3	64.8	14.3	3.0	6.5	11.4	17.3	-5.9
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	7.6	60.6	21.2	10.6	0.0	7.6	31.8	-24.2
	30歳～39歳(n=99)	99	4.0	12.1	62.6	14.1	7.1	0.0	16.2	21.2	-5.1
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	6.8	63.7	19.9	3.4	1.4	11.6	23.3	-11.6
	50歳～59歳(n=169)	169	2.4	16.0	62.1	13.6	2.4	3.6	18.3	16.0	2.4
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	10.7	69.2	13.8	0.0	4.4	12.6	13.8	-1.3
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	8.6	69.4	10.4	1.4	9.5	9.5	11.7	-2.3
	80歳以上(n=99)	99	2.0	7.1	51.5	15.2	3.0	21.2	9.1	18.2	-9.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	8.6	64.9	20.7	0.6	4.6	9.2	21.3	-12.1
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	14.5	52.2	17.4	4.3	5.8	20.3	21.7	-1.4
	西部第2集計区(n=120)	120	2.5	7.5	63.3	15.0	4.2	7.5	10.0	19.2	-9.2
	南部集計区(n=38)	38	2.6	7.9	73.7	7.9	0.0	7.9	10.5	7.9	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	11.0	65.1	11.0	5.5	6.8	11.6	16.4	-4.8
	東部第1集計区(n=153)	153	3.3	11.1	64.1	11.8	3.9	5.9	14.4	15.7	-1.3
	富士見集計区(n=139)	139	0.0	9.4	66.2	18.7	2.2	3.6	9.4	20.9	-11.5
	東部第2集計区(n=122)	122	5.7	11.5	63.1	9.8	2.5	7.4	17.2	12.3	4.9

〔3 子ども・家庭への支援の充実〕

		計（人）	問5-3 子ども・家庭への支援の充実（％）						"満足 －不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	－不満"
全体(n=968)		968	2.4	10.5	57.4	19.0	3.7	6.9	12.9	22.7	-9.8
性別	男(n=411)	411	2.4	12.7	54.7	21.4	3.4	5.4	15.1	24.8	-9.7
	女(n=525)	525	2.5	9.0	59.4	17.7	3.8	7.6	11.4	21.5	-10.1
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	9.1	59.1	25.8	4.5	0.0	10.6	30.3	-19.7
	30歳～39歳(n=99)	99	5.1	19.2	50.5	17.2	6.1	2.0	24.2	23.2	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	6.2	15.8	50.0	18.5	8.2	1.4	21.9	26.7	-4.8
	50歳～59歳(n=169)	169	4.1	10.7	56.8	22.5	2.4	3.6	14.8	24.9	-10.1
	60歳～69歳(n=159)	159	0.6	6.9	68.6	15.7	2.5	5.7	7.5	18.2	-10.7
	70歳～79歳(n=222)	222	0.0	9.5	60.8	17.6	0.9	11.3	9.5	18.5	-9.0
	80歳以上(n=99)	99	0.0	3.0	52.5	20.2	4.0	20.2	3.0	24.2	-21.2
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	1.7	13.2	53.4	23.6	2.9	5.2	14.9	26.4	-11.5
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	15.9	53.6	11.6	5.8	7.2	21.7	17.4	4.3
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	11.7	61.7	14.2	3.3	7.5	13.3	17.5	-4.2
	南部集計区(n=38)	38	0.0	2.6	71.1	15.8	2.6	7.9	2.6	18.4	-15.8
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	13.7	56.8	17.1	4.8	6.8	14.4	21.9	-7.5
	東部第1集計区(n=153)	153	2.6	9.8	56.9	18.3	4.6	7.8	12.4	22.9	-10.5
	富士見集計区(n=139)	139	3.6	5.0	57.6	25.9	2.9	5.0	8.6	28.8	-20.1
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	9.0	59.0	18.9	2.5	8.2	11.5	21.3	-9.8

〔4 地域連携による子育て支援の充実〕

		計（人）	問5-4 地域連携による子育て支援の充実（%）						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	1.9	12.1	59.3	15.5	3.4	7.9	13.9	18.9	-5.0
性別	男(n=411)	411	1.9	11.9	60.1	17.5	2.9	5.6	13.9	20.4	-6.6
	女(n=525)	525	1.9	12.0	59.2	14.3	3.6	9.0	13.9	17.9	-4.0
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	15.2	60.6	18.2	6.1	0.0	15.2	24.2	-9.1
	30歳～39歳(n=99)	99	5.1	18.2	51.5	17.2	6.1	2.0	23.2	23.2	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	16.4	53.4	15.8	6.8	2.7	21.2	22.6	-1.4
	50歳～59歳(n=169)	169	2.4	11.8	64.5	13.6	3.6	4.1	14.2	17.2	-3.0
	60歳～69歳(n=159)	159	1.3	8.8	66.7	17.0	0.6	5.7	10.1	17.6	-7.5
	70歳～79歳(n=222)	222	0.0	10.8	63.1	12.2	0.9	13.1	10.8	13.1	-2.3
	80歳以上(n=99)	99	0.0	5.1	48.5	20.2	3.0	23.2	5.1	23.2	-18.2
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	13.2	61.5	17.8	1.7	5.2	13.8	19.5	-5.7
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	10.1	59.4	11.6	5.8	7.2	15.9	17.4	-1.4
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	11.7	60.0	11.7	4.2	10.8	13.3	15.8	-2.5
	南部集計区(n=38)	38	0.0	5.3	68.4	13.2	2.6	10.5	5.3	15.8	-10.5
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	17.1	56.8	13.0	3.4	8.2	18.5	16.4	2.1
	東部第1集計区(n=153)	153	2.0	11.8	58.2	15.7	4.6	7.8	13.7	20.3	-6.5
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	10.8	56.8	21.6	2.9	5.8	12.9	24.5	-11.5
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	10.7	60.7	15.6	2.5	9.0	12.3	18.0	-5.7

〔5 幼児教育・保育の充実〕

		計（人）	問5-5 幼児教育・保育の充実（%）						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.3	12.6	57.6	14.6	4.1	8.8	14.9	18.7	-3.8
性別	男(n=411)	411	2.7	12.2	57.9	17.0	3.2	7.1	14.8	20.2	-5.4
	女(n=525)	525	2.1	12.2	58.5	13.0	4.8	9.5	14.3	17.7	-3.4
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	16.7	56.1	19.7	7.6	0.0	16.7	27.3	-10.6
	30歳～39歳(n=99)	99	11.1	15.2	45.5	18.2	8.1	2.0	26.3	26.3	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	5.5	14.4	54.1	17.1	7.5	1.4	19.9	24.7	-4.8
	50歳～59歳(n=169)	169	1.2	13.0	64.5	13.0	4.7	3.6	14.2	17.8	-3.6
	60歳～69歳(n=159)	159	0.0	11.9	66.7	13.8	1.3	6.3	11.9	15.1	-3.1
	70歳～79歳(n=222)	222	0.0	11.7	60.4	12.2	0.9	14.9	11.7	13.1	-1.4
	80歳以上(n=99)	99	1.0	6.1	47.5	13.1	3.0	29.3	7.1	16.2	-9.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	1.7	14.4	59.2	17.8	1.1	5.7	16.1	19.0	-2.9
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	11.6	58.0	8.7	5.8	10.1	17.4	14.5	2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	0.8	11.7	58.3	14.2	4.2	10.8	12.5	18.3	-5.8
	南部集計区(n=38)	38	0.0	7.9	55.3	18.4	10.5	7.9	7.9	28.9	-21.1
	藤金集計区(n=146)	146	2.1	14.4	56.8	10.3	6.2	10.3	16.4	16.4	0.0
	東部第1集計区(n=153)	153	2.0	13.7	56.2	15.7	3.9	8.5	15.7	19.6	-3.9
	富士見集計区(n=139)	139	3.6	10.1	55.4	20.1	2.9	7.9	13.7	23.0	-9.4
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	12.3	62.3	10.7	4.1	9.0	13.9	14.8	-0.8

〔6 障害や生きづらさを抱える人への支援〕

		計（人）	問5-6 障害や生きづらさを抱える人への支援（%）						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	3.2	13.4	62.6	10.7	3.2	6.8	16.6	13.9	2.7
性別	男(n=411)	411	2.7	13.9	64.5	11.2	3.2	4.6	16.5	14.4	2.2
	女(n=525)	525	3.4	13.0	61.9	10.9	3.0	7.8	16.4	13.9	2.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	9.1	66.7	18.2	6.1	0.0	9.1	24.2	-15.2
	30歳～39歳(n=99)	99	5.1	10.1	72.7	7.1	5.1	0.0	15.2	12.1	3.0
	40歳～49歳(n=146)	146	6.8	11.6	63.0	13.0	4.8	0.7	18.5	17.8	0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	4.1	15.4	62.1	11.2	3.6	3.6	19.5	14.8	4.7
	60歳～69歳(n=159)	159	1.3	16.4	64.8	11.9	0.6	5.0	17.6	12.6	5.0
	70歳～79歳(n=222)	222	1.8	14.9	62.6	7.7	1.4	11.7	16.7	9.0	7.7
	80歳以上(n=99)	99	2.0	12.1	47.5	11.1	4.0	23.2	14.1	15.2	-1.0
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	2.9	12.6	67.2	11.5	1.7	4.0	15.5	13.2	2.3
	西部第1集計区(n=69)	69	7.2	15.9	56.5	10.1	4.3	5.8	23.2	14.5	8.7
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	6.7	67.5	11.7	4.2	8.3	8.3	15.8	-7.5
	南部集計区(n=38)	38	0.0	13.2	71.1	5.3	2.6	7.9	13.2	7.9	5.3
	藤金集計区(n=146)	146	2.1	12.3	63.7	7.5	6.2	8.2	14.4	13.7	0.7
	東部第1集計区(n=153)	153	3.9	20.3	54.2	12.4	3.3	5.9	24.2	15.7	8.5
	富士見集計区(n=139)	139	3.6	7.9	66.2	15.1	0.7	6.5	11.5	15.8	-4.3
	東部第2集計区(n=122)	122	3.3	18.9	59.8	8.2	2.5	7.4	22.1	10.7	11.5

<<政策2 豊かな人が育つまち（教育・文化）>>

●4 施策中、満足度スコアが 10%以上はなし、マイナス 10%以上もなし。

「豊かな人が育つまち（教育・文化）」に関する 4 項目について、「満足」から「不満」の 5 段階で評価いただいたところ、「満足」及び「まあ満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」及び「不満」を合わせた“不満”の回答割合は以下のとおりです。

併せて、満足”の回答割合から“不満”の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

【“満足”と“不満”の回答割合、“満足”－“不満”の回答割合】

単位：％

項 目	“満足”	“不満”	“満足” － “不満”
7 未来を創り出す力を育む教育の推進	15.7	15.3	0.4
8 教育環境の充実	13.3	22.3	-9.0
9 生涯学習・スポーツの振興	16.3	18.6	-2.3
10 歴史・文化の継承と芸術の振興	21.0	16.1	4.9

“満足”の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

10 歴史・文化の継承と芸術の振興	21.0%
9 生涯学習・スポーツの振興	16.3%
7 未来を創り出す力を育む教育の推進	15.7%
8 教育環境の充実	13.3%

であり、“不満”の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

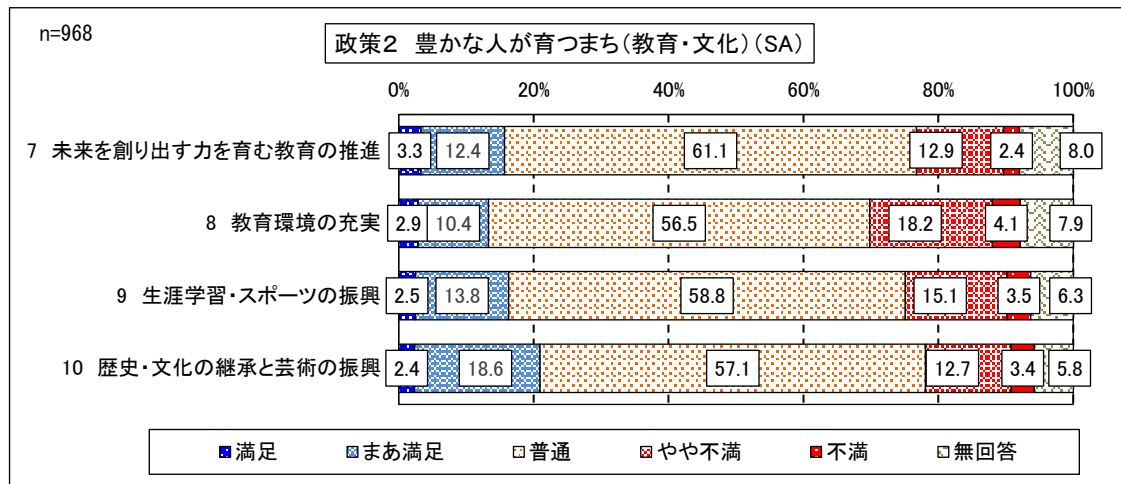
8 教育環境の充実	22.3%
9 生涯学習・スポーツの振興	18.6%
10 歴史・文化の継承と芸術の振興	16.1%
7 未来を創り出す力を育む教育の推進	15.3%

となっています。

また、“満足”から“不満”を減じた回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

10 歴史・文化の継承と芸術の振興	4.9%
7 未来を創り出す力を育む教育の推進	0.4%
9 生涯学習・スポーツの振興	-2.3%
8 教育環境の充実	-9.0%

となっています。

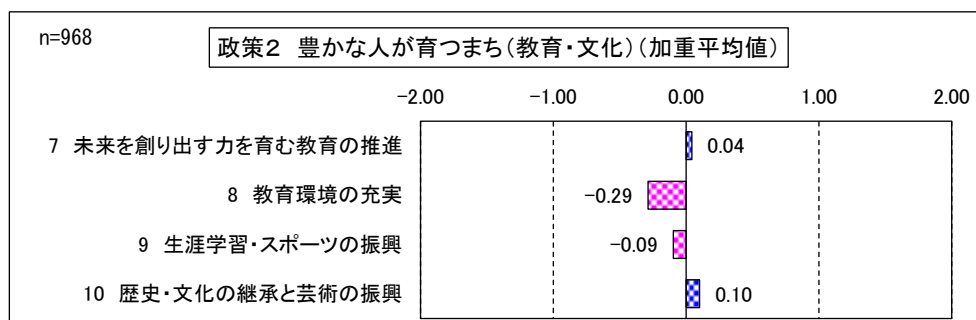


【加重平均】

「豊かな人が育つまち（教育・文化）」に関する4項目の回答から加重平均値を算出し、高い項目から低い項目に並べると、

10 歴史・文化の継承と芸術の振興	0.10
7 未来を創り出す力を育む教育の推進	0.04
9 生涯学習・スポーツの振興	-0.09
8 教育環境の充実	-0.29

となっています。



政策2：教育・文化分野の4施策のうち、全体で上位5位以内（満足度が高い）の施策あるいは下位5位以内（満足度が低い）の施策のいずれもありません。年齢別、地区別から見た各施策の満足度の主な傾向については、以下のとおりです。

【クロス分析】（年齢別）

- 「7 未来を創り出す力を育む教育の推進」については、30～39 歳の“満足”は約 3 割と多くなっています。
- 「8 教育環境の充実」については、30～39 歳、40～49 歳の“満足”は 2～3 割と多く、満足度スコアもプラスとなっています。一方 18～29 歳では“不満”は約 4 割と多く、満足度スコアは約マイナス 3 割と低くなっています。
- 「9 生涯学習・スポーツの振興」については、50～59 歳の“満足”は約 2 割と多く、満足度スコアはプラスとなっています。一方、18～29 歳では“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。
- 「10 歴史・文化の継承と芸術の振興」については、18～29 歳の“不満”は約 2 割と多く、満足度スコアは約マイナス 1 割と低くなっています。
- 「5 幼児教育・保育の充実」については、18～29 歳の“不満”が約 3 割と多くなっています。30～39 歳では“満足”と“不満”がいずれも約 3 割と拮抗しています。
- 「6 障害や生きづらさを抱える人への支援」については、18～29 歳の“不満”が約 2 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。

【クロス分析】（居住地区別）

- 「7 未来を創り出す力を育む教育の推進」については、西部第 1 の“満足”が多く、満足度スコアは約 1 割と高くなっています。富士見では満足度スコアが約マイナス 1 割と低くなっています。
- 「8 教育環境の充実」については、西部第 1 の“満足”が約 2 割と多く、満足度スコアもプラスとなっています。
- 「9 生涯学習・スポーツの振興」については、西部第 1 と東部第 1 で“満足”は約 2～3 割と多く、満足度スコアもプラスとなっています。
- 「10 歴史・文化の継承と芸術の振興」については、西部第 1、東武第 2 での満足度スコアは約 1～2 割と高くなっています。一方、脚折では満足度スコアは約マイナス 1 割と低くなっています。

【政策 2 豊かな人が育つまち（教育・文化）の満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

〔7 未来を創り出す力を育む教育の推進〕

		問5-7 未来を創り出す力を育む教育の推進 (%)									
		1	2	3	4	5	0		"満足"		
		計 (人)	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満—
全体(n=968)		968	3.3	12.4	61.1	12.9	2.4	8.0	15.7	15.3	0.4
性別	男(n=411)	411	3.2	15.3	60.1	13.1	2.2	6.1	18.5	15.3	3.2
	女(n=525)	525	3.0	10.7	62.9	13.0	2.3	8.2	13.7	15.2	-1.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	13.6	63.6	16.7	3.0	0.0	16.7	19.7	-3.0
	30歳～39歳(n=99)	99	9.1	16.2	54.5	14.1	5.1	1.0	25.3	19.2	6.1
	40歳～49歳(n=146)	146	8.2	13.7	58.9	14.4	4.1	0.7	21.9	18.5	3.4
	50歳～59歳(n=169)	169	3.6	11.2	63.3	16.6	1.2	4.1	14.8	17.8	-3.0
	60歳～69歳(n=159)	159	0.0	15.1	69.2	8.8	1.3	5.7	15.1	10.1	5.0
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	12.6	61.3	9.5	0.9	14.4	14.0	10.4	3.6
	80歳以上(n=99)	99	0.0	3.0	54.5	15.2	3.0	24.2	3.0	18.2	-15.2
	脚折集計区(n=174)	174	2.3	13.8	63.2	15.5	0.6	4.6	16.1	16.1	0.0
居住地区	西部第 1 集計区(n=69)	69	10.1	14.5	55.1	5.8	4.3	10.1	24.6	10.1	14.5
	西部第 2 集計区(n=120)	120	0.8	10.8	66.7	10.0	3.3	8.3	11.7	13.3	-1.7
	南部集計区(n=38)	38	0.0	10.5	63.2	15.8	0.0	10.5	10.5	15.8	-5.3
	藤金集計区(n=146)	146	2.7	16.4	58.9	9.6	4.1	8.2	19.2	13.7	5.5
	東部第 1 集計区(n=153)	153	3.3	15.7	56.9	14.4	2.6	7.2	19.0	17.0	2.0
	富士見集計区(n=139)	139	4.3	7.9	59.0	20.9	0.7	7.2	12.2	21.6	-9.4
	東部第 2 集計区(n=122)	122	3.3	8.2	68.0	9.0	2.5	9.0	11.5	11.5	0.0

〔8 教育環境の充実〕

		計 (人)	問5-8 教育環境の充実 (%)						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.9	10.4	56.5	18.2	4.1	7.9	13.3	22.3	-9.0
性別	男(n=411)	411	3.4	11.2	54.5	20.2	4.4	6.3	14.6	24.6	-10.0
	女(n=525)	525	2.3	9.5	59.2	16.8	3.8	8.4	11.8	20.6	-8.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	12.1	45.5	25.8	15.2	0.0	13.6	40.9	-27.3
	30歳～39歳(n=99)	99	6.1	18.2	54.5	15.2	4.0	2.0	24.2	19.2	5.1
	40歳～49歳(n=146)	146	8.9	17.1	47.9	17.1	8.2	0.7	26.0	25.3	0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	2.4	9.5	60.9	20.7	3.0	3.6	11.8	23.7	-11.8
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	6.3	66.7	17.6	1.9	5.7	8.2	19.5	-11.3
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	8.1	60.4	16.2	0.9	14.0	8.6	17.1	-8.6
	80歳以上(n=99)	99	0.0	5.1	48.5	19.2	3.0	24.2	5.1	22.2	-17.2
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	3.4	10.3	55.7	20.7	3.4	6.3	13.8	24.1	-10.3
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	15.9	49.3	14.5	5.8	8.7	21.7	20.3	1.4
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	11.7	62.5	11.7	5.0	7.5	13.3	16.7	-3.3
	南部集計区(n=38)	38	2.6	10.5	60.5	15.8	0.0	10.5	13.2	15.8	-2.6
	藤金集計区(n=146)	146	2.1	10.3	56.2	17.8	6.2	7.5	12.3	24.0	-11.6
	東部第1集計区(n=153)	153	3.3	12.4	52.9	20.3	3.3	7.8	15.7	23.5	-7.8
	富士見集計区(n=139)	139	2.9	6.5	56.1	24.5	3.6	6.5	9.4	28.1	-18.7
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	9.0	60.7	15.6	3.3	9.8	10.7	18.9	-8.2

〔9 生涯学習・スポーツの振興〕

		計 (人)	問5-9 生涯学習・スポーツの振興 (%)						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.5	13.8	58.8	15.1	3.5	6.3	16.3	18.6	-2.3
性別	男(n=411)	411	2.9	15.6	57.2	15.8	3.4	5.1	18.5	19.2	-0.7
	女(n=525)	525	1.9	12.4	61.3	14.9	3.4	6.1	14.3	18.3	-4.0
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	6.1	63.6	21.2	6.1	0.0	9.1	27.3	-18.2
	30歳～39歳(n=99)	99	6.1	11.1	59.6	15.2	7.1	1.0	17.2	22.2	-5.1
	40歳～49歳(n=146)	146	5.5	14.4	56.2	17.8	5.5	0.7	19.9	23.3	-3.4
	50歳～59歳(n=169)	169	3.6	20.7	56.2	16.0	1.8	1.8	24.3	17.8	6.5
	60歳～69歳(n=159)	159	0.6	17.0	65.4	11.9	1.9	3.1	17.6	13.8	3.8
	70歳～79歳(n=222)	222	0.0	12.2	59.9	14.4	1.8	11.7	12.2	16.2	-4.1
	80歳以上(n=99)	99	0.0	9.1	52.5	13.1	3.0	22.2	9.1	16.2	-7.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	10.9	62.1	19.5	1.1	5.2	12.1	20.7	-8.6
	西部第1集計区(n=69)	69	10.1	15.9	49.3	11.6	2.9	10.1	26.1	14.5	11.6
	西部第2集計区(n=120)	120	0.0	15.8	61.7	10.0	6.7	5.8	15.8	16.7	-0.8
	南部集計区(n=38)	38	0.0	10.5	63.2	21.1	0.0	5.3	10.5	21.1	-10.5
	藤金集計区(n=146)	146	2.7	15.1	58.2	14.4	4.8	4.8	17.8	19.2	-1.4
	東部第1集計区(n=153)	153	3.9	19.6	52.3	13.1	4.6	6.5	23.5	17.6	5.9
	富士見集計区(n=139)	139	1.4	10.1	63.3	17.3	2.9	5.0	11.5	20.1	-8.6
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	11.5	61.5	15.6	2.5	7.4	13.1	18.0	-4.9

〔10 歴史・文化の継承と芸術の振興〕

		計 (人)	問5-10 歴史・文化の継承と芸術の振興 (%)						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.4	18.6	57.1	12.7	3.4	5.8	21.0	16.1	4.9
性別	男(n=411)	411	3.6	20.4	56.0	12.7	2.7	4.6	24.1	15.3	8.8
	女(n=525)	525	1.5	16.8	59.4	13.0	3.8	5.5	18.3	16.8	1.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	6.1	12.1	51.5	19.7	10.6	0.0	18.2	30.3	-12.1
	30歳～39歳(n=99)	99	7.1	13.1	59.6	13.1	6.1	1.0	20.2	19.2	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	2.7	23.3	54.1	14.4	4.8	0.7	26.0	19.2	6.8
	50歳～59歳(n=169)	169	1.8	18.9	57.4	17.2	2.4	2.4	20.7	19.5	1.2
	60歳～69歳(n=159)	159	1.3	20.8	63.5	10.1	0.6	3.8	22.0	10.7	11.3
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	21.6	57.2	9.5	1.4	9.9	22.1	10.8	11.3
	80歳以上(n=99)	99	1.0	12.1	53.5	10.1	3.0	20.2	13.1	13.1	0.0
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	12.6	64.9	14.9	4.0	2.3	13.8	19.0	-5.2
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	20.3	55.1	5.8	4.3	8.7	26.1	10.1	15.9
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	17.5	58.3	12.5	3.3	6.7	19.2	15.8	3.3
	南部集計区(n=38)	38	2.6	13.2	63.2	15.8	0.0	5.3	15.8	15.8	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	22.6	51.4	13.0	6.2	5.5	24.0	19.2	4.8
	東部第1集計区(n=153)	153	4.6	20.9	49.7	17.6	2.0	5.2	25.5	19.6	5.9
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	17.3	63.3	11.5	2.2	5.0	18.0	13.7	4.3
	東部第2集計区(n=122)	122	3.3	22.1	55.7	8.2	2.5	8.2	25.4	10.7	14.8

《政策3 いきいきと暮らせるまち（保健）》

●5 施策中、満足度スコアが10%以上はなし、マイナス10%以上が「11 健康づくりの推進」

「いきいきと暮らせるまち（保健）」に関する5項目について、「満足」から「不満」の5段階で評価いただいたところ、「満足」及び「まあ満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」及び「不満」を合わせた“不満”の回答割合は以下のとおりです。

併せて、満足”の回答割合から“不満”の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

【“満足”と“不満”の回答割合、“満足”－“不満”の回答割合】

単位：％

項 目	“満足”	“不満”	“満足” － “不満”
11 健康づくりの推進	11.2	27.3	-16.1
12 地域保健・地域医療の充実	14.0	22.4	-8.4
13 高齢者が安心できる生活の支援	16.9	21.2	-4.2
14 介護予防・介護サービスの充実	15.7	20.6	-4.9
15 医療保険・年金制度の適正な運営	13.6	22.3	-8.7

“満足”の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

13 高齢者が安心できる生活の支援	16.9%
14 介護予防・介護サービスの充実	15.7%
12 地域保健・地域医療の充実	14.0%
15 医療保険・年金制度の適正な運営	13.6%
11 健康づくりの推進	11.2%

であり、“不満”の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

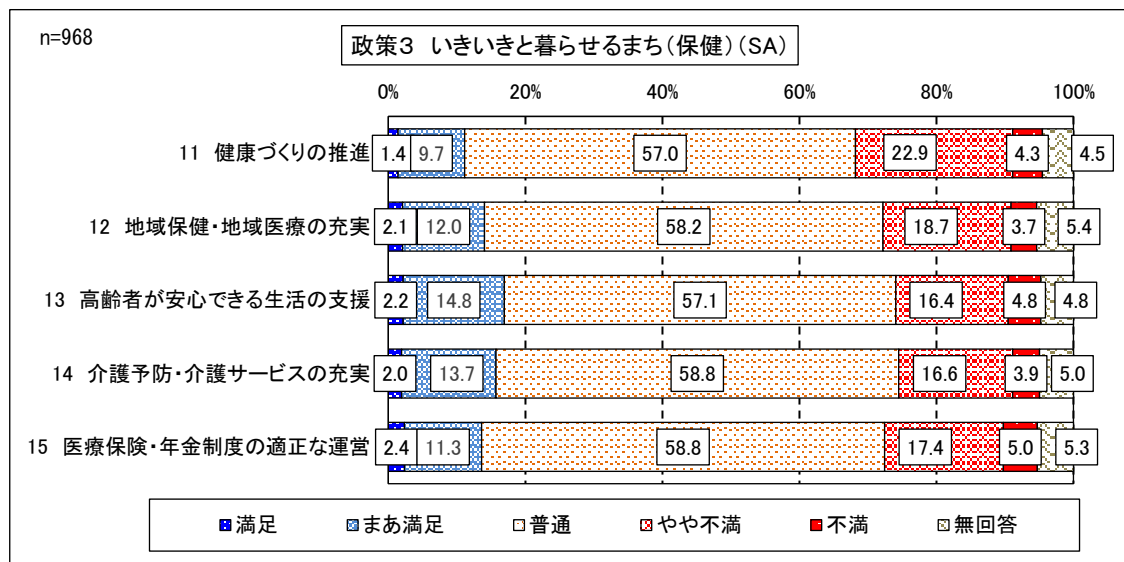
11 健康づくりの推進	27.3%
12 地域保健・地域医療の充実	22.4%
15 医療保険・年金制度の適正な運営	22.3%
13 高齢者が安心できる生活の支援	21.2%
14 介護予防・介護サービスの充実	20.6%

となっています。

また、“満足”から“不満”を減じた回答割合を高い項目から低い項目に並べると、

13 高齢者が安心できる生活の支援	-4.2%
14 介護予防・介護サービスの充実	-4.9%
12 地域保健・地域医療の充実	-8.4%
15 医療保険・年金制度の適正な運営	-8.7%
11 健康づくりの推進	-16.1%

となっています。

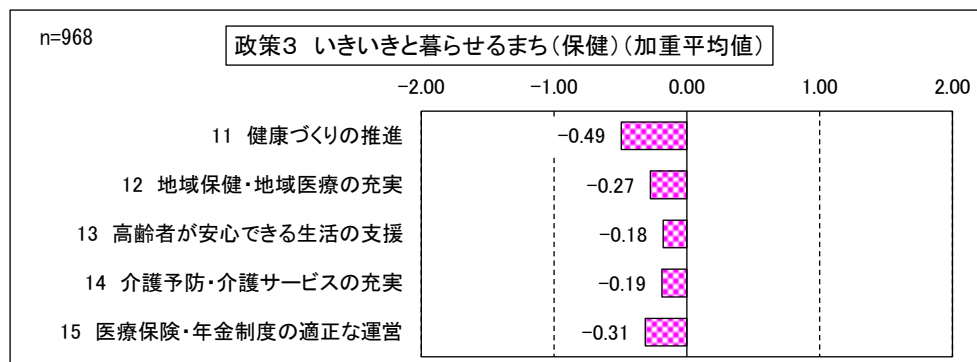


【加重平均】

「いきいきと暮らせるまち(保健)」に関する5項目の回答から加重平均値を算出し、高い項目から低い項目に並べると、

13 高齢者が安心できる生活の支援	-0.18
14 介護予防・介護サービスの充実	-0.19
12 地域保健・地域医療の充実	-0.27
15 医療保険・年金制度の適正な運営	-0.31
11 健康づくりの推進	-0.49

となっています。



政策3：保健分野の5施策のうち、全体で上位5位以内（満足度が高い）の施策としてはなく、下位5位以内（満足度が低い）に「11 健康づくりの推進」があります。年齢別、地区別から見た各施策の満足度の主な傾向については、以下のとおりです。

【クロス分析】（年齢別）

- 「11 健康づくりの推進」については、全年代で満足度スコアはマイナスとなっている中で、特に 18～29 歳の“不満”が約 4 割と多く、満足度スコアは約マイナス 4 割と低くなっています。
- 「12 地域保健・地域医療の充実」については、全年代で満足度スコアはマイナスとなっている中で、特に 18～29 歳の“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 3 割と低くなっています。
- 「13 高齢者が安心できる生活の支援」については、18～29 歳、30～39 歳の“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2～3 割と低くなっています。一方 60～69 歳の満足度スコアは約 1 割と高くなっています。
- 「14 介護予防・介護サービスの充実」については、18～29 歳、30～39 歳の“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 3 割と低くなっています。一方、50～59 歳、60～69 歳の満足度スコアはプラスとなっています。
- 「15 医療保険・年金制度の適正な運営」については、18～29 歳、80 歳以上の満足度スコアは約マイナス 2 割であり、他年代に比べて低くなっています。一方、50～59 歳の満足度スコアはプラスとなっています。

【クロス分析】（居住地区別）

- 「11 健康づくりの推進」については、全地区で満足度スコアがマイナスとなっている中で、西部第 1 の満足度スコアは他地区に比べて高くなっています。
- 「12 地域保健・地域医療の充実」については、ほぼ全地区で満足度スコアはマイナスとなっています。
- 「13 高齢者が安心できる生活の支援」については、西部第 1、南部の満足度スコアは約 1 割であり、他地区に比べて高くなっています。東部第 2 も満足度スコアはプラスとなっています。
- 「14 介護予防・介護サービスの充実」については、西部第 1、南部、東部第 2 では満足度スコアはプラスであり、他地区に比べて高くなっています。
- 「15 医療保険・年金制度の適正な運営」については、満足度スコアがプラスとなっているのは西部第 1 のみであり、他地区はマイナスとなっています。

【政策 3 いきいきと暮らせるまち（保健）の満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

〔11 健康づくりの推進〕

		問5-11 健康づくりの推進 (%)									
		計 (人)	1	2	3	4	5	0	満足	“不満”	“不満”
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	満足	“不満”	“不満”
全体(n=968)		968	1.4	9.7	57.0	22.9	4.3	4.5	11.2	27.3	-16.1
性別	男(n=411)	411	1.5	11.7	57.4	21.7	4.9	2.9	13.1	26.5	-13.4
	女(n=525)	525	1.3	8.0	57.0	25.0	3.8	5.0	9.3	28.8	-19.4
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	4.5	53.0	33.3	9.1	0.0	4.5	42.4	-37.9
	30歳～39歳(n=99)	99	3.0	10.1	56.6	21.2	7.1	2.0	13.1	28.3	-15.2
	40歳～49歳(n=146)	146	3.4	11.6	56.2	21.9	5.5	1.4	15.1	27.4	-12.3
	50歳～59歳(n=169)	169	0.6	13.6	56.8	24.3	3.0	1.8	14.2	27.2	-13.0
	60歳～69歳(n=159)	159	1.3	11.3	61.6	20.1	1.9	3.8	12.6	22.0	-9.4
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	6.8	59.9	24.3	2.7	5.4	7.7	27.0	-19.4
	80歳以上(n=99)	99	1.0	6.1	50.5	20.2	5.1	17.2	7.1	25.3	-18.2
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	8.6	60.9	23.6	2.3	4.0	9.2	25.9	-16.7
	西部第 1 集計区(n=69)	69	7.2	8.7	62.3	15.9	2.9	2.9	15.9	18.8	-2.9
	西部第 2 集計区(n=120)	120	0.0	8.3	65.8	15.0	5.8	5.0	8.3	20.8	-12.5
	南部集計区(n=38)	38	0.0	5.3	63.2	28.9	0.0	2.6	5.3	28.9	-23.7
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	10.3	52.7	24.7	6.8	4.1	11.6	31.5	-19.9
	東部第 1 集計区(n=153)	153	2.0	10.5	52.9	24.8	4.6	5.2	12.4	29.4	-17.0
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	9.4	51.8	30.2	3.6	4.3	10.1	33.8	-23.7
	東部第 2 集計区(n=122)	122	0.8	13.9	54.9	20.5	4.9	4.9	14.8	25.4	-10.7

〔12 地域保健・地域医療の充実〕

		計 (人)	問5-12 地域保健・地域医療の充実 (%)						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.1	12.0	58.2	18.7	3.7	5.4	14.0	22.4	-8.4
性別	男(n=411)	411	1.7	12.9	57.7	19.7	3.9	4.1	14.6	23.6	-9.0
	女(n=525)	525	1.9	11.4	59.2	18.5	3.4	5.5	13.3	21.9	-8.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	3.0	60.6	24.2	10.6	0.0	4.5	34.8	-30.3
	30歳～39歳(n=99)	99	2.0	14.1	56.6	19.2	7.1	1.0	16.2	26.3	-10.1
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	16.4	51.4	21.9	4.8	0.7	21.2	26.7	-5.5
	50歳～59歳(n=169)	169	3.0	14.2	57.4	20.7	3.0	1.8	17.2	23.7	-6.5
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	11.3	64.8	15.7	1.3	5.0	13.2	17.0	-3.8
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	11.3	62.2	15.8	1.8	8.1	12.2	17.6	-5.4
	80歳以上(n=99)	99	0.0	7.1	52.5	19.2	2.0	19.2	7.1	21.2	-14.1
	脚折集計区(n=174)	174	1.1	11.5	56.9	23.6	2.3	4.6	12.6	25.9	-13.2
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	8.7	2.9	68.1	13.0	2.9	4.3	11.6	15.9	-4.3
	西部第2集計区(n=120)	120	0.8	11.7	61.7	16.7	4.2	5.0	12.5	20.8	-8.3
	南部集計区(n=38)	38	0.0	18.4	55.3	21.1	2.6	2.6	18.4	23.7	-5.3
	藤金集計区(n=146)	146	0.0	10.3	59.6	18.5	6.8	4.8	10.3	25.3	-15.1
	東部第1集計区(n=153)	153	3.3	13.7	54.2	19.0	3.9	5.9	17.0	22.9	-5.9
	富士見集計区(n=139)	139	1.4	12.9	54.7	22.3	2.9	5.8	14.4	25.2	-10.8
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	15.6	59.8	13.1	2.5	6.6	18.0	15.6	2.5

〔13 高齢者が安心できる生活の支援〕

		計 (人)	問5-13 高齢者が安心できる生活の支援 (%)						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.2	14.8	57.1	16.4	4.8	4.8	16.9	21.2	-4.2
性別	男(n=411)	411	2.2	17.0	56.0	16.8	3.9	4.1	19.2	20.7	-1.5
	女(n=525)	525	2.1	12.6	58.5	17.0	5.3	4.6	14.7	22.3	-7.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	3.0	62.1	19.7	15.2	0.0	3.0	34.8	-31.8
	30歳～39歳(n=99)	99	2.0	8.1	55.6	21.2	10.1	3.0	10.1	31.3	-21.2
	40歳～49歳(n=146)	146	4.1	10.3	61.6	17.8	5.5	0.7	14.4	23.3	-8.9
	50歳～59歳(n=169)	169	3.0	17.8	55.6	17.2	3.6	3.0	20.7	20.7	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	20.1	59.7	12.6	0.6	5.0	22.0	13.2	8.8
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	18.5	57.2	14.4	2.7	5.9	19.8	17.1	2.7
	80歳以上(n=99)	99	2.0	13.1	50.5	17.2	3.0	14.1	15.2	20.2	-5.1
	脚折集計区(n=174)	174	1.1	11.5	62.1	18.4	2.9	4.0	12.6	21.3	-8.6
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	4.3	15.9	63.8	8.7	4.3	2.9	20.3	13.0	7.2
	西部第2集計区(n=120)	120	0.0	15.0	57.5	19.2	4.2	4.2	15.0	23.3	-8.3
	南部集計区(n=38)	38	5.3	13.2	71.1	7.9	0.0	2.6	18.4	7.9	10.5
	藤金集計区(n=146)	146	0.0	16.4	54.1	15.1	9.6	4.8	16.4	24.7	-8.2
	東部第1集計区(n=153)	153	4.6	16.3	47.7	21.6	3.3	6.5	20.9	24.8	-3.9
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	10.1	61.2	18.7	4.3	3.6	12.2	23.0	-10.8
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	19.7	54.9	11.5	5.7	5.7	22.1	17.2	4.9

〔14 介護予防・介護サービスの充実〕

		計 (人)	問5-14 介護予防・介護サービスの充実 (%)						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.0	13.7	58.8	16.6	3.9	5.0	15.7	20.6	-4.9
性別	男(n=411)	411	1.9	16.3	58.4	16.1	3.6	3.6	18.2	19.7	-1.5
	女(n=525)	525	2.1	11.4	59.6	17.7	4.0	5.1	13.5	21.7	-8.2
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	1.5	66.7	21.2	10.6	0.0	1.5	31.8	-30.3
	30歳～39歳(n=99)	99	2.0	5.1	59.6	23.2	9.1	1.0	7.1	32.3	-25.3
	40歳～49歳(n=146)	146	4.1	8.9	63.7	18.5	4.1	0.7	13.0	22.6	-9.6
	50歳～59歳(n=169)	169	2.4	20.7	55.0	14.8	3.6	3.6	23.1	18.3	4.7
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	17.6	63.5	10.1	1.3	5.7	19.5	11.3	8.2
	70歳～79歳(n=222)	222	0.0	16.7	59.0	16.2	1.4	6.8	16.7	17.6	-0.9
	80歳以上(n=99)	99	3.0	13.1	47.5	19.2	3.0	14.1	16.2	22.2	-6.1
	脚折集計区(n=174)	174	1.1	11.5	62.1	19.0	2.9	3.4	12.6	21.8	-9.2
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	1.4	17.4	62.3	10.1	4.3	4.3	18.8	14.5	4.3
	西部第2集計区(n=120)	120	0.8	12.5	61.7	18.3	3.3	3.3	13.3	21.7	-8.3
	南部集計区(n=38)	38	5.3	10.5	68.4	13.2	0.0	2.6	15.8	13.2	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	11.6	57.5	17.1	6.2	6.8	12.3	23.3	-11.0
	東部第1集計区(n=153)	153	3.9	16.3	48.4	21.6	3.9	5.9	20.3	25.5	-5.2
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	11.5	63.3	15.8	3.6	3.6	13.7	19.4	-5.8
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	18.9	58.2	11.5	4.1	5.7	20.5	15.6	4.9

〔15 医療保険・年金制度の適正な運営〕

		問5-15 医療保険・年金制度の適正な運営 (%)							"満足 — 不満"		
		計 (人)	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答	"満足"	"不満"	— 不満"
全体(n=968)		968	2.4	11.3	58.8	17.4	5.0	5.3	13.6	22.3	-8.7
性別	男(n=411)	411	2.2	12.4	59.4	16.8	5.1	4.1	14.6	21.9	-7.3
	女(n=525)	525	2.5	9.9	59.6	17.7	4.8	5.5	12.4	22.5	-10.1
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	0.0	71.2	16.7	7.6	1.5	3.0	24.2	-21.2
	30歳～39歳(n=99)	99	3.0	9.1	62.6	15.2	9.1	1.0	12.1	24.2	-12.1
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	8.2	65.8	14.4	5.5	1.4	13.0	19.9	-6.8
	50歳～59歳(n=169)	169	3.6	15.4	61.5	13.0	3.6	3.0	18.9	16.6	2.4
	60歳～69歳(n=159)	159	1.3	13.2	64.2	13.2	3.1	5.0	14.5	16.4	-1.9
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	14.4	50.5	23.9	2.3	7.7	15.8	26.1	-10.4
	80歳以上(n=99)	99	0.0	8.1	44.4	24.2	8.1	15.2	8.1	32.3	-24.2
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	13.2	56.9	21.8	4.6	2.3	14.4	26.4	-12.1
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	11.6	60.9	11.6	2.9	7.2	17.4	14.5	2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	0.8	10.0	57.5	20.8	5.0	5.8	10.8	25.8	-15.0
	南部集計区(n=38)	38	2.6	7.9	65.8	15.8	2.6	5.3	10.5	18.4	-7.9
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	13.0	58.9	15.1	6.8	5.5	13.7	21.9	-8.2
	東部第1集計区(n=153)	153	3.9	11.8	49.7	20.3	7.8	6.5	15.7	28.1	-12.4
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	10.1	67.6	15.8	3.6	2.2	10.8	19.4	-8.6
	東部第2集計区(n=122)	122	4.9	9.8	63.1	12.3	2.5	7.4	14.8	14.8	0.0

《政策4 活力にあふれるまち（市民生活）》

●10 施策中、満足度スコアが10%以上はなし、マイナス10%以上が「19 消防・救急体制の充実」、「22 消費者の安全確保」、「18 防災対策の充実」

「活力にあふれるまち（市民生活）」に関する10項目について、「満足」から「不満」の5段階で評価いただいたところ、「満足」及び「まあ満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」及び「不満」を合わせた“不満”の回答割合は以下のとおりです。

併せて、満足”の回答割合から“不満”の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

【“満足”と“不満”の回答割合、“満足”－“不満”の回答割合】

単位：％

項 目	“満足”	“不満”	“満足” － “不満”
16 地域コミュニティの充実	18.4	18.9	-0.5
17 地域の拠点機能の充実	20.8	21.5	-0.7
18 防災対策の充実	13.3	26.2	-12.9
19 消防・救急体制の充実	7.9	31.8	-24.0
20 交通安全対策の充実	22.9	18.1	4.9
21 防犯対策の充実	17.4	20.8	-3.4
22 消費者の安全確保	11.4	24.8	-13.4
23 人権・平和意識の醸成	11.0	19.7	-8.8
24 男女共同参画の推進	11.6	15.8	-4.2
25 多文化交流の推進	12.2	15.1	-2.9

“満足”の回答割合が高い上位5項目は、

20 交通安全対策の充実	22.9%
17 地域の拠点機能の充実	20.8%
16 地域コミュニティの充実	18.4%
21 防犯対策の充実	17.4%
18 防災対策の充実	13.3%

であり、“不満”の回答割合が高い上位5項目は、

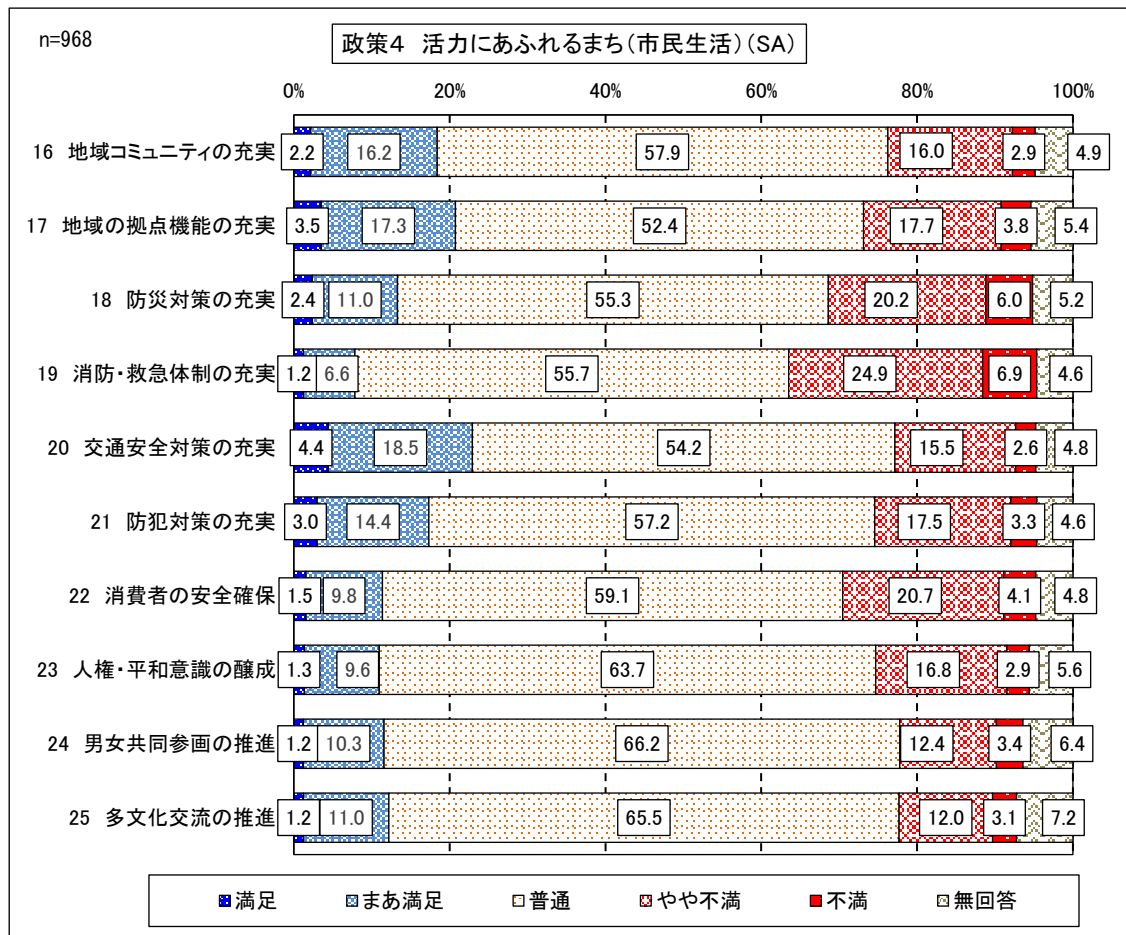
19 消防・救急体制の充実	31.8%
18 防災対策の充実	26.2%
22 消費者の安全確保	24.8%
17 地域の拠点機能の充実	21.5%
21 防犯対策の充実	20.8%

となっています。

また、“満足”から“不満”を減じた回答割合が高い上位5項目は、

20 交通安全対策の充実	4.9%
16 地域コミュニティの充実	-0.5%
17 地域の拠点機能の充実	-0.7%
25 多文化交流の推進	-2.9%
21 防犯対策の充実	-3.4%

となっています。

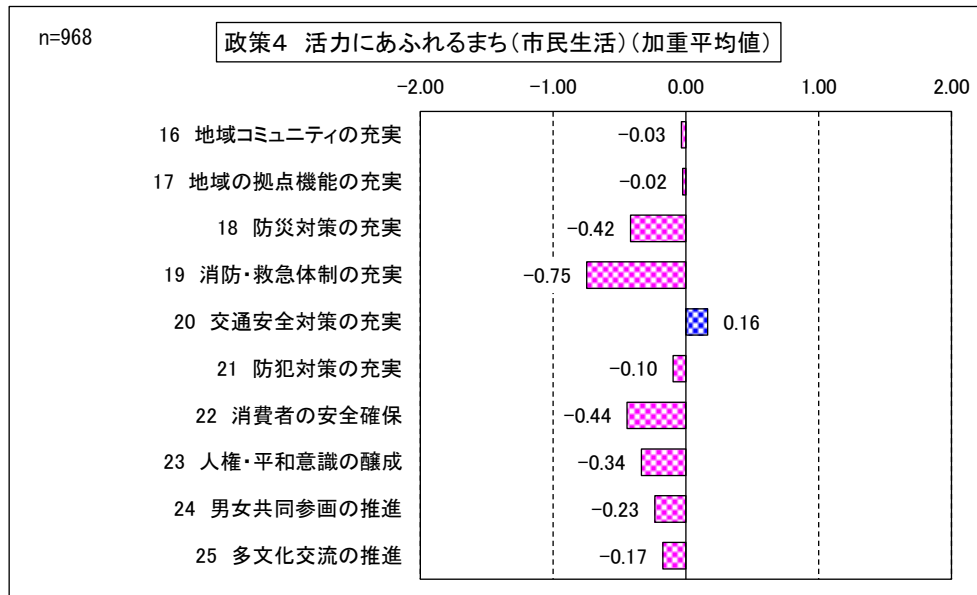


【加重平均】

「活力にあふれるまち（市民生活）」に関する 10 項目の回答から加重平均値を算出すると、上位 5 項目は、

20	交通安全対策の充実	0.16
17	地域の拠点機能の充実	-0.02
16	地域コミュニティの充実	-0.03
21	防犯対策の充実	-0.10
25	多文化交流の推進	-0.17

となっています。



政策 4：市民生活分野の 10 施策のうち、全体で上位 5 位以内（満足度が高い）の施策はなく、下位 5 位以内（満足度が低い）に「19 消防・救急体制の充実」、「22 消費者の安全確保」、「23 人権・平和意識の醸成」の 3 施策があります。年齢別、地区別から見た各施策の満足度の主な傾向については、以下のとおりです。

【クロス分析】 (年齢別)	：「16 地域コミュニティの充実」については、18～29 歳の“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「17 地域の拠点機能の充実」については、60～69 歳の満足度スコアは約 1 割であり、他年代に比べて高くなっています。 ：「18 防災対策の充実」については、18～29 歳、30～39 歳の“不満”が約 4 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2～4 割と、他年代と比べても特に低くなっています。 ：「19 消防・救急体制の充実」については、全年代で不満が満足を大きく上回っている中で、特に 80 歳以上の“不満”が約 5 割と多く、満足度スコアは約マイナス 4 割と低くなっています。 ：「20 交通安全対策の充実」については、80 歳以上のみ満足度スコアが約マイナス 1 割のマイナスとなっています。30～39 歳、40～49 歳の“満足”は約 3 割と多く、満足度スコアは約 1 割と高くなっています。 ：「21 防犯対策の充実」については、18～29 歳、80 歳以上の“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「22 消費者の安全確保」については、全年代で満足度スコアがマイナスとなっている中で、特に 18～29 歳、80 歳以上の“不満”が約 3～4 割と多く、満足度スコアは約マイナス 3 割と低くなっています。 ：「23 人権・平和意識の醸成」については、18～29 歳の“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「24 男女共同参画の推進」については、18～29 歳の“不満”が約 3 割と多くなっています。 ：「25 多文化交流の推進」については、30～39 歳の“不満”は約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。
【クロス分析】 (居住地区別)	：「16 地域コミュニティの充実」については、南部で満足度スコアは約 2 割と高くなっています。一方、富士見では約マイナス 1 割と低くなっています。 ：「17 地域の拠点機能の充実」については、富士見の“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 1 割と低くなっています。 ：「19 消防・救急体制の充実」については、全地区で満足度スコアがマイナスとなっている中で、特に南部では約マイナス 3 割と低くなっています。 ：「20 交通安全対策の充実」については、満足度スコアが南部、東部第 2 では約 1～2 割と高くなっていますが、西部第 2、富士見ではマイナスとなっています。 ：「21 防犯対策の充実」については、富士見の満足度スコアは約マイナス 1 割と低くなっています。 ：「22 消費者の安全確保」については、全地区で満足度スコアがマイナスとなっている中で、特に藤金、富士見では満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「23 人権・平和意識の醸成」については、満足度スコアは脚折で約マイナス 2 割と低くなっている一方、西部第 1 ではプラスとなっています。 ：「24 男女共同参画の推進」については、脚折での満足度スコアが約マイナス 1 割と低くなっています。

【政策4 活力にあふれるまち（市民生活）の満足度（性別・年齢別・居住地区別）】

〔16 地域コミュニティの充実〕

		計（人）	問5-16 地域コミュニティの充実（%）						"満足 －不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	－不満"
全体(n=968)		968	2.2	16.2	57.9	16.0	2.9	4.9	18.4	18.9	-0.5
性別	男(n=411)	411	2.4	19.5	54.5	17.5	2.9	3.2	21.9	20.4	1.5
	女(n=525)	525	1.7	13.7	61.3	15.0	2.7	5.5	15.4	17.7	-2.3
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	10.6	60.6	21.2	7.6	0.0	10.6	28.8	-18.2
	30歳～39歳(n=99)	99	4.0	13.1	57.6	19.2	6.1	0.0	17.2	25.3	-8.1
	40歳～49歳(n=146)	146	4.1	17.1	56.2	17.1	4.8	0.7	21.2	21.9	-0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	1.8	19.5	58.0	16.0	1.2	3.6	21.3	17.2	4.1
	60歳～69歳(n=159)	159	1.3	20.8	59.1	15.7	0.6	2.5	22.0	16.4	5.7
	70歳～79歳(n=222)	222	1.8	16.7	60.4	11.7	1.8	7.7	18.5	13.5	5.0
	80歳以上(n=99)	99	1.0	9.1	53.5	17.2	2.0	17.2	10.1	19.2	-9.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	14.9	62.1	18.4	0.6	2.9	16.1	19.0	-2.9
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	14.5	59.4	13.0	2.9	4.3	20.3	15.9	4.3
	西部第2集計区(n=120)	120	0.8	15.0	60.0	16.7	1.7	5.8	15.8	18.3	-2.5
	南部集計区(n=38)	38	2.6	26.3	52.6	10.5	0.0	7.9	28.9	10.5	18.4
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	20.5	56.8	13.7	5.5	2.7	21.2	19.2	2.1
	東部第1集計区(n=153)	153	2.6	19.0	51.6	18.3	2.6	5.9	21.6	20.9	0.7
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	11.5	57.6	19.4	4.3	5.0	13.7	23.7	-10.1
	東部第2集計区(n=122)	122	4.1	13.9	61.5	12.3	3.3	4.9	18.0	15.6	2.5

〔17 地域の拠点機能の充実〕

		計（人）	問5-17 地域の拠点機能の充実（%）						"満足 －不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	－不満"
全体(n=968)		968	3.5	17.3	52.4	17.7	3.8	5.4	20.8	21.5	-0.7
性別	男(n=411)	411	4.1	19.5	49.4	19.5	3.6	3.9	23.6	23.1	0.5
	女(n=525)	525	2.9	15.8	55.2	16.8	3.8	5.5	18.7	20.6	-1.9
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	16.7	59.1	19.7	4.5	0.0	16.7	24.2	-7.6
	30歳～39歳(n=99)	99	7.1	12.1	58.6	17.2	5.1	0.0	19.2	22.2	-3.0
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	19.9	50.0	17.1	6.8	1.4	24.7	24.0	0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	4.7	20.1	51.5	19.5	1.8	2.4	24.9	21.3	3.6
	60歳～69歳(n=159)	159	4.4	20.1	58.5	12.6	1.3	3.1	24.5	13.8	10.7
	70歳～79歳(n=222)	222	2.3	16.2	50.9	18.9	3.6	8.1	18.5	22.5	-4.1
	80歳以上(n=99)	99	0.0	12.1	43.4	20.2	3.0	21.2	12.1	23.2	-11.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	2.9	15.5	54.0	20.7	1.7	5.2	18.4	22.4	-4.0
	西部第1集計区(n=69)	69	7.2	15.9	50.7	17.4	5.8	2.9	23.2	23.2	0.0
	西部第2集計区(n=120)	120	5.0	14.2	60.0	11.7	4.2	5.0	19.2	15.8	3.3
	南部集計区(n=38)	38	2.6	21.1	55.3	15.8	0.0	5.3	23.7	15.8	7.9
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	24.7	49.3	13.7	6.2	4.8	26.0	19.9	6.2
	東部第1集計区(n=153)	153	4.6	20.3	46.4	20.3	3.3	5.2	24.8	23.5	1.3
	富士見集計区(n=139)	139	1.4	12.9	51.8	23.7	4.3	5.8	14.4	28.1	-13.7
	東部第2集計区(n=122)	122	4.9	13.9	57.4	14.8	3.3	5.7	18.9	18.0	0.8

〔18 防災対策の充実〕

		計（人）	問5-18 防災対策の充実（%）						"満足 －不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	－不満"
全体(n=968)		968	2.4	11.0	55.3	20.2	6.0	5.2	13.3	26.2	-12.9
性別	男(n=411)	411	2.7	10.9	53.0	22.9	6.6	3.9	13.6	29.4	-15.8
	女(n=525)	525	1.9	10.9	57.7	18.9	5.5	5.1	12.8	24.4	-11.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	7.6	48.5	31.8	12.1	0.0	7.6	43.9	-36.4
	30歳～39歳(n=99)	99	4.0	10.1	50.5	22.2	13.1	0.0	14.1	35.4	-21.2
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	11.0	53.4	18.5	11.0	1.4	15.8	29.5	-13.7
	50歳～59歳(n=169)	169	1.8	11.8	51.5	27.8	4.1	3.0	13.6	32.0	-18.3
	60歳～69歳(n=159)	159	3.8	11.9	64.2	15.1	2.5	2.5	15.7	17.6	-1.9
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	12.6	60.4	16.2	2.3	7.7	13.5	18.5	-5.0
	80歳以上(n=99)	99	1.0	8.1	48.5	18.2	4.0	20.2	9.1	22.2	-13.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	9.2	59.8	21.8	4.0	4.0	10.3	25.9	-15.5
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	11.6	59.4	14.5	4.3	4.3	17.4	18.8	-1.4
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	9.2	55.0	25.0	3.3	5.8	10.8	28.3	-17.5
	南部集計区(n=38)	38	2.6	13.2	52.6	26.3	2.6	2.6	15.8	28.9	-13.2
	藤金集計区(n=146)	146	4.1	11.6	47.9	23.3	9.6	3.4	15.8	32.9	-17.1
	東部第1集計区(n=153)	153	2.6	13.7	54.2	13.7	9.8	5.9	16.3	23.5	-7.2
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	7.2	59.0	20.9	7.2	5.0	7.9	28.1	-20.1
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	13.9	54.9	19.7	2.5	6.6	16.4	22.1	-5.7

〔19 消防・救急体制の充実〕

		問5-19 消防・救急体制の充実 (%)									
		計 (人)	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答	"満足"	"不満"	"満足 -不満"
全体(n=968)		968	1.2	6.6	55.7	24.9	6.9	4.6	7.9	31.8	-24.0
性別	男(n=411)	411	1.2	7.5	54.3	26.0	7.8	3.2	8.8	33.8	-25.1
	女(n=525)	525	1.3	5.7	57.3	24.8	6.1	4.8	7.0	30.9	-23.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	6.1	56.1	27.3	10.6	0.0	6.1	37.9	-31.8
	30歳～39歳(n=99)	99	0.0	9.1	58.6	22.2	10.1	0.0	9.1	32.3	-23.2
	40歳～49歳(n=146)	146	3.4	8.2	48.6	30.8	6.8	2.1	11.6	37.7	-26.0
	50歳～59歳(n=169)	169	1.8	6.5	60.4	21.9	7.7	1.8	8.3	29.6	-21.3
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	6.9	64.2	20.8	3.1	3.1	8.8	23.9	-15.1
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	5.9	59.0	22.1	4.5	8.1	6.3	26.6	-20.3
	80歳以上(n=99)	99	0.0	4.0	36.4	35.4	11.1	13.1	4.0	46.5	-42.4
	脚折集計区(n=174)	174	0.0	5.2	56.9	28.7	5.2	4.0	5.2	33.9	-28.7
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	4.3	5.8	59.4	20.3	8.7	1.4	10.1	29.0	-18.8
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	8.3	52.5	24.2	9.2	4.2	10.0	33.3	-23.3
	南部集計区(n=38)	38	0.0	2.6	52.6	34.2	2.6	7.9	2.6	36.8	-34.2
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	6.2	52.7	27.4	10.3	2.7	6.8	37.7	-30.8
	東部第1集計区(n=153)	153	2.6	11.1	52.3	20.9	7.2	5.9	13.7	28.1	-14.4
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	4.3	57.6	28.8	5.8	2.9	5.0	34.5	-29.5
	東部第2集計区(n=122)	122	0.8	5.7	63.9	18.0	4.1	7.4	6.6	22.1	-15.6

〔20 交通安全対策の充実〕

		問5-20 交通安全対策の充実 (%)									
		計 (人)	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答	"満足"	"不満"	"満足 -不満"
全体(n=968)		968	4.4	18.5	54.2	15.5	2.6	4.8	22.9	18.1	4.9
性別	男(n=411)	411	5.8	19.5	51.1	17.3	2.9	3.4	25.3	20.2	5.1
	女(n=525)	525	3.2	17.9	57.3	14.7	2.1	4.8	21.1	16.8	4.4
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	25.8	50.0	16.7	6.1	0.0	27.3	22.7	4.5
	30歳～39歳(n=99)	99	12.1	21.2	42.4	17.2	6.1	1.0	33.3	23.2	10.1
	40歳～49歳(n=146)	146	8.2	24.0	49.3	13.0	4.8	0.7	32.2	17.8	14.4
	50歳～59歳(n=169)	169	3.0	20.1	58.6	16.6	0.0	1.8	23.1	16.6	6.5
	60歳～69歳(n=159)	159	5.0	16.4	60.4	14.5	0.6	3.1	21.4	15.1	6.3
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	16.2	60.4	13.5	0.9	7.7	17.6	14.4	3.2
	80歳以上(n=99)	99	2.0	10.1	46.5	21.2	4.0	16.2	12.1	25.3	-13.1
	脚折集計区(n=174)	174	2.9	20.7	54.0	17.2	0.0	5.2	23.6	17.2	6.3
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	10.1	14.5	60.9	11.6	0.0	2.9	24.6	11.6	13.0
	西部第2集計区(n=120)	120	2.5	13.3	60.8	15.0	3.3	5.0	15.8	18.3	-2.5
	南部集計区(n=38)	38	5.3	28.9	47.4	15.8	0.0	2.6	34.2	15.8	18.4
	藤金集計区(n=146)	146	5.5	18.5	54.1	14.4	3.4	4.1	24.0	17.8	6.2
	東部第1集計区(n=153)	153	7.2	17.0	51.0	13.7	5.2	5.9	24.2	19.0	5.2
	富士見集計区(n=139)	139	1.4	13.7	58.3	20.1	3.6	2.9	15.1	23.7	-8.6
	東部第2集計区(n=122)	122	4.1	27.0	47.5	14.8	1.6	4.9	31.1	16.4	14.8

〔21 防犯対策の充実〕

		問5-21 防犯対策の充実 (%)									
		計 (人)	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答	"満足"	"不満"	"満足 -不満"
全体(n=968)		968	3.0	14.4	57.2	17.5	3.3	4.6	17.4	20.8	-3.4
性別	男(n=411)	411	3.4	14.8	56.4	18.0	3.6	3.6	18.2	21.7	-3.4
	女(n=525)	525	2.3	14.1	58.7	17.7	2.9	4.4	16.4	20.6	-4.2
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	4.5	9.1	54.5	25.8	6.1	0.0	13.6	31.8	-18.2
	30歳～39歳(n=99)	99	6.1	16.2	51.5	19.2	7.1	0.0	22.2	26.3	-4.0
	40歳～49歳(n=146)	146	5.5	17.8	54.8	16.4	4.1	1.4	23.3	20.5	2.7
	50歳～59歳(n=169)	169	3.6	17.2	60.9	14.2	1.8	2.4	20.7	16.0	4.7
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	13.8	62.9	17.0	0.6	3.8	15.7	17.6	-1.9
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	14.9	59.5	15.8	1.8	7.7	15.3	17.6	-2.3
	80歳以上(n=99)	99	2.0	7.1	47.5	23.2	6.1	14.1	9.1	29.3	-20.2
	脚折集計区(n=174)	174	2.9	13.2	58.0	20.1	1.1	4.6	16.1	21.3	-5.2
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	7.2	10.1	60.9	15.9	1.4	4.3	17.4	17.4	0.0
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	13.3	63.3	15.0	3.3	3.3	15.0	18.3	-3.3
	南部集計区(n=38)	38	2.6	21.1	52.6	21.1	0.0	2.6	23.7	21.1	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	2.7	15.8	56.2	15.8	5.5	4.1	18.5	21.2	-2.7
	東部第1集計区(n=153)	153	3.9	17.6	52.3	15.0	5.2	5.9	21.6	20.3	1.3
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	10.1	58.3	23.0	3.6	2.9	12.2	26.6	-14.4
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	17.2	57.4	15.6	2.5	5.7	18.9	18.0	0.8

〔22 消費者の安全確保〕

		計(人)	問5-22 消費者の安全確保 (%)						満足		
			1	2	3	4	5	0	“満足”	“不満”	“不満”
全体(n=968)		968	1.5	9.8	59.1	20.7	4.1	4.8	11.4	24.8	-13.4
性別	男(n=411)	411	1.5	11.2	58.2	21.7	4.9	2.7	12.7	26.5	-13.9
	女(n=525)	525	1.5	8.4	60.6	20.8	3.4	5.3	9.9	24.2	-14.3
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	7.6	51.5	24.2	15.2	0.0	9.1	39.4	-30.3
	30歳～39歳(n=99)	99	2.0	12.1	53.5	23.2	8.1	1.0	14.1	31.3	-17.2
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	8.9	61.0	21.2	3.4	0.7	13.7	24.7	-11.0
	50歳～59歳(n=169)	169	1.8	10.1	62.1	20.1	4.1	1.8	11.8	24.3	-12.4
	60歳～69歳(n=159)	159	0.0	11.9	65.4	17.6	1.3	3.8	11.9	18.9	-6.9
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	10.4	60.8	18.5	0.9	8.6	11.3	19.4	-8.1
	80歳以上(n=99)	99	0.0	6.1	47.5	27.3	5.1	14.1	6.1	32.3	-26.3
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	0.0	8.6	58.0	27.0	2.3	4.0	8.6	29.3	-20.7
	西部第1集計区(n=69)	69	2.9	10.1	65.2	11.6	2.9	7.2	13.0	14.5	-1.4
	西部第2集計区(n=120)	120	2.5	11.7	60.8	16.7	4.2	4.2	14.2	20.8	-6.7
	南部集計区(n=38)	38	2.6	5.3	63.2	26.3	0.0	2.6	7.9	26.3	-18.4
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	7.5	56.8	25.3	6.8	2.7	8.2	32.2	-24.0
	東部第1集計区(n=153)	153	1.3	15.0	58.2	13.7	5.9	5.9	16.3	19.6	-3.3
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	5.8	59.0	27.3	2.9	4.3	6.5	30.2	-23.7
	東部第2集計区(n=122)	122	3.3	11.5	60.7	15.6	4.1	4.9	14.8	19.7	-4.4

〔23 人権・平和意識の醸成〕

			問5-23 人権・平和意識の醸成 (%)						“満足” “不満” “不満”		
			1	2	3	4	5	0			
		計(人)	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答			
全体(n=968)		968	1.3	9.6	63.7	16.8	2.9	5.6	11.0	19.7	-8.8
性別	男(n=411)	411	1.5	10.9	63.0	17.8	3.2	3.6	12.4	20.9	-8.5
	女(n=525)	525	1.1	8.6	64.8	16.8	2.5	6.3	9.7	19.2	-9.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	12.1	53.0	25.8	7.6	0.0	13.6	33.3	-19.7
	30歳～39歳(n=99)	99	1.0	10.1	62.6	19.2	7.1	0.0	11.1	26.3	-15.2
	40歳～49歳(n=146)	146	2.7	9.6	63.7	19.2	3.4	1.4	12.3	22.6	-10.3
	50歳～59歳(n=169)	169	2.4	11.2	60.9	20.7	2.4	2.4	13.6	23.1	-9.5
	60歳～69歳(n=159)	159	0.6	6.3	73.6	13.8	1.3	4.4	6.9	15.1	-8.2
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	11.7	65.8	11.3	0.9	9.9	12.2	12.2	0.0
	80歳以上(n=99)	99	1.0	5.1	58.6	17.2	2.0	16.2	6.1	19.2	-13.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	0.0	7.5	62.1	24.7	1.7	4.0	7.5	26.4	-19.0
	西部第1集計区(n=69)	69	4.3	11.6	65.2	10.1	1.4	7.2	15.9	11.6	4.3
	西部第2集計区(n=120)	120	0.8	11.7	63.3	15.0	4.2	5.0	12.5	19.2	-6.7
	南部集計区(n=38)	38	2.6	7.9	71.1	13.2	0.0	5.3	10.5	13.2	-2.6
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	8.2	66.4	14.4	5.5	4.8	8.9	19.9	-11.0
	東部第1集計区(n=153)	153	2.0	16.3	56.9	15.7	3.3	5.9	18.3	19.0	-0.7
	富士見集計区(n=139)	139	0.0	6.5	68.3	18.7	2.2	4.3	6.5	20.9	-14.4
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	6.6	66.4	15.6	1.6	7.4	9.0	17.2	-8.1

〔24 男女共同参画の推進〕

		計(人)	問5-24 男女共同参画の推進 (%)						“満足” “不満” “満足—不満”		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答			
全体(n=968)		968	1.2	10.3	66.2	12.4	3.4	6.4	11.6	15.8	-4.2
性別	男(n=411)	411	0.7	11.2	67.2	12.9	3.9	4.1	11.9	16.8	-4.9
	女(n=525)	525	1.1	9.7	66.7	12.4	2.9	7.2	10.9	15.2	-4.4
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	15.2	54.5	19.7	9.1	0.0	16.7	28.8	-12.1
	30歳～39歳(n=99)	99	0.0	10.1	66.7	12.1	10.1	1.0	10.1	22.2	-12.1
	40歳～49歳(n=146)	146	2.7	8.2	70.5	13.7	3.4	1.4	11.0	17.1	-6.2
	50歳～59歳(n=169)	169	1.2	11.8	68.0	14.2	1.8	3.0	13.0	16.0	-3.0
	60歳～69歳(n=159)	159	0.6	10.1	73.6	10.1	1.3	4.4	10.7	11.3	-0.6
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	9.5	68.0	8.6	1.4	11.3	10.8	9.9	0.9
	80歳以上(n=99)	99	1.0	10.1	49.5	16.2	3.0	20.2	11.1	19.2	-8.1
	居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	8.0	63.8	19.5	3.4	4.6	8.6	23.0
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	8.7	66.7	8.7	1.4	8.7	14.5	10.1	4.3
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	12.5	65.8	10.0	4.2	5.8	14.2	14.2	0.0
	南部集計区(n=38)	38	0.0	13.2	71.1	10.5	0.0	5.3	13.2	10.5	2.6
	麻金集計区(n=146)	146	0.7	10.3	69.2	8.2	5.5	6.2	11.0	13.7	-2.7
	東部第1集計区(n=153)	153	1.3	14.4	58.8	15.7	3.9	5.9	15.7	19.6	-3.9
	富士見集計区(n=139)	139	0.0	7.2	71.9	14.4	1.4	5.0	7.2	15.8	-8.6
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	9.8	69.7	6.6	3.3	9.0	11.5	9.8	1.6

〔25 多文化交流の推進〕

			問5-25 多文化交流の推進 (%)									
			1	2	3	4	5	0				
		計 (人)	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	“満足”	“不満”	－不満”	
全体(n=968)		968	1.2	11.0	65.5	12.0	3.1	7.2	12.2	15.1	-2.9	
性別	男(n=411)	411	0.7	12.2	65.2	13.6	3.6	4.6	12.9	17.3	-4.4	
	女(n=525)	525	1.3	10.3	66.5	11.0	2.5	8.4	11.6	13.5	-1.9	
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	18.2	59.1	10.6	10.6	0.0	19.7	21.2	-1.5	
	30歳～39歳(n=99)	99	0.0	8.1	63.6	20.2	7.1	1.0	8.1	27.3	-19.2	
	40歳～49歳(n=146)	146	3.4	8.9	64.4	17.8	4.1	1.4	12.3	21.9	-9.6	
	50歳～59歳(n=169)	169	0.6	13.0	66.9	14.2	1.8	3.6	13.6	16.0	-2.4	
	60歳～69歳(n=159)	159	0.6	8.8	75.5	8.8	1.3	5.0	9.4	10.1	-0.6	
	70歳～79歳(n=222)	222	1.8	12.6	68.0	5.9	0.5	11.3	14.4	6.3	8.1	
	80歳以上(n=99)	99	0.0	8.1	50.5	12.1	3.0	26.3	8.1	15.2	-7.1	
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	8.6	67.8	13.2	3.4	5.7	9.8	16.7	-6.9	
	西部第1集計区(n=69)	69	4.3	11.6	65.2	10.1	1.4	7.2	15.9	11.6	4.3	
	西部第2集計区(n=120)	120	0.8	13.3	65.8	9.2	4.2	6.7	14.2	13.3	0.8	
	南部集計区(n=38)	38	2.6	10.5	73.7	7.9	0.0	5.3	13.2	7.9	5.3	
	藤金集計区(n=146)	146	0.7	13.0	60.3	11.6	6.2	8.2	13.7	17.8	-4.1	
	東部第1集計区(n=153)	153	0.7	11.8	63.4	15.0	2.6	6.5	12.4	17.6	-5.2	
	富士見集計区(n=139)	139	0.0	7.9	69.1	15.1	0.7	7.2	7.9	15.8	-7.9	
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	12.3	65.6	9.0	2.5	8.2	14.8	11.5	3.3	

《政策5 魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）》

●5 施策中、満足度スコアが10%以上は「26 商工業の振興と地域資源の活用」、マイナス10%以上はなし。

「魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）」に関する5項目について、「満足」から「不満」の5段階で評価いただいたところ、「満足」及び「まあ満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」及び「不満」を合わせた“不満”の回答割合は以下のとおりです。

併せて、満足”の回答割合から“不満”の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

【“満足”と“不満”の回答割合、“満足”－“不満”の回答割合】

単位：％

項 目	“満足”	“不満”	“満足” － “不満”
26 商工業の振興と地域資源の活用	28.2	14.9	13.3
27 雇用の創出と就労対策の充実	22.0	12.5	9.5
28 農業の振興	16.7	10.8	5.9
29 環境保全の推進	15.0	23.8	-8.8
30 循環型社会と環境美化の推進	18.9	24.9	-6.0

“満足”の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

26 商工業の振興と地域資源の活用	28.2%
27 雇用の創出と就労対策の充実	22.0%
30 循環型社会と環境美化の推進	18.9%
28 農業の振興	16.7%
29 環境保全の推進	15.0%

であり、“不満”の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

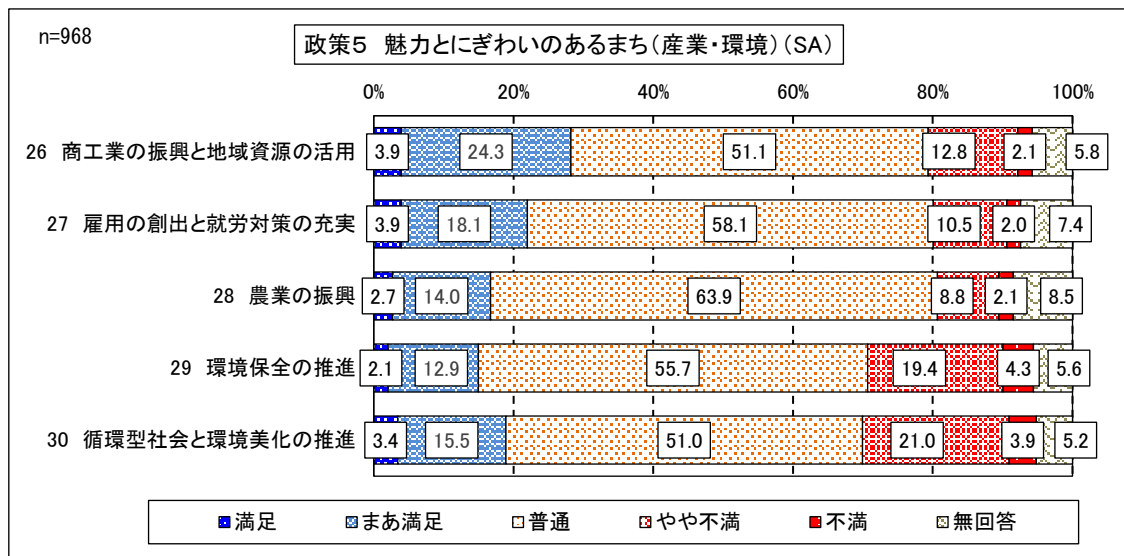
30 循環型社会と環境美化の推進	24.9%
29 環境保全の推進	23.8%
26 商工業の振興と地域資源の活用	14.9%
27 雇用の創出と就労対策の充実	12.5%
28 農業の振興	10.8%

となっています。

また、“満足”から“不満”を減じた回答割合を高い項目から低い項目に並べると、

26 商工業の振興と地域資源の活用	13.3%
27 雇用の創出と就労対策の充実	9.5%
28 農業の振興	5.9%
30 循環型社会と環境美化の推進	-6.0%
29 環境保全の推進	-8.8%

となっています。

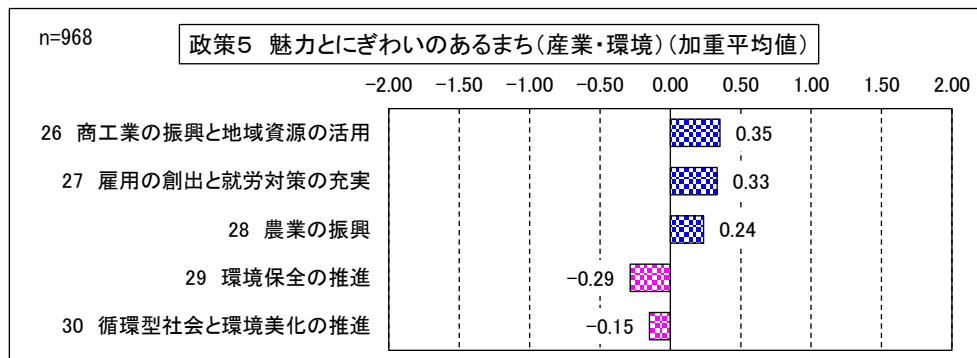


【加重平均】

「行政運営」に関する5項目の回答から加重平均値を算出し、高い項目から低い項目に並べると、

26 商工業の振興と地域資源の活用	0.35
27 雇用の創出と就労対策の充実	0.33
28 農業の振興	0.24
30 循環型社会と環境美化の推進	-0.15
29 環境保全の推進	-0.29

となっています。



政策5：産業・環境分野の5施策のうち、全体で上位5位以内（満足度が高い）に「26 商工業の振興と地域資源の活用」、「27 雇用の創出と就労対策の充実」の2施策があり、下位5位以内（満足度が低い）にはありません。年齢別、地区別から見た各施策の満足度の主な傾向については、以下のとおりです。

- 【クロス分析】（年齢別）
- ：「26 商工業の振興と地域資源の活用」については、全年代で満足が不満を上回っている中で、18～29 歳では“不満”が約2割と多く、満足度スコアもマイナスとなっています。60～69 歳の満足度スコアは約2割と高くなっています。
 - ：「27 雇用の創出と就労対策の充実」については、18～29 歳の“不満”が約3割と多く、満足度スコアは約マイナス2割と低くなっています。60～69 歳の満足度スコアは約2割と高くなっています。
 - ：「28 農業の振興」については、18～29 歳の満足度スコアは約マイナス1割と低くなっています。
 - ：「29 環境保全の推進」については、18～29 歳、30～39 歳の“不満”が約3～4割と多く、満足度スコアも約マイナス2割と低くなっています。一方、70～79 歳では満足度スコアがプラスとなっています。
 - ：「30 循環型社会と環境美化の推進」については、18～29 歳、30～39 歳の“不満”が約3～4割と多く、満足度スコアも約マイナス2～3割と低くなっています。

- 【クロス分析】（居住地区別）
- ：「27 雇用の創出と就労対策の充実」については、全地区で満足度スコアがプラスとなっている中で、特に西部第1、東部第2の満足度スコアは約2割と高くなっています。
 - ：「28 農業の振興」については、南部では満足度スコアが約2割と高くなっています。
 - ：「29 環境保全の推進」については、西部第1のみ、満足度スコアがプラスとなっています。

【政策5 魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）の満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

〔26 商工業の振興と地域資源の活用〕

		問5-26 商工業の振興と地域資源の活用 (%)							"満足 —不満"		
		計 (人)	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	3.9	24.3	51.1	12.8	2.1	5.8	28.2	14.9	13.3
性別	男(n=411)	411	5.4	28.0	48.7	11.9	2.4	3.6	33.3	14.4	19.0
	女(n=525)	525	2.9	21.3	54.3	13.5	1.5	6.5	24.2	15.0	9.1
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	19.7	53.0	18.2	6.1	1.5	21.2	24.2	-3.0
	30歳～39歳(n=99)	99	9.1	20.2	50.5	15.2	4.0	1.0	29.3	19.2	10.1
	40歳～49歳(n=146)	146	6.2	22.6	47.9	18.5	3.4	1.4	28.8	21.9	6.8
	50歳～59歳(n=169)	169	6.5	30.2	47.9	12.4	2.4	0.6	36.7	14.8	21.9
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	31.4	52.2	10.1	0.6	3.8	33.3	10.7	22.6
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	23.9	56.8	8.1	0.0	9.9	25.2	8.1	17.1
	80歳以上(n=99)	99	2.0	14.1	47.5	14.1	1.0	21.2	16.2	15.2	1.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	4.0	22.4	52.3	14.4	2.3	4.6	26.4	16.7	9.8
	西部第1集計区(n=69)	69	14.5	18.8	50.7	5.8	1.4	8.7	33.3	7.2	26.1
	西部第2集計区(n=120)	120	5.8	22.5	55.8	10.0	1.7	4.2	28.3	11.7	16.7
	南部集計区(n=38)	38	2.6	34.2	42.1	18.4	0.0	2.6	36.8	18.4	18.4
	藤金集計区(n=146)	146	2.7	23.3	50.0	12.3	4.8	6.8	26.0	17.1	8.9
	東部第1集計区(n=153)	153	3.3	27.5	47.7	13.7	2.0	5.9	30.7	15.7	15.0
	富士見集計区(n=139)	139	0.0	21.6	56.8	15.8	0.7	5.0	21.6	16.5	5.0
	東部第2集計区(n=122)	122	3.3	28.7	49.2	12.3	0.8	5.7	32.0	13.1	18.9

〔27 雇用の創出と就労対策の充実〕

		計（人）	問5-27 雇用の創出と就労対策の充実（％）						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	3.9	18.1	58.1	10.5	2.0	7.4	22.0	12.5	9.5
性別	男(n=411)	411	5.6	18.7	57.9	10.5	1.9	5.4	24.3	12.4	11.9
	女(n=525)	525	2.5	17.7	59.2	10.7	1.7	8.2	20.2	12.4	7.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	4.5	7.6	60.6	22.7	4.5	0.0	12.1	27.3	-15.2
	30歳～39歳(n=99)	99	9.1	18.2	50.5	15.2	6.1	1.0	27.3	21.2	6.1
	40歳～49歳(n=146)	146	5.5	19.9	54.8	14.4	3.4	2.1	25.3	17.8	7.5
	50歳～59歳(n=169)	169	8.3	17.8	58.6	13.0	0.6	1.8	26.0	13.6	12.4
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	27.0	59.7	5.7	0.6	5.0	28.9	6.3	22.6
	70歳～79歳(n=222)	222	0.0	18.0	64.0	5.4	0.0	12.6	18.0	5.4	12.6
	80歳以上(n=99)	99	0.0	10.1	54.5	7.1	2.0	26.3	10.1	9.1	1.0
	脚折集計区(n=174)	174	1.7	13.2	64.9	12.1	2.3	5.7	14.9	14.4	0.6
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	11.6	15.9	56.5	4.3	1.4	10.1	27.5	5.8	21.7
	西部第2集計区(n=120)	120	4.2	18.3	55.8	13.3	2.5	5.8	22.5	15.8	6.7
	南部集計区(n=38)	38	2.6	28.9	47.4	15.8	0.0	5.3	31.6	15.8	15.8
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	19.2	57.5	10.3	3.4	8.2	20.5	13.7	6.8
	東部第1集計区(n=153)	153	6.5	19.0	51.6	12.4	2.6	7.8	25.5	15.0	10.5
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	16.5	62.6	10.8	0.7	7.2	18.7	11.5	7.2
	東部第2集計区(n=122)	122	4.1	22.1	60.7	5.7	0.0	7.4	26.2	5.7	20.5

〔28 農業の振興〕

		計（人）	問5-28 農業の振興（％）						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.7	14.0	63.9	8.8	2.1	8.5	16.7	10.8	5.9
性別	男(n=411)	411	3.9	15.3	65.2	7.5	2.2	5.8	19.2	9.7	9.5
	女(n=525)	525	1.7	13.3	64.0	9.7	1.7	9.5	15.0	11.4	3.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	6.1	71.2	15.2	4.5	0.0	9.1	19.7	-10.6
	30歳～39歳(n=99)	99	7.1	9.1	63.6	12.1	7.1	1.0	16.2	19.2	-3.0
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	19.2	54.8	15.1	3.4	2.7	24.0	18.5	5.5
	50歳～59歳(n=169)	169	3.6	17.2	65.1	10.7	0.6	3.0	20.7	11.2	9.5
	60歳～69歳(n=159)	159	0.6	17.0	73.0	3.1	0.6	5.7	17.6	3.8	13.8
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	13.5	67.1	3.2	0.0	15.3	14.4	3.2	11.3
	80歳以上(n=99)	99	1.0	9.1	49.5	11.1	2.0	27.3	10.1	13.1	-3.0
	脚折集計区(n=174)	174	1.7	13.2	64.4	12.1	1.7	6.9	14.9	13.8	1.1
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	10.1	10.1	65.2	5.8	1.4	7.2	20.3	7.2	13.0
	西部第2集計区(n=120)	120	2.5	19.2	61.7	7.5	1.7	7.5	21.7	9.2	12.5
	南部集計区(n=38)	38	5.3	18.4	63.2	7.9	0.0	5.3	23.7	7.9	15.8
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	9.6	65.1	10.3	5.5	8.2	11.0	15.8	-4.8
	東部第1集計区(n=153)	153	2.0	17.6	62.1	8.5	2.6	7.2	19.6	11.1	8.5
	富士見集計区(n=139)	139	1.4	11.5	70.5	7.9	0.0	8.6	12.9	7.9	5.0
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	15.6	61.5	7.4	0.8	12.3	18.0	8.2	9.8

〔29 環境保全の推進〕

		計（人）	問5-29 環境保全の推進（％）						"満足 —不満"		
			1	2	3	4	5	0			
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	—不満"
全体(n=968)		968	2.1	12.9	55.7	19.4	4.3	5.6	15.0	23.8	-8.8
性別	男(n=411)	411	1.9	13.9	54.3	21.4	4.9	3.6	15.8	26.3	-10.5
	女(n=525)	525	2.3	11.4	57.7	18.5	3.8	6.3	13.7	22.3	-8.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	13.6	48.5	28.8	9.1	0.0	13.6	37.9	-24.2
	30歳～39歳(n=99)	99	6.1	6.1	53.5	21.2	11.1	2.0	12.1	32.3	-20.2
	40歳～49歳(n=146)	146	2.1	11.0	57.5	22.6	5.5	1.4	13.0	28.1	-15.1
	50歳～59歳(n=169)	169	1.2	17.8	56.8	20.1	3.6	0.6	18.9	23.7	-4.7
	60歳～69歳(n=159)	159	3.1	11.9	59.1	18.2	3.1	4.4	15.1	21.4	-6.3
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	16.2	58.6	12.6	0.9	10.8	17.1	13.5	3.6
	80歳以上(n=99)	99	2.0	8.1	47.5	23.2	3.0	16.2	10.1	26.3	-16.2
	脚折集計区(n=174)	174	1.7	13.2	56.9	21.3	3.4	3.4	14.9	24.7	-9.8
居住 地区	西部第1集計区(n=69)	69	7.2	20.3	42.0	18.8	2.9	8.7	27.5	21.7	5.8
	西部第2集計区(n=120)	120	2.5	17.5	52.5	21.7	2.5	3.3	20.0	24.2	-4.2
	南部集計区(n=38)	38	0.0	10.5	63.2	18.4	5.3	2.6	10.5	23.7	-13.2
	藤金集計区(n=146)	146	2.1	11.0	55.5	19.2	6.8	5.5	13.0	26.0	-13.0
	東部第1集計区(n=153)	153	2.6	15.0	56.9	15.7	3.9	5.9	17.6	19.6	-2.0
	富士見集計区(n=139)	139	0.0	10.8	59.7	19.4	5.0	5.0	10.8	24.5	-13.7
	東部第2集計区(n=122)	122	0.8	7.4	58.2	21.3	4.1	8.2	8.2	25.4	-17.2

〔30 循環型社会と環境美化の推進〕

		問5-30 循環型社会と環境美化の推進 (%)									
		計 (人)	1	2	3	4	5	0	“満足”	“不満”	“満足 — 不満”
全体(n=968)		968	3.4	15.5	51.0	21.0	3.9	5.2	18.9	24.9	-6.0
性別	男(n=411)	411	2.9	15.8	51.6	22.1	3.9	3.6	18.7	26.0	-7.3
	女(n=525)	525	3.4	15.4	51.0	20.8	3.8	5.5	18.9	24.6	-5.7
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	6.1	6.1	50.0	33.3	4.5	0.0	12.1	37.9	-25.8
	30歳～39歳(n=99)	99	2.0	16.2	46.5	23.2	11.1	1.0	18.2	34.3	-16.2
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	14.4	51.4	21.9	6.2	1.4	19.2	28.1	-8.9
	50歳～59歳(n=169)	169	3.6	20.7	49.1	23.7	2.4	0.6	24.3	26.0	-1.8
	60歳～69歳(n=159)	159	4.4	14.5	59.7	14.5	2.5	4.4	18.9	17.0	1.9
	70歳～79歳(n=222)	222	2.3	17.1	52.7	17.6	1.4	9.0	19.4	18.9	0.5
	80歳以上(n=99)	99	2.0	12.1	42.4	23.2	3.0	17.2	14.1	26.3	-12.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	4.0	15.5	52.9	22.4	1.7	3.4	19.5	24.1	-4.6
	西部第1集計区(n=69)	69	7.2	11.6	53.6	14.5	5.8	7.2	18.8	20.3	-1.4
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	16.7	56.7	17.5	3.3	4.2	18.3	20.8	-2.5
	南部集計区(n=38)	38	2.6	21.1	47.4	26.3	0.0	2.6	23.7	26.3	-2.6
	藤金集計区(n=146)	146	2.1	17.8	46.6	22.6	6.8	4.1	19.9	29.5	-9.6
	東部第1集計区(n=153)	153	3.9	15.7	49.7	19.6	5.2	5.9	19.6	24.8	-5.2
	富士見集計区(n=139)	139	2.9	10.1	52.5	25.2	4.3	5.0	12.9	29.5	-16.5
	東部第2集計区(n=122)	122	4.1	18.0	49.2	20.5	1.6	6.6	22.1	22.1	0.0

《政策6 快適で住みよいまち（都市整備）》

●6 施策中、満足度スコアが10%以上はなし、マイナス10%以上もなし。

「快適で住みよいまち（都市整備）」に関する6項目について、「満足」から「不満」の5段階で評価いただいたところ、「満足」及び「まあ満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」及び「不満」を合わせた“不満”の回答割合は以下のとおりです。

併せて、満足”の回答割合から“不満”の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

【“満足”と“不満”の回答割合、“満足”－“不満”の回答割合】

単位：％

項 目	“満足”	“不満”	“満足” － “不満”
31 適正かつ合理的な土地利用の推進	20.8	18.6	2.2
32 市街地整備の推進	20.6	19.2	1.3
33 良好な住環境の推進	14.3	23.7	-9.4
34 公園の整備と緑化の推進	27.2	26.9	0.3
35 道路環境の整備	28.3	25.5	2.8
36 公共交通の充実	27.5	21.3	6.2

“満足”の回答割合が高い上位5項目は、

35 道路環境の整備	28.3%
36 公共交通の充実	27.5%
34 公園の整備と緑化の推進	27.2%
31 適正かつ合理的な土地利用の推進	20.8%
32 市街地整備の推進	20.6%

であり、“不満”の回答割合が高い上位5項目は、

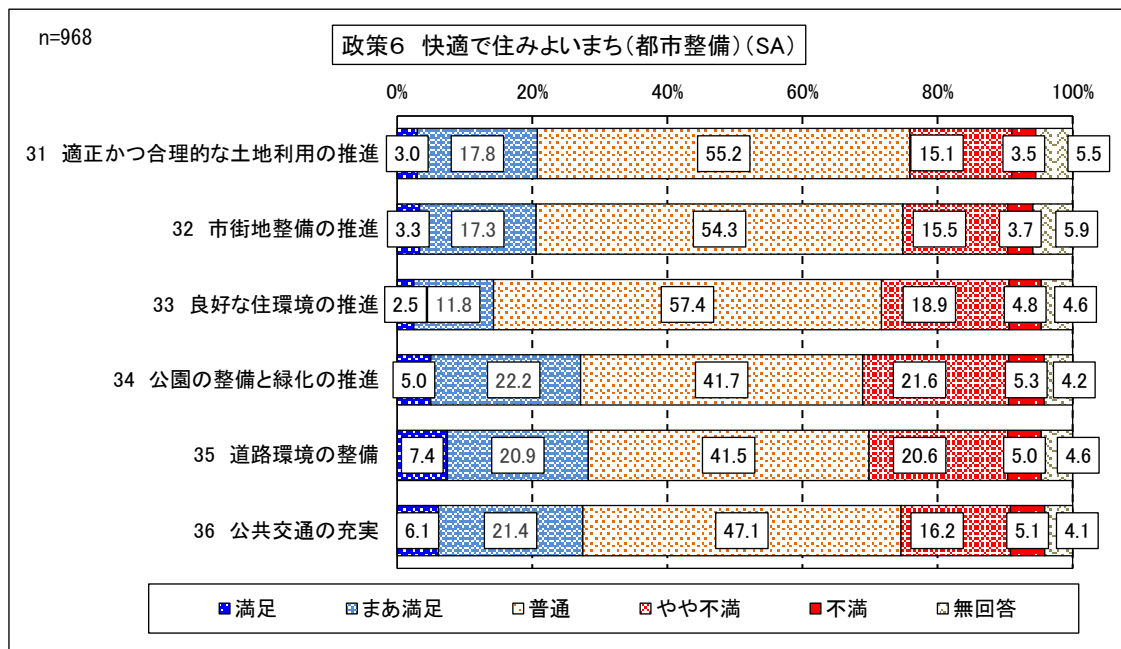
34 公園の整備と緑化の推進	26.9%
35 道路環境の整備	25.5%
33 良好な住環境の推進	23.7%
36 公共交通の充実	21.3%
32 市街地整備の推進	19.2%

となっています。

また、“満足”から“不満”を減じた回答割合が高い上位5項目は、

36 公共交通の充実	6.2%
35 道路環境の整備	2.8%
31 適正かつ合理的な土地利用の推進	2.2%
32 市街地整備の推進	1.3%
34 公園の整備と緑化の推進	0.3%

となっています。

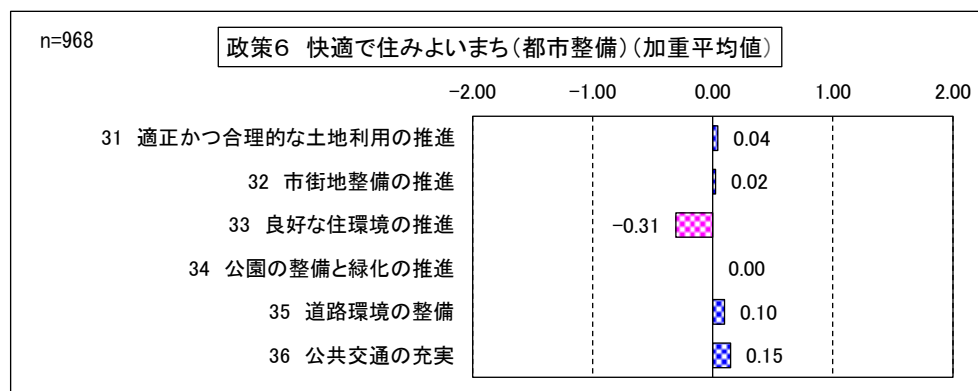


【加重平均】

「快適で住みよいまち(都市整備)」に関する6項目の回答から加重平均値を算出すると、上位5項目は、

36 公共交通の充実	0.15
35 道路環境の整備	0.10
31 適正かつ合理的な土地利用の推進	0.04
32 市街地整備の推進	0.02
34 公園の整備と緑化の推進	0.00

となっています。



政策6：都市整備分野の6施策のうち、全体で上位5位以内（満足度が高い）の施策、下位5位以内（満足度が低い）の施策のいずれもありません。年齢別、地区別から見た各施策の満足度の主な傾向については、以下のとおりです。

【クロス分析】 (年齢別)	：「31 適正かつ合理的な土地利用の推進」については、18～29 歳、30～39 歳の満足度スコアが約マイナス 1～2 割と低くなっています。 ：「32 市街地整備の推進」については、18～29 歳の“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 3 割と低くなっています。 ：「33 良好な住環境の推進」については、18～29 歳の“不満”が約 4 割と多く、満足度スコアは約マイナス 4 割と低くなっています。80 歳以上も満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「34 公園の整備と緑化の推進」については、18～29 歳、80 歳以上では“不満”が約 3 割と多く、満足度スコアは約マイナス 1 割と低くなっています。一方、60～69 歳では満足度スコアは約 1 割と高くなっています。 ：「35 道路環境の整備」については、18～29 歳の“不満”が約 4 割と多く、満足度スコアは約マイナス 3 割と低くなっています。また、80 歳以上の満足度スコアも約マイナス 1 割と低くなっています。一方、60～69 歳の満足度スコアは約 1 割と高くなっています。 ：「36 公共交通の充実」については、18～29 歳の“不満”が約 4 割と多く、満足度スコアは約マイナス 1 割と低くなっています。40～49 歳の満足度スコアも約マイナス 1 割と低くなっています。一方、60～69 歳の満足度スコアは約 2 割と高くなっています。
【クロス分析】 (居住地区別)	：「31 適正かつ合理的な土地利用の推進」については、西部第 1、西部第 2、南部での“満足”が約 3 割と多く、満足度スコアも約 1～2 割と高くなっています。一方、富士見の満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「32 市街地整備の推進」については、満足度スコアが西部第 1 では約 1 割と高くなっています。一方、富士見では約マイナス 1 割と低くなっています。 ：「33 良好な住環境の推進」については、西部第 1 では“満足”が約 2 割と多くなっています。富士見では満足度スコアが約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「34 公園の整備と緑化の推進」については、西部第 1、藤金、東部第 1 の満足度スコアは約 1～2 割と高くなっています。一方、富士見、東部第 2 の満足度スコアは約マイナス 2～3 割と低くなっています。 ：「35 道路環境の整備」については、ほぼ全地区で満足度スコアがプラスとなっており、中でも南部、東部第 2 では満足度スコアは約 1～2 割と高くなっています。一方、富士見は“不満”が約 4 割と多く、満足度スコアは約マイナス 2 割と低くなっています。 ：「36 公共交通の充実」については、ほぼ全地区で満足度スコアがプラスとなっている中で、富士見では満足度スコアが約マイナス 1 割と低くなっています。

【政策6 快適で住みよいまち（都市整備）の満足度（性別・年齢別・居住地区別）】
 【31 適正かつ合理的な土地利用の推進】

		計（人）	問5-31 適正かつ合理的な土地利用の推進（％）						"満足 －不満"		
			1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答			
全体(n=968)		968	3.0	17.8	55.2	15.1	3.5	5.5	20.8	18.6	2.2
性別	男(n=411)	411	4.1	18.7	54.7	14.6	3.9	3.9	22.9	18.5	4.4
	女(n=525)	525	2.1	17.3	55.8	15.8	3.0	5.9	19.4	18.9	0.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	6.1	66.7	18.2	7.6	0.0	7.6	25.8	-18.2
	30歳～39歳(n=99)	99	6.1	11.1	55.6	20.2	6.1	1.0	17.2	26.3	-9.1
	40歳～49歳(n=146)	146	6.8	18.5	47.9	21.2	4.1	1.4	25.3	25.3	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	1.8	25.4	55.0	13.6	2.4	1.8	27.2	16.0	11.2
	60歳～69歳(n=159)	159	2.5	20.1	59.7	12.6	1.9	3.1	22.6	14.5	8.2
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	18.0	58.6	9.9	2.3	9.9	19.4	12.2	7.2
	80歳以上(n=99)	99	2.0	13.1	45.5	17.2	4.0	18.2	15.2	21.2	-6.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	14.4	60.9	14.4	4.6	4.6	15.5	19.0	-3.4
	西部第1集計区(n=69)	69	10.1	20.3	52.2	8.7	2.9	5.8	30.4	11.6	18.8
	西部第2集計区(n=120)	120	5.8	23.3	46.7	16.7	3.3	4.2	29.2	20.0	9.2
	南部集計区(n=38)	38	5.3	28.9	50.0	13.2	0.0	2.6	34.2	13.2	21.1
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	21.9	52.7	15.1	4.8	4.1	23.3	19.9	3.4
	東部第1集計区(n=153)	153	1.3	20.9	54.9	11.1	4.6	7.2	22.2	15.7	6.5
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	5.0	64.0	22.3	0.7	5.8	7.2	23.0	-15.8
	東部第2集計区(n=122)	122	3.3	18.0	53.3	16.4	3.3	5.7	21.3	19.7	1.6

【32 市街地整備の推進】

		計（人）	問5-32 市街地整備の推進（％）						"満足 －不満"		
			1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答			
全体(n=968)		968	3.3	17.3	54.3	15.5	3.7	5.9	20.6	19.2	1.3
性別	男(n=411)	411	3.9	17.8	54.0	15.8	4.1	4.4	21.7	20.0	1.7
	女(n=525)	525	2.7	17.1	55.0	16.0	3.0	6.1	19.8	19.0	0.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	7.6	56.1	27.3	7.6	0.0	9.1	34.8	-25.8
	30歳～39歳(n=99)	99	4.0	20.2	53.5	12.1	9.1	1.0	24.2	21.2	3.0
	40歳～49歳(n=146)	146	8.9	11.0	53.4	20.5	4.8	1.4	19.9	25.3	-5.5
	50歳～59歳(n=169)	169	2.4	22.5	55.6	16.6	1.8	1.2	24.9	18.3	6.5
	60歳～69歳(n=159)	159	5.0	19.5	57.2	11.9	1.9	4.4	24.5	13.8	10.7
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	19.4	55.4	11.7	2.3	10.4	20.3	14.0	6.3
	80歳以上(n=99)	99	0.0	13.1	46.5	17.2	3.0	20.2	13.1	20.2	-7.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	18.4	55.2	17.2	4.0	4.6	19.0	21.3	-2.3
	西部第1集計区(n=69)	69	10.1	17.4	52.2	13.0	2.9	4.3	27.5	15.9	11.6
	西部第2集計区(n=120)	120	7.5	15.0	57.5	11.7	2.5	5.8	22.5	14.2	8.3
	南部集計区(n=38)	38	5.3	21.1	55.3	15.8	0.0	2.6	26.3	15.8	10.5
	藤金集計区(n=146)	146	2.7	21.2	45.9	20.5	4.1	5.5	24.0	24.7	-0.7
	東部第1集計区(n=153)	153	2.6	20.9	52.9	11.1	5.2	7.2	23.5	16.3	7.2
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	8.6	61.9	19.4	3.6	5.8	9.4	23.0	-13.7
	東部第2集計区(n=122)	122	3.3	16.4	56.6	13.9	3.3	6.6	19.7	17.2	2.5

【33 良好な住環境の推進】

		計（人）	問5-33 良好な住環境の推進（％）						"満足 －不満"		
			1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答			
全体(n=968)		968	2.5	11.8	57.4	18.9	4.8	4.6	14.3	23.7	-9.4
性別	男(n=411)	411	2.7	13.1	57.7	17.5	5.1	3.9	15.8	22.6	-6.8
	女(n=525)	525	2.5	11.0	57.3	20.4	4.4	4.4	13.5	24.8	-11.2
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	4.5	53.0	31.8	10.6	0.0	4.5	42.4	-37.9
	30歳～39歳(n=99)	99	3.0	15.2	49.5	20.2	11.1	1.0	18.2	31.3	-13.1
	40歳～49歳(n=146)	146	6.8	8.9	52.1	26.0	4.8	1.4	15.8	30.8	-15.1
	50歳～59歳(n=169)	169	3.0	14.8	60.9	18.3	2.4	0.6	17.8	20.7	-3.0
	60歳～69歳(n=159)	159	3.1	11.9	62.9	15.1	2.5	4.4	15.1	17.6	-2.5
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	14.4	62.6	12.6	2.7	7.2	14.9	15.3	-0.5
	80歳以上(n=99)	99	0.0	7.1	49.5	21.2	6.1	16.2	7.1	27.3	-20.2
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.0	12.1	57.5	21.8	4.6	4.0	12.1	26.4	-14.4
	西部第1集計区(n=69)	69	7.2	17.4	55.1	13.0	2.9	4.3	24.6	15.9	8.7
	西部第2集計区(n=120)	120	5.8	10.8	60.0	15.0	4.2	4.2	16.7	19.2	-2.5
	南部集計区(n=38)	38	2.6	13.2	65.8	13.2	2.6	2.6	15.8	15.8	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	14.4	53.4	20.5	6.2	4.1	15.8	26.7	-11.0
	東部第1集計区(n=153)	153	3.9	14.4	52.9	19.0	5.2	4.6	18.3	24.2	-5.9
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	6.5	58.3	25.9	4.3	4.3	7.2	30.2	-23.0
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	8.2	64.8	14.8	4.9	5.7	9.8	19.7	-9.8

〔34 公園の整備と緑化の推進〕

		計 (人)	問5-34 公園の整備と緑化の推進 (%)								
			1	2	3	4	5	0	“満足”	“不満”	“満足 －不満”
全体(n=968)		968	5.0	22.2	41.7	21.6	5.3	4.2	27.2	26.9	0.3
性別	男(n=411)	411	4.9	24.6	41.1	20.0	6.1	3.4	29.4	26.0	3.4
	女(n=525)	525	4.6	20.2	43.8	23.0	4.4	4.0	24.8	27.4	-2.7
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	21.2	45.5	27.3	6.1	0.0	21.2	33.3	-12.1
	30歳～39歳(n=99)	99	10.1	19.2	41.4	17.2	11.1	1.0	29.3	28.3	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	8.9	19.2	40.4	23.3	6.8	1.4	28.1	30.1	-2.1
	50歳～59歳(n=169)	169	4.1	24.9	42.6	20.7	6.5	1.2	29.0	27.2	1.8
	60歳～69歳(n=159)	159	6.9	26.4	42.8	18.9	1.9	3.1	33.3	20.8	12.6
	70歳～79歳(n=222)	222	2.3	23.0	43.7	21.6	2.7	6.8	25.2	24.3	0.9
	80歳以上(n=99)	99	2.0	17.2	36.4	26.3	5.1	13.1	19.2	31.3	-12.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	3.4	19.5	43.1	25.9	3.4	4.6	23.0	29.3	-6.3
	西部第1集計区(n=69)	69	7.2	26.1	46.4	13.0	4.3	2.9	33.3	17.4	15.9
	西部第2集計区(n=120)	120	6.7	23.3	45.0	17.5	3.3	4.2	30.0	20.8	9.2
	南部集計区(n=38)	38	0.0	28.9	42.1	18.4	7.9	2.6	28.9	26.3	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	7.5	32.9	39.0	13.0	4.8	2.7	40.4	17.8	22.6
	東部第1集計区(n=153)	153	7.2	26.8	39.9	15.7	5.2	5.2	34.0	20.9	13.1
	富士見集計区(n=139)	139	2.9	9.4	41.0	34.5	9.4	2.9	12.2	43.9	-31.7
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	17.2	41.8	29.5	4.9	4.9	18.9	34.4	-15.6

〔35 道路環境の整備〕

		計 (人)	問5-35 道路環境の整備 (%)								
			1	2	3	4	5	0	“満足”	“不満”	“満足 －不満”
全体(n=968)		968	7.4	20.9	41.5	20.6	5.0	4.6	28.3	25.5	2.8
性別	男(n=411)	411	8.8	20.4	41.8	19.2	6.3	3.4	29.2	25.5	3.6
	女(n=525)	525	5.7	22.3	41.5	22.3	3.6	4.6	28.0	25.9	2.1
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	13.6	40.9	33.3	9.1	0.0	16.7	42.4	-25.8
	30歳～39歳(n=99)	99	15.2	17.2	41.4	14.1	11.1	1.0	32.3	25.3	7.1
	40歳～49歳(n=146)	146	13.7	16.4	38.4	24.7	6.2	0.7	30.1	30.8	-0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	5.3	29.0	36.7	23.7	4.1	1.2	34.3	27.8	6.5
	60歳～69歳(n=159)	159	9.4	23.3	43.4	18.9	1.3	3.8	32.7	20.1	12.6
	70歳～79歳(n=222)	222	4.1	21.6	48.6	15.8	2.7	7.2	25.7	18.5	7.2
	80歳以上(n=99)	99	2.0	16.2	37.4	21.2	6.1	17.2	18.2	27.3	-9.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	6.3	20.1	43.7	21.8	2.9	5.2	26.4	24.7	1.7
	西部第1集計区(n=69)	69	10.1	23.2	42.0	15.9	5.8	2.9	33.3	21.7	11.6
	西部第2集計区(n=120)	120	5.0	25.0	46.7	15.8	3.3	4.2	30.0	19.2	10.8
	南部集計区(n=38)	38	13.2	18.4	52.6	10.5	2.6	2.6	31.6	13.2	18.4
	藤金集計区(n=146)	146	5.5	23.3	39.0	23.3	5.5	3.4	28.8	28.8	0.0
	東部第1集計区(n=153)	153	9.8	22.9	35.9	20.9	4.6	5.9	32.7	25.5	7.2
	富士見集計区(n=139)	139	5.0	12.2	38.8	31.7	8.6	3.6	17.3	40.3	-23.0
	東部第2集計区(n=122)	122	9.8	23.0	43.4	13.9	4.9	4.9	32.8	18.9	13.9

〔36 公共交通の充実〕

		計 (人)	問5-36 公共交通の充実 (%)								
			1	2	3	4	5	0	“満足”	“不満”	“満足 －不満”
全体(n=968)		968	6.1	21.4	47.1	16.2	5.1	4.1	27.5	21.3	6.2
性別	男(n=411)	411	5.1	21.2	47.4	17.0	5.8	3.4	26.3	22.9	3.4
	女(n=525)	525	6.1	22.5	47.0	16.4	4.2	3.8	28.6	20.6	8.0
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	25.8	34.8	25.8	10.6	0.0	28.8	36.4	-7.6
	30歳～39歳(n=99)	99	7.1	23.2	48.5	12.1	8.1	1.0	30.3	20.2	10.1
	40歳～49歳(n=146)	146	9.6	11.0	50.7	19.9	8.2	0.7	20.5	28.1	-7.5
	50歳～59歳(n=169)	169	5.3	26.0	45.0	18.9	3.6	1.2	31.4	22.5	8.9
	60歳～69歳(n=159)	159	8.8	23.9	47.8	12.6	3.1	3.8	32.7	15.7	17.0
	70歳～79歳(n=222)	222	5.4	22.5	51.4	12.2	2.7	5.9	27.9	14.9	13.1
	80歳以上(n=99)	99	1.0	17.2	43.4	19.2	4.0	15.2	18.2	23.2	-5.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	6.9	21.3	46.0	16.1	4.0	5.7	28.2	20.1	8.0
	西部第1集計区(n=69)	69	10.1	23.2	47.8	14.5	2.9	1.4	33.3	17.4	15.9
	西部第2集計区(n=120)	120	9.2	16.7	57.5	9.2	4.2	3.3	25.8	13.3	12.5
	南部集計区(n=38)	38	5.3	26.3	50.0	15.8	0.0	2.6	31.6	15.8	15.8
	藤金集計区(n=146)	146	4.8	25.3	39.0	21.9	5.5	3.4	30.1	27.4	2.7
	東部第1集計区(n=153)	153	6.5	19.0	46.4	15.7	7.2	5.2	25.5	22.9	2.6
	富士見集計区(n=139)	139	2.9	17.3	48.2	23.7	5.8	2.2	20.1	29.5	-9.4
	東部第2集計区(n=122)	122	4.9	27.0	47.5	10.7	5.7	4.1	32.0	16.4	15.6

《政策7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）》

●4 施策中、満足度スコアが10%以上は「40 情報化の推進」、マイナス10%以上はなし。

「経営的視点に立った市政運営（市政運営）」に関する4項目について、「満足」から「不満」の5段階で評価いただいたところ、「満足」及び「まあ満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」及び「不満」を合わせた“不満”の回答割合は以下のとおりです。

併せて、満足”の回答割合から“不満”の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

【“満足”と“不満”の回答割合、“満足”－“不満”の回答割合】

単位：％

項 目	“満足”	“不満”	“満足” － “不満”
37 持続可能な行政経営の推進	18.9	13.1	5.8
38 ファシリティマネジメントの推進	20.6	13.5	7.0
39 情報発信・収集の充実	21.7	13.0	8.7
40 情報化の推進	26.5	12.1	14.5

“満足”の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

40 情報化の推進	26.5%
39 情報発信・収集の充実	21.7%
38 ファシリティマネジメントの推進	20.6%
37 持続可能な行政経営の推進	18.9%

であり、“不満”の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

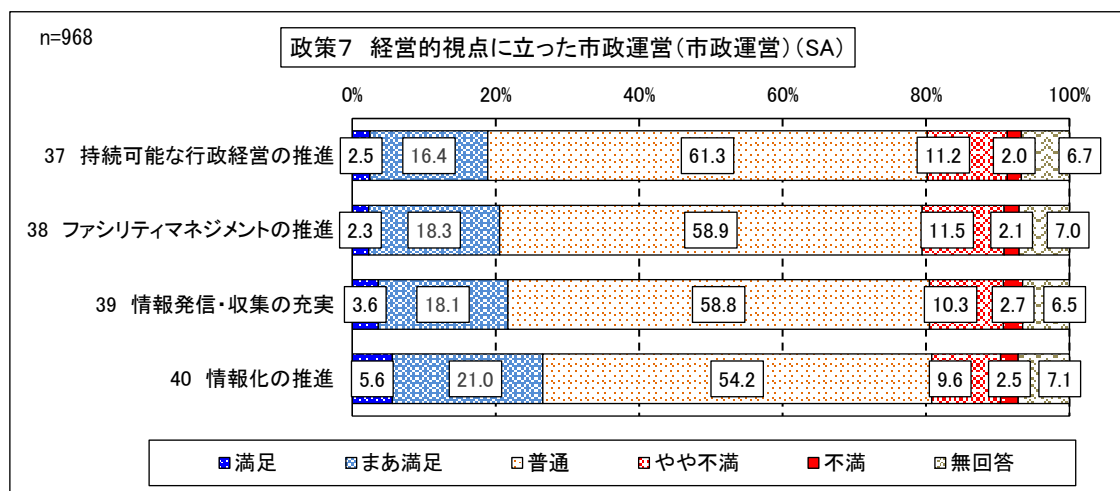
38 ファシリティマネジメントの推進	13.5%
37 持続可能な行政経営の推進	13.1%
39 情報発信・収集の充実	13.0%
40 情報化の推進	12.1%

となっています。

また、“満足”から“不満”を減じた回答割合を高い項目から低い項目に並べると、

40 情報化の推進	14.5%
39 情報発信・収集の充実	8.7%
38 ファシリティマネジメントの推進	7.0%
37 持続可能な行政経営の推進	5.8%

となっています。

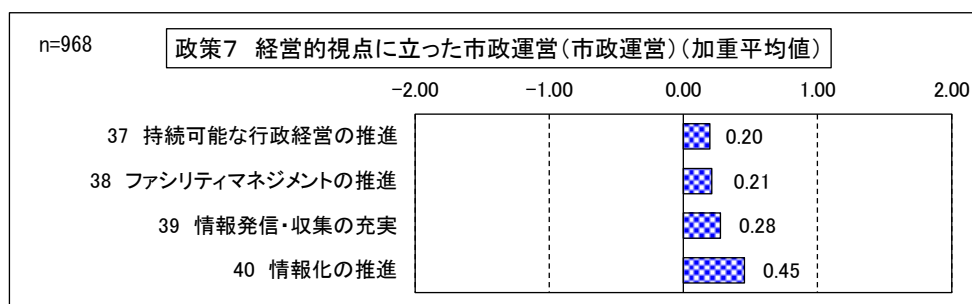


【加重平均】

「経営的視点に立った市政運営（市政運営）」に関する4項目の回答から加重平均値を算出し、高い項目から低い項目に並べると、

40 情報化の推進	0.45
39 情報発信・収集の充実	0.28
38 ファシリティマネジメントの推進	0.21
37 持続可能な行政経営の推進	0.20

となっています。



政策7：市政運営分野の4施策のうち、全体で上位5位以内（満足度が高い）の施策に「38 ファシリティマネジメントの推進」、「39 情報発信・収集の充実」、「40 情報化の推進」の3施策があり、下位5位以内（満足度が低い）の施策はありません。年齢別、地区別から見た各施策の満足度の主な傾向については、以下のとおりです。

- 【クロス分析】（年齢別）
- ：「37 持続可能な行政経営の推進」については、18～29 歳、80 歳以上で満足度スコアがマイナスとなっています。
 - ：「38 ファシリティマネジメントの推進」については、18～29 歳、30～39 歳の“不満”が約2～3割と多く、満足度スコアは約マイナス1割と低くなっています。
 - ：「39 情報発信・収集の充実」については、ほぼ全年代で満足度スコアがプラスとなっている中で、80 歳以上ではマイナスとなっています。
 - ：「40 情報化の推進」については、30～39 歳では“不満”が約2割と多くなっています。

- 【クロス分析】（居住地区別）
- ：「37 持続可能な行政経営の推進」については、富士見で満足度スコアがマイナスとなっています。
 - ：「38 ファシリティマネジメントの推進」については、西部第1、南部では満足度スコアは約2割と高くなっています。
 - ：「39 情報発信・収集の充実」については、全地区で満足度スコアはプラスとなっている中で、特に西部第1では約2割と高くなっています。

【政策7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）の満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

〔37 持続可能な行政経営の推進〕

		問5-37 持続可能な行政経営の推進（％）							"満足 －不満"		
		計（人）	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答			
全体(n=968)		968	2.5	16.4	61.3	11.2	2.0	6.7	18.9	13.1	5.8
性別	男(n=411)	411	3.2	16.5	62.3	11.7	2.4	3.9	19.7	14.1	5.6
	女(n=525)	525	1.9	16.2	61.9	10.9	1.3	7.8	18.1	12.2	5.9
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	13.6	63.6	15.2	4.5	1.5	15.2	19.7	-4.5
	30歳～39歳(n=99)	99	3.0	19.2	55.6	16.2	5.1	1.0	22.2	21.2	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	6.2	14.4	63.0	12.3	2.7	1.4	20.5	15.1	5.5
	50歳～59歳(n=169)	169	3.6	19.5	63.3	9.5	1.8	2.4	23.1	11.2	11.8
	60歳～69歳(n=159)	159	1.3	20.8	61.6	10.1	0.6	5.7	22.0	10.7	11.3
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	14.4	66.2	8.6	0.0	9.5	15.8	8.6	7.2
	80歳以上(n=99)	99	0.0	10.1	51.5	12.1	2.0	24.2	10.1	14.1	-4.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	16.7	61.5	15.5	1.1	4.6	17.2	16.7	0.6
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	15.9	62.3	5.8	1.4	8.7	21.7	7.2	14.5
	西部第2集計区(n=120)	120	2.5	15.8	65.8	7.5	2.5	5.8	18.3	10.0	8.3
	南部集計区(n=38)	38	2.6	18.4	65.8	7.9	0.0	5.3	21.1	7.9	13.2
	藤金集計区(n=146)	146	1.4	15.8	61.6	11.6	4.1	5.5	17.1	15.8	1.4
	東部第1集計区(n=153)	153	3.3	20.9	55.6	11.1	2.6	6.5	24.2	13.7	10.5
	富士見集計区(n=139)	139	1.4	9.4	66.2	15.1	0.0	7.9	10.8	15.1	-4.3
	東部第2集計区(n=122)	122	4.1	20.5	58.2	8.2	1.6	7.4	24.6	9.8	14.8

〔38 ファシリティマネジメントの推進〕

		問5-38 ファシリティマネジメントの推進（％）							"満足 －不満"		
		計（人）	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答			
全体(n=968)		968	2.3	18.3	58.9	11.5	2.1	7.0	20.6	13.5	7.0
性別	男(n=411)	411	2.7	19.2	59.9	11.9	2.2	4.1	21.9	14.1	7.8
	女(n=525)	525	1.9	17.7	59.0	11.4	1.7	8.2	19.6	13.1	6.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	13.6	56.1	22.7	4.5	0.0	16.7	27.3	-10.6
	30歳～39歳(n=99)	99	4.0	16.2	55.6	16.2	7.1	1.0	20.2	23.2	-3.0
	40歳～49歳(n=146)	146	4.8	14.4	63.7	13.0	2.7	1.4	19.2	15.8	3.4
	50歳～59歳(n=169)	169	2.4	25.4	56.8	11.2	1.2	3.0	27.8	12.4	15.4
	60歳～69歳(n=159)	159	1.3	22.0	63.5	6.9	0.6	5.7	23.3	7.5	15.7
	70歳～79歳(n=222)	222	1.4	18.9	59.9	8.6	0.0	11.3	20.3	8.6	11.7
	80歳以上(n=99)	99	0.0	9.1	52.5	12.1	2.0	24.2	9.1	14.1	-5.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	16.1	59.2	16.7	1.7	5.7	16.7	18.4	-1.7
	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	21.7	56.5	7.2	1.4	7.2	27.5	8.7	18.8
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	18.3	65.0	6.7	2.5	5.8	20.0	9.2	10.8
	南部集計区(n=38)	38	0.0	23.7	65.8	5.3	0.0	5.3	23.7	5.3	18.4
	藤金集計区(n=146)	146	2.1	19.2	58.2	10.3	4.1	6.2	21.2	14.4	6.8
	東部第1集計区(n=153)	153	3.9	22.9	50.3	13.7	2.6	6.5	26.8	16.3	10.5
	富士見集計区(n=139)	139	1.4	12.2	64.0	14.4	0.0	7.9	13.7	14.4	-0.7
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	18.9	59.8	9.0	1.6	8.2	21.3	10.7	10.7

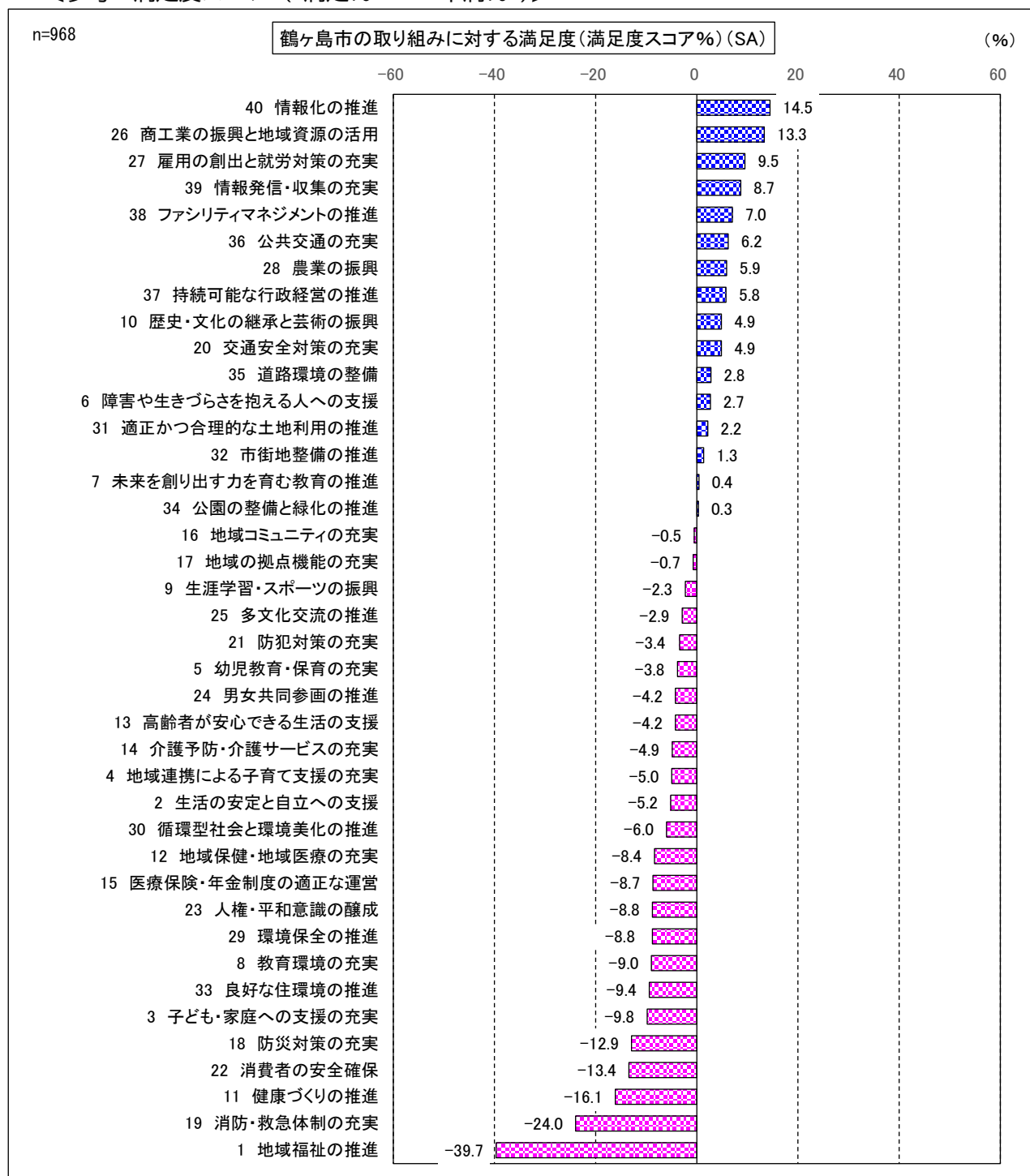
〔39 情報発信・収集の充実〕

		問5-39 情報発信・収集の充実（％）							"満足 －不満"		
		計（人）	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答			
全体(n=968)		968	3.6	18.1	58.8	10.3	2.7	6.5	21.7	13.0	8.7
性別	男(n=411)	411	5.1	18.7	58.2	10.0	3.4	4.6	23.8	13.4	10.5
	女(n=525)	525	2.5	17.5	60.4	10.5	1.9	7.2	20.0	12.4	7.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	6.1	15.2	57.6	13.6	7.6	0.0	21.2	21.2	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	8.1	18.2	50.5	15.2	7.1	1.0	26.3	22.2	4.0
	40歳～49歳(n=146)	146	6.2	17.8	61.0	11.0	2.7	1.4	24.0	13.7	10.3
	50歳～59歳(n=169)	169	4.1	23.7	58.0	10.1	1.8	2.4	27.8	11.8	16.0
	60歳～69歳(n=159)	159	3.1	20.1	60.4	10.7	0.6	5.0	23.3	11.3	11.9
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	17.1	65.8	6.3	0.5	9.5	18.0	6.8	11.3
	80歳以上(n=99)	99	0.0	10.1	50.5	11.1	4.0	24.2	10.1	15.2	-5.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	17.2	61.5	12.1	2.3	5.7	18.4	14.4	4.0
	西部第1集計区(n=69)	69	10.1	24.6	46.4	10.1	1.4	7.2	34.8	11.6	23.2
	西部第2集計区(n=120)	120	2.5	14.2	65.8	10.0	2.5	5.0	16.7	12.5	4.2
	南部集計区(n=38)	38	0.0	21.1	63.2	10.5	0.0	5.3	21.1	10.5	10.5
	藤金集計区(n=146)	146	3.4	19.9	58.2	6.8	5.5	6.2	23.3	12.3	11.0
	東部第1集計区(n=153)	153	4.6	21.6	52.3	12.4	2.6	6.5	26.1	15.0	11.1
	富士見集計区(n=139)	139	3.6	12.9	62.6	12.9	0.7	7.2	16.5	13.7	2.9
	東部第2集計区(n=122)	122	4.1	18.0	60.7	7.4	3.3	6.6	22.1	10.7	11.5

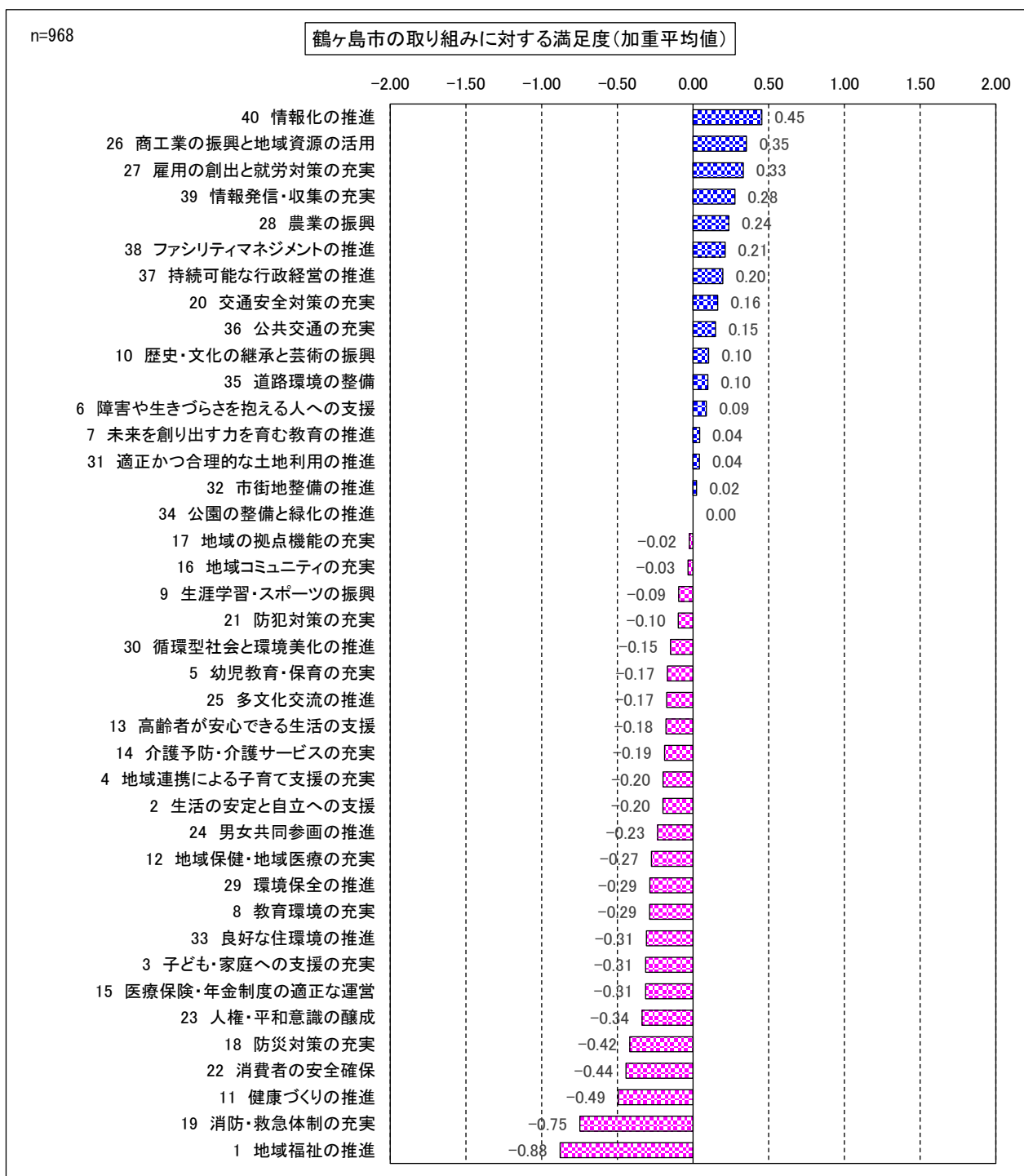
〔40 情報化の推進〕

		問5-40 情報化の推進 (%)									
		1	2	3	4	5	0				
		計 (人)	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	"満足"	"不満"	"満足 — 不満"
全体(n=968)		968	5.6	21.0	54.2	9.6	2.5	7.1	26.5	12.1	14.5
性別	男(n=411)	411	7.8	22.9	52.3	9.7	2.4	4.9	30.7	12.2	18.5
	女(n=525)	525	4.2	19.6	56.0	9.9	2.3	8.0	23.8	12.2	11.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	21.2	59.1	13.6	3.0	0.0	24.2	16.7	7.6
	30歳～39歳(n=99)	99	9.1	23.2	43.4	16.2	6.1	2.0	32.3	22.2	10.1
	40歳～49歳(n=146)	146	6.8	18.5	57.5	9.6	4.8	2.7	25.3	14.4	11.0
	50歳～59歳(n=169)	169	7.7	24.9	52.7	11.8	1.2	1.8	32.5	13.0	19.5
	60歳～69歳(n=159)	159	5.0	20.1	57.9	10.7	1.3	5.0	25.2	11.9	13.2
	70歳～79歳(n=222)	222	3.2	20.7	59.5	5.0	0.0	11.7	23.9	5.0	18.9
	80歳以上(n=99)	99	5.1	17.2	43.4	6.1	4.0	24.2	22.2	10.1	12.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	2.9	20.7	56.9	10.9	2.9	5.7	23.6	13.8	9.8
	西部第1集計区(n=69)	69	13.0	20.3	47.8	8.7	1.4	8.7	33.3	10.1	23.2
	西部第2集計区(n=120)	120	4.2	20.8	58.3	10.8	1.7	4.2	25.0	12.5	12.5
	南部集計区(n=38)	38	5.3	18.4	55.3	13.2	0.0	7.9	23.7	13.2	10.5
	藤金集計区(n=146)	146	6.2	23.3	53.4	4.8	4.8	7.5	29.5	9.6	19.9
	東部第1集計区(n=153)	153	8.5	22.9	49.0	9.2	3.3	7.2	31.4	12.4	19.0
	富士見集計区(n=139)	139	2.9	17.3	56.8	15.8	0.0	7.2	20.1	15.8	4.3
	東部第2集計区(n=122)	122	5.7	23.0	54.9	5.7	2.5	8.2	28.7	8.2	20.5

[参考：満足度スコア（“満足％”－“不満％”）]



〔参考：加重平均値（高い順）〕



◆重要度について

●重要度スコアの上位5位は、「1 地域福祉の推進」、「3 子ども・家庭への支援の充実」、「8 教育環境の充実」、「21 防犯対策の充実」、「13 高齢者が安心できる生活の支援」

40 施策の重要度スコアの上位5項目は、「1 地域福祉の推進」(16.7%)、「3 子ども・家庭への支援の充実」(13.9%)、「8 教育環境の充実」(11.4%)、「21 防犯対策の充実」(10.4%)、「13 高齢者が安心できる生活の支援」(9.6%)となっています。

また、年齢別、居住地区別の上位5項目については、以下のとおりです。市全体での上位5項目の他に、「5 幼児教育・保育の充実」、「4 地域連携による子育て支援の充実」などが挙がっています。年齢別では子育て世代(20歳代～40歳代)においては、子育て支援に係る「3 子ども・家庭への支援の充実」の他に「5 幼児教育・保育の充実」、「4 地域連携による子育て支援の充実」、「7 未来を創り出す力を育む教育の推進」などが挙がっています。高齢層(60歳代～80歳代)では、「1 地域福祉の推進」、「13 高齢者が安心できる生活の支援」の他に「14 介護予防・介護サービスの充実」、「2 生活の安定と自立への支援」などが挙がっています。

【重要度スコアの上位5施策〈年齢別〉】

		上位1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=968)		1 地域福祉の推進 (16.7%)	3 子ども・家庭への支援の充実 (13.9%)	8 教育環境の充実 (11.4%)	21 防犯対策の充実 (10.4%)	13 高齢者が安心できる生活の支援 (9.6%)
年齢別	18歳～29歳 (n=66)	1 地域福祉の推進 (22.7%)	5 幼児教育・保育の充実 (15.2%) 8 教育環境の充実 (15.2%) 21 防犯対策の充実 (15.2%)			9 生涯学習・スポーツの振興 (13.6%)
	30歳～39歳 (n=99)	3 子ども・家庭への支援の充実 (31.3%)	5 幼児教育・保育の充実 (21.2%)	4 地域連携による子育て支援の充実 (19.2%)	8 教育環境の充実 (16.2%)	1 地域福祉の推進 (14.1%)
	40歳～49歳 (n=146)	3 子ども・家庭への支援の充実 (27.4%)	8 教育環境の充実 (17.8%)	1 地域福祉の推進 (15.8%)	7 未来を創り出す力を育む教育の推進 (14.4%)	20 交通安全対策の充実 (13.7%)
	50歳～59歳 (n=169)	1 地域福祉の推進 (15.4%)	21 防犯対策の充実 (14.2%)	3 子ども・家庭への支援の充実 (13.6%)	8 教育環境の充実 (13.0%) 18 防災対策の充実 (13.0%)	
	60歳～69歳 (n=159)	1 地域福祉の推進 (25.2%)	13 高齢者が安心できる生活の支援 (15.1%)	37 持続可能な行政経営の推進 (13.2%)	2 生活の安定と自立への支援 (12.6%) 14 介護予防・介護サービスの充実 (12.6%)	
	70歳～79歳 (n=222)	1 地域福祉の推進 (14.9%)	14 介護予防・介護サービスの充実 (12.6%)	13 高齢者が安心できる生活の支援 (10.8%)	18 防災対策の充実 (9.5%)	37 持続可能な行政経営の推進 (9.0%)
	80歳以上 (n=99)	30 循環型社会と環境美化の推進 (11.1%)	1 地域福祉の推進 (10.1%) 13 高齢者が安心できる生活の支援 (10.1%)		6 障害や生きづらさを抱える人への支援 (9.1%) 8 教育環境の充実 (9.1%)	

※赤字は20%以上

【重要度スコアの上位5施策〈地区別〉】

		上位1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=968)		1 地域福祉の推進 (16.7%)	3 子ども・家庭への支援の充実 (13.9%)	8 教育環境の充実 (11.4%)	21 防犯対策の充実 (10.4%)	13 高齢者が安心できる生活の支援 (9.6%)
地区別	脚折 (n=174)	3 子ども・家庭への支援の充実 (17.2%)	1 地域福祉の推進 (15.5%) 21 防犯対策の充実 (15.5%)		8 教育環境の充実 (12.6%) 18 防災対策の充実 (12.6%)	
	西部第1 (n=69)	1 地域福祉の推進 (23.2%)	2 生活の安定と自立への支援 (15.9%)	3 子ども・家庭への支援の充実 (14.5%)	18 防災対策の充実 (13.0%) 36 公共交通の充実 (13.0%)	
	西部第2 (n=120)	1 地域福祉の推進 (13.3%) 3 子ども・家庭への支援の充実 (13.3%)		21 防犯対策の充実 (12.5%)	13 高齢者が安心できる生活の支援 (11.7%)	35 道路環境の整備 (9.2%) 18 防災対策の充実 (9.2%)
	南部 (n=38)	3 子ども・家庭への支援の充実 (18.4%)	13 高齢者が安心できる生活の支援 (15.8%)	7 未来を創り出す力を育む教育の推進 (13.2%) 8 教育環境の充実 (13.2%) 14 介護予防・介護サービスの充実 (13.2%)		
	藤金 (n=146)	3 子ども・家庭への支援の充実 (16.4%)	8 教育環境の充実 (15.1%)	5 幼児教育・保育の充実 (13.7%)	1 地域福祉の推進 (13.0%)	18 防災対策の充実 (10.3%)
	東部第1 (n=153)	1 地域福祉の推進 (14.4%)	3 子ども・家庭への支援の充実 (13.7%)	2 生活の安定と自立への支援 (11.1%) 5 幼児教育・保育の充実 (11.1%)		21 防犯対策の充実 (9.8%)
	富士見 (n=139)	1 地域福祉の推進 (23.0%)	8 教育環境の充実 (13.7%)	3 子ども・家庭への支援の充実 (12.9%) 12 地域保健・地域医療の充実 (12.2%) 14 介護予防・介護サービスの充実 (12.9%)		
	東部第2 (n=122)	1 地域福祉の推進 (20.5%)	6 障害や生きづらさを抱える人への支援 (11.5%) 14 介護予防・介護サービスの充実 (11.5%) 35 道路環境の整備 (11.5%)		2 生活の安定と自立への支援 (10.7%) 15 医療保険・年金制度の適正な運営 (10.7%)	

※赤字は20%以上

【参考：前回調査（平成30年度）での重要度スコア上位5施策】

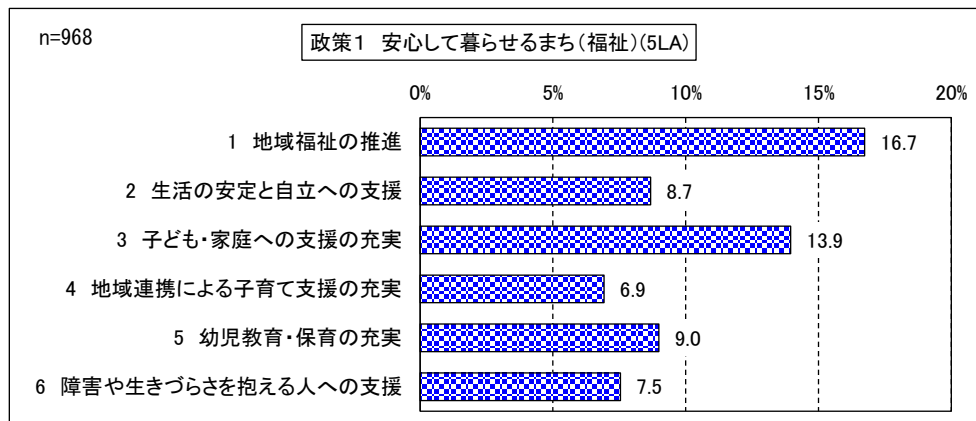
		上位1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=984)		地域医療の充実促進 (14.8%)	公共交通の充実 (12.8%)	高齢者が安心できる生活の支援 (12.3%)	介護サービスの充実 (11.7%)	地域福祉の推進 (11.4%)

※施策名は今回調査とは必ずしも一致しない

《政策1 安心して暮らせるまち（福祉）》

●6 施策中、「重要」10%以上は「1 地域福祉の推進」、「3 子ども・家庭への支援の充実」

「安心して暮らせるまち（福祉）」に関する6項目について、「重要」と回答した割合は以下のとおりです。



「重要」の回答割合が高い上位5項目は、

1 地域福祉の推進	16.7%
3 子ども・家庭への支援の充実	13.9%
5 幼児教育・保育の充実	9.0%
2 生活の安定と自立への支援	8.7%
6 障害や生きづらさを抱える人への支援	7.5%

となっています。

性別、年齢別、居住地区別の属性ごとに、40 施策の重要度を上位 1～5 位、上位 6～10 位に整理すると以下のとおりです。

政策 1：福祉分野の 6 施策の多くが、重要度の上位に挙がっており、特に全体で上位 1 位の「1 地域福祉の推進」は全ての年齢と地区において挙がっています。また上位 2 位の「3 子ども・家庭への支援の充実」についても、ほとんどの年齢、地区において挙がっています。その他の傾向については以下のとおりです。

- 【クロス分析】（年齢別）
- ：「2 生活の安定と自立への支援」については、特に 60 歳代で上位 5 内に挙がっているほか、18～29 歳、70 歳代で挙がっています。
 - ：「4 地域連携による子育て支援の充実」及び「5 幼児教育・保育の充実」については、特に 30 歳代で上位 5 内となっているほか、40 歳代以下の子育て世代で挙がっています。
 - ：「6 障害や生きづらさを抱える人への支援」については、80 歳以上で上位 5 内となっているほか、18～29 歳、50 歳代、70 歳代で挙がっています。
- 【クロス分析】（居住地区別）
- ：「2 生活の安定と自立への支援」については、特に西部第 1、東部第 1、東部第 2 で上位 5 内となっているほか、富士見で挙がっています。
 - ：「4 地域連携による子育て支援の充実」については、脚折、西部第 1、藤金で挙がっています。
 - ：「5 幼児教育・保育の充実」については、藤金、東部第 1 で上位 5 内となっているほか、脚折、西部第 2、東部第 2 で挙がっています。
 - ：「6 障害や生きづらさを抱える人への支援」については、東部第 2 で上位 5 内となっているほか、藤金、東部第 2 で挙がっています。

【政策 1 安心して暮らせるまち（福祉）の重要度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

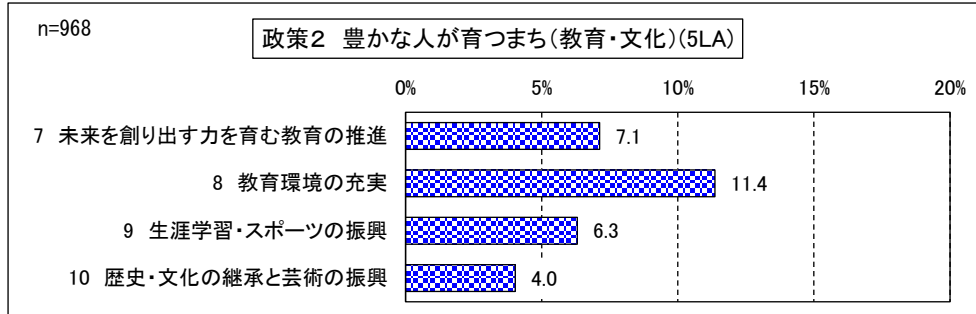
			問5 市の取り組みについての重要度 (%)					
			政策 1					
		計 (人)	1 地域福祉の推進	2 生活の安定と自立への支援	3 子ども・家庭への支援の充実	4 地域連携による子育て支援の充実	5 幼児教育・保育の充実	6 障害や生きづらさを抱える人への支援
全体(n=968)		2733	16.7	8.7	13.9	6.9	9.0	7.5
性別	男(n=411)	1128	15.8	7.5	17.0	7.5	8.5	6.6
	女(n=525)	1520	17.7	9.7	12.2	6.7	9.3	8.2
年齢	18歳～29歳(n=66)	177	22.7	12.1	12.1	9.1	15.2	7.6
	30歳～39歳(n=99)	272	14.1	7.1	31.3	19.2	21.2	5.1
	40歳～49歳(n=146)	428	15.8	8.9	27.4	11.0	11.6	6.2
	50歳～59歳(n=169)	506	15.4	8.9	13.6	4.1	7.1	11.8
	60歳～69歳(n=159)	470	25.2	12.6	8.8	3.8	6.3	5.7
	70歳～79歳(n=222)	603	14.9	6.8	5.9	4.1	4.1	6.8
	80歳以上(n=99)	265	10.1	5.1	6.1	4.0	8.1	9.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	524	15.5	8.0	17.2	9.8	9.2	7.5
	西部第 1 集計区(n=69)	210	23.2	15.9	14.5	10.1	7.2	8.7
	西部第 2 集計区(n=120)	316	13.3	5.8	13.3	5.8	7.5	3.3
	南部集計区(n=38)	104	10.5	2.6	18.4	5.3	0.0	2.6
	藤金集計区(n=146)	401	13.0	5.5	16.4	9.6	13.7	8.2
	東部第 1 集計区(n=153)	377	14.4	11.1	13.7	3.9	11.1	7.8
	富士見集計区(n=139)	438	23.0	9.4	12.9	5.8	6.5	7.9
	東部第 2 集計区(n=122)	352	20.5	10.7	6.6	4.9	9.0	11.5

※赤背景 上位 1～5、黄背景 上位 6～10 (40 施策に対する)

《政策2 豊かな人が育つまち（教育・文化）》

●4 施策中、「重要」10%以上は「8 教育環境の充実」

「豊かな人が育つまち（教育・文化）」に関する4項目について、「重要」と回答した割合は以下のとおりです。



「重要」の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

8 教育環境の充実	11.4%
7 未来を創り出す力を育む教育の推進	7.1%
9 生涯学習・スポーツの振興	6.3%
10 歴史・文化の継承と芸術の振興	4.0%

となっています。

政策2：教育・文化分野の4施策のうち、全体で上位3位である「8 教育環境の充実」は、ほとんどの年齢、地区において挙がっています。「10 歴史・文化の継承と芸術の振興」については、いずれの年齢、地区においても挙がっていません。その他の傾向については以下のとおりです。

【クロス分析】（年齢別）：「7 未来を創り出す力を育む教育の推進」については、40～49 歳で上位 5 内となっているほか、40 歳代以下の各年代で挙がっています。
：「9 生涯学習・スポーツの振興」については、18～29 歳で上位 5 内となっているほか、70～79 歳で挙がっています。

【クロス分析】（居住地区別）：「7 未来を創り出す力を育む教育の推進」については、南部で上位 5 内となっているほか、東部第 1、富士見で挙がっています。

【政策2 豊かな人が育つまち（教育・文化）の重要度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

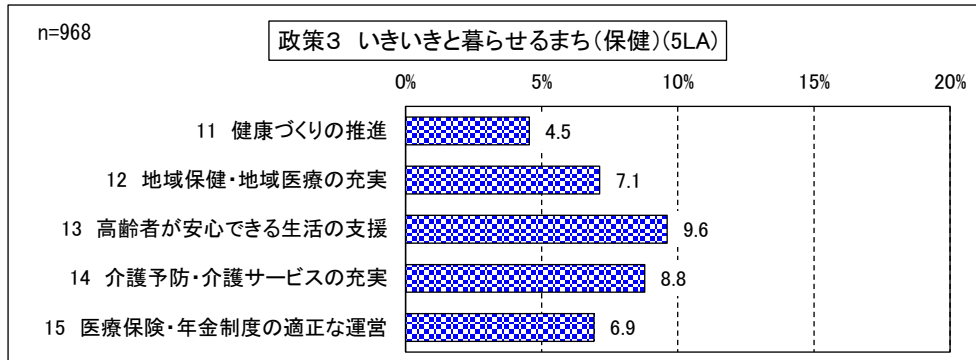
			問5 市の取り組みについての重要度 (%)			
			政策 2			
		計 (人)	7 未来を 創り出す力 を育む教育 の推進	8 教育環 境の充実	9 生涯学 習・スポー ツの振興	10 歴 史・文化の 継承と芸術 の振興
全体(n=968)		2733	7.1	11.4	6.3	4.0
性別	男(n=411)	1128	8.3	11.2	6.6	4.6
	女(n=525)	1520	6.3	11.6	6.1	3.4
年齢	18歳～29歳(n=66)	177	7.6	15.2	13.6	6.1
	30歳～39歳(n=99)	272	12.1	16.2	1.0	6.1
	40歳～49歳(n=146)	428	14.4	17.8	6.2	1.4
	50歳～59歳(n=169)	506	4.1	13.0	6.5	3.6
	60歳～69歳(n=159)	470	4.4	8.2	5.7	3.1
	70歳～79歳(n=222)	603	4.5	6.3	7.2	5.4
	80歳以上(n=99)	265	7.1	9.1	6.1	4.0
居住 地区	脚折集計区(n=174)	524	5.7	12.6	8.0	5.7
	西部第 1 集計区(n=69)	210	4.3	8.7	8.7	2.9
	西部第 2 集計区(n=120)	316	3.3	8.3	3.3	2.5
	南部集計区(n=38)	104	13.2	13.2	2.6	0.0
	藤金集計区(n=146)	401	6.8	15.1	4.1	4.8
	東部第 1 集計区(n=153)	377	7.8	9.2	6.5	1.3
	富士見集計区(n=139)	438	10.8	13.7	7.2	7.9
	東部第 2 集計区(n=122)	352	7.4	9.8	8.2	3.3

※赤背景__上位 1～5、黄背景__上位 6～10（40 施策に対する）

《政策3 いきいきと暮らせるまち（保健）》

●5 施策中、「重要」10%以上の施策はなし。

「いきいきと暮らせるまち（保健）」に関する5項目について、「重要」と回答した割合は以下のとおりです。



「重要」の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

13 高齢者が安心できる生活の支援	9.6%
14 介護予防・介護サービスの充実	8.8%
12 地域保健・地域医療の充実	7.1%
15 医療保険・年金制度の適正な運営	6.9%
11 健康づくりの推進	4.5%

となっています。

政策3：保健分野の5施策のうち、全体で上位5位である「13 高齢者が安心できる生活の支援」は、50 歳代以上の年齢、藤金と富士見を除く地区において挙がっています。特に、60 歳代以上、西部第2と南部においては、上位5位以内に挙がっています。一方、「11 健康づくりの推進」については、いずれの年齢、地区においても挙がっていません。その他の傾向については以下のとおりです。

【クロス分析】（年齢別）：「12 地域保健・地域医療の充実」については、50～60 歳代で挙がっています。
 ：「14 介護予防・介護サービスの充実」については、60～69 歳、70～79 歳で上位5内となっているほか、50～59 歳、80 歳以上で挙がっています。
 ：「15 医療保険・年金制度の適正な運営」については、50 歳代以上で挙がっています。

【クロス分析】（居住地区別）：「12 地域保健・地域医療の充実」については、西部第1、西部第2、富士見で挙がっており、特に富士見では上位5内となっています。
 ：「14 介護予防・介護サービスの充実」については、南部、富士見、東部第2では上位5内となっているほか、脚折、藤金で挙がっています。
 ：「15 医療保険・年金制度の適正な運営」については、東部第2では上位5内となっているほか、西部第1、西部第2で挙がっています。

【政策3 いきいきと暮らせるまち（保健）の重要度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

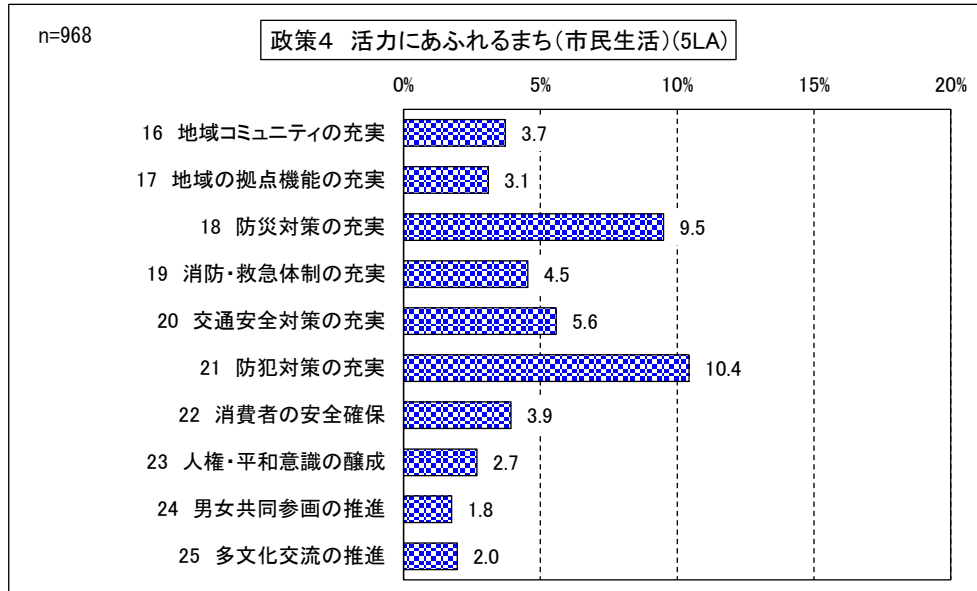
		計 (人)	問5 市の取り組みについての重要度 (%)				
			政策 3				
			11 健康 づくりの推 進	12 地域 保健・地域 医療の充実	13 高齢 者が安心で きる生活の 支援	14 介護 予防・介護 サービスの 充実	15 医療 保険・年金 制度の適正 な運営
全体(n=968)		2733	4.5	7.1	9.6	8.8	6.9
性別	男(n=411)	1128	3.4	6.3	9.0	6.6	7.3
	女(n=525)	1520	5.7	8.0	9.9	11.0	6.7
年齢	18歳～29歳(n=66)	177	3.0	4.5	4.5	3.0	4.5
	30歳～39歳(n=99)	272	3.0	4.0	3.0	1.0	2.0
	40歳～49歳(n=146)	428	2.1	8.2	6.2	4.8	2.7
	50歳～59歳(n=169)	506	6.5	10.1	11.8	11.2	10.1
	60歳～69歳(n=159)	470	6.3	8.8	15.1	12.6	11.3
	70歳～79歳(n=222)	603	5.4	6.3	10.8	12.6	7.2
	80歳以上(n=99)	265	3.0	5.1	10.1	8.1	7.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	524	7.5	5.2	10.3	8.6	7.5
	西部第 1 集計区(n=69)	210	7.2	10.1	10.1	8.7	11.6
	西部第 2 集計区(n=120)	316	3.3	8.3	11.7	6.7	7.5
	南部集計区(n=38)	104	7.9	5.3	15.8	13.2	7.9
	藤金集計区(n=146)	401	2.1	5.5	6.8	7.5	5.5
	東部第 1 集計区(n=153)	377	2.0	5.2	9.2	5.2	4.6
	富士見集計区(n=139)	438	5.0	12.2	8.6	12.9	4.3
	東部第 2 集計区(n=122)	352	4.9	6.6	9.0	11.5	10.7

※赤背景 上位1～5、黄背景 上位6～10（40 施策に対する）

《政策4 活力にあふれるまち（市民生活）》

●10 施策中、「重要」10%以上は「21 防犯対策の充実」

「活力にあふれるまち（市民生活）」に関する10項目について、「重要」と回答した割合は以下のとおりです。



「重要」の回答割合が高い上位5項目は、

21 防犯対策の充実	10.4%
18 防災対策の充実	9.5%
20 交通安全対策の充実	5.6%
19 消防・救急体制の充実	4.5%
22 消費者の安全確保	3.9%

となっています。

政策4：市民生活分野の10施策のうち、全体で上位5位の「21 防犯対策の充実」と「18 防災対策の充実」については、多くの年齢、地区で挙がっています。

「17 地域の拠点機能の充実」、「22 消費者の安全確保」「24 男女共同参画の推進」、「25 多文化交流の推進」の4施策については、いずれの年齢、地区においても挙がっていません。「16 地域コミュニティの充実」、「19 消防・救急体制の充実」「23 人権・平和意識の醸成」の3施策については、それぞれ一つの年齢の属性で挙がっているのみです。その他の傾向については以下のとおりです。

【クロス分析】（年齢別）：「18 防災対策の充実」については、80歳以上を除く全ての年齢で挙がっています。

：「20 交通安全対策の充実」については、30～39歳、40～49歳で挙がっています。

【クロス分析】（居住地区別）：「18 防災対策の充実」については、脚折、西部第1、西部第2、藤金で上位5内となっているほか、富士見で挙がっています。

：「20 交通安全対策の充実」については、西部第2、南部で挙がっています。

：「21 防犯対策の充実」については、脚折、西部第2、東部第1で上位5内となっているほか、南部、富士見、東部第2で挙がっています。

【政策4 活力にあふれるまち（市民生活）の重要度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

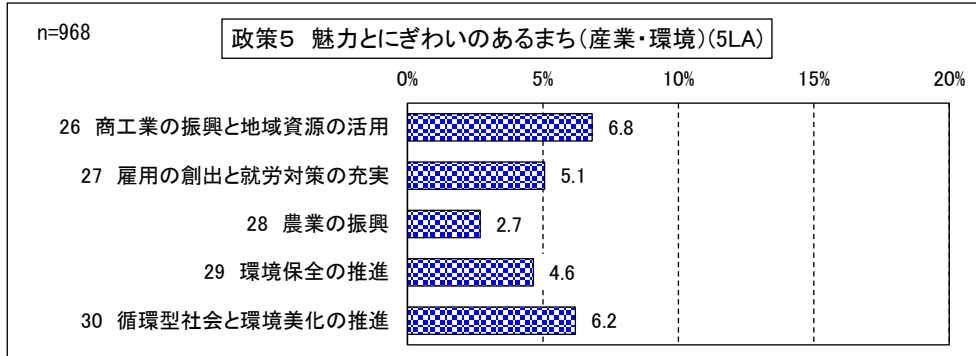
		計（人）	問5 市の取り組みについての重要度（％）									
			政策 4									
		16 地域 コミュニ ティの充実	17 地域 の拠点機能 の充実	18 防災 対策の充実	19 消 防・救急体 制の充実	20 交通 安全対策の 充実	21 防犯 対策の充実	22 消費 者の安全確 保	23 人 権・平和意 識の醸成	24 男女 共同参画の 推進	25 多文 化交流の推 進	
全体(n=968)		2733	3.7	3.1	9.5	4.5	5.6	10.4	3.9	2.7	1.8	2.0
性別	男(n=411)	1128	3.2	3.2	8.3	3.9	7.1	9.5	2.7	1.0	2.2	2.4
	女(n=525)	1520	4.2	3.0	10.3	5.0	4.2	11.2	5.1	3.4	1.3	1.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	177	7.6	3.0	10.6	3.0	3.0	15.2	1.5	7.6	4.5	1.5
	30歳～39歳(n=99)	272	3.0	0.0	9.1	2.0	9.1	13.1	6.1	1.0	3.0	1.0
	40歳～49歳(n=146)	428	2.7	1.4	11.6	4.1	13.7	12.3	2.1	1.4	0.0	2.7
	50歳～59歳(n=169)	506	3.0	2.4	13.0	4.1	4.1	14.2	5.9	1.2	0.6	1.2
	60歳～69歳(n=159)	470	5.0	1.9	9.4	8.8	5.0	8.2	5.7	2.5	2.5	1.3
	70歳～79歳(n=222)	603	2.7	5.9	9.5	3.6	2.7	7.7	2.7	4.1	1.4	2.3
	80歳以上(n=99)	265	4.0	6.1	1.0	5.1	2.0	6.1	3.0	3.0	3.0	4.0
居住 地区	脚折集計区(n=174)	524	3.4	2.3	12.6	5.2	7.5	15.5	3.4	0.0	3.4	1.1
	西部第1集計区(n=69)	210	5.8	4.3	13.0	4.3	5.8	5.8	1.4	5.8	0.0	0.0
	西部第2集計区(n=120)	316	4.2	2.5	9.2	1.7	7.5	12.5	5.0	4.2	1.7	1.7
	南部集計区(n=38)	104	5.3	5.3	0.0	5.3	13.2	10.5	7.9	2.6	0.0	0.0
	藤金集計区(n=146)	401	3.4	1.4	10.3	6.2	5.5	6.8	3.4	4.8	2.1	1.4
	東部第1集計区(n=153)	377	3.3	2.6	6.5	5.9	3.3	9.8	4.6	1.3	0.0	1.3
	富士見集計区(n=139)	438	3.6	4.3	10.8	4.3	3.6	10.8	2.9	2.2	1.4	5.0
	東部第2集計区(n=122)	352	3.3	4.9	7.4	3.3	4.1	9.0	4.9	3.3	3.3	3.3

※赤背景 上位1～5、黄背景 上位6～10（40施策に対する）

《政策5 魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）》

●5 施策中、「重要」10%以上の施策はなし。

「魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）」に関する5項目について、「重要」と回答した割合は以下のとおりです。



「重要」の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

26 商工業の振興と地域資源の活用	6.8%
30 循環型社会と環境美化の推進	6.2%
27 雇用の創出と就労対策の充実	5.1%
29 環境保全の推進	4.6%
28 農業の振興	2.7%

となっています。

政策5：産業・環境分野の5施策のうち、全体で上位5位以内の施策はなく、分野全体として重要度は比較的高くありません。「28 農業の振興」については、いずれの年齢、地区においても挙がっていません。その他の「26 商工業の振興と地域資源の活用」、「27 雇用の創出と就労対策の充実」、「29 環境保全の推進」、「30 循環型社会と環境美化の推進」については、年齢、地区の幾つかの属性で挙がっているのみです。その他の傾向については以下のとおりです。

- 【クロス分析】（年齢別）
- ：「26 商工業の振興と地域資源の活用」については、30～39 歳、40～49 歳の子育て世代で挙がっています。
 - ：「27 雇用の創出と就労対策の充実」については、18～29 歳、30～39 歳の若年層で挙がっています。
 - ：「29 環境保全の推進」については、70～79 歳、80 歳以上で挙がっています。
 - ：「30 循環型社会と環境美化の推進」については、18～29 歳と 80 歳以上で挙がっています。
- 【クロス分析】（居住地区別）
- ：「26 商工業の振興と地域資源の活用」については、西部第 1、南部で挙がっています。
 - ：「30 循環型社会と環境美化の推進」については、南部で挙がっています。

【政策5 魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）の重要度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

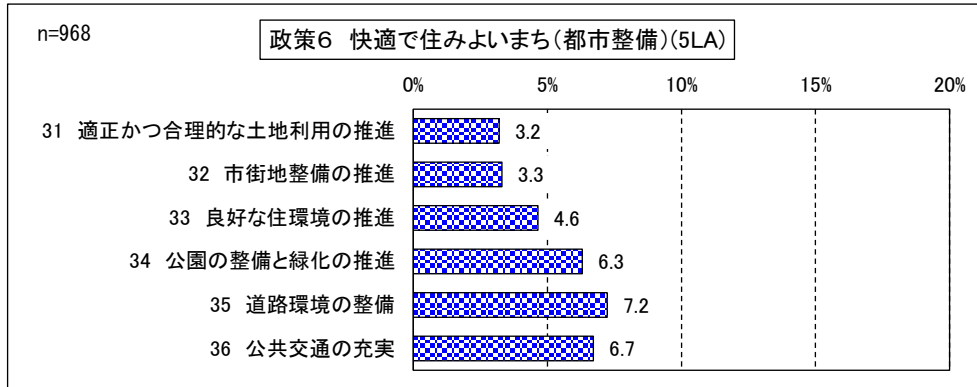
			問5 市の取り組みについての重要度（％）				
			政策 5				
		計（人）	26 商工業の振興と地域資源の活用	27 雇用の創出と就労対策の充実	28 農業の振興	29 環境保全の推進	30 循環型社会と環境美化の推進
全体(n=968)		2733	6.8	5.1	2.7	4.6	6.2
性別	男(n=411)	1128	7.5	4.9	1.9	5.8	5.4
	女(n=525)	1520	6.3	5.1	3.0	4.0	6.7
年齢	18歳～29歳(n=66)	177	6.1	7.6	3.0	0.0	7.6
	30歳～39歳(n=99)	272	8.1	8.1	0.0	3.0	3.0
	40歳～49歳(n=146)	428	10.3	7.5	3.4	2.7	4.1
	50歳～59歳(n=169)	506	9.5	3.6	3.6	4.1	9.5
	60歳～69歳(n=159)	470	5.0	5.7	1.9	5.0	5.0
	70歳～79歳(n=222)	603	5.4	3.2	2.3	7.2	5.0
	80歳以上(n=99)	265	3.0	3.0	5.1	7.1	11.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	524	5.7	4.6	5.7	4.0	7.5
	西部第1集計区(n=69)	210	11.6	5.8	2.9	2.9	2.9
	西部第2集計区(n=120)	316	6.7	3.3	3.3	5.0	5.0
	南部集計区(n=38)	104	10.5	2.6	0.0	2.6	10.5
	藤金集計区(n=146)	401	6.8	4.8	1.4	4.8	5.5
	東部第1集計区(n=153)	377	4.6	5.2	1.3	2.0	5.9
	富士見集計区(n=139)	438	8.6	8.6	2.9	7.2	7.2
	東部第2集計区(n=122)	352	5.7	4.1	1.6	7.4	6.6

※赤背景 上位1～5、黄背景 上位6～10（40 施策に対する）

《政策6 快適で住みよいまち（都市整備）》

●6 施策中、「重要」10%以上の施策はなし。

「快適で住みよいまち（都市整備）」に関する6項目について、「重要」と回答した割合は以下のとおりです。



「重要」の回答割合が高い上位5項目は、

35 道路環境の整備	7.2%
36 公共交通の充実	6.7%
34 公園の整備と緑化の推進	6.3%
33 良好な住環境の推進	4.6%
32 市街地整備の推進	3.3%

となっています。

政策6：都市整備分野の6施策のうち、全体で上位5位以内の施策はなく、分野全体として重要度は比較的高くありませんが、「35 道路環境の整備」、「36 公共交通の充実」の2施策については、幾つかの年齢、地区で挙がっているほか、「34 公園の整備と緑化の推進」、「32 市街地整備の推進」についても、わずかな属性ではありますが挙がっています。「31 適正かつ合理的な土地利用の推進」、「33 良好な住環境の推進」については、いずれの年齢、地区においても挙がっていません。その他の傾向については以下のとおりです。

【クロス分析】（年齢別）：「35 道路環境の整備」については、18～29 歳、40～49 歳、60～69 歳で挙がっています。
：「36 公共交通の充実」については、50～59 歳、70～79 歳で挙がっています。
：「34 公園の整備と緑化の推進」については、70～79 歳で挙がっています。

【クロス分析】（居住地区別）：「35 道路環境の整備」については、西部第2、東部第2で挙がっており、いずれも上位5内となっています。
：「36 公共交通の充実」については、西部第1、南部、藤金で挙がっています。
：「34 公園の整備と緑化の推進」については、藤金、東部第1で挙がっています。
：「32 市街地整備の推進」については、西部第2で挙がっています。

【政策6 快適で住みよいまち（都市整備）の重要度（性別・年齢別・居住地区別）】

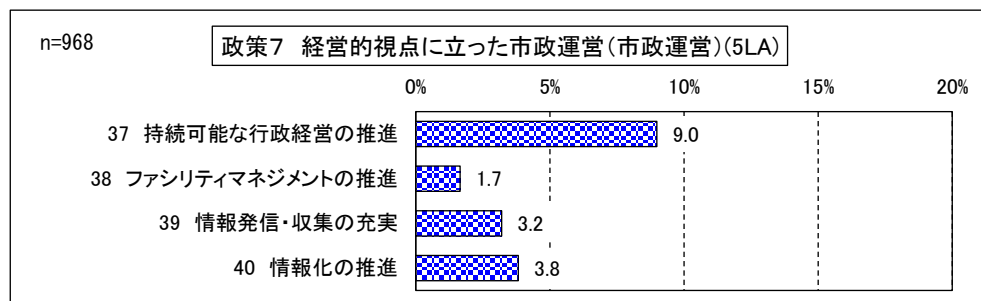
			問5 市の取り組みについての重要度（％）					
			政策 6					
	計（人）	31 適正かつ合理的な土地利用の推進	32 市街地整備の推進	33 良好な住環境の推進	34 公園の整備と緑化の推進	35 道路環境の整備	36 公共交通の充実	
全体(n=968)		2733	3.2	3.3	4.6	6.3	7.2	6.7
性別	男(n=411)	1128	2.9	2.9	5.4	6.6	9.2	6.3
	女(n=525)	1520	3.6	3.6	4.2	6.3	5.5	6.9
年齢	18歳～29歳(n=66)	177	3.0	0.0	3.0	1.5	7.6	6.1
	30歳～39歳(n=99)	272	2.0	0.0	6.1	7.1	6.1	6.1
	40歳～49歳(n=146)	428	4.8	3.4	4.1	6.2	10.3	6.2
	50歳～59歳(n=169)	506	1.8	7.1	4.7	8.3	7.1	10.1
	60歳～69歳(n=159)	470	3.8	3.1	5.0	6.3	10.1	5.7
	70歳～79歳(n=222)	603	3.6	3.6	5.0	6.8	5.0	6.8
	80歳以上(n=99)	265	3.0	2.0	4.0	5.1	4.0	4.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	524	2.9	3.4	4.6	6.3	7.5	6.9
	西部第 1 集計区(n=69)	210	5.8	1.4	0.0	5.8	2.9	13.0
	西部第 2 集計区(n=120)	316	4.2	8.3	5.8	5.8	9.2	5.0
	南部集計区(n=38)	104	2.6	0.0	5.3	2.6	7.9	10.5
	藤金集計区(n=146)	401	2.7	3.4	3.4	7.5	5.5	7.5
	東部第 1 集計区(n=153)	377	2.0	1.3	3.9	7.8	6.5	4.6
	富士見集計区(n=139)	438	4.3	2.9	7.9	5.8	6.5	6.5
	東部第 2 集計区(n=122)	352	2.5	3.3	4.9	5.7	11.5	5.7

※赤背景__上位1～5、黄背景__上位6～10（40 施策に対する）

《政策7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）》

●4 施策中、「重要」10%以上の施策はなし。

「経営的視点に立った市政運営（市政運営）」に関する4項目について、「重要」と回答した割合は以下のとおりです。



「重要」の回答割合が高い項目から低い項目に並べると、

37 持続可能な行政経営の推進	9.0%
40 情報化の推進	3.8%
39 情報発信・収集の充実	3.2%
38 ファシリティマネジメントの推進	1.7%

となっています。

政策 7：市政運営分野の 4 施策のうち、全体で上位 5 位以内の施策はなく、分野全体として重要度は比較的高くありませんが、「37 持続可能な行政経営の推進」には、多くの年齢、地区において挙がっています。他の「38 ファシリティマネジメントの推進」、「39 情報発信・収集の充実」、「40 情報化の推進」については、いずれの年齢、地区においても挙がっていません。その他の傾向については以下のとおりです。

【クロス分析】（年齢別）：「37 持続可能な行政経営の推進」については、40～49 歳、80 歳以上を除く各年代で挙がっており、特に 60～69 歳、70～79 歳では上位 5 内となっています。

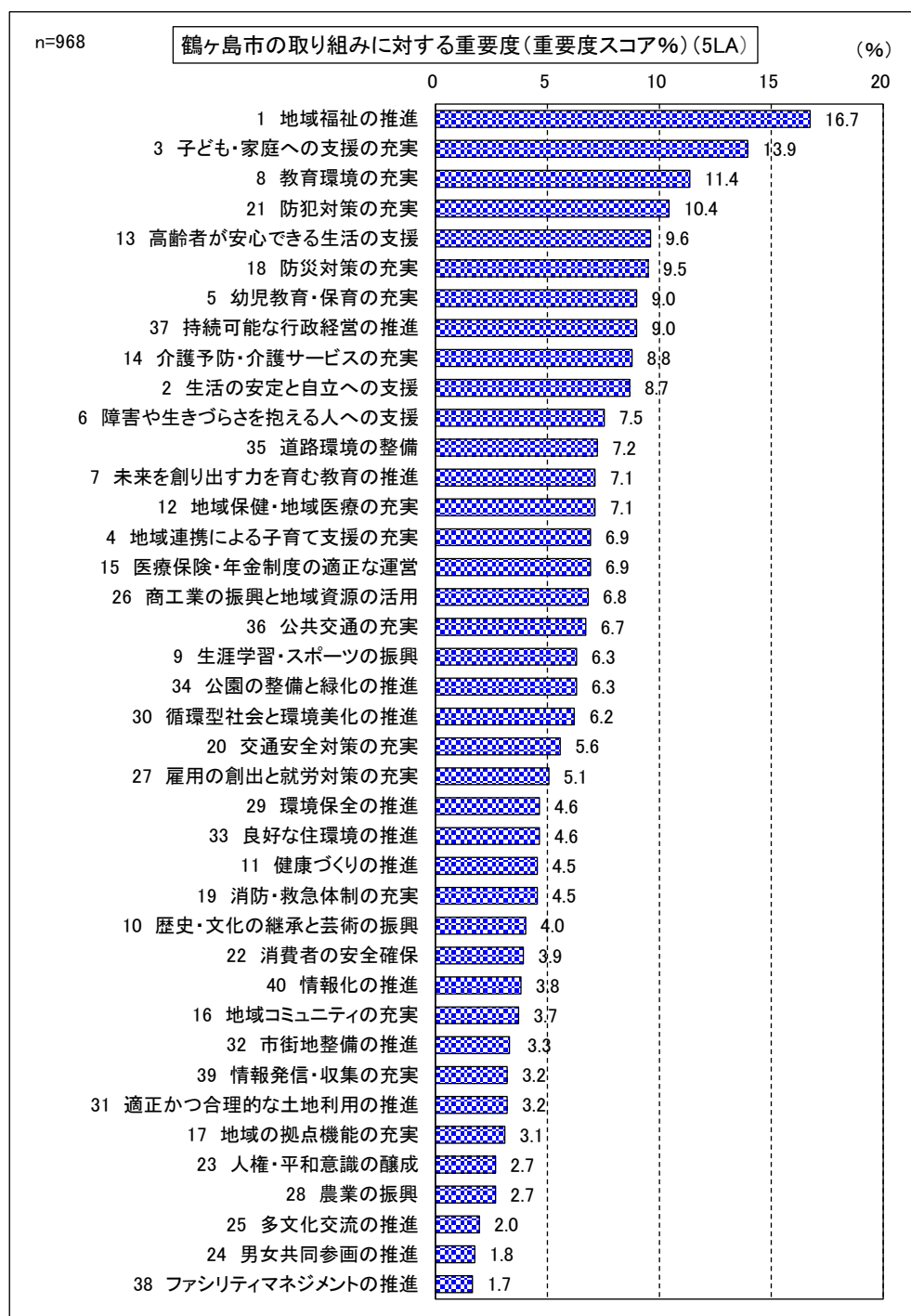
【クロス分析】（居住地区別）：「37 持続可能な行政経営の推進」については、脚折、西部第 1、西部第 2、藤金、富士見の 5 地区で挙がっています。

【政策 7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）の重要度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問5 市の取り組みについての重要度 (%)					
		政策 7					
	計 (人)	37 持続可能な行政経営の推進	38 ファシリティマネジメントの推進	39 情報発信・収集の充実	40 情報化の推進		無回答
全体(n=968)		2733	9.0	1.7	3.2	3.8	32.0
性別	男(n=411)	1128	6.1	0.7	3.4	5.4	30.4
	女(n=525)	1520	11.6	2.5	3.0	2.9	32.4
年齢	18歳～29歳(n=66)	177	7.6	0.0	1.5	4.5	10.6
	30歳～39歳(n=99)	272	8.1	0.0	3.0	5.1	15.2
	40歳～49歳(n=146)	428	5.5	0.7	3.4	2.7	21.2
	50歳～59歳(n=169)	506	11.2	1.2	3.6	5.3	21.3
	60歳～69歳(n=159)	470	13.2	1.9	3.8	2.5	29.6
	70歳～79歳(n=222)	603	9.0	3.2	2.3	3.6	49.5
	80歳以上(n=99)	265	6.1	3.0	5.1	4.0	58.6
居住地区	脚折集計区(n=174)	524	10.3	1.1	1.7	4.6	31.0
	西部第 1 集計区(n=69)	210	11.6	2.9	1.4	8.7	26.1
	西部第 2 集計区(n=120)	316	7.5	1.7	4.2	0.8	33.3
	南部集計区(n=38)	104	7.9	2.6	5.3	2.6	31.6
	藤金集計区(n=146)	401	9.6	0.7	3.4	4.1	33.6
	東部第 1 集計区(n=153)	377	5.9	2.6	4.6	2.6	34.0
	富士見集計区(n=139)	438	11.5	1.4	2.2	2.9	31.7
	東部第 2 集計区(n=122)	352	8.2	1.6	3.3	5.7	29.5

※赤背景 上位 1～5、黄背景 上位 6～10（40 施策に対する）

〔参考：重要度スコア〕



◆市の取組に対する評価（満足度と重要度）

40 施策について、7 政策ごとに“満足”と“重要”の相関を整理しました。

“満足”については、

①満足度評価＝加重平均値

[各回答の点数を満足：+2、まあ満足：+1、やや不満：-1、不満：-2として、それぞれの回答者数を掛け合わせ合算した値を、その回答者数（普通及び無回答を除く数）で除した値]

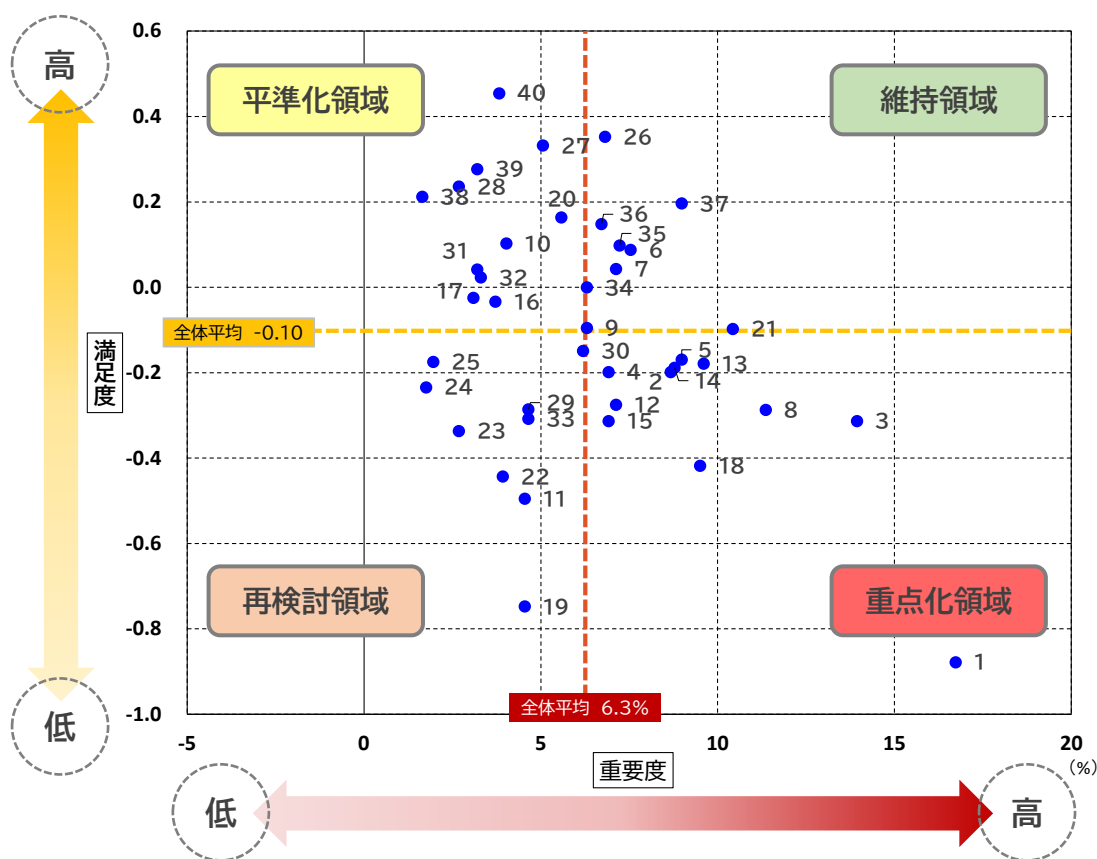
“重要”については、

②重要度評価＝回答割合

[当該施策（質問項目）に対して重要と回答した人の数／有効回答者数]（重要度スコア）

で示しています。

【満足度と重要度のグラフ】



維持領域	重要度も満足度も高い領域であり、現在の水準を維持すべき施策と考えられます。
平準化領域	満足度は高いものの重要度は低い領域であり、その施策や事業の水準について改めて検討する必要がある施策と考えられます。
重点化領域	満足度が低く、重要度が高い領域であり、市民ニーズを踏まえて今後積極的に対応すべき施策と考えられます。
再検討領域	重要度も満足度も低い領域であり、その施策や事業のあり方を含めて、改めて検討する必要がある施策と考えられます。

【領域別の施策（40 施策）】

平準化領域 【高満足度×低重要度】 10 歴史・文化の継承と芸術の振興 16 地域コミュニティの充実 17 地域の拠点機能の充実 20 交通安全対策の充実 27 雇用の創出と就労対策の充実 28 農業の振興 31 適正かつ合理的な土地利用の推進 32 市街地整備の推進 38 ファシリティマネジメントの推進 39 情報発信・収集の充実 40 情報化の推進	維持領域 【高満足度×高重要度】 6 障害や生きづらさを抱える人への支援 7 未来を創り出す力を育む教育の推進 9 生涯学習・スポーツの振興 21 防犯対策の充実 26 商工業の振興と地域資源の活用 34 公園の整備と緑化の推進 35 道路環境の整備 36 公共交通の充実 37 持続可能な行政経営の推進
再検討領域 【低満足度×低重要度】 11 健康づくりの推進 19 消防・救急体制の充実 22 消費者の安全確保 23 人権・平和意識の醸成 24 男女共同参画の推進 25 多文化交流の推進 29 環境保全の推進 30 循環型社会と環境美化の推進 33 良好な住環境の推進	重点化領域 【低満足度×高重要度】 1 地域福祉の推進 2 生活の安定と自立への支援 3 子ども・家庭への支援の充実 4 地域連携による子育て支援の充実 5 幼児教育・保育の充実 8 教育環境の充実 12 地域保健・地域医療の充実 13 高齢者が安心できる生活の支援 14 介護予防・介護サービスの充実 15 医療保険・年金制度の適正な運営 18 防災対策の充実

【参考：前回調査（平成 30 年度）での領域別の施策（57 施策）】

平準化領域 〔高満足度×低重要度〕 9 国民健康保険の適正な運営 18 市民活動の促進 20 多文化共生の地域づくりの推進 21 人権・平和意識の醸成 22 男女共同参画の推進 26 農を通じたふるさとづくりの推進 35 環境の保全・創造 37 廃棄物処理と資源化の促進 38 上水道事業の充実促進 39 下水道事業の整備促進 40 し尿処理事業の適正運営の促進	維持領域 〔高満足度×高重要度〕 1 地域福祉の推進 2 高齢者が安心できる生活の支援 5 健康づくりの推進 7 地域医療の充実促進 11 防災対策の充実促進 12 消防・救急体制の充実促進 27 緑化の推進 29 公園の整備充実 36 5Rと環境衛生の推進 42 すべての子育て家庭への支援 46 豊かな心と健やかな体を育む教育の充実 48 学習環境の整備と地域連携の充実
再検討領域 〔低満足度×低重要度〕 6 保健事業の充実 8 生活の安定と自立への支援 15 消費者の安全確保の推進 16 協働によるまちづくりの推進 17 コミュニティ活動の推進 19 高齢者の生きがいづくりへの支援 25 農業の振興 28 親水環境の向上 30 適正かつ合理的な土地利用の推進 31 市街地整備の推進 32 良好な住宅・住環境の推進 41 斎場事業の適正運営の促進 44 きめ細やかな子育て支援サービスの推進 45 確かな学力と自立する力を育む教育の充実 49 地域と家庭の教育力の向上 50 学び支え合う生涯学習の振興 51 歴史・文化の承継と芸術の振興 52 スポーツ・レクリエーションの振興 53 広報広聴の充実による情報共有 54 適正な人事管理と人材の育成 55 計画的で効率的な行政運営の推進 57 広域的な連携の推進	重点化領域 〔低満足度×高重要度〕 3 介護サービスの充実 4 障害のある人の自立と社会参加の支援 10 国民年金の適正な運営 13 交通安全対策の充実 14 防犯対策の充実 23 商工業の振興 24 就労対策の充実 33 道路環境の整備 34 公共交通の充実 43 仕事と子育ての両立支援 47 質の高い学校運営の推進 56 健全な財政運営と効果的な予算執行

※施策名及び施策数は今回調査とは必ずしも一致しない

【参考：今回調査と前回調査の施策の対応整理と評価領域】

今回調査（40 施策）		評価領域
政策1 安心して暮らせるまち (福祉)	1 地域福祉の推進	重点化
	2 生活の安定と自立への支援	重点化
	3 子ども・家庭への支援の充実	重点化
	4 地域連携による子育て支援の充実	重点化
	5 幼児教育・保育の充実	重点化
	6 障害や生きづらさを抱える人への支援	維持
政策2 豊かな人が育つまち (教育・文化)	7 未来を創り出す力を育む教育の推進	維持
	8 教育環境の充実	重点化
	9 生涯学習・スポーツの振興	維持
	10 歴史・文化の継承と芸術の振興	平準化
政策3 いきいきと暮らせるまち (保健)	11 健康づくりの推進	再検討
	12 地域保健・地域医療の充実	重点化
	13 高齢者が安心して暮らせる生活の支援	重点化
	14 介護予防・介護サービスの充実	重点化
	15 医療保険・年金制度の適正な運営	重点化
政策4 活力にあふれるまち (市民生活)	16 地域コミュニティの充実	平準化
	17 地域の拠点機能の充実	平準化
	18 防災対策の充実	重点化
	19 消防・救急体制の充実	再検討
	20 交通安全対策の充実	平準化
	21 防犯対策の充実	維持
	22 消費者の安全確保	再検討
	23 人権・平和意識の醸成	再検討
	24 男女共同参画の推進	再検討
	25 多文化交流の推進	再検討
政策5 魅力とにぎわいのあるまち (産業・環境)	26 商工業の振興と地域資源の活用	維持
	27 雇用の創出と就労対策の充実	平準化
	28 農業の振興	平準化
	29 環境保全の推進	再検討
政策6 快適で住みよいまち (都市整備)	30 循環型社会と環境美化の推進	再検討
	31 適正かつ合理的な土地利用の推進	平準化
	32 市街地整備の推進	平準化
	33 良好な住環境の推進	再検討
	34 公園の整備と緑化の推進	維持
	35 道路環境の整備	維持
政策7 経営的視点に立った市 政運営 (市政運営)	36 公共交通の充実	維持
	37 持続可能な行政経営の推進	維持
	38 ファシリティマネジメントの推進	平準化
	39 情報発信・収集の充実	平準化
—	40 情報化の推進	平準化
	—	—

前回調査（57 施策）		評価領域
1 地域福祉の推進	8 生活の安定と自立への支援	再検討
	42 すべての子育て家庭への支援	維持
	43 仕事と子育ての両立支援	重点化
	49 地域と家庭の教育力の向上	再検討
	44 きめ細やかな子育て支援サービスの推進	再検討
	4 障害のある人の自立と社会参加の支援	重点化
	45 確かな学力と自立する力を育む教育の充実	再検討
	46 豊かな心と健やかな体を育む教育の充実	維持
	47 質の高い学校運営の推進	重点化
	48 学習環境の整備と地域連携の充実	維持
50 学び支え合う生涯学習の振興	52 スポーツ・レクリエーションの振興	再検討
	51 歴史・文化の承継と芸術の振興	再検討
5 健康づくりの推進	6 保健事業の充実	再検討
	7 地域医療の充実促進	維持
2 高齢者が安心して暮らせる生活の支援	19 高齢者の生きがいづくりへの支援	再検討
	3 介護サービスの充実	重点化
9 国民健康保険の適正な運営	10 国民年金の適正な運営	平準化
	16 協働によるまちづくりの推進	再検討
17 コミュニティ活動の推進	18 市民活動の促進	平準化
	11 防災対策の充実促進	維持
12 消防・救急体制の充実促進	13 交通安全対策の充実	重点化
	14 防犯対策の充実	重点化
15 消費者の安全確保の推進	21 人権・平和意識の醸成	平準化
	22 男女共同参画の推進	平準化
20 多文化共生の地域づくりの推進	23 商工業の振興	重点化
	24 就労対策の充実	重点化
25 農業の振興	26 農を通じたふるさとづくりの推進	再検討
	35 環境の保全・創造	平準化
36 5Rと環境衛生の推進	37 廃棄物処理と資源化の促進	維持
	30 適正かつ合理的な土地利用の推進	再検討
31 市街地整備の推進	32 良好な住宅・住環境の推進	再検討
	27 緑化の推進	維持
28 親水環境の向上	29 公園の整備充実	維持
	33 道路環境の整備	重点化
34 公共交通の充実	54 適正な人事管理と人材の育成	再検討
	55 計画的で効率的な行政運営の推進	再検討
56 健全な財政運営と効果的な予算執行	—	—
	53 広報広聴の充実による情報共有	再検討
38 上水道事業の充実促進	39 下水道事業の整備促進	平準化
	40 し尿処理事業の適正運営の促進	平準化
	41 斎場事業の適正運営の促進	再検討
	57 広域的な連携の推進	再検討
	—	—

《政策1 安心して暮らせるまち（福祉）》

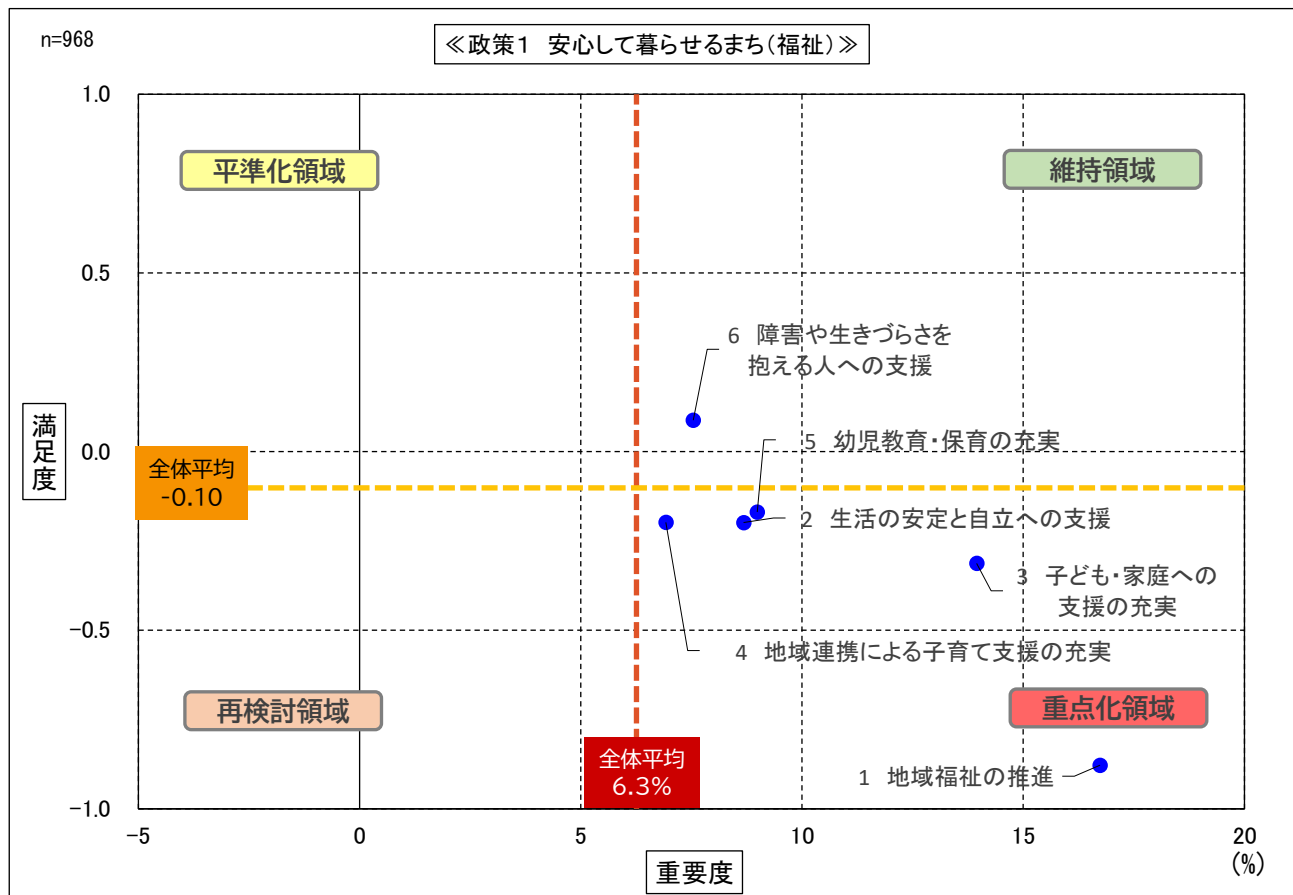
●満足度は6施策中5施策がマイナス。重要度は6施策全てが平均以上

満足度については、加重平均がプラスとなっているのは「6 障害や生きづらさを抱える人への支援」(0.09)のみであり、その他はマイナスとなっています。特に「1 地域福祉の推進」(-0.88)は満足度が低い評価となっています。

重要度については、全ての施策が全体平均の6.3%以上となっています。

なお、政策1における満足度の平均値は-0.28、重要度の平均値は10.5%となっています。

施 策	満足度評価	重要度評価
1 地域福祉の推進	-0.88	16.7
2 生活の安定と自立への支援	-0.20	8.7
3 子ども・家庭への支援の充実	-0.31	13.9
4 地域連携による子育て支援の充実	-0.20	6.9
5 幼児教育・保育の充実	-0.17	9.0
6 障害や生きづらさを抱える人への支援	0.09	7.5
《政策1》の平均	-0.28	10.5
全体の平均	-0.10	6.3



《政策2 豊かな人が育つまち（教育・文化）》

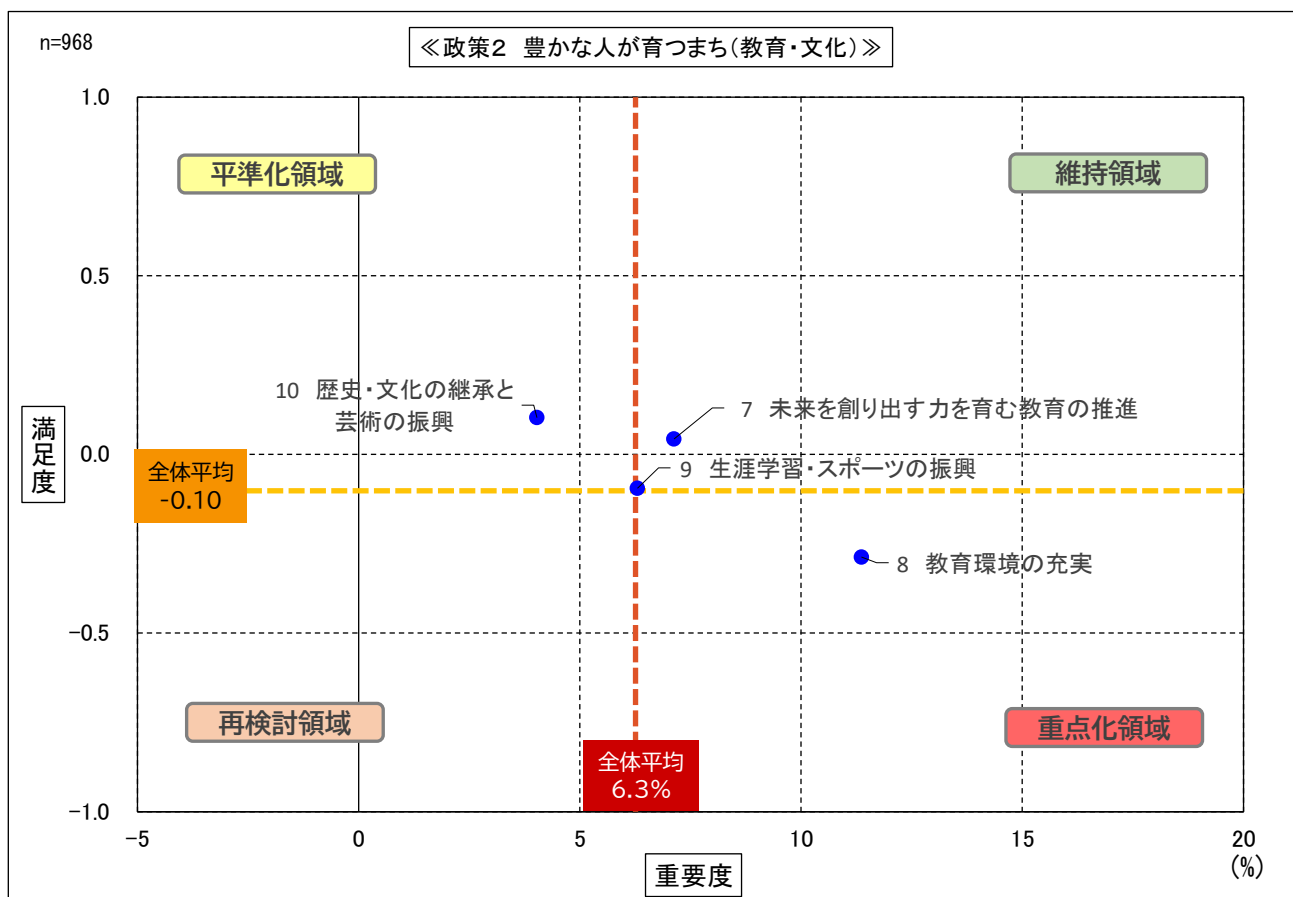
●満足度は4施策中2施策がマイナス。重要度は「7 未来を創り出す力を育む教育の推進」、「8 教育環境の充実」、「9 生涯学習・スポーツの振興」が平均以上

満足度については、加重平均がプラスとなっているのは「10 歴史・文化の継承と芸術の振興」（0.10）と「7 未来を創り出す力を育む教育の推進」（0.04）となっており、その他はマイナスとなっています。特に「8 教育環境の充実」（-0.29）は満足度が低い評価となっています。

重要度については、全体平均の6.3%以上となっているのは、「8 教育環境の充実」（11.4%）、「7 未来を創り出す力を育む教育の推進」（7.1%）となっています。

なお、政策2における満足度の平均値は-0.06、重要度の平均値は7.2%となっています。

施 策	満足度評価	重要度評価
7 未来を創り出す力を育む教育の推進	0.04	7.1
8 教育環境の充実	-0.29	11.4
9 生涯学習・スポーツの振興	-0.09	6.3
10 歴史・文化の継承と芸術の振興	0.10	4.0
《政策2》の平均	-0.06	7.2
全体の平均	-0.10	6.3



《政策3 いきいきと暮らせるまち（保健）》

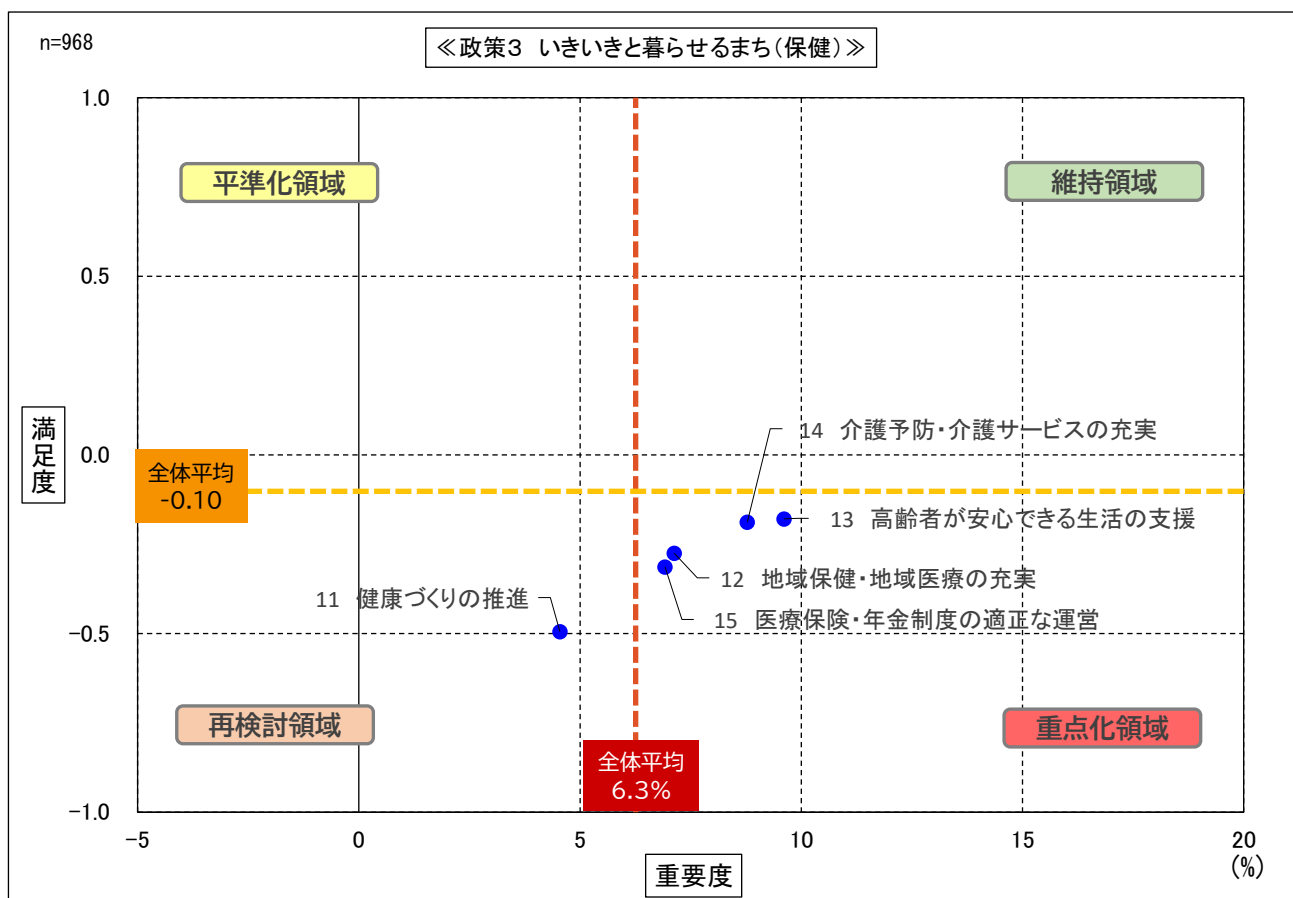
- 満足度は5施策の全てでマイナス。重要度は「12 地域保健・地域医療の充実」、「13 高齢者が安心できる生活の支援」、「14 介護予防・介護サービスの充実」、「15 医療保険・年金制度の適正な運営」が平均以上

満足度については、加重平均がプラスとなっている施策はなく、全ての施策がマイナスとなっています。特に「11 健康づくりの推進」(-0.49)は満足度が低い評価となっています。

重要度については、全体平均の6.3%以上となっているのは、「13 高齢者が安心できる生活の支援」(9.6%)、「14 介護予防・介護サービスの充実」(8.8%)、「12 地域保健・地域医療の充実」(7.1%)、「15 医療保険・年金制度の適正な運営」(6.9%)となっています。

なお、政策3における満足度の平均値は-0.29、重要度の平均値は7.4%となっています。

施 策	満足度評価	重要度評価
11 健康づくりの推進	-0.49	4.5
12 地域保健・地域医療の充実	-0.27	7.1
13 高齢者が安心できる生活の支援	-0.18	9.6
14 介護予防・介護サービスの充実	-0.19	8.8
15 医療保険・年金制度の適正な運営	-0.31	6.9
《政策3》の平均	-0.29	7.4
全体の平均	-0.10	6.3



《政策4 活力にあふれるまち（市民生活）》

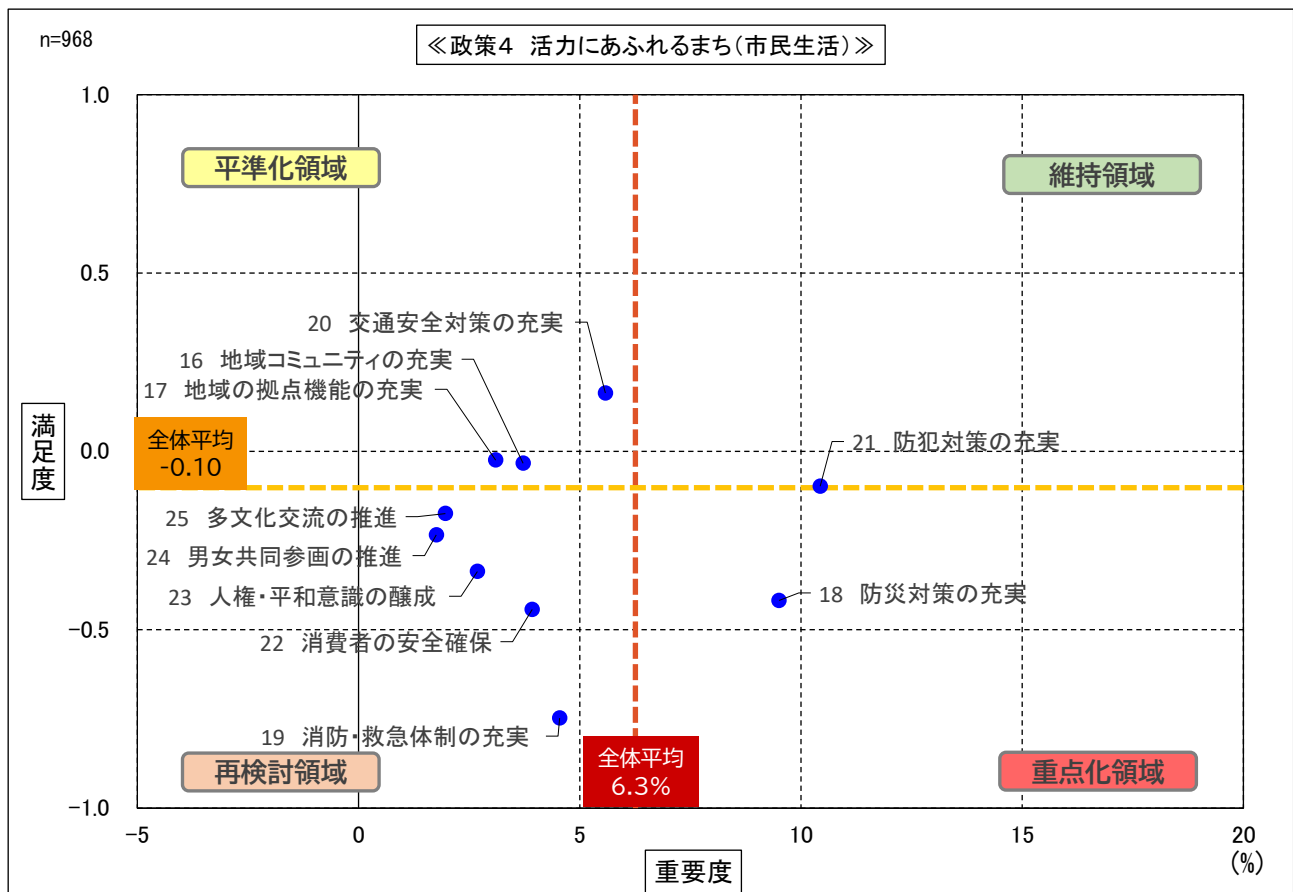
●満足度は10 施策中9 施策がマイナス。重要度は「18 防災対策の充実」、「21 防犯対策の充実」が平均以上

満足度については、加重平均がプラスとなっているのは「20 交通安全対策の充実」(0.16)のみで、その他はマイナスとなっています。特に「19 消防・救急体制の充実」(-0.75)は満足度が低い評価となっています。

重要度については、全体平均の6.3%以上となっているのは、「21 防犯対策の充実」(10.4%)、「18 防災対策の充実」(9.5%)となっています。

なお、政策4における満足度の平均値は-0.23、重要度の平均値は4.7%となっています。

施 策	満足度評価	重要度評価
16 地域コミュニティの充実	-0.03	3.7
17 地域の拠点機能の充実	-0.02	3.1
18 防災対策の充実	-0.42	9.5
19 消防・救急体制の充実	-0.75	4.5
20 交通安全対策の充実	0.16	5.6
21 防犯対策の充実	-0.10	10.4
22 消費者の安全確保	-0.44	3.9
23 人権・平和意識の醸成	-0.34	2.7
24 男女共同参画の推進	-0.23	1.8
25 多文化交流の推進	-0.17	2.0
《政策4》の平均	-0.23	4.7
全体の平均	-0.10	6.3



《政策5 魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）》

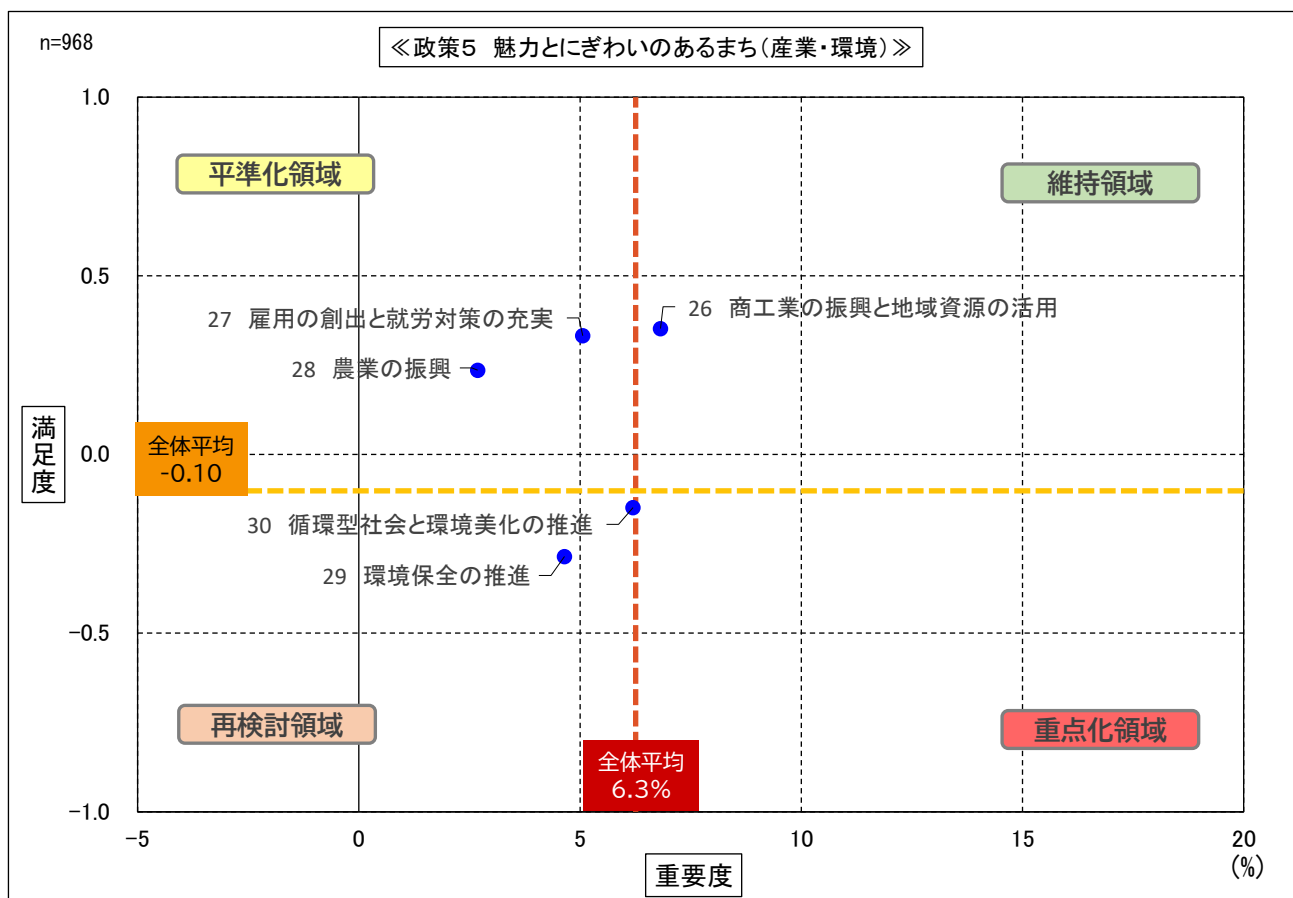
●満足度は産業系3施策がプラス、環境系2施策がマイナス。重要度は「26 商工業の振興と地域資源の活用」が平均以上

満足度については、加重平均がプラスとなっているのは「26 商工業の振興と地域資源の活用」(0.35)、「27 雇用の創出と就労対策の充実」(0.33)、「28 農業の振興」(0.24)であり、その他はマイナスとなっています。特に「29 環境保全の推進」(-0.29)は満足度が低い評価となっています。

重要度については、全体平均の6.3%以上となっているのは、「26 商工業の振興と地域資源の活用」(6.8%)のみとなっています。

なお、政策5における満足度の平均値は0.10、重要度の平均値は5.1%となっています。

施 策	満足度評価	重要度評価
26 商工業の振興と地域資源の活用	0.35	6.8
27 雇用の創出と就労対策の充実	0.33	5.1
28 農業の振興	0.24	2.7
29 環境保全の推進	-0.29	4.6
30 循環型社会と環境美化の推進	-0.15	6.2
《政策5》の平均	0.10	5.1
全体の平均	-0.10	6.3



《政策6 快適で住みよいまち（都市整備）》

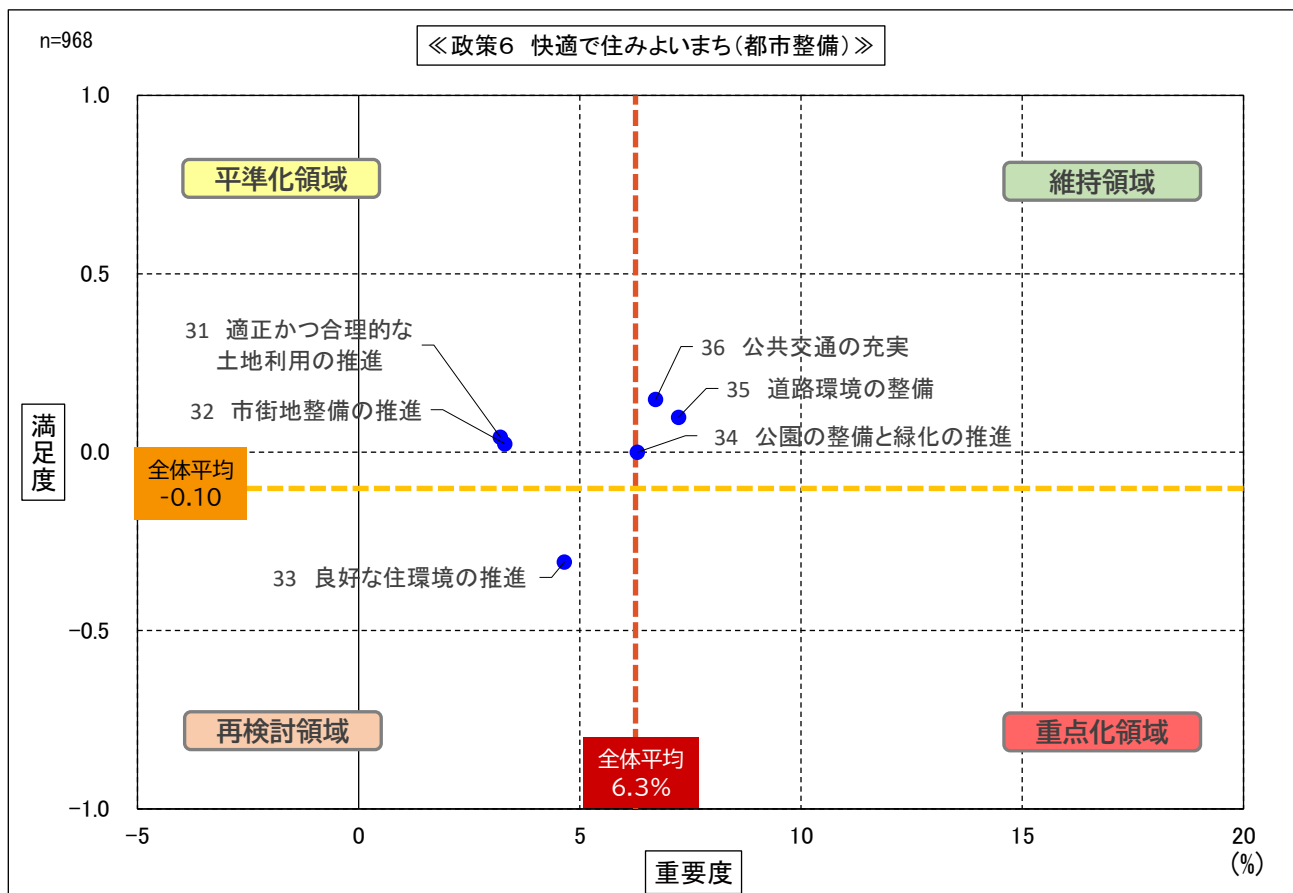
●満足度は6施策中5施策がプラス。重要度は「34 公園の整備と緑化の推進」、「35 道路環境の整備」、「36 公共交通の充実」が平均以上

満足度については、「33 良好な住環境の推進」（-0.31）以外、すべての施策で加重平均がプラスになっています。

重要度については、全体平均の6.3%以上となっているのは、「35 道路環境の整備」（7.2%）、「36 公共交通の充実」（6.7%）となっています。

なお、政策6における満足度の平均値は0.00、重要度の平均値は5.2%となっています。

施 策	満足度評価	重要度評価
31 適正かつ合理的な土地利用の推進	0.04	3.2
32 市街地整備の推進	0.02	3.3
33 良好な住環境の推進	-0.31	4.6
34 公園の整備と緑化の推進	0.00	6.3
35 道路環境の整備	0.10	7.2
36 公共交通の充実	0.15	6.7
《政策6》の平均	0.00	5.2
全体の平均	-0.10	6.3



《政策7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）》

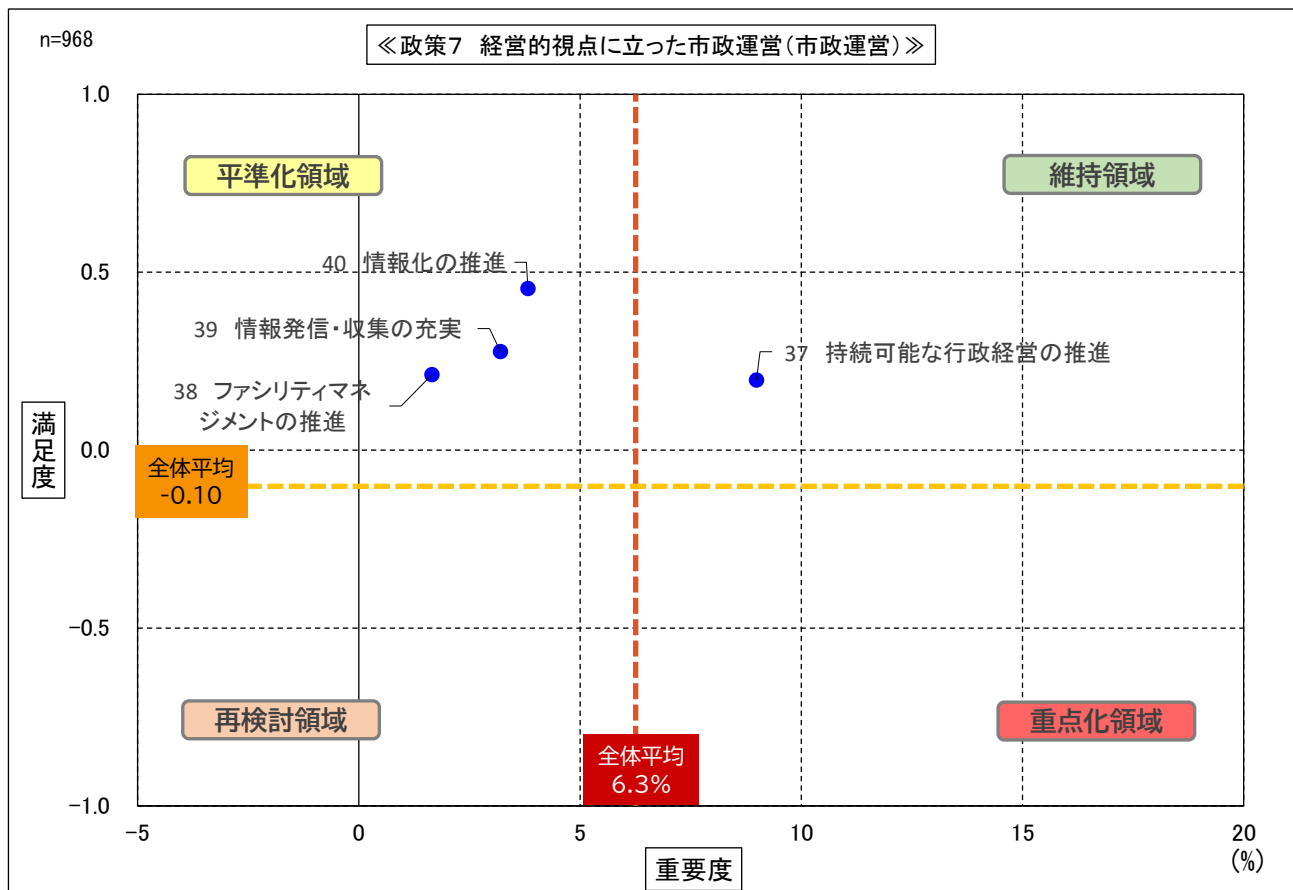
●満足度は4施策全てでプラス。重要度は「37 持続可能な行政経営の推進」が平均以上

満足度については、「40 情報化の推進」(0.45)、「39 情報発信・収集の充実」(0.28)、「38 ファシリティマネジメントの推進」(0.21)、「37 持続可能な行政経営の推進」(0.20)と全ての施策で加重平均がプラスとなっています。

重要度については、全体平均の6.3%以上となっているのは、「37 持続可能な行政経営の推進」(9.0%)のみとなっています。

なお、政策7における満足度の平均値は0.29、重要度の平均値は4.4%となっています。

施 策	満足度評価	重要度評価
37 持続可能な行政経営の推進	0.20	9.0
38 ファシリティマネジメントの推進	0.21	1.7
39 情報発信・収集の充実	0.28	3.2
40 情報化の推進	0.45	3.8
《政策7》の平均	0.29	4.4
全体の平均	-0.10	6.3



■問 6 鶴ヶ島市では、特に力を入れる取組を「3つの重点戦略」として位置づけ、各分野の取組を横断的に連携しながら推進を図っています。この重点戦略の取組について、どの程度満足しているかをお聞かせください。項目ごとに「5～1」の中から1つずつ選んで○をつけてください。

《重点戦略1 子どもにやさしいまちづくり》

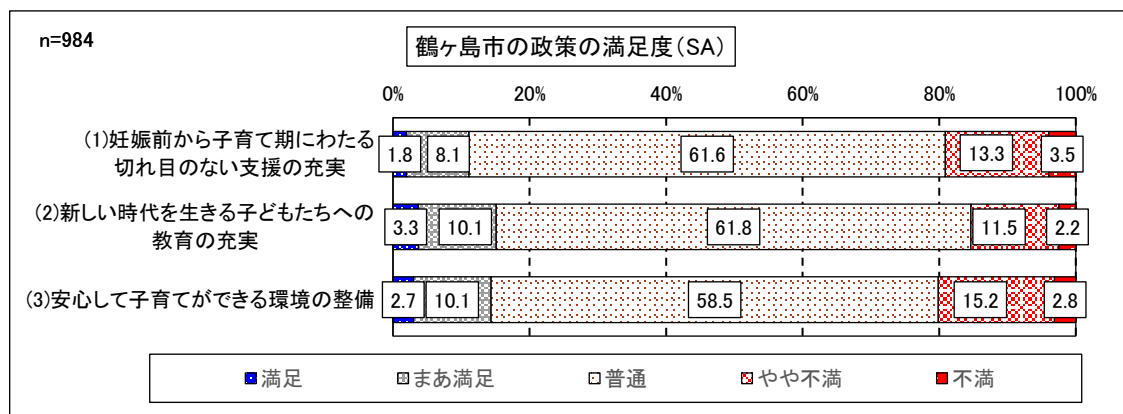
● 3つの取組のいずれも、“そう思う”－“そう思わない”がマイナス

「重点戦略1 子どもにやさしいまちづくり」に関する3項目について、「そう思う」から「そう思わない」の5段階で評価いただいたところ、「そう思う」及び「まあそう思う」を合わせた“そう思う”（満足）と、「あまりそう思わない」及び「そう思わない」を合わせた“そう思わない”（不満）の回答割合は以下のとおりです。

併せて、“そう思う”（満足）の回答割合から“そう思わない”（不満）の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

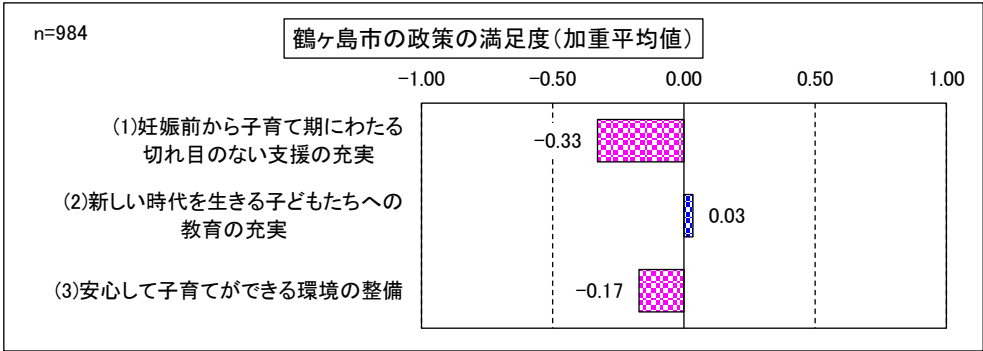
【“そう思う”と“そう思わない”の回答割合、“そう思う”－“そう思わない”の回答割合】 単位：％

項 目	“そう思う”	“そう思わない”	“そう思う” － “そう思わない”
(1) 妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実 【妊産婦や乳幼児の健康診査、妊娠期から子育て期までを通した相談支援等】	9.8	16.8	-7.0
(2) 新しい時代を生きる子どもたちへの教育の充実 【情報教育や地域との関わりを大切にした教育等】	13.4	13.6	-0.2
(3) 安心して子育てができる環境の整備 【保育所（園）、学童保育室の待機児童「ゼロ」の継続等】	12.8	18.0	-5.2



【加重平均】

「重点戦略1 子どもにやさしいまちづくり」に関する3項目の回答から加重平均値を算出すると、プラスとなっているのは、(2)新しい時代を生きる子どもたちへの教育の充実【情報教育や地域との関わりを大切にした教育等】0.03の1項目であり、残り2項目の(3)安心して子育てができる環境の整備【保育所（園）、学童保育室の待機児童「ゼロ」の継続等】-0.17、(1)妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実【妊産婦や乳幼児の健康診査、妊娠期から子育て期までを通した相談支援等】-0.33はマイナスとなっています。



【クロス分析】
(年齢別)

主な子育て世代である18～49歳についてみると

- ：(1)妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実については、“満足”が1～2割であるのに対して、“不満”が2～3割となっており、“不満”が“満足”を上回っています。
- ：(2)新しい時代を生きる子どもたちへの教育の充実については、“満足”が2～3割であるのに対して、“不満”が約2割となっており、“満足”が“不満”を上回っています。
- ：(3)安心して子育てができる環境の整備については、“満足”が1～2割であるのに対して、“不満”が2～3割となっており、“不満”が“満足”を上回っています。

【クロス分析】
(居住地区別)

：(1)妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実について、南部において“不満”が比較的多く、約3割となっています。

【重点戦略1 子どもにやさしいまちづくりの満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

〔(1)妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実〕

		(1)妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実 (%)							“満足”	“不満”
	計 (人)	1	2	3	4	5	0			
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答			
全体(n=968)	968	1.8	8.1	61.6	13.3	3.5	11.8	9.8	16.8	
性別										
男(n=411)	411	1.9	9.5	64.0	13.6	2.9	8.0	11.4	16.5	
女(n=525)	525	1.5	7.4	60.2	13.3	3.8	13.7	9.0	17.1	
年齢										
18歳～29歳(n=66)	66	3.0	7.6	71.2	12.1	6.1	0.0	10.6	18.2	
30歳～39歳(n=99)	99	4.0	17.2	51.5	17.2	8.1	2.0	21.2	25.3	
40歳～49歳(n=146)	146	4.8	13.0	55.5	17.8	6.2	2.7	17.8	24.0	
50歳～59歳(n=169)	169	2.4	8.9	62.7	17.2	3.6	5.3	11.2	20.7	
60歳～69歳(n=159)	159	0.0	6.3	71.1	14.5	1.3	6.9	6.3	15.7	
70歳～79歳(n=222)	222	0.0	4.1	67.6	7.2	0.9	20.3	4.1	8.1	
80歳以上(n=99)	99	0.0	3.0	44.4	10.1	2.0	40.4	3.0	12.1	
居住地区										
脚折集計区(n=174)	174	0.6	8.6	67.2	14.9	2.3	6.3	9.2	17.2	
西部第1集計区(n=69)	69	4.3	7.2	65.2	8.7	1.4	13.0	11.6	10.1	
西部第2集計区(n=120)	120	1.7	10.0	60.8	10.8	5.0	11.7	11.7	15.8	
南部集計区(n=38)	38	2.6	5.3	50.0	23.7	2.6	15.8	7.9	26.3	
藤金集計区(n=146)	146	0.7	8.9	61.6	13.7	5.5	9.6	9.6	19.2	
東部第1集計区(n=153)	153	1.3	9.8	58.2	13.7	4.6	12.4	11.1	18.3	
富士見集計区(n=139)	139	2.9	4.3	65.5	11.5	1.4	14.4	7.2	12.9	
東部第2集計区(n=122)	122	2.5	7.4	58.2	14.8	3.3	13.9	9.8	18.0	

〔(2)新しい時代を生きる子どもたちへの教育の充実〕

		(2)新しい時代を生きる子どもたちへの教育の充実 (%)							“満足”	“不満”
	計 (人)	1	2	3	4	5	0			
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答			
全体(n=968)	968	3.3	10.1	61.8	11.5	2.2	11.2	13.4	13.6	
性別										
男(n=411)	411	3.4	10.7	64.2	12.7	1.9	7.1	14.1	14.6	
女(n=525)	525	3.2	9.9	60.8	10.7	2.1	13.3	13.1	12.8	
年齢										
18歳～29歳(n=66)	66	4.5	10.6	66.7	15.2	3.0	0.0	15.2	18.2	
30歳～39歳(n=99)	99	6.1	13.1	62.6	11.1	4.0	3.0	19.2	15.2	
40歳～49歳(n=146)	146	8.9	16.4	52.7	13.7	5.5	2.7	25.3	19.2	
50歳～59歳(n=169)	169	2.4	12.4	63.9	14.8	1.2	5.3	14.8	16.0	
60歳～69歳(n=159)	159	2.5	6.9	72.3	11.9	0.0	6.3	9.4	11.9	
70歳～79歳(n=222)	222	0.9	8.1	64.0	7.2	0.9	18.9	9.0	8.1	
80歳以上(n=99)	99	0.0	4.0	46.5	9.1	2.0	38.4	4.0	11.1	
居住地区										
脚折集計区(n=174)	174	1.7	9.8	67.8	13.8	0.0	6.9	11.5	13.8	
西部第1集計区(n=69)	69	2.9	11.6	63.8	8.7	1.4	11.6	14.5	10.1	
西部第2集計区(n=120)	120	3.3	11.7	60.0	10.0	3.3	11.7	15.0	13.3	
南部集計区(n=38)	38	2.6	2.6	63.2	15.8	0.0	15.8	5.3	15.8	
藤金集計区(n=146)	146	2.7	11.0	62.3	10.3	4.1	9.6	13.7	14.4	
東部第1集計区(n=153)	153	2.0	14.4	56.2	13.1	3.3	11.1	16.3	16.3	
富士見集計区(n=139)	139	5.8	9.4	60.4	10.8	0.7	12.9	15.1	11.5	
東部第2集計区(n=122)	122	4.9	5.7	63.9	10.7	2.5	12.3	10.7	13.1	

〔(3)安心して子育てができる環境の整備〕

		(3)安心して子育てができる環境の整備 (%)							“満足”	“不満”
	計 (人)	1	2	3	4	5	0			
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答			
全体(n=968)	968	2.7	10.1	58.5	15.2	2.8	10.7	12.8	18.0	
性別										
男(n=411)	411	3.2	12.7	57.2	16.3	2.9	7.8	15.8	19.2	
女(n=525)	525	2.3	8.4	60.2	14.3	2.5	12.4	10.7	16.8	
年齢										
18歳～29歳(n=66)	66	6.1	4.5	59.1	25.8	4.5	0.0	10.6	30.3	
30歳～39歳(n=99)	99	4.0	15.2	47.5	22.2	9.1	2.0	19.2	31.3	
40歳～49歳(n=146)	146	5.5	10.3	56.8	21.2	3.4	2.7	15.8	24.7	
50歳～59歳(n=169)	169	3.0	11.2	65.7	12.4	2.4	5.3	14.2	14.8	
60歳～69歳(n=159)	159	1.3	11.3	68.6	12.6	0.6	5.7	12.6	13.2	
70歳～79歳(n=222)	222	1.4	9.5	59.9	9.5	0.9	18.9	10.8	10.4	
80歳以上(n=99)	99	0.0	7.1	40.4	15.2	2.0	35.4	7.1	17.2	
居住地区										
脚折集計区(n=174)	174	0.6	10.9	61.5	19.0	1.7	6.3	11.5	20.7	
西部第1集計区(n=69)	69	5.8	10.1	62.3	8.7	1.4	11.6	15.9	10.1	
西部第2集計区(n=120)	120	3.3	6.7	62.5	10.8	5.0	11.7	10.0	15.8	
南部集計区(n=38)	38	2.6	10.5	50.0	21.1	0.0	15.8	13.2	21.1	
藤金集計区(n=146)	146	2.1	12.3	58.2	14.4	4.8	8.2	14.4	19.2	
東部第1集計区(n=153)	153	2.6	11.8	54.2	18.3	3.3	9.8	14.4	21.6	
富士見集計区(n=139)	139	3.6	9.4	55.4	18.0	0.7	12.9	12.9	18.7	
東部第2集計区(n=122)	122	3.3	9.0	61.5	10.7	2.5	13.1	12.3	13.1	

<<重点戦略2 いつまでも健康でいられるまちづくり>>

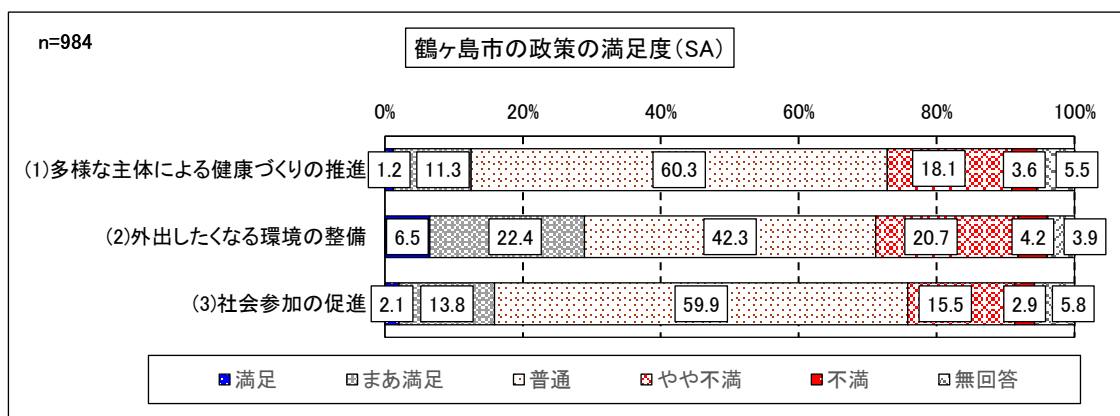
● 3つの取組のうち、「(1)多様な主体による健康づくりの推進」「(3)社会参加の促進」は、“そう思う”－“そう思わない”がマイナス

「重点戦略2 いつまでも健康でいられるまちづくり」に関する3項目について、「そう思う」から「そう思わない」の5段階で評価いただいたところ、「そう思う」及び「まあそう思う」を合わせた“そう思う”（満足）と、「あまりそう思わない」及び「そう思わない」を合わせた“そう思わない”（不満）の回答割合は以下のとおりです。

併せて、“そう思う”（満足）の回答割合から“そう思わない”（不満）の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

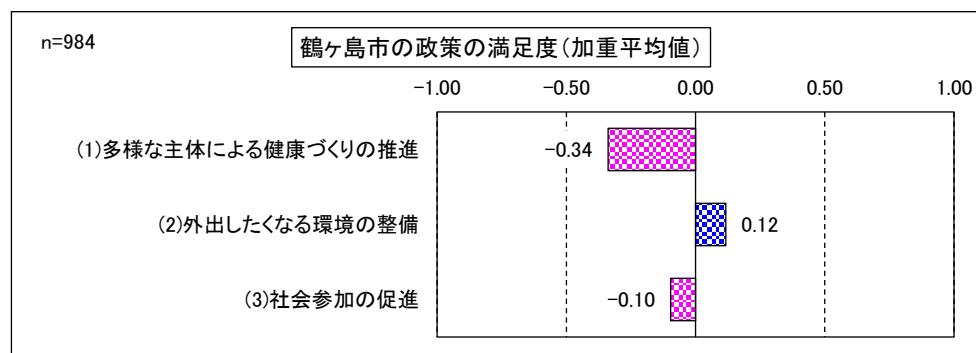
【“そう思う”と“そう思わない”の回答割合、“そう思う”－“そう思わない”の回答割合】 単位：％

項 目	“そう思う”	“そう 思わない”	“そう思う” － “そう思わ ない”
(1) 多様な主体による健康づくりの推進 【ウォーキングの普及促進、介護予防・フレイル 注予防の推進体制の整備等】	12.5	21.7	-9.2
(2) 外出したくなる環境の整備 【つるバス・つるワゴンの利便性向上、公園の整 備等】	28.9	24.9	4.0
(3) 社会参加の促進 【地域の交流・集いの場である市民センターの改 修、地域支え合い協議会活動の支援等】	15.9	18.4	-2.5



【加重平均】

「重点戦略2 いつまでも健康でいられるまちづくり」に関する3項目の回答から加重平均値を算出すると、プラスとなっているのは、(2)外出したくなる環境の整備【つるバス・つるワゴンの利便性向上、公園の整備等】0.12の1項目であり、残り2項目の(3)社会参加の促進【地域の交流・集いの場である市民センターの改修、地域支え合い協議会活動の支援等】-0.10、(1)多様な主体による健康づくりの推進【ウォーキングの普及促進、介護予防・フレイル注予防の推進体制の整備等】-0.34はマイナスとなっています。



【クロス分析】(年齢別) : (1)多様な主体による健康づくりの推進については、18～29歳において“不満”が若干多く、約3割となっています。それ以外の(1)～(3)の取組については、年齢別において特に大きな傾向の違いはありません。

【クロス分析】(居住地区別) : (1)～(3)の取組のいずれについても、居住地区別において特に大きな傾向の違いはありません。

【重点戦略2 いつまでも健康でいられるまちづくりの満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

〔(1)多様な主体による健康づくりの推進〕

		(1)多様な主体による健康づくりの推進 (%)							“満足”	“不満”
		計 (人)	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答		
性別	全体(n=968)	968	1.2	11.3	60.3	18.1	3.6	5.5	12.5	21.7
	男(n=411)	411	1.0	16.1	61.6	14.8	3.9	2.7	17.0	18.7
	女(n=525)	525	1.5	7.8	60.2	20.6	3.2	6.7	9.3	23.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	4.5	65.2	24.2	6.1	0.0	4.5	30.3
	30歳～39歳(n=99)	99	2.0	8.1	63.6	16.2	9.1	1.0	10.1	25.3
	40歳～49歳(n=146)	146	2.7	9.6	65.8	17.8	2.7	1.4	12.3	20.5
	50歳～59歳(n=169)	169	1.2	13.0	63.9	16.6	3.6	1.8	14.2	20.1
	60歳～69歳(n=159)	159	1.9	15.1	61.6	16.4	1.3	3.8	17.0	17.6
	70歳～79歳(n=222)	222	0.0	10.4	56.8	21.2	2.7	9.0	10.4	23.9
	80歳以上(n=99)	99	1.0	15.2	45.5	16.2	3.0	19.2	16.2	19.2
	脚折集計区(n=174)	174	0.6	10.9	61.5	19.5	3.4	4.0	11.5	23.0
居住地区	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	7.2	56.5	23.2	1.4	5.8	13.0	24.6
	西部第2集計区(n=120)	120	0.0	9.2	66.7	14.2	2.5	7.5	9.2	16.7
	南部集計区(n=38)	38	2.6	10.5	60.5	21.1	0.0	5.3	13.2	21.1
	藤金集計区(n=146)	146	0.0	13.0	60.3	16.4	6.2	4.1	13.0	22.6
	東部第1集計区(n=153)	153	1.3	15.0	59.5	16.3	3.9	3.9	16.3	20.3
	富士見集計区(n=139)	139	1.4	7.9	59.7	21.6	3.6	5.8	9.4	25.2
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	13.1	58.2	17.2	3.3	6.6	14.8	20.5

〔(2)外出したくなる環境の整備〕

		(2)外出したくなる環境の整備 (%)							“満足”	“不満”
		計 (人)	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答		
性別	全体(n=968)	968	6.5	22.4	42.3	20.7	4.2	3.9	28.9	24.9
	男(n=411)	411	5.4	23.4	42.1	22.6	3.9	2.7	28.7	26.5
	女(n=525)	525	6.9	22.1	43.2	19.4	4.4	4.0	29.0	23.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	6.1	13.6	45.5	24.2	9.1	1.5	19.7	33.3
	30歳～39歳(n=99)	99	9.1	18.2	44.4	18.2	9.1	1.0	27.3	27.3
	40歳～49歳(n=146)	146	6.8	23.3	42.5	23.3	3.4	0.7	30.1	26.7
	50歳～59歳(n=169)	169	8.3	26.6	42.0	18.9	3.6	0.6	34.9	22.5
	60歳～69歳(n=159)	159	6.9	25.2	45.9	17.0	1.9	3.1	32.1	18.9
	70歳～79歳(n=222)	222	5.0	23.0	40.1	22.5	3.6	5.9	27.9	26.1
	80歳以上(n=99)	99	4.0	17.2	38.4	23.2	3.0	14.1	21.2	26.3
	脚折集計区(n=174)	174	5.2	25.3	42.0	23.0	2.3	2.3	30.5	25.3
居住地区	西部第1集計区(n=69)	69	11.6	23.2	43.5	14.5	1.4	5.8	34.8	15.9
	西部第2集計区(n=120)	120	7.5	18.3	47.5	15.8	5.0	5.8	25.8	20.8
	南部集計区(n=38)	38	10.5	21.1	42.1	23.7	0.0	2.6	31.6	23.7
	藤金集計区(n=146)	146	6.2	24.0	39.0	21.9	6.2	2.7	30.1	28.1
	東部第1集計区(n=153)	153	5.2	26.8	43.1	16.3	5.9	2.6	32.0	22.2
	富士見集計区(n=139)	139	5.8	16.5	46.0	23.0	5.0	3.6	22.3	28.1
	東部第2集計区(n=122)	122	6.6	22.1	36.1	27.0	3.3	4.9	28.7	30.3

〔(3)社会参加の促進〕

		(3)社会参加の促進 (%)							“満足”	“不満”
		計 (人)	1 満足	2 まあ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	0 無回答		
性別	全体(n=968)	968	2.1	13.8	59.9	15.5	2.9	5.8	15.9	18.4
	男(n=411)	411	3.2	15.8	60.3	15.1	1.9	3.6	19.0	17.0
	女(n=525)	525	1.3	12.6	60.6	15.8	3.4	6.3	13.9	19.2
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	12.1	63.6	16.7	7.6	0.0	12.1	24.2
	30歳～39歳(n=99)	99	3.0	15.2	57.6	17.2	6.1	1.0	18.2	23.2
	40歳～49歳(n=146)	146	4.1	10.3	63.7	17.1	3.4	1.4	14.4	20.5
	50歳～59歳(n=169)	169	2.4	16.6	60.4	16.6	1.8	2.4	18.9	18.3
	60歳～69歳(n=159)	159	3.1	14.5	67.9	9.4	1.9	3.1	17.6	11.3
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	14.0	57.2	17.1	1.4	9.9	14.4	18.5
	80歳以上(n=99)	99	0.0	14.1	48.5	15.2	2.0	20.2	14.1	17.2
	脚折集計区(n=174)	174	1.1	12.6	56.9	23.0	2.3	4.0	13.8	25.3
居住地区	西部第1集計区(n=69)	69	5.8	8.7	69.6	7.2	1.4	7.2	14.5	8.7
	西部第2集計区(n=120)	120	0.8	10.8	67.5	10.0	4.2	6.7	11.7	14.2
	南部集計区(n=38)	38	2.6	21.1	44.7	26.3	0.0	5.3	23.7	26.3
	藤金集計区(n=146)	146	2.1	11.6	64.4	14.4	4.1	3.4	13.7	18.5
	東部第1集計区(n=153)	153	3.3	20.3	52.3	16.3	2.6	5.2	23.5	19.0
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	11.5	59.0	16.5	2.9	7.9	13.7	19.4
	東部第2集計区(n=122)	122	0.8	15.6	63.9	11.5	2.5	5.7	16.4	13.9

《重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくり》

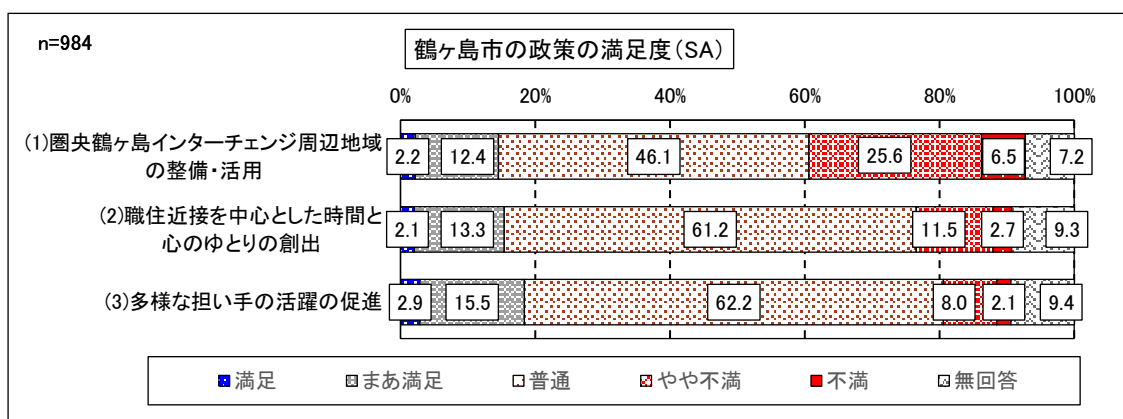
● 3つの取組のうち、「(1) 圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地域の整備・活用」は、“そう思う” – “そう思わない”がマイナス

「重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくり」に関する3項目について、「そう思う」から「そう思わない」の5段階で評価いただいたところ、「そう思う」及び「まあそう思う」を合わせた“そう思う”（満足）と、「あまりそう思わない」及び「そう思わない」を合わせた“そう思わない”（不満）の回答割合は以下のとおりです。

併せて、“そう思う”（満足）の回答割合から“そう思わない”（不満）の回答割合を減じると以下のとおりとなっています。

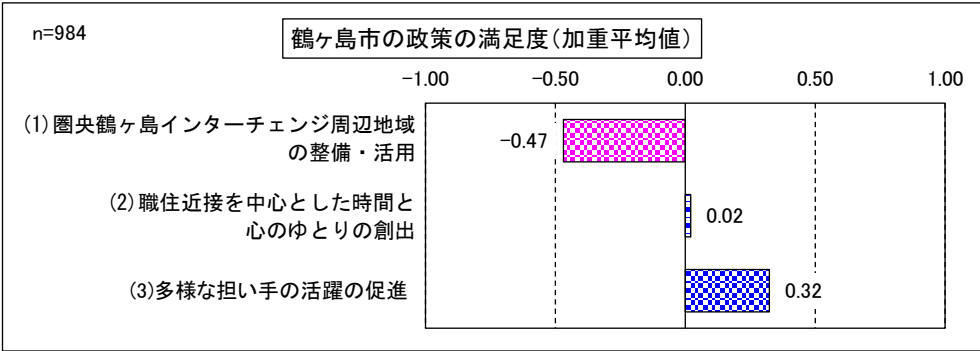
【“そう思う”と“そう思わない”の回答割合、“そう思う” – “そう思わない”の回答割合】 単位：％

項 目	“そう思う”	“そう思わない”	“そう思う” － “そう思わない”
(1) 圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地域の整備・活用 【都市計画道路の整備、企業活動の支援等】	14.6	32.1	-17.6
(2) 職住接近を中心とした時間と心のゆとりの創出 【企業立地奨励制度の推進、市街地整備による居住の受け皿の確保等】	15.4	14.2	1.2
(3) 多様な担い手の活躍の促進 【女性の起業・就業支援、高齢者の就労や社会参加の機会創出等】	18.4	10.0	8.4



【加重平均】

「重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくり」に関する3項目の回答から加重平均値を算出すると、プラスとなっているのは、(3)多様な担い手の活躍の促進【女性の起業・就業支援、高齢者の就労や社会参加の機会創出等】0.32、(2)職住接近を中心とした時間と心のゆとりの創出【企業立地奨励制度の推進、市街地整備による居住の受け皿の確保等】0.02の2項目であり、(1)圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地域の整備・活用【都市計画道路の整備、企業活動の支援等】-0.47はマイナスとなっています。



【クロス分析】
(年齢別)

- ：(1)圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地域の整備・活用については、若年層（18～49歳）において“不満”が比較的多く、約4割となっています。
- ：(2)職住近接を中心とした時間と心のゆとりの創出については、年齢別において特に大きな傾向の違いはありません。
- ：(3)多様な担い手の活躍の促進については、“不満”が、18～29歳では比較的多く約2割となっているのに対して、60歳代から70歳代では比較的に少なく、数%となっています。

【クロス分析】
(居住地区別)

- ：(1)圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地域の整備・活用については、南部では“満足”が比較的高く、約2割となっています。
- ：(2)(3)については、居住地区別において特に大きな傾向の違いはありません。

【重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくり満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

〔(1)圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地域の整備・活用〕

		計 (人)	(1)圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地域の整備・活用 (%)						“満足”	“不満”
			1	2	3	4	5	0		
	全体(n=968)	968	2.2	12.4	46.1	25.6	6.5	7.2	14.6	32.1
性別	男(n=411)	411	3.4	15.1	42.1	29.4	7.1	2.9	18.5	36.5
	女(n=525)	525	1.3	10.3	49.9	23.0	6.1	9.3	11.6	29.1
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	6.1	48.5	30.3	13.6	0.0	7.6	43.9
	30歳～39歳(n=99)	99	5.1	10.1	45.5	28.3	11.1	0.0	15.2	39.4
	40歳～49歳(n=146)	146	3.4	15.1	38.4	32.9	8.2	2.1	18.5	41.1
	50歳～59歳(n=169)	169	1.2	16.0	49.7	24.3	8.3	0.6	17.2	32.5
	60歳～69歳(n=159)	159	2.5	11.9	54.1	23.9	4.4	3.1	14.5	28.3
	70歳～79歳(n=222)	222	1.8	13.5	46.4	21.2	3.2	14.0	15.3	24.3
	80歳以上(n=99)	99	0.0	7.1	37.4	25.3	2.0	28.3	7.1	27.3
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.0	14.9	41.4	31.0	7.5	5.2	14.9	38.5
	西部第1集計区(n=69)	69	4.3	14.5	40.6	24.6	5.8	10.1	18.8	30.4
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	13.3	47.5	22.5	9.2	5.8	15.0	31.7
	南部集計区(n=38)	38	2.6	21.1	42.1	26.3	2.6	5.3	23.7	28.9
	藤金集計区(n=146)	146	2.7	11.6	44.5	23.3	10.3	7.5	14.4	33.6
	東部第1集計区(n=153)	153	2.6	11.1	49.0	23.5	5.9	7.8	13.7	29.4
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	10.1	52.5	21.6	3.6	10.1	12.2	25.2
	東部第2集計区(n=122)	122	3.3	9.8	47.5	32.0	3.3	4.1	13.1	35.2

〔(2)職住近接を中心とした時間と心のゆとりの創出〕

		計 (人)	(2)職住近接を中心とした時間と心のゆとりの創出 (%)						“満足”	“不満”
			1	2	3	4	5	0		
	全体(n=968)	968	2.1	13.3	61.2	11.5	2.7	9.3	15.4	14.2
性別	男(n=411)	411	2.9	14.6	61.8	12.7	2.9	5.1	17.5	15.6
	女(n=525)	525	1.3	12.2	61.7	10.9	2.3	11.6	13.5	13.1
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	6.1	69.7	16.7	6.1	0.0	7.6	22.7
	30歳～39歳(n=99)	99	4.0	13.1	61.6	14.1	6.1	1.0	17.2	20.2
	40歳～49歳(n=146)	146	3.4	15.8	58.9	15.8	4.1	2.1	19.2	19.9
	50歳～59歳(n=169)	169	1.8	13.6	64.5	16.6	0.6	3.0	15.4	17.2
	60歳～69歳(n=159)	159	3.8	17.0	64.8	9.4	1.3	3.8	20.8	10.7
	70歳～79歳(n=222)	222	0.5	11.7	63.5	3.6	2.3	18.5	12.2	5.9
	80歳以上(n=99)	99	0.0	13.1	43.4	12.1	1.0	30.3	13.1	13.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.0	16.1	59.2	17.2	1.7	5.7	16.1	19.0
	西部第1集計区(n=69)	69	8.7	14.5	55.1	10.1	1.4	10.1	23.2	11.6
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	13.3	60.0	10.8	4.2	10.0	15.0	15.0
	南部集計区(n=38)	38	5.3	10.5	65.8	10.5	0.0	7.9	15.8	10.5
	藤金集計区(n=146)	146	2.1	14.4	60.3	8.2	4.8	10.3	16.4	13.0
	東部第1集計区(n=153)	153	2.0	16.3	57.5	12.4	2.6	9.2	18.3	15.0
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	9.4	66.9	10.1	1.4	11.5	10.1	11.5
	東部第2集計区(n=122)	122	2.5	9.8	67.2	9.8	2.5	8.2	12.3	12.3

〔(3)多様な担い手の活躍の促進〕

		計 (人)	(3)多様な担い手の活躍の促進 (%)						“満足”	“不満”
			1	2	3	4	5	0		
	全体(n=968)	968	2.9	15.5	62.2	8.0	2.1	9.4	18.4	10.0
性別	男(n=411)	411	3.2	17.5	63.5	8.8	1.9	5.1	20.7	10.7
	女(n=525)	525	2.3	14.5	62.1	7.8	1.9	11.4	16.8	9.7
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	3.0	6.1	71.2	13.6	6.1	0.0	9.1	19.7
	30歳～39歳(n=99)	99	6.1	13.1	62.6	12.1	5.1	1.0	19.2	17.2
	40歳～49歳(n=146)	146	4.1	15.8	65.1	10.3	2.7	2.1	19.9	13.0
	50歳～59歳(n=169)	169	3.6	18.9	63.3	10.7	1.2	2.4	22.5	11.8
	60歳～69歳(n=159)	159	2.5	17.6	69.8	4.4	0.6	5.0	20.1	5.0
	70歳～79歳(n=222)	222	0.9	16.2	60.4	3.2	0.9	18.5	17.1	4.1
	80歳以上(n=99)	99	1.0	14.1	44.4	9.1	1.0	30.3	15.2	10.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	0.6	17.2	63.8	9.8	1.7	6.9	17.8	11.5
	西部第1集計区(n=69)	69	8.7	18.8	53.6	4.3	2.9	11.6	27.5	7.2
	西部第2集計区(n=120)	120	3.3	13.3	65.8	5.8	3.3	8.3	16.7	9.2
	南部集計区(n=38)	38	2.6	18.4	68.4	2.6	0.0	7.9	21.1	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	3.4	11.6	63.0	9.6	3.4	8.9	15.1	13.0
	東部第1集計区(n=153)	153	3.3	20.3	57.5	7.8	2.0	9.2	23.5	9.8
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	15.1	60.4	12.2	0.0	11.5	15.8	12.2
	東部第2集計区(n=122)	122	3.3	12.3	68.9	4.9	1.6	9.0	15.6	6.6

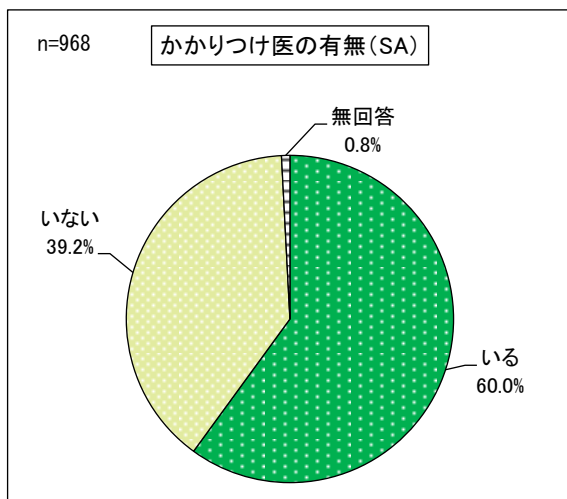
【あなたの日常生活について】

■問 7 あなたには、かかりつけ医（日常的な診療や健康管理、相談等を行ってくれる身近な医師のこと）がいますか？（○は1つ）

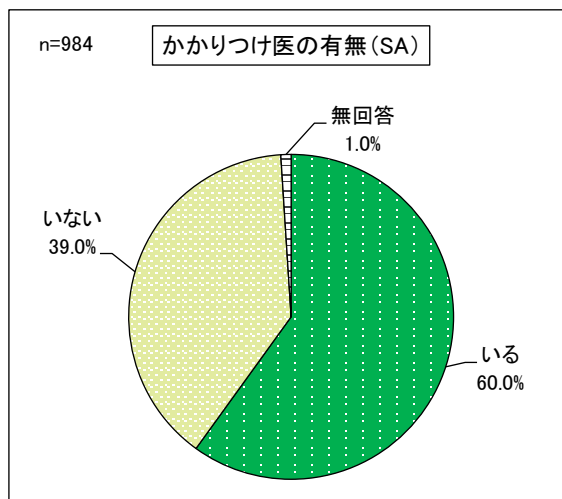
●「いる」が約6割、「いない」が約4割。前回調査からほとんど変化なし。

かかりつけ医の有無については、「いる」が60.0%、「いない」が39.2%となっています。前回調査と比較すると、「いる」「いない」とともに、ほぼ同じ結果となっています。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】（年齢別）：40歳代以下の若年層で「いない」が多く、18～29歳及び30～39歳で約6割、40～49歳で約5割となっています。

【クロス分析】（居住地区別）－

【かかりつけ医の有無〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問7 かかりつけ医の有無 (%)			
		計 (人)	1 いる	2 いない	0 無回答
全体(n=968)		968	60.0	39.2	0.8
性別	男(n=411)	411	62.3	37.2	0.5
	女(n=525)	525	57.7	41.5	0.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	43.9	56.1	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	44.4	55.6	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	48.6	51.4	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	50.9	49.1	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	56.0	44.0	0.0
	70歳～79歳(n=222)	222	77.0	20.3	2.7
	80歳以上(n=99)	99	88.9	10.1	1.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	61.5	37.4	1.1
	西部第1集計区(n=69)	69	58.0	39.1	2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	59.2	40.0	0.8
	南部集計区(n=38)	38	68.4	31.6	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	58.9	41.1	0.0
	東部第1集計区(n=153)	153	60.1	39.2	0.7
	富士見集計区(n=139)	139	61.9	38.1	0.0
	東部第2集計区(n=122)	122	57.4	41.8	0.8

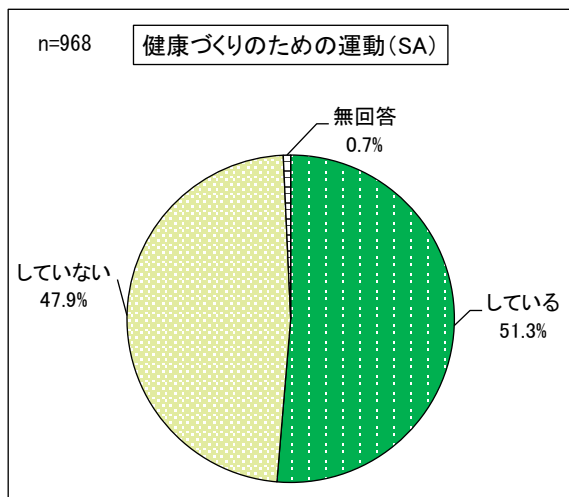
■問 8 あなたは、昨年から今年にかけて、健康づくりのための運動を定期的に（週 1 回以上）していますか？（○は1つ）

●「している」が約 5 割、「していない」が約 5 割。前回調査から「している」が若干増加

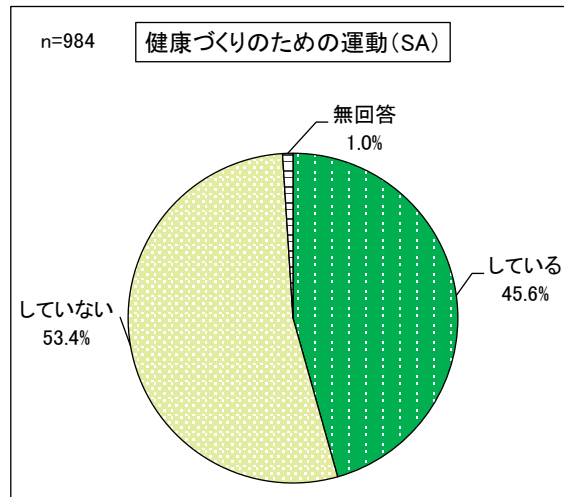
健康づくりのための運動の実施については、「している」が 51.3%、「していない」が 47.9% となっています。

前回調査と比較すると、「している」が増加し、「していない」は減少し、わずかですが「している」が「していない」を上回る結果となりました。

【令和 5 年 8 月】



【平成 30 年 8 月】



【クロス分析】（年齢別）：「している」が、70～79 歳では約 6 割、80 歳以上では約 7 割と高齢層で多くなっている一方で、30 歳代から 50 歳代の現役層では約 4 割にとどまっています。

【クロス分析】－
（居住地区別）

【健康づくりのための運動〈性別・年齢別・居住地区別〉】

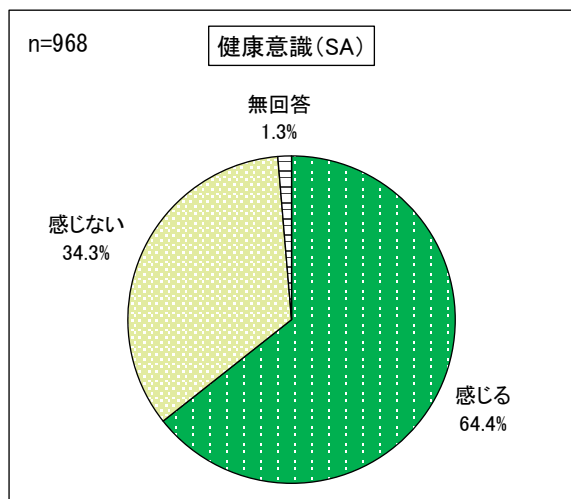
		問8 健康づくりのための運動 (%)			
		計 (人)	1 している	2 していない	0 無回答
全体(n=968)		968	51.3	47.9	0.7
性別	男(n=411)	411	55.0	44.8	0.2
	女(n=525)	525	48.4	50.9	0.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	53.0	47.0	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	43.4	56.6	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	39.7	60.3	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	42.6	57.4	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	52.2	47.2	0.6
	70歳～79歳(n=222)	222	62.2	36.5	1.4
	80歳以上(n=99)	99	68.7	30.3	1.0
	脚折集計区(n=174)	174	52.9	47.1	0.0
居住地区	西部第 1 集計区(n=69)	69	43.5	53.6	2.9
	西部第 2 集計区(n=120)	120	50.0	48.3	1.7
	南部集計区(n=38)	38	50.0	50.0	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	54.8	45.2	0.0
	東部第 1 集計区(n=153)	153	49.0	50.3	0.7
	富士見集計区(n=139)	139	53.2	46.8	0.0
	東部第 2 集計区(n=122)	122	54.1	45.9	0.0

■問9 あなたは、ご自身を健康であると感じますか？（○は1つ）

●健康であると「感じる」が約6割、「感じない」が約3割

健康意識に関しては、健康であると「感じる」が64.4%、「感じない」が34.3%となっています。

【令和5年8月】



【クロス分析】（年齢別）：30～39歳で「感じる」が比較的多く、約7割となっています。

【クロス分析】（居住地区別）：南部で「感じない」が比較的多く、「感じる」は約5割にとどまっています。

【健康意識〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問9 健康意識 (%)			
		計 (人)	1 感じる	2 感じない	0 無回答
全体(n=968)		968	64.4	34.3	1.3
性別	男(n=411)	411	60.8	38.2	1.0
	女(n=525)	525	68.2	30.5	1.3
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	71.2	28.8	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	74.7	25.3	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	60.3	39.7	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	65.1	34.3	0.6
	60歳～69歳(n=159)	159	64.2	35.2	0.6
	70歳～79歳(n=222)	222	62.6	34.7	2.7
	80歳以上(n=99)	99	60.6	36.4	3.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	64.9	34.5	0.6
	西部第1集計区(n=69)	69	69.6	29.0	1.4
	西部第2集計区(n=120)	120	71.7	25.8	2.5
	南部集計区(n=38)	38	52.6	44.7	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	59.6	39.0	1.4
	東部第1集計区(n=153)	153	60.1	39.2	0.7
	富士見集計区(n=139)	139	68.3	30.2	1.4
	東部第2集計区(n=122)	122	64.8	35.2	0.0

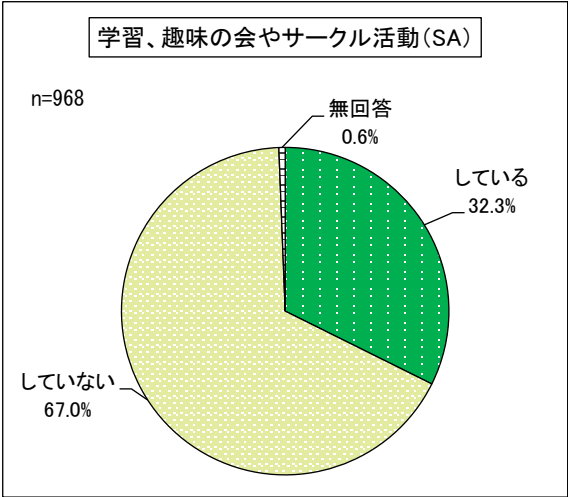
■問 10 あなたは、日ごろ、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加したりしていますか？（○は1つ）

●学習やサークル活動を「している」が約 3 割、「していない」が約 7 割。前回調査から「している」が若干減少

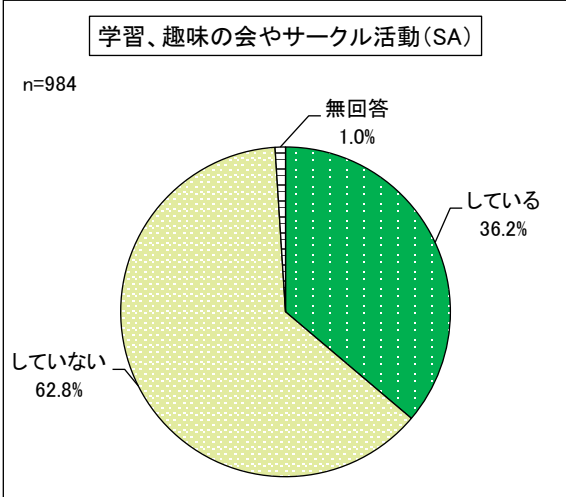
学習、趣味の会やサークル活動の実施については、「している」が 32.3%、「していない」が 67.0%となっています。

前回調査と比較すると、「している」がやや減少し、「していない」がやや増加しています。

【令和 5 年 8 月】



【平成 30 年 8 月】



【クロス分析】：18～29 歳で「している」が比較的多く、約 4 割となっています。
（年齢別）

【クロス分析】－
（居住地区別）

【学習、趣味の会やサークル活動〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問10 学習、趣味の会やサークル活動 (%)			
		計 (人)	1 している	2 していない	0 無回答
全体(n=968)		968	32.3	67.0	0.6
性別	男(n=411)	411	29.4	70.1	0.5
	女(n=525)	525	34.5	65.1	0.4
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	40.9	59.1	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	27.3	72.7	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	31.5	67.8	0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	27.8	72.2	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	29.6	70.4	0.0
	70歳～79歳(n=222)	222	36.5	62.2	1.4
	80歳以上(n=99)	99	37.4	62.6	0.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	33.3	66.7	0.0
	西部第 1 集計区(n=69)	69	27.5	71.0	1.4
	西部第 2 集計区(n=120)	120	35.0	64.2	0.8
	南部集計区(n=38)	38	28.9	68.4	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	38.4	61.6	0.0
	東部第 1 集計区(n=153)	153	29.4	69.9	0.7
	富士見集計区(n=139)	139	30.9	69.1	0.0
	東部第 2 集計区(n=122)	122	31.1	68.9	0.0

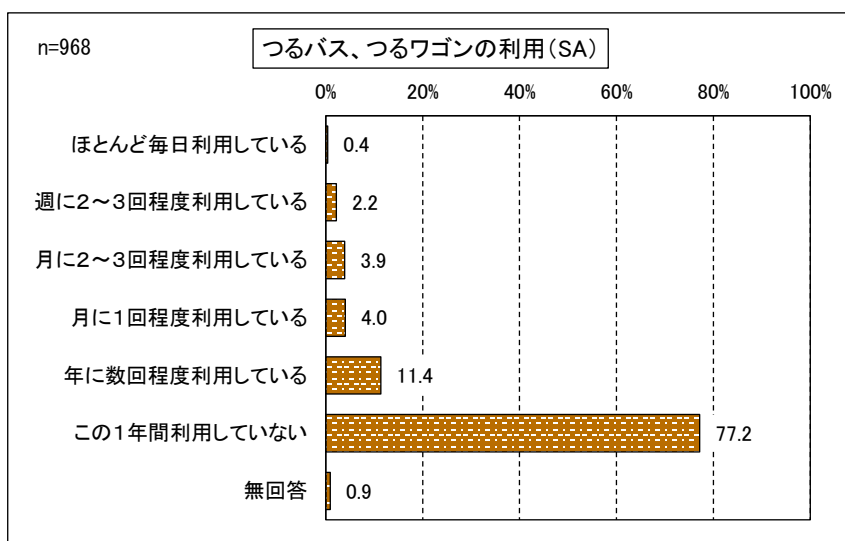
■問 11 あなたは、昨年から今年にかけて、つるバスまたはつるワゴンをどのくらいの頻度で利用していますか？（○は1つ）

●「この1年間利用していない」が約8割、「利用している」が約2割。前回調査から「この1年間利用していない」が若干増加

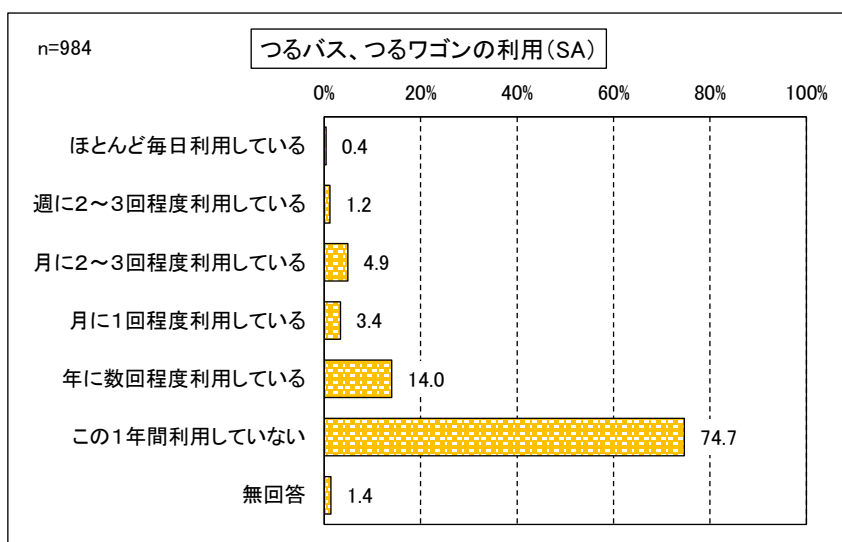
つるバスまたはつるワゴンの利用頻度について、「この1年間利用していない」が77.2%と最も多く、次いで、「年に数回程度利用している」が11.4%と続いています。利用頻度に関わらず、この1年間に“利用している”のは約2割となります。

前回調査と比較すると、多少の違いはあるもののほぼ同じ回答割合となっていますが、全体的に利用頻度の低下が見られます。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】（年齢別）：70 歳以上では、「月 2～3 回」「月に 1 回程度」「年に数回程度」の利用が比較的多くなっており、“利用している”は 70～79 歳で約 3 割、80 歳以上では約 5 割となっています。

【クロス分析】－
（居住地区別）

【つるバスまたはつるワゴンの利用〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		計（人）	問11 つるバス、つるワゴンの利用（％）								“利用して いる”
			1	2	3	4	5	6	0		
			ほとんど毎週に	2～3	月に2～3	月に1回程度	年に数回程度	この1年間	無回答		
全体(n=968)		968	0.4	2.2	3.9	4.0	11.4	77.2	0.9	21.9	
性別	男(n=411)	411	0.2	1.0	3.4	3.4	8.5	83.2	0.2	16.5	
	女(n=525)	525	0.6	2.7	4.4	4.4	13.5	73.5	1.0	25.5	
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	1.5	0.0	1.5	12.1	84.8	0.0	15.2	
	30歳～39歳(n=99)	99	1.0	1.0	3.0	2.0	6.1	86.9	0.0	13.1	
	40歳～49歳(n=146)	146	0.0	0.7	0.0	4.1	8.9	86.3	0.0	13.7	
	50歳～59歳(n=169)	169	0.6	1.8	1.8	0.0	8.9	86.4	0.6	13.0	
	60歳～69歳(n=159)	159	0.0	0.0	2.5	2.5	8.8	86.2	0.0	13.8	
	70歳～79歳(n=222)	222	0.0	5.0	3.6	9.0	15.3	64.9	2.3	32.9	
	80歳以上(n=99)	99	2.0	4.0	20.2	6.1	19.2	47.5	1.0	51.5	
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	0.0	1.1	4.6	4.6	14.4	75.3	0.0	24.7	
	西部第1集計区(n=69)	69	1.4	0.0	2.9	4.3	7.2	81.2	2.9	15.9	
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	0.0	2.5	2.5	8.3	83.3	1.7	15.0	
	南部集計区(n=38)	38	0.0	2.6	5.3	2.6	7.9	81.6	0.0	18.4	
	藤金集計区(n=146)	146	0.0	3.4	5.5	5.5	10.3	75.3	0.0	24.7	
	東部第1集計区(n=153)	153	0.0	3.3	0.7	2.6	13.1	79.7	0.7	19.6	
	富士見集計区(n=139)	139	0.7	4.3	4.3	4.3	12.2	74.1	0.0	25.9	
	東部第2集計区(n=122)	122	0.0	1.6	6.6	4.9	12.3	73.0	1.6	25.4	

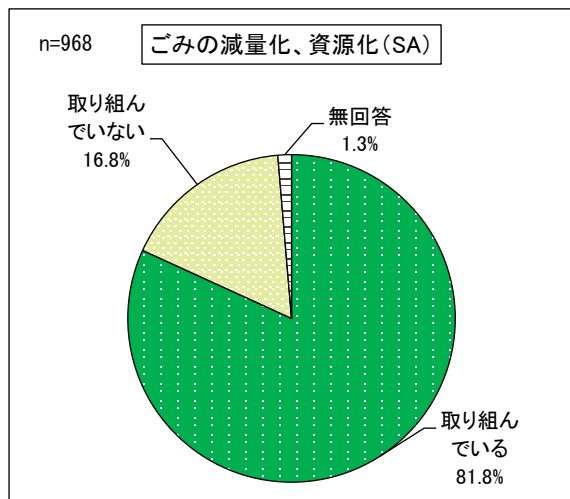
■問 12 あなたは、ごみの減量化、資源化に取り組んでいますか？（○は1つ）

●「取り組んでいる」が約 8 割、「取り組んでいない」が約 2 割。前回調査からほぼ変化なし。

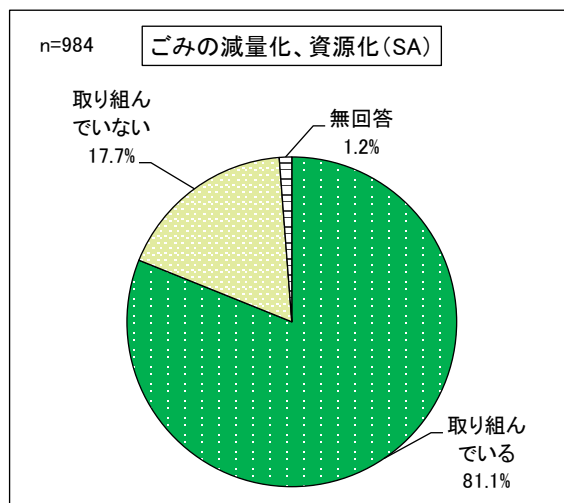
ごみの減量化、資源化への取り組みについて、「取り組んでいる」は 81.8%、「取り組んでいない」は 16.8%となっています。

前回調査と比較すると、「取り組んでいる」は前回同様に 8 割以上を占め、「取り組んでいない」はわずかですが減少しています。

【令和 5 年 8 月】



【平成 30 年 8 月】



【クロス分析】（年齢別）：49 歳以下の若年層では「取り組んでいない」が比較的多く、約 3 割となっています。

【クロス分析】－
（居住地区別）

【ごみの減量化、資源化〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問12 ごみの減量化、資源化 (%)			
		計 (人)	1 取り組んでいる	2 取り組んでいない	0 無回答
全体(n=968)		968	81.8	16.8	1.3
性別	男(n=411)	411	79.1	20.4	0.5
	女(n=525)	525	84.8	13.7	1.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	66.7	33.3	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	74.7	25.3	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	74.7	25.3	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	85.2	14.2	0.6
	60歳～69歳(n=159)	159	83.0	16.4	0.6
	70歳～79歳(n=222)	222	87.4	10.4	2.3
	80歳以上(n=99)	99	90.9	5.1	4.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	77.0	21.3	1.7
	西部第 1 集計区(n=69)	69	75.4	21.7	2.9
	西部第 2 集計区(n=120)	120	84.2	15.0	0.8
	南部集計区(n=38)	38	81.6	18.4	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	83.6	15.8	0.7
	東部第 1 集計区(n=153)	153	82.4	16.3	1.3
	富士見集計区(n=139)	139	85.6	13.7	0.7
	東部第 2 集計区(n=122)	122	83.6	15.6	0.8

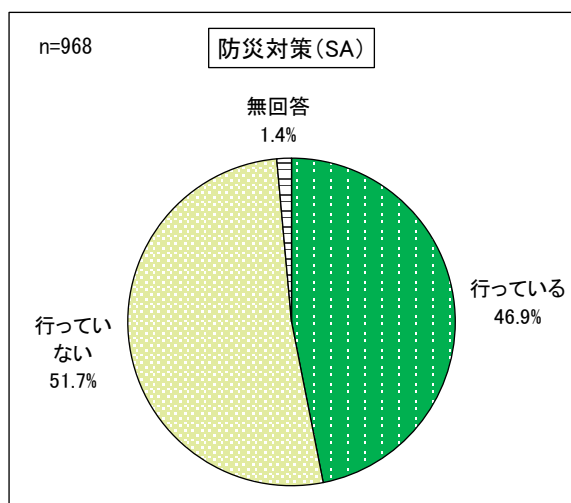
■問 13 あなたは、日ごろから防災対策（災害時の行動を家族で話し合っている等）を行っていますか？（○は1つ）

●「行っている」が約5割、「行っていない」が約5割。前回調査から「行っている」が若干増加

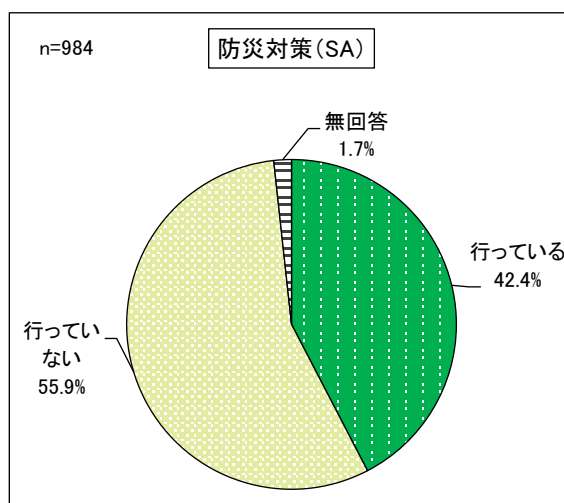
防災対策の実施について、「行っている」は46.9%、「行っていない」は51.7%となっています。

前回調査と比較すると、「行っている」は4.5ポイント増加し、「行っていない」は4.2ポイント減少しており、防災対策への意識の向上が見られますが、未だ「行っていない」が「行っている」を上回る結果となっています。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】（年齢別）：18～29歳で「行っていない」が多く、約7割となっています。一方、80歳以上では「行っている」が多く、約6割となっています。

【クロス分析】（居住地区別）－

【防災対策の実施〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問13 防災対策 (%)			
		計 (人)	1 行っている	2 行っていない	0 無回答
全体(n=968)		968	46.9	51.7	1.4
性別	男(n=411)	411	48.9	50.4	0.7
	女(n=525)	525	45.7	52.8	1.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	28.8	71.2	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	44.4	54.5	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	45.9	54.1	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	50.9	49.1	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	47.2	52.8	0.0
	70歳～79歳(n=222)	222	45.9	51.4	2.7
	80歳以上(n=99)	99	57.6	37.4	5.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	45.4	54.0	0.6
	西部第1集計区(n=69)	69	43.5	53.6	2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	44.2	54.2	1.7
	南部集計区(n=38)	38	42.1	57.9	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	51.4	47.3	1.4
	東部第1集計区(n=153)	153	45.1	52.3	2.6
	富士見集計区(n=139)	139	52.5	46.8	0.7
	東部第2集計区(n=122)	122	46.7	53.3	0.0

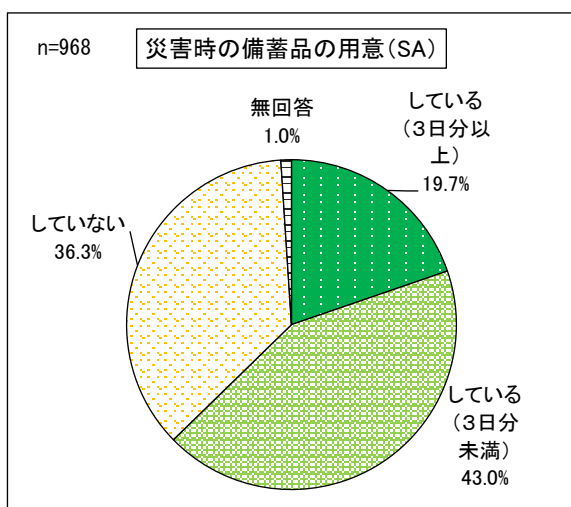
■問 14 あなたは、日ごろから災害時の備蓄品を用意していますか？（○は1つ）

- 「備蓄している」が約6割、「備蓄していない」が約4割。前回調査から「備蓄している」が増加

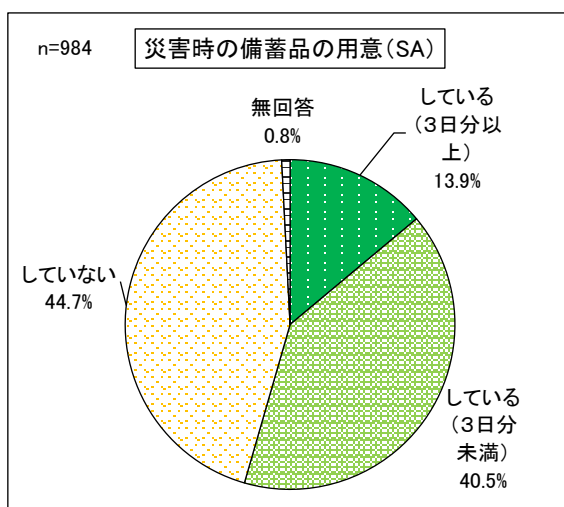
災害時の備蓄品の用意について、「3日分以上の備蓄をしている」は19.7%、「3日分未満の備蓄をしている」は43.0%となっており、何らかの備蓄品の準備をしている割合は62.7%となっています。一方、「備蓄をしていない」は36.3%となっています。

前回調査と比較すると、「備蓄をしていない」は44.7%から36.3%へと大きく減少しています。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】：18～29歳、30～39歳では「していない」が多く、約5割となっています。
(年齢別)

【クロス分析】－
(居住地区別)

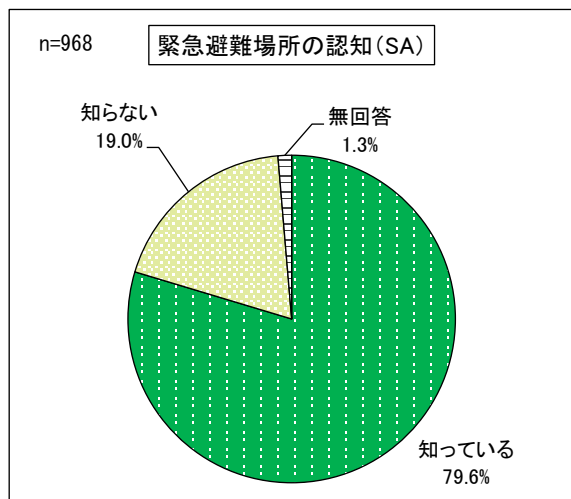
		問14 災害時の備蓄品の用意 (%)				
		計 (人)	1	2	3	0
			している (3日分以上)	している (3日分未満)	していない	無回答
全体(n=968)		968	19.7	43.0	36.3	1.0
性別	男(n=411)	411	21.9	41.1	36.5	0.5
	女(n=525)	525	17.3	45.7	36.2	0.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	10.6	39.4	50.0	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	16.2	38.4	45.5	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	22.6	35.6	41.8	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	18.9	47.9	33.1	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	20.8	42.1	36.5	0.6
	70歳～79歳(n=222)	222	21.2	45.0	32.0	1.8
	80歳以上(n=99)	99	22.2	49.5	25.3	3.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	23.6	37.4	37.4	1.7
	西部第1集計区(n=69)	69	18.8	40.6	39.1	1.4
	西部第2集計区(n=120)	120	15.0	45.8	38.3	0.8
	南部集計区(n=38)	38	13.2	47.4	39.5	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	21.2	44.5	34.2	0.0
	東部第1集計区(n=153)	153	22.9	36.6	38.6	2.0
	富士見集計区(n=139)	139	20.1	47.5	32.4	0.0
	東部第2集計区(n=122)	122	15.6	50.0	34.4	0.0

■問 15 あなたは、災害時の緊急避難場所を知っていますか？（○は1つ）

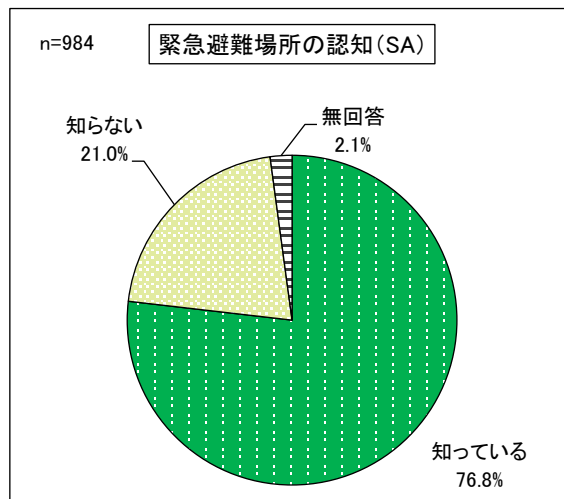
●「知っている」が約 8 割、「知らない」が約 2 割。前回調査から「知っている」が若干増加

緊急避難場所については、「知っている」が 79.6%、「知らない」が 19.0%となっています。前回調査と比較すると、わずかですが「知っている」が増加し、「知らない」が減少しています。

【令和 5 年 8 月】



【平成 30 年 8 月】



【クロス分析】（年齢別）：30～39 歳で「知らない」が比較的多く、約 3 割となっています。

【クロス分析】－
（居住地区別）

【緊急避難場所の認知〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問15 緊急避難場所の認知 (%)		
		1	2	0
		知っている	知らない	無回答
		計 (人)		
全体(n=968)		968	79.6	19.0 1.3
性別	男(n=411)	411	77.4	21.9 0.7
	女(n=525)	525	81.5	17.0 1.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	81.8	18.2 0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	65.7	34.3 0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	79.5	20.5 0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	78.1	21.9 0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	81.1	17.0 1.9
	70歳～79歳(n=222)	222	83.3	14.4 2.3
	80歳以上(n=99)	99	85.9	11.1 3.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	79.3	19.5 1.1
	西部第1集計区(n=69)	69	79.7	17.4 2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	83.3	15.8 0.8
	南部集計区(n=38)	38	73.7	23.7 2.6
	藤金集計区(n=146)	146	78.1	21.9 0.0
	東部第1集計区(n=153)	153	81.7	15.7 2.6
	富士見集計区(n=139)	139	78.4	20.9 0.7
	東部第2集計区(n=122)	122	80.3	19.7 0.0

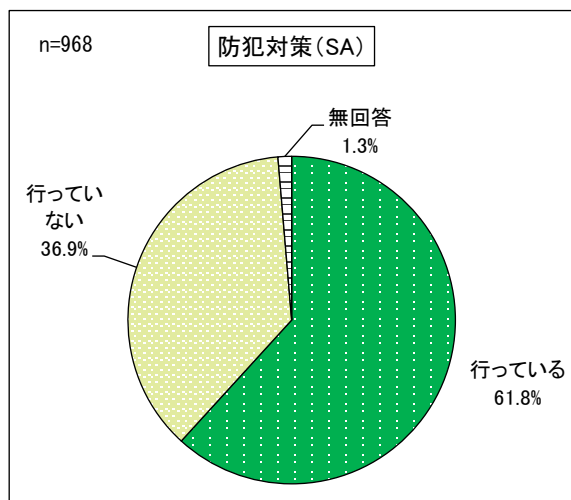
■問 16 あなたは、日ごろから防犯対策を行っていますか？（○は1つ）

●「行っている」が約6割、「行っていない」が約4割。前回調査から「行っている」が大幅に増加

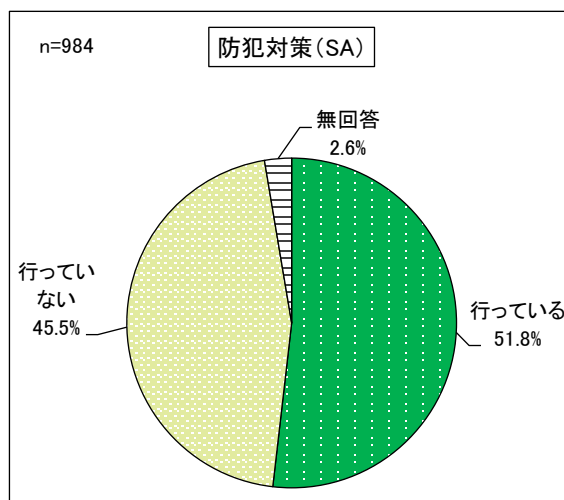
防犯対策の実施について、「行っている」は61.8%、「行っていない」は36.9%となっています。

前回調査と比較すると、「行っている」は10.0ポイント増加し、「行っていない」は8.6ポイント減少しており、防犯対策への意識の向上が見られます。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】 —
(年齢別)

【クロス分析】 —
(居住地区別)

【防犯対策〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問16 防犯対策 (%)		
		1	2	0
		行っている	行っていない	無回答
		計 (人)		
性別	全体(n=968)	968	61.8	36.9 1.3
	男(n=411)	411	60.3	38.7 1.0
	女(n=525)	525	63.0	36.0 1.0
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	54.5	45.5 0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	61.6	37.4 1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	57.5	41.8 0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	63.3	36.7 0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	66.0	33.3 0.6
	70歳～79歳(n=222)	222	59.5	37.8 2.7
	80歳以上(n=99)	99	68.7	29.3 2.0
	脚折集計区(n=174)	174	59.2	39.7 1.1
居住地区	西部第1集計区(n=69)	69	55.1	42.0 2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	65.8	33.3 0.8
	南部集計区(n=38)	38	57.9	42.1 0.0
	藤金集計区(n=146)	146	66.4	32.2 1.4
	東部第1集計区(n=153)	153	59.5	38.6 2.0
	富士見集計区(n=139)	139	62.6	37.4 0.0
	東部第2集計区(n=122)	122	63.1	36.1 0.8

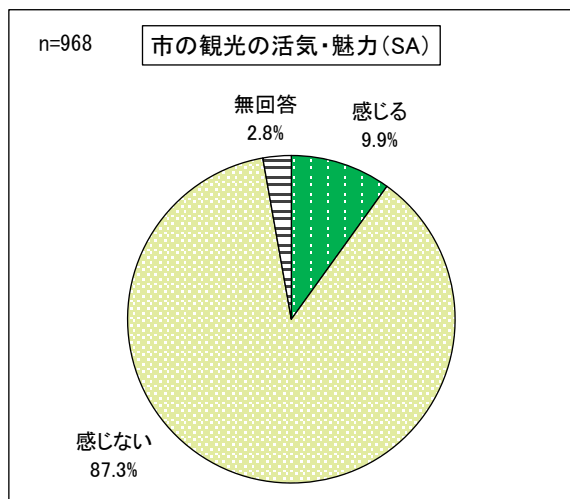
■問 17 あなたは、市の観光に活気・魅力を感じますか？（○は1つ）

●「感じる」が約1割、「感じない」が約9割。前回調査から「感じる」が若干減少

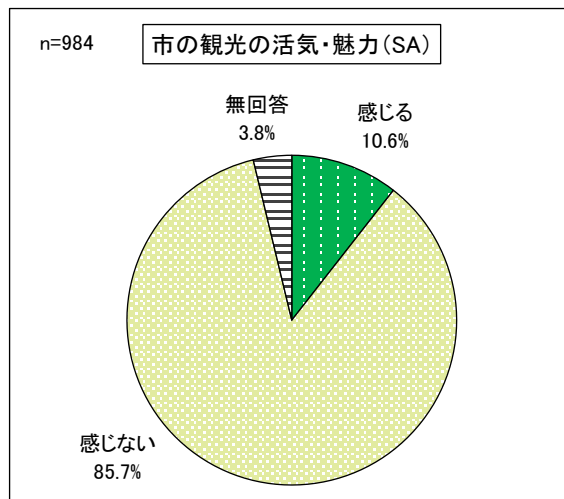
市の観光に活気や魅力を感じるかについて、「感じる」は9.9%、「感じない」は87.3%となっており、「感じない」が大半を占める結果となっています。

前回調査と比較すると、わずかですが「感じる」は減少し、「感じない」が増加しています。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】（年齢別）：18～29歳で「感じる」が比較的多く、約2割となっています。

【クロス分析】（居住地区別）－

【市の観光の活気や魅力〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問17 市の観光の活気・魅力 (%)			
		計 (人)	1 感じる	2 感じない	0 無回答
性別	全体(n=968)	968	9.9	87.3	2.8
	男(n=411)	411	8.8	89.5	1.7
	女(n=525)	525	10.7	86.3	3.0
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	19.7	78.8	1.5
	30歳～39歳(n=99)	99	16.2	82.8	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	10.3	88.4	1.4
	50歳～59歳(n=169)	169	7.7	91.7	0.6
	60歳～69歳(n=159)	159	6.3	93.1	0.6
	70歳～79歳(n=222)	222	7.2	87.8	5.0
	80歳以上(n=99)	99	10.1	81.8	8.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	6.9	90.2	2.9
	西部第1集計区(n=69)	69	4.3	92.8	2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	7.5	90.0	2.5
	南部集計区(n=38)	38	5.3	89.5	5.3
	藤金集計区(n=146)	146	15.8	83.6	0.7
	東部第1集計区(n=153)	153	8.5	86.9	4.6
	富士見集計区(n=139)	139	14.4	82.0	3.6
	東部第2集計区(n=122)	122	10.7	89.3	0.0

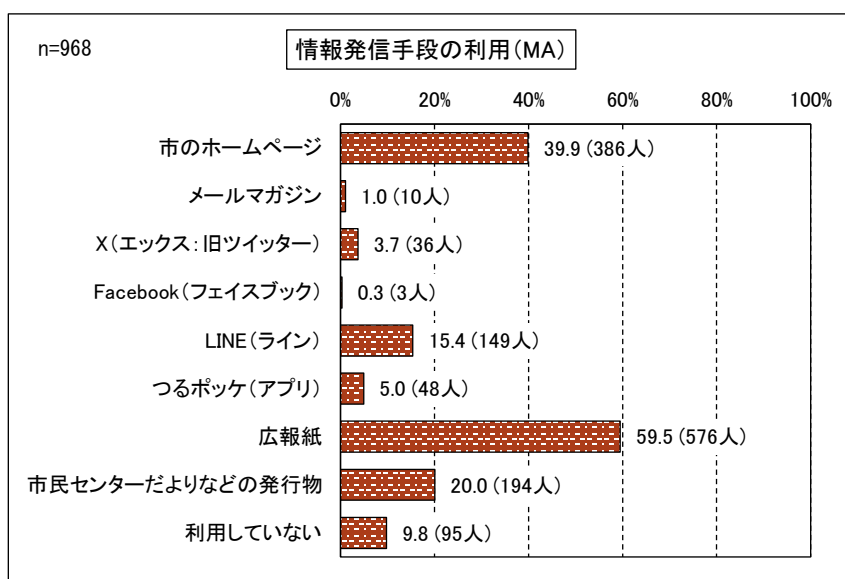
■問 18 あなたは、昨年から今年にかけて、市の情報を得るために、どの情報媒体を利用していますか？（○は当てはまるもの全て）

- 「広報紙」が約 6 割、「市のホームページ」が約 4 割、「市民センターだより等」が約 2 割。前回調査から上位 3 位は変更なし。「LINE」「つるポッケ」「X」等の SNS 媒体の割合が増加

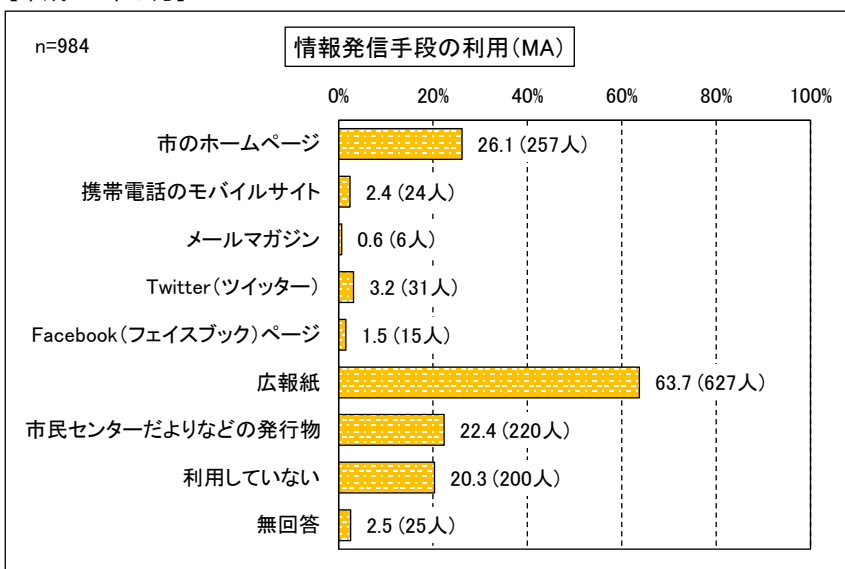
市の情報を得るために、市が行っている情報発信手段の利用についてお聞きしたところ、「広報紙」が 59.5%と最も多く、次いで、「市のホームページ」が 39.9%、「市民センターだよりなどの発行物」が 20.0%と続いています。

前回調査と比較すると、「広報紙」が最も多いことは変わりませんが、その割合は減少しており、「市のホームページ」や「LINE（ライン）」等のインターネットを通じた情報入手が増加しています。

【令和 5 年 8 月】



【平成 30 年 8 月】



【クロス分析】（年齢別）

：いずれの年代も「広報紙」が多くなっていますが、高齢層でその割合は高く、60～69歳及び70～79歳では約7割、80歳以上では約8割となっています。反対に若年層ではその割合は低く、18～29歳及び30～39歳では約4割となっています。

：70歳以上では「市民センターだよりなどの発行物」も比較的多くなっています。

：30歳代から50歳代では「市のホームページ」が多く、各年代とも5割以上となっています。

【クロス分析】－
（居住地区別）

【情報発信手段の利用〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問18 情報発信手段の利用 (%)										
		計 (人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
			市のホームページ	メールマガジン	X (エックス: 旧ツイッター)	Facebook (フェイスブック)	LINE (ライン)	つるボック (アプリ)	広報紙	市民センターだよりなどの発行物	利用していない	無回答
全体(n=968)		1507	39.9	1.0	3.7	0.3	15.4	5.0	59.5	20.0	9.8	1.0
性別	男(n=411)	633	42.8	1.2	3.9	0.7	11.9	5.4	55.2	20.9	10.9	1.0
	女(n=525)	821	38.1	1.0	3.8	0.0	18.1	4.6	62.7	19.2	8.2	0.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	87	43.9	1.5	7.6	1.5	12.1	4.5	37.9	10.6	10.6	1.5
	30歳～39歳(n=99)	145	51.5	1.0	6.1	1.0	20.2	5.1	42.4	8.1	11.1	0.0
	40歳～49歳(n=146)	240	55.5	0.7	10.3	0.0	19.2	4.8	50.0	13.0	11.0	0.0
	50歳～59歳(n=169)	271	50.9	1.2	3.6	0.6	22.5	6.5	49.1	15.4	10.7	0.0
	60歳～69歳(n=159)	255	39.6	2.5	1.9	0.0	18.9	5.0	67.9	17.6	6.3	0.6
	70歳～79歳(n=222)	340	23.4	0.5	0.0	0.0	7.2	4.5	73.9	30.6	11.3	1.8
	80歳以上(n=99)	156	21.2	0.0	1.0	0.0	8.1	4.0	76.8	36.4	8.1	2.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	274	39.7	1.7	5.7	0.0	17.2	5.2	61.5	19.0	6.9	0.6
	西部第1集計区(n=69)	101	31.9	1.4	5.8	0.0	13.0	7.2	55.1	17.4	11.6	2.9
	西部第2集計区(n=120)	188	39.2	0.8	4.2	0.8	21.7	7.5	54.2	15.0	11.7	1.7
	南部集計区(n=38)	59	34.2	2.6	5.3	0.0	15.8	5.3	63.2	23.7	5.3	0.0
	藤金集計区(n=146)	221	41.1	0.0	2.1	0.7	15.8	4.1	58.9	20.5	8.2	0.0
	東部第1集計区(n=153)	244	45.1	1.3	2.6	0.0	15.0	1.3	61.4	20.9	10.5	1.3
	富士見集計区(n=139)	223	36.7	0.7	2.2	0.7	11.5	6.5	62.6	28.8	10.1	0.7
	東部第2集計区(n=122)	188	43.4	0.8	4.1	0.0	12.3	4.9	60.7	16.4	11.5	0.0

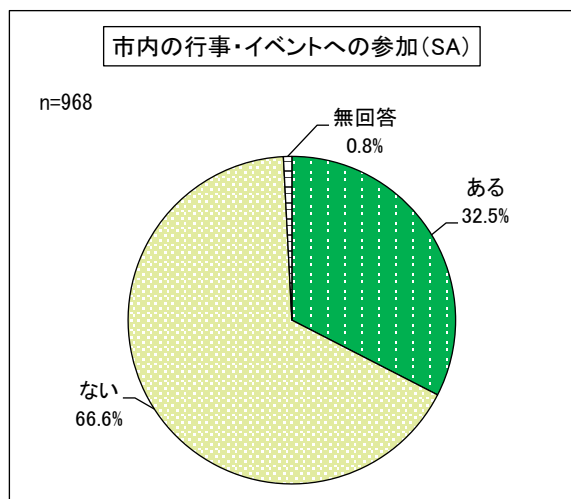
■問 19 あなたは、昨年から今年にかけて、市内の行事・イベント（桜まつり、菜の花まつり、産業まつりなど）に行ったことがありますか？（○は1つ）

●行ったことが「ある」が約 3 割、「ない」が約 7 割。前回調査から「ある」は大幅に減少

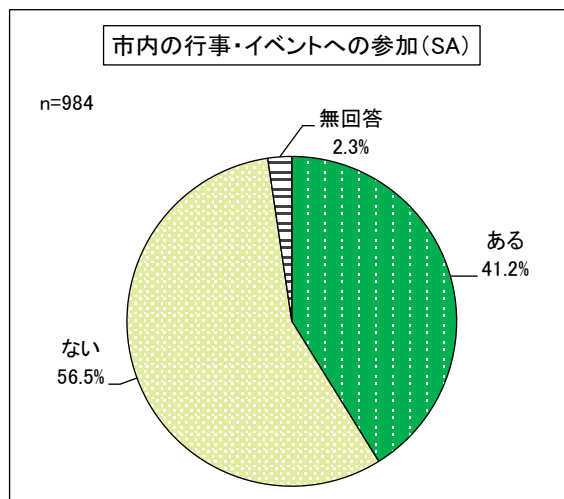
昨年から今年にかけて、市内の行事やイベントについて、行ったことが「ある」が 32.5%、行ったことが「ない」が 66.6%となっています。

前回調査と比較すると、「ある」は 8.7 ポイント減少し、「ない」は 10.1 ポイント増加しています。

【令和 5 年 8 月】



【平成 30 年 8 月】



【クロス分析】 —
(年齢別)

【クロス分析】 : 南部では「ある」が多く、約 6 割となっています。一方、西部第 1 では「ない」が多く、「ある」は約 2 割にとどまっています。

【市内の行事・イベントへの参加〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問19 市内の行事・イベントへの参加 (%)			
		計 (人)	1 ある	2 ない	0 無回答
全体(n=968)		968	32.5	66.6	0.8
性別	男(n=411)	411	33.3	66.2	0.5
	女(n=525)	525	31.8	67.6	0.6
年齢	18歳~29歳(n=66)	66	33.3	65.2	1.5
	30歳~39歳(n=99)	99	35.4	64.6	0.0
	40歳~49歳(n=146)	146	37.0	63.0	0.0
	50歳~59歳(n=169)	169	26.6	73.4	0.0
	60歳~69歳(n=159)	159	30.8	69.2	0.0
	70歳~79歳(n=222)	222	35.6	63.1	1.4
	80歳以上(n=99)	99	30.3	67.7	2.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	37.9	62.1	0.0
	西部第 1 集計区(n=69)	69	20.3	78.3	1.4
	西部第 2 集計区(n=120)	120	25.8	72.5	1.7
	南部集計区(n=38)	38	60.5	39.5	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	34.2	65.1	0.7
	東部第 1 集計区(n=153)	153	31.4	67.3	1.3
	富士見集計区(n=139)	139	27.3	72.7	0.0
	東部第 2 集計区(n=122)	122	36.1	63.9	0.0

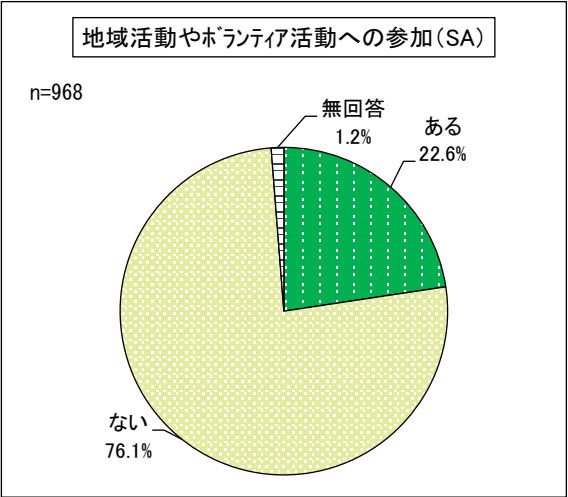
■問 20 あなたは、昨年から今年にかけて、何らかの地域活動やボランティア活動に参加したことがありますか？（○は1つ）

●参加したことが「ある」が約 2 割、「ない」が約 8 割。前回調査から「ある」は減少

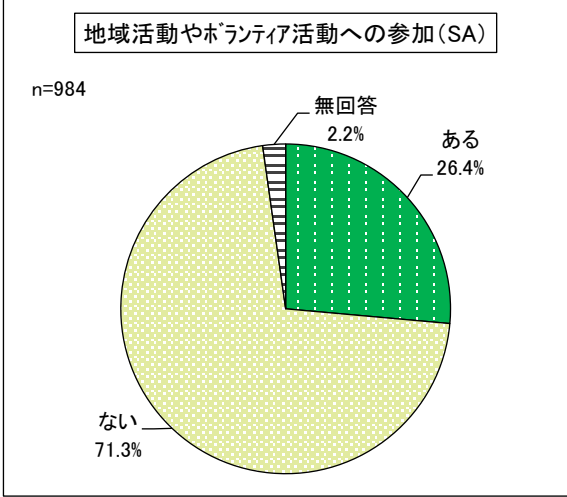
昨年から今年にかけて、地域活動やボランティア活動への参加について、参加したことが「ある」が 22.6%、参加したことが「ない」が 76.1%となっています。

前回調査と比較すると、参加したことが「ある」は 3.8 ポイント減少し、参加したことが「ない」は 4.8 ポイント増加しています。

【令和 5 年 8 月】



【平成 30 年 8 月】



【クロス分析】 —
(年齢別)

【クロス分析】 : 特に東部第 2 では「ない」が多く、約 9 割となっています。
(居住地区別)

【地域活動やボランティア活動への参加〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問20 地域活動やボランティア活動への参加 (%)			
		1	2	0	
		計 (人)	ある	ない	無回答
全体(n=968)		968	22.6	76.1	1.2
性別	男(n=411)	411	21.2	77.6	1.2
	女(n=525)	525	23.6	75.6	0.8
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	18.2	80.3	1.5
	30歳～39歳(n=99)	99	16.2	83.8	0.0
	40歳～49歳(n=146)	146	19.2	78.1	2.7
	50歳～59歳(n=169)	169	19.5	80.5	0.0
	60歳～69歳(n=159)	159	24.5	75.5	0.0
	70歳～79歳(n=222)	222	28.8	69.8	1.4
	80歳以上(n=99)	99	26.3	71.7	2.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	28.7	71.3	0.0
	西部第 1 集計区(n=69)	69	23.2	75.4	1.4
	西部第 2 集計区(n=120)	120	29.2	69.2	1.7
	南部集計区(n=38)	38	23.7	73.7	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	24.0	74.7	1.4
	東部第 1 集計区(n=153)	153	22.9	75.8	1.3
	富士見集計区(n=139)	139	18.7	81.3	0.0
	東部第 2 集計区(n=122)	122	9.0	89.3	1.6

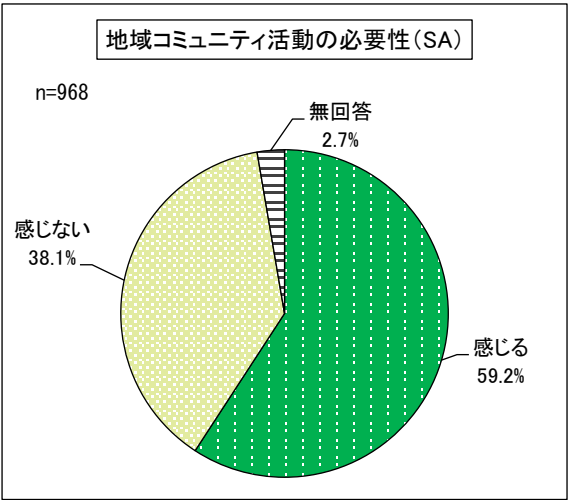
問 21 あなたは、地域コミュニティ（自治会などの地域のつながり）による活動が必要であると感じますか？（○は1つ）

●「感じる」が約 6 割、「感じない」が約 4 割。前回調査から「感じる」が減少

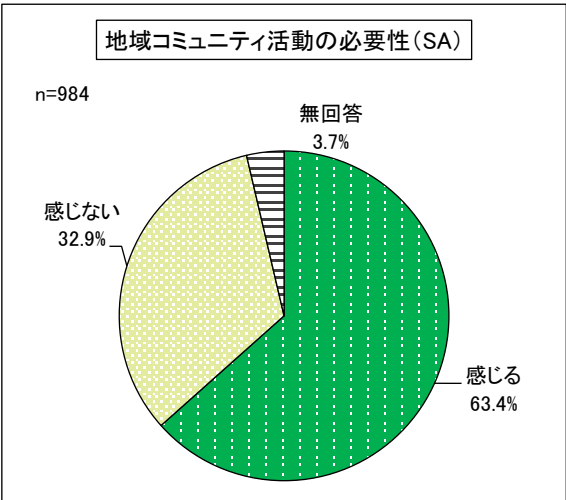
地域コミュニティ（自治会などの地域のつながり）による活動の必要性について、必要であると「感じる」が 59.2%、「感じない」が 38.1%となっています。

前回調査と比較すると、必要であると「感じる」が 4.2 ポイント減少し、「感じない」が 5.2 ポイント増加しています。

【令和 5 年 8 月】



【平成 30 年 8 月】



【クロス分析】（年齢別）：「感じる」は、80 歳以上で特に多く、約 7 割となっています。一方、30～39 歳では「感じない」が「感じる」を上回っており、「感じる」が 5 割以下となっています。

【クロス分析】－
（居住地区別）

【地域コミュニティ活動の必要性（性別・年齢別・居住地区別）】

		問21 地域コミュニティ活動の必要性 (%)			
		計 (人)	1 感じる	2 感じない	0 無回答
性別	全体(n=968)	968	59.2	38.1	2.7
	男(n=411)	411	59.1	39.2	1.7
	女(n=525)	525	58.7	38.5	2.9
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	60.6	39.4	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	45.5	53.5	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	55.5	43.2	1.4
	50歳～59歳(n=169)	169	56.2	43.2	0.6
	60歳～69歳(n=159)	159	56.6	40.3	3.1
	70歳～79歳(n=222)	222	65.8	30.2	4.1
	80歳以上(n=99)	99	72.7	22.2	5.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	64.9	34.5	0.6
	西部第 1 集計区(n=69)	69	49.3	49.3	1.4
	西部第 2 集計区(n=120)	120	52.5	43.3	4.2
	南部集計区(n=38)	38	47.4	50.0	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	60.3	39.0	0.7
	東部第 1 集計区(n=153)	153	66.7	31.4	2.0
	富士見集計区(n=139)	139	58.3	37.4	4.3
	東部第 2 集計区(n=122)	122	57.4	38.5	4.1

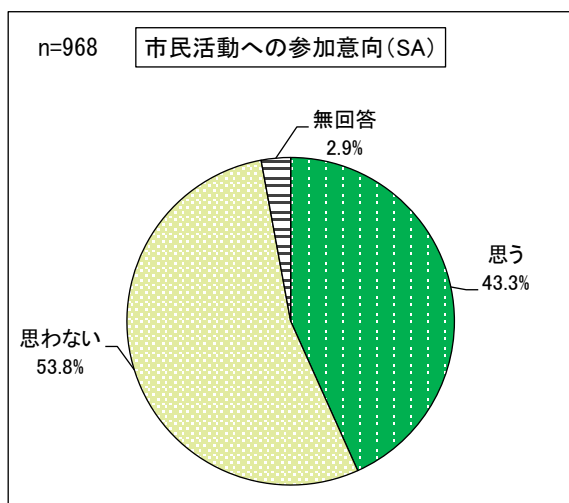
■問 22 あなたは、地域における公共に役立つような市民活動に参加したいと思いますか？
(○は1つ)

●「思う」が約4割、「思わない」が約5割。前回調査から「思う」が半数以下に減少

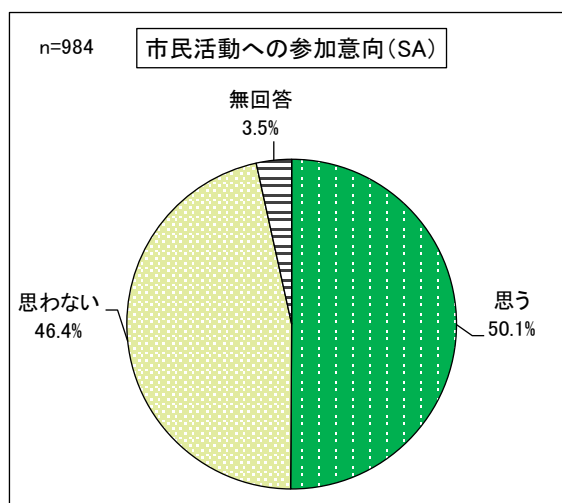
市民活動への参加意向について、参加したいと「思う」が43.3%、参加したいと「思わない」が53.8%となっています。

前回調査と比較すると、参加したいと「思う」が6.8ポイント減少し、参加したいと「思わない」が7.4ポイント増加しています。前回調査では、参加したいと「思う」が「思わない」を上回っていましたが、今回調査では、「思わない」が「思う」を上回る結果となりました。

【令和5年8月】



【平成30年8月】



【クロス分析】：30～39歳、40～49歳で「思わない」が多く、6割以上となっています。
(年齢別)

【クロス分析】：南部で「思わない」が多く、約8割を占めています。
(居住地区別)

【市民活動への参加意向〈性別・年齢別・居住地区別〉】

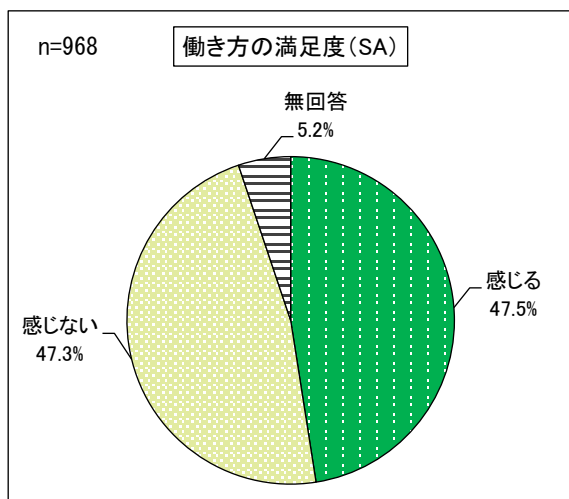
		問22 市民活動への参加意向 (%)			
		1	2	0	
		計 (人)	思う	思わない	無回答
全体(n=968)		968	43.3	53.8	2.9
性別	男(n=411)	411	45.7	52.1	2.2
	女(n=525)	525	40.6	56.2	3.2
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	50.0	50.0	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	34.3	63.6	2.0
	40歳～49歳(n=146)	146	34.9	64.4	0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	47.3	51.5	1.2
	60歳～69歳(n=159)	159	47.8	49.7	2.5
	70歳～79歳(n=222)	222	45.5	50.5	4.1
	80歳以上(n=99)	99	42.4	50.5	7.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	174	49.4	50.0	0.6
	西部第1集計区(n=69)	69	39.1	58.0	2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	44.2	51.7	4.2
	南部集計区(n=38)	38	21.1	76.3	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	40.4	57.5	2.1
	東部第1集計区(n=153)	153	49.0	48.4	2.6
	富士見集計区(n=139)	139	38.1	59.0	2.9
	東部第2集計区(n=122)	122	45.9	49.2	4.9

■問 23 あなたは、自身の生活に合った働き方が実現できていると感じますか？（○は1つ）

●「感じる」が約5割、「感じない」が約5割で拮抗

自身の生活に合った働き方の実現度（働き方の満足度）について、実現できていると「感じる」が47.5%、「感じない」が47.3%と、ほぼ同じ割合となっています。

【令和5年8月】



【クロス分析】 —
(年齢別)

【クロス分析】 —
(居住地区別)

【働き方の満足度〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問23 働き方の満足度 (%)			
		計 (人)	1 感じる	2 感じない	0 無回答
性別	全体(n=968)	968	47.5	47.3	5.2
	男(n=411)	411	47.0	50.4	2.7
	女(n=525)	525	49.1	44.4	6.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	56.1	43.9	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	51.5	47.5	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	53.4	45.9	0.7
	50歳～59歳(n=169)	169	55.6	43.2	1.2
	60歳～69歳(n=159)	159	40.9	52.8	6.3
	70歳～79歳(n=222)	222	42.3	48.2	9.5
	80歳以上(n=99)	99	37.4	50.5	12.1
	脚折集計区(n=174)	174	53.4	43.7	2.9
居住地区	西部第1集計区(n=69)	69	43.5	53.6	2.9
	西部第2集計区(n=120)	120	54.2	37.5	8.3
	南部集計区(n=38)	38	42.1	55.3	2.6
	藤金集計区(n=146)	146	40.4	55.5	4.1
	東部第1集計区(n=153)	153	48.4	47.1	4.6
	富士見集計区(n=139)	139	45.3	47.5	7.2
	東部第2集計区(n=122)	122	45.9	48.4	5.7

【鶴ヶ島市の今後のまちづくりの方向について】

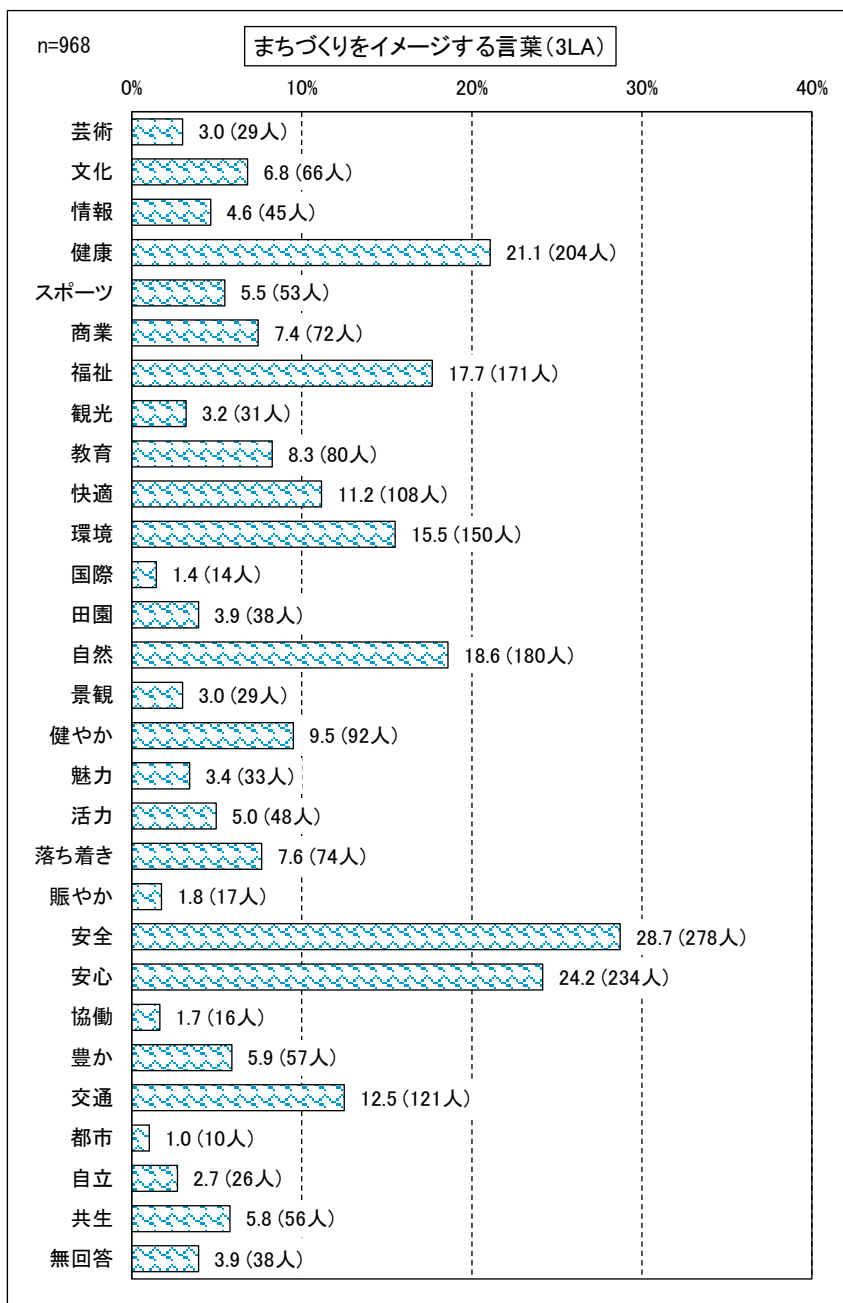
■問 24 これからの鶴ヶ島市のまちづくりをイメージする言葉について、次の中からあなたのイメージに近いものを3つまで選んで○をつけてください。

- 「安全」が約3割、「安心」「健康」「自然」「福祉」「環境」がそれぞれ約2割。前回調査では「安心」「福祉」「安全」が約3割、「健康」「自然」「環境」「快適」がそれぞれ約2割

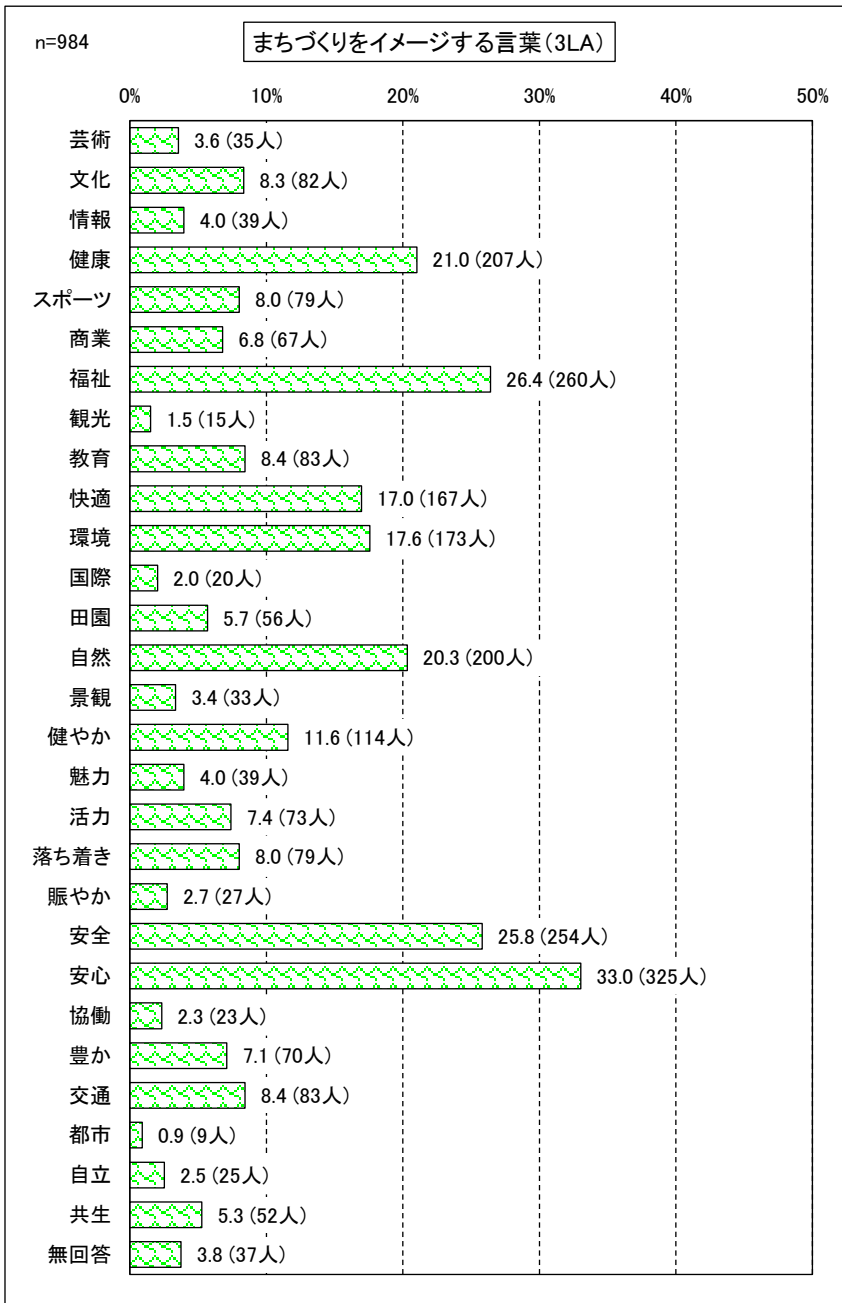
これからの鶴ヶ島市のまちづくりをイメージする言葉を選んでいただいたところ、「安全」が28.7%と最も多く、次いで、「安心」が24.2%、「健康」が21.1%、「自然」が18.6%、「福祉」が17.7%と続いています。

前回調査と比較すると、上位5項目に変わりはありませんが、順位に変化がありました。前回調査では、「安心」33.0%（前回1位→今回2位）、「福祉」26.4%（2位→5位）、「安全」25.8%（3位→1位）、「健康」21.0%（4位→3位）、「自然」20.3%（5位→4位）でした。

【令和5年8月】



【平成 30 年 8 月】



上位3位について見ると、全体では「安全」「安心」「健康」となっており、その中で「安全」は、性別、年齢別、居住地区別の全ての属性において選ばれています。「安全」の他の上位3項目については、以下となっています。

【クロス分析】：男性では「安心」「健康」、女性では「安心」「自然」となっています。
(性別)

【クロス分析】：18～29歳では「健康」「快適」、30～39歳では「自然」「落ち着き」、40～49歳では「安心」「自然」、50～59歳では「自然」「安心」、60～69歳では「安心」「福祉」、70～79歳では「安心」「健康」、80歳以上では「福祉」「健康」となっています。

【クロス分析】：脚折、藤金、富士見の3地区では、全体と同様の「安心」「健康」となっています。西部第1では「安心」「環境」、西部第2では「自然」「健康」、南部では「安心」「自然」「交通」、東部第1では「安心」「福祉」、東部第2では「自然」「福祉」となっています。

【まちづくりをイメージする言葉〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		計（人）	問24 まちづくりをイメージする言葉（％）									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			芸術	文化	情報	健康	スポーツ	商業	福祉	観光	教育	快適
性別	全体(n=968)	2370	3.0	6.8	4.6	21.1	5.5	7.4	17.7	3.2	8.3	11.2
	男(n=411)	988	3.9	6.1	6.1	20.4	7.1	7.5	17.3	3.6	8.0	13.1
	女(n=525)	1298	2.3	7.0	3.4	21.1	3.8	7.2	19.0	2.9	8.4	9.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	149	3.0	9.1	7.6	18.2	6.1	6.1	13.6	6.1	15.2	18.2
	30歳～39歳(n=99)	205	7.1	7.1	5.1	13.1	2.0	12.1	6.1	2.0	11.1	13.1
	40歳～49歳(n=146)	338	0.7	6.2	4.1	15.1	4.1	8.9	8.9	5.5	15.1	11.0
	50歳～59歳(n=169)	396	1.8	6.5	6.5	16.6	7.7	12.4	13.0	1.8	5.9	8.3
	60歳～69歳(n=159)	410	5.7	6.3	2.5	19.5	5.0	4.4	23.9	5.0	4.4	14.5
	70歳～79歳(n=222)	586	1.4	7.2	3.6	29.7	6.8	5.4	22.1	2.3	7.7	9.5
	80歳以上(n=99)	270	4.0	6.1	5.1	31.3	5.1	3.0	32.3	1.0	3.0	9.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	450	4.0	8.6	5.7	23.6	5.2	6.9	17.2	3.4	6.9	14.4
	西部第1集計区(n=69)	166	2.9	4.3	4.3	18.8	5.8	2.9	11.6	2.9	8.7	11.6
	西部第2集計区(n=120)	278	1.7	5.0	3.3	20.8	6.7	6.7	15.0	3.3	2.5	6.7
	南部集計区(n=38)	100	0.0	10.5	0.0	10.5	2.6	15.8	10.5	7.9	5.3	10.5
	藤金集計区(n=146)	357	4.8	7.5	3.4	24.7	6.2	7.5	15.8	2.7	13.7	11.0
	東部第1集計区(n=153)	366	3.9	7.2	4.6	20.3	5.2	7.8	24.2	3.3	9.2	11.1
	富士見集計区(n=139)	335	1.4	4.3	4.3	21.6	5.0	10.8	18.7	3.6	11.5	9.4
	東部第2集計区(n=122)	305	2.5	7.4	6.6	18.0	5.7	4.9	20.5	1.6	4.9	13.1

		計（人）	問24 まちづくりをイメージする言葉（％）									
			11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			環境	国際	田園	自然	景観	健やか	魅力	活力	落ち着き	賑やか
性別	全体(n=968)	2370	15.5	1.4	3.9	18.6	3.0	9.5	3.4	5.0	7.6	1.8
	男(n=411)	988	12.4	1.7	4.6	14.8	3.2	5.8	3.6	5.1	9.0	1.0
	女(n=525)	1298	17.5	1.1	3.2	22.1	2.7	12.4	3.4	5.1	6.5	2.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	149	10.6	4.5	3.0	12.1	1.5	10.6	3.0	0.0	7.6	0.0
	30歳～39歳(n=99)	205	7.1	2.0	7.1	18.2	0.0	7.1	2.0	3.0	16.2	4.0
	40歳～49歳(n=146)	338	11.6	0.7	4.1	19.2	2.1	11.0	2.1	2.7	11.6	2.7
	50歳～59歳(n=169)	396	14.2	2.4	7.1	23.7	1.2	8.3	4.7	5.3	10.7	1.8
	60歳～69歳(n=159)	410	21.4	1.9	3.1	18.9	5.0	10.1	4.4	3.1	4.4	1.3
	70歳～79歳(n=222)	586	18.0	0.5	2.3	16.7	5.0	7.7	4.1	7.2	2.7	1.4
	80歳以上(n=99)	270	21.2	0.0	1.0	18.2	3.0	14.1	2.0	11.1	4.0	1.0
居住地区	脚折集計区(n=174)	450	18.4	1.7	4.6	20.7	3.4	8.6	2.3	6.3	5.7	2.9
	西部第1集計区(n=69)	166	20.3	0.0	5.8	17.4	1.4	10.1	4.3	0.0	7.2	0.0
	西部第2集計区(n=120)	278	19.2	0.0	2.5	24.2	3.3	10.8	1.7	5.0	8.3	0.0
	南部集計区(n=38)	100	18.4	2.6	2.6	26.3	7.9	15.8	2.6	5.3	7.9	5.3
	藤金集計区(n=146)	357	8.2	2.1	3.4	17.1	3.4	9.6	2.7	4.1	11.0	0.7
	東部第1集計区(n=153)	366	10.5	0.7	2.6	13.1	2.0	9.2	5.2	3.9	5.9	3.3
	富士見集計区(n=139)	335	15.8	1.4	2.9	15.8	1.4	7.9	4.3	8.6	5.0	1.4
	東部第2集計区(n=122)	305	19.7	3.3	7.4	21.3	4.1	9.8	4.1	3.3	10.7	1.6

		計（人）	問24 まちづくりをイメージする言葉（％）							
			21	22	23	24	25	26	27	28
			安全	安心	協働	豊か	交通	都市	自立	共生
性別	全体(n=968)	2370	28.7	24.2	1.7	5.9	12.5	1.0	2.7	5.8
	男(n=411)	988	27.7	24.3	1.5	4.9	12.4	1.5	2.2	7.3
	女(n=525)	1298	29.3	24.6	1.7	7.0	12.8	0.6	2.9	4.2
年齢	18歳～29歳(n=66)	149	25.8	10.6	3.0	3.0	12.1	1.5	3.0	9.1
	30歳～39歳(n=99)	205	21.2	14.1	1.0	8.1	10.1	1.0	3.0	2.0
	40歳～49歳(n=146)	338	28.8	23.3	1.4	6.2	15.1	2.1	2.1	4.1
	50歳～59歳(n=169)	396	21.9	21.9	3.0	4.7	14.8	0.6	0.6	5.3
	60歳～69歳(n=159)	410	35.2	26.4	1.3	6.3	11.3	0.0	5.0	5.7
	70歳～79歳(n=222)	586	32.0	33.3	0.9	6.3	12.2	1.4	3.2	6.8
	80歳以上(n=99)	270	33.3	25.3	2.0	6.1	10.1	0.0	2.0	9.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	450	32.2	25.9	1.1	5.7	13.8	1.1	2.3	4.6
	西部第1集計区(n=69)	166	26.1	26.1	1.4	13.0	18.8	1.4	1.4	7.2
	西部第2集計区(n=120)	278	25.8	20.0	1.7	9.2	15.0	0.0	3.3	6.7
	南部集計区(n=38)	100	21.1	31.6	0.0	7.9	21.1	0.0	2.6	7.9
	藤金集計区(n=146)	357	25.3	22.6	0.7	6.2	15.1	0.7	4.1	5.5
	東部第1集計区(n=153)	366	34.0	25.5	1.3	4.6	5.9	3.3	2.0	5.9
	富士見集計区(n=139)	335	28.8	28.1	2.2	4.3	10.1	0.0	2.2	3.6
	東部第2集計区(n=122)	305	28.7	19.7	4.1	1.6	10.7	0.8	3.3	8.2

※赤背景 上位1～3

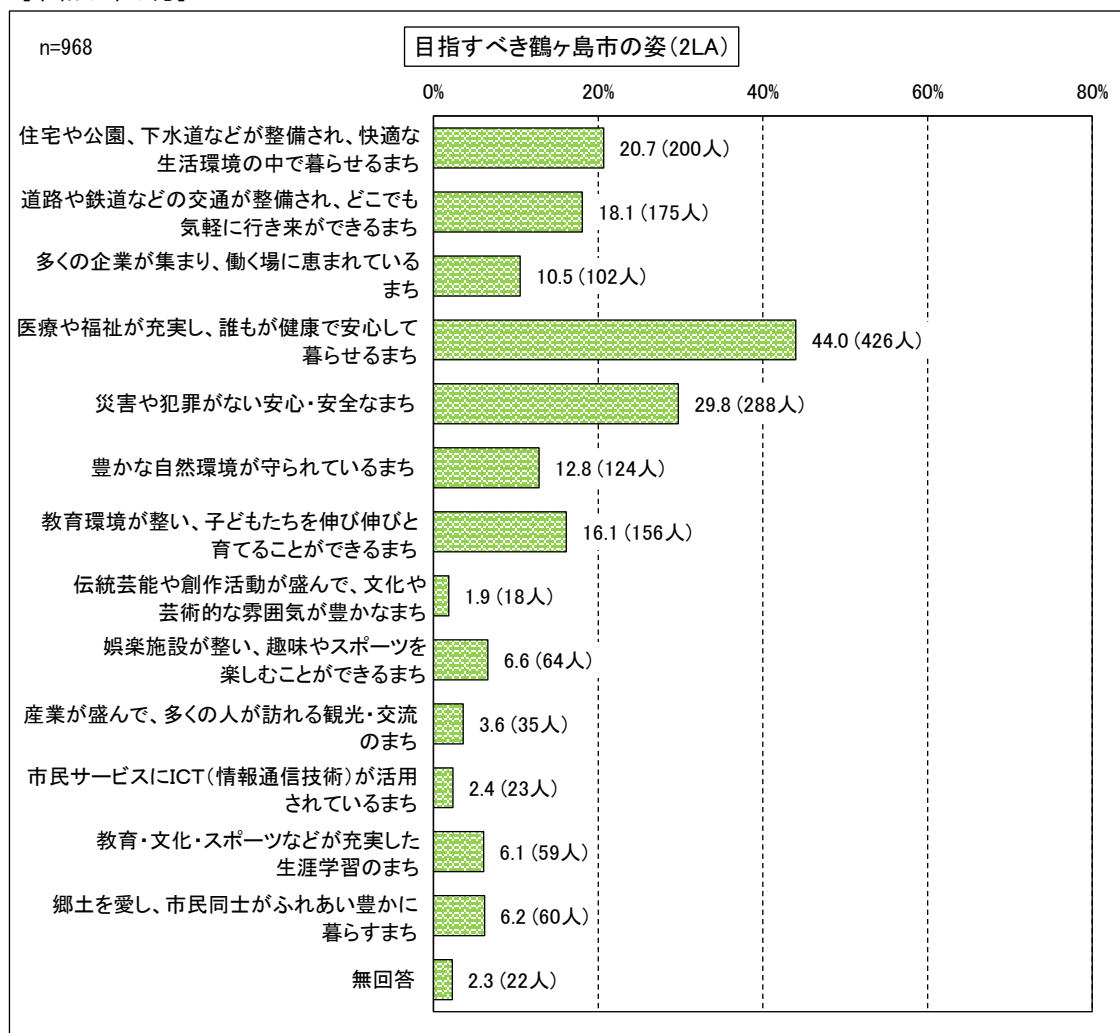
■問 25 これから目指すべき鶴ヶ島市の姿について、次の中からあなたの考えに近いものを2つまで選んで○をつけてください。

●「医療や福祉が充実し、誰もが健康で～」が約 4 割、「災害や犯罪がない安心・安全な～」が約 3 割。この上位2つについては、前回調査から変化なし。

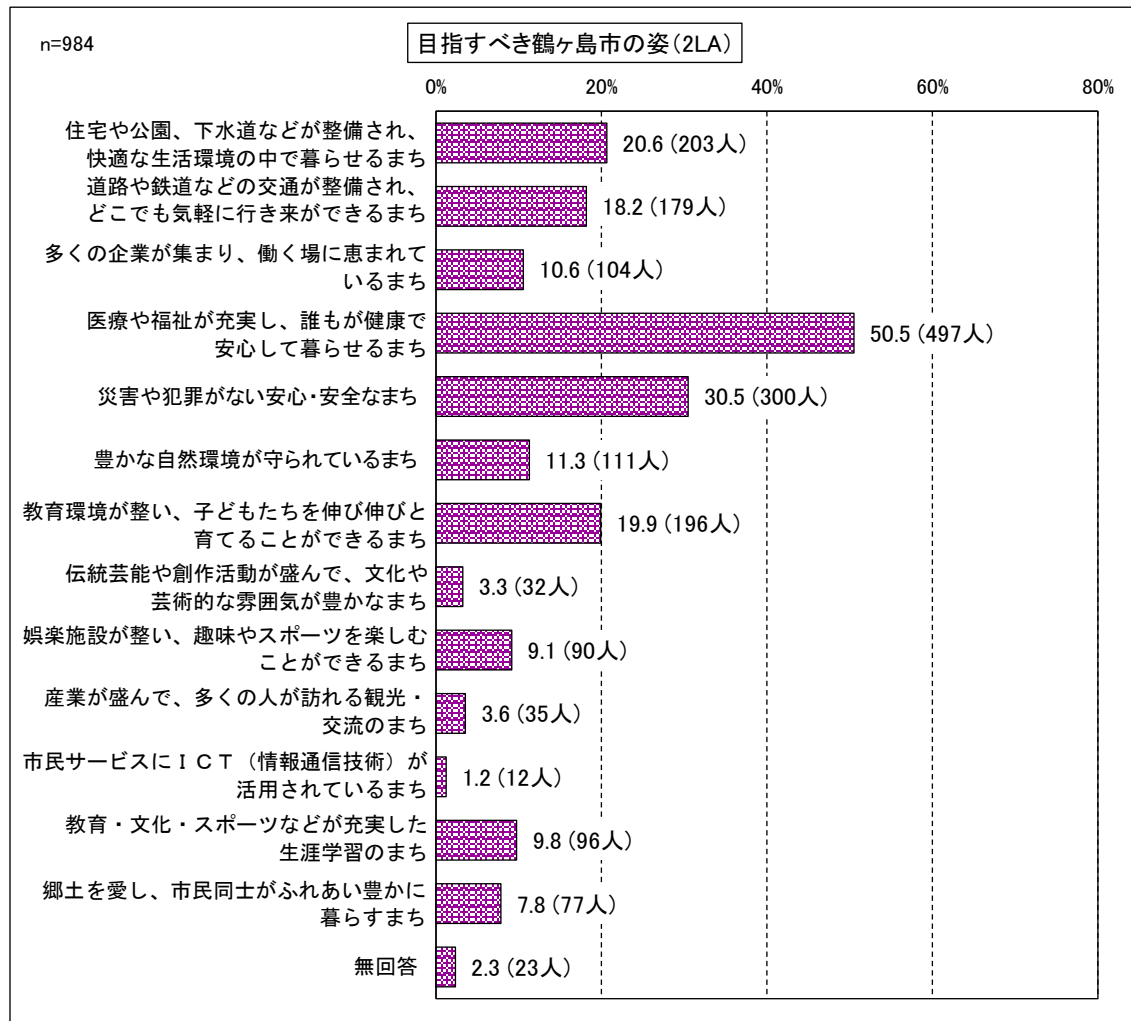
これから目指すべき鶴ヶ島市の姿については、「医療や福祉が充実し、誰もが健康で安心して暮らせるまち」が44.0%と最も多く、次いで「災害や犯罪がない安心・安全なまち」が29.8%、「住宅や公園、下水道などが整備され、快適な生活環境の中で暮らせるまち」が20.7%、「道路や鉄道などの交通が整備され、どこでも気軽に行き来ができるまち」が18.1%、「教育環境が整い、子どもたちを伸び伸びと育てることができるまち」が16.1%と続いています。

前回調査と比較すると、上位5項目に変化はありませんが、4位と5位の順位が入れ替わりました。前回調査では4位が「教育環境が整い、子どもたちを伸び伸びと育てることができるまち」19.9%であり、5位が「道路や鉄道などの交通が整備され、どこでも気軽に行き来ができるまち」18.2%でした。

【令和5年8月】



【平成 30 年 8 月】



上位3位について見ると、全体では「医療や福祉が充実し、誰もが健康で安心して暮らせるまち」「災害や犯罪がない安心・安全なまち」「住宅や公園、下水道などが整備され、快適な生活環境の中で暮らせるまち」となっており、性別、年齢別、居住地区別のいずれの属性においても、概ね同様の傾向にあります。各属性で、全体の上位3位と異なる選定については以下となります。

【クロス分析】（年齢別）：18～29 歳、30～39 歳、40～49 歳の若年・子育て世代では「教育環境が整い、子どもたちを伸び伸びと育てることができるまち」が、50～59 歳では「道路や鉄道などの交通が整備され、どこでも気軽に行き来ができるまち」が上位に選ばれています。

【クロス分析】（居住地区別）：西部第2、南部では「道路や鉄道などの交通が整備され、どこでも気軽に行き来ができるまち」が、藤金では「教育環境が整い、子どもたちを伸び伸びと育てることができるまち」が、東部第2では「豊かな自然環境が守られているまち」が上位に選ばれています。

【目指すべき鶴ヶ島市の姿〈性別・年齢別・居住地区別〉】

			問25 目指すべき鶴ヶ島市の姿（％）									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
計（人）		住宅や公園、下水道などが整備され、快適な生活環境の中で暮らせるまち	道路や鉄道などの交通が整備され、どこでも気軽に行き来ができるまち	多くの企業が集まり、働く場に恵まれているまち	医療や福祉が充実し、誰もが健康で安心して暮らせるまち	災害や犯罪がない安心・安全なまち	豊かな自然環境が守られているまち	教育環境が整い、子どもたちを伸ばし、育てることのできるまち	伝統芸能や創作活動が盛んで、文化や芸術的な雰囲気豊かなまち	娯楽施設が整い、趣味やスポーツを楽しむことができるまち	産業が盛んで、多くの人が訪れる観光・交流のまち	
全体(n=968)		1752	20.7	18.1	10.5	44.0	29.8	12.8	16.1	1.9	6.6	3.6
性別	男(n=411)	726	19.2	17.3	12.7	37.5	28.0	14.8	16.1	1.9	6.8	3.6
	女(n=525)	965	21.9	18.7	9.5	48.6	30.9	11.2	16.0	1.9	6.5	3.6
年齢	18歳～29歳(n=66)	111	22.7	21.2	4.5	31.8	16.7	9.1	24.2	7.6	12.1	1.5
	30歳～39歳(n=99)	162	23.2	20.2	12.1	22.2	24.2	12.1	30.3	2.0	3.0	5.1
	40歳～49歳(n=146)	255	18.5	18.5	15.1	29.5	27.4	8.9	26.7	0.7	5.5	6.8
	50歳～59歳(n=169)	300	19.5	23.7	14.2	45.6	24.9	13.6	9.5	3.6	7.7	3.6
	60歳～69歳(n=159)	300	20.1	19.5	11.9	47.2	42.1	10.7	11.9	0.6	5.7	3.8
	70歳～79歳(n=222)	426	20.7	14.4	8.1	56.3	32.9	15.3	11.7	0.5	8.6	2.3
	80歳以上(n=99)	186	24.2	10.1	4.0	58.6	30.3	19.2	9.1	2.0	4.0	1.0
	居住地区	脚折集計区(n=174)	327	20.1	18.4	10.9	47.1	34.5	12.6	15.5	3.4	5.7
地区	西部第1集計区(n=69)	129	23.2	14.5	8.7	40.6	42.0	17.4	13.0	1.4	7.2	4.3
	西部第2集計区(n=120)	212	25.0	25.0	13.3	36.7	23.3	10.0	12.5	3.3	3.3	3.3
	南部集計区(n=38)	72	18.4	34.2	7.9	57.9	18.4	13.2	15.8	2.6	7.9	0.0
	藤金集計区(n=146)	267	21.9	17.1	9.6	35.6	30.1	11.6	21.9	2.1	11.6	5.5
	東部第1集計区(n=153)	272	20.3	13.7	10.5	49.7	30.1	7.8	15.0	1.3	7.2	4.6
	富士見集計区(n=139)	249	21.6	15.8	11.5	45.3	29.5	13.7	20.1	0.0	2.9	3.6
	東部第2集計区(n=122)	214	15.6	18.0	9.8	45.9	25.4	20.5	12.3	0.8	8.2	2.5

		問25 目指すべき鶴ヶ島市の姿 (%)			
		11	12	13	0
計 (人)		市民サービスにICT(情報通信技術)が活用されているまち	教育・文化・スポーツなどが充実した生涯学習のまち	郷土を愛し、市民同士がふれあい豊かに暮らすまち	無回答
全体(n=968)		1752	2.4	6.1	2.3
性別	男(n=411)	726	2.7	7.1	2.4
	女(n=525)	965	2.1	5.3	1.7
年齢	18歳～29歳(n=66)	111	3.0	9.1	0.0
	30歳～39歳(n=99)	162	4.0	1.0	0.0
	40歳～49歳(n=146)	255	4.8	6.2	0.7
	50歳～59歳(n=169)	300	2.4	7.1	0.6
	60歳～69歳(n=159)	300	0.6	8.2	0.0
	70歳～79歳(n=222)	426	1.8	5.9	5.0
	80歳以上(n=99)	186	1.0	5.1	6.1
	脚折集計区(n=174)	327	2.3	5.7	1.7
居住地区	西部第1集計区(n=69)	129	1.4	7.2	1.4
	西部第2集計区(n=120)	212	2.5	5.8	2.5
	南部集計区(n=38)	72	0.0	10.5	0.0
	藤金集計区(n=146)	267	4.1	4.8	0.7
	東部第1集計区(n=153)	272	2.6	6.5	1.3
	富士見集計区(n=139)	249	1.4	6.5	3.6
	東部第2集計区(n=122)	214	2.5	5.7	3.3

※赤背景 上位1～3

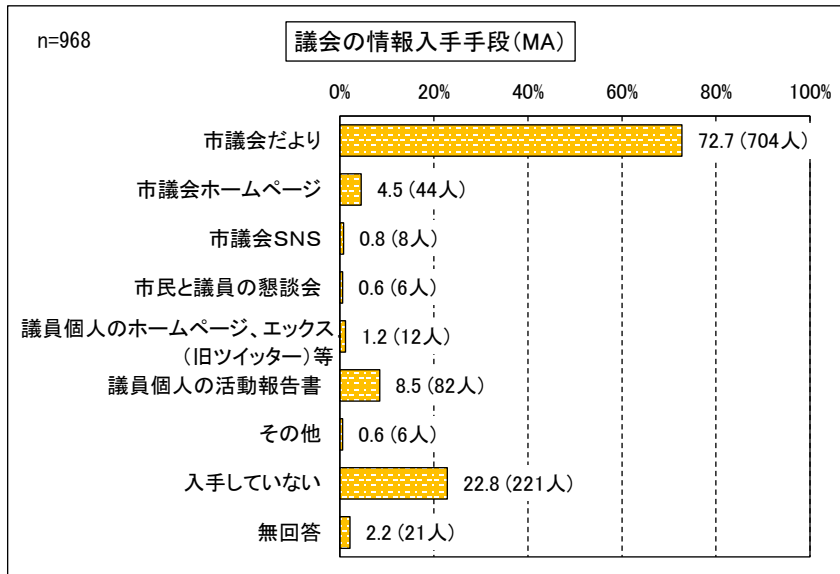
【鶴ヶ島市議会について】

■問 26 あなたはどのような方法で議会の情報を得ていますか。(〇は当てはまるもの全て)

●「市議会だより」が約7割、「入手していない」が約2割

議会の情報を得るための手段についてお聞きしたところ、「市議会だより」が72.7%と最も多く、次いで、「入手していない」が22.8%、「議員個人の活動報告書」が8.5%と続いています。

【令和5年8月】



【クロス分析】：若年層（49歳未満）では「入手していない」が比較的多くなっています。
(年齢別)

【議会の情報入手手段〈性別・年齢別・居住地区別〉】

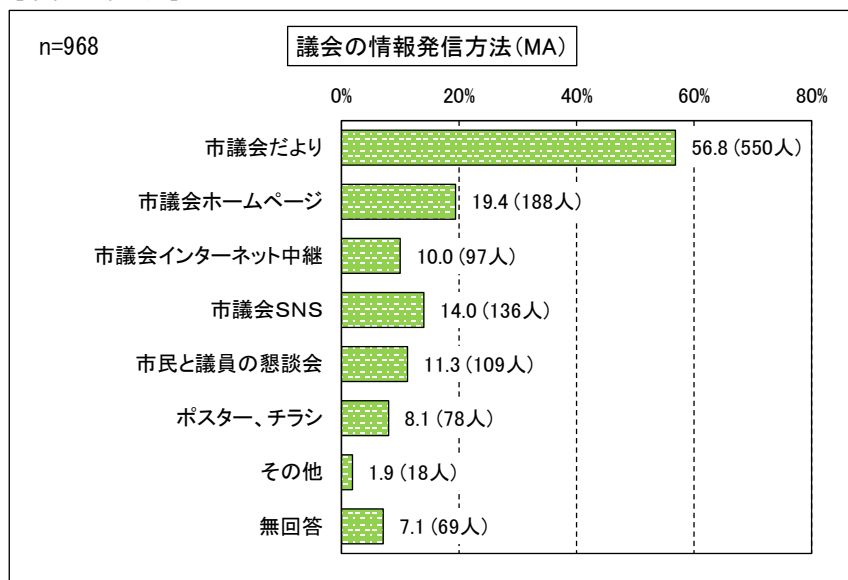
		問26 議会の情報入手手段 (%)									
		計 (人)	1 市議会だより	2 市議会ホームページ	3 市議会SNS	4 市民と議員の懇談会	5 議員個人のホームページ、エックス(旧ツイッター)等	6 議員個人の活動報告書	7 その他	8 入手していない	9 無回答
全体(n=968)		1104	72.7	4.5	0.8	0.6	1.2	8.5	0.6	22.8	2.2
性別	男(n=411)	473	69.8	6.8	1.0	1.5	1.2	7.8	1.0	24.3	1.7
	女(n=525)	591	75.4	2.5	0.6	0.0	1.1	8.8	0.4	21.5	2.3
年齢	18歳～29歳(n=66)	69	40.9	6.1	3.0	0.0	4.5	1.5	0.0	48.5	0.0
	30歳～39歳(n=99)	105	59.6	4.0	2.0	1.0	2.0	1.0	0.0	36.4	0.0
	40歳～49歳(n=146)	158	61.0	4.1	1.4	0.0	2.7	3.4	0.0	34.2	1.4
	50歳～59歳(n=169)	184	72.8	3.6	0.0	0.0	0.6	5.3	0.0	26.0	0.6
	60歳～69歳(n=159)	184	81.8	6.3	0.0	0.6	0.0	10.1	1.3	15.1	0.6
	70歳～79歳(n=222)	270	83.8	3.6	0.9	1.4	0.9	14.4	1.4	11.7	3.6
	80歳以上(n=99)	125	86.9	6.1	0.0	1.0	0.0	17.2	1.0	8.1	6.1
居住地区	脚折集計区(n=174)	212	75.9	5.2	0.6	0.6	2.3	14.9	1.1	20.1	1.1
	西部第1集計区(n=69)	79	68.1	2.9	1.4	0.0	0.0	10.1	1.4	26.1	4.3
	西部第2集計区(n=120)	134	73.3	3.3	0.0	0.8	0.8	7.5	0.0	23.3	2.5
	南部集計区(n=38)	41	73.7	2.6	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	26.3	0.0
	藤金集計区(n=146)	161	77.4	3.4	2.1	1.4	3.4	2.7	0.0	18.5	1.4
	東部第1集計区(n=153)	179	68.0	8.5	2.0	1.3	1.3	6.5	0.7	26.8	2.0
	富士見集計区(n=139)	155	72.7	5.0	0.0	0.0	0.0	7.9	0.7	23.0	2.2
	東部第2集計区(n=122)	135	71.3	2.5	0.0	0.0	0.0	9.8	0.8	23.8	2.5

■問 27 あなたは市議会の情報発信として、どのような方法に力を入れるべきと考えますか。
(○は当てはまるもの全て)

●「市議会だより」が約 6 割、「市議会ホームページ」が約 2 割、「市議会 SNS」が約 1 割

市議会が力を入れるべき情報発信の方法についてお聞きしたところ、「市議会だより」が 56.8%と最も多く、次いで、「市議会ホームページ」が 19.4%、「市議会 SNS」が 14.0%と続いています。

【令和 5 年 8 月】



【クロス分析】：若年層（49 歳未満）では「市議会 SNS」が比較的多くなっています。
(年齢別)

【議会の情報発信方法〈性別・年齢別・居住地区別〉】

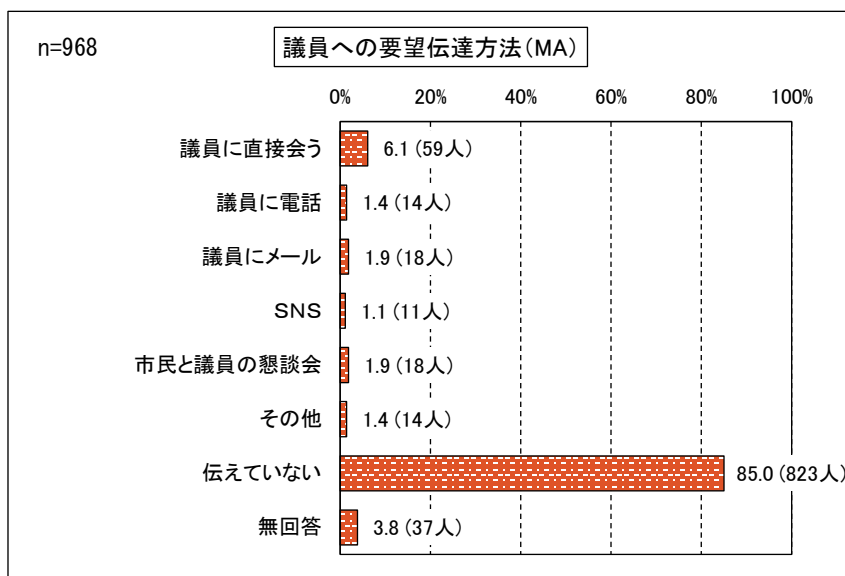
		計（人）	問27 議会の情報発信方法（％）							
			1	2	3	4	5	6	7	0
			市議会だより	市議会ホームページ	市議会インターネット中継	市議会SNS	市民と議員の懇談会	ポスター、チラシ	その他	無回答
全体(n=968)		1245	56.8	19.4	10.0	14.0	11.3	8.1	1.9	7.1
性別	男(n=411)	536	56.2	21.9	11.7	13.4	11.4	7.5	1.9	6.3
	女(n=525)	668	58.1	17.5	9.0	14.9	10.9	8.8	1.7	6.5
年齢	18歳～29歳(n=66)	79	31.8	19.7	10.6	36.4	4.5	15.2	1.5	0.0
	30歳～39歳(n=99)	128	45.5	19.2	10.1	27.3	8.1	12.1	3.0	4.0
	40歳～49歳(n=146)	184	41.8	21.9	13.0	25.3	6.8	9.6	4.1	3.4
	50歳～59歳(n=169)	232	53.8	27.2	14.8	16.6	12.4	5.9	1.8	4.7
	60歳～69歳(n=159)	212	67.3	23.9	11.9	8.8	11.3	4.4	1.9	3.8
	70歳～79歳(n=222)	273	71.2	14.4	5.0	1.8	13.1	6.8	0.5	10.4
	80歳以上(n=99)	128	65.7	8.1	5.1	2.0	19.2	9.1	1.0	19.2
居住地区	脚折集計区(n=174)	234	62.1	20.7	11.5	16.7	9.8	5.7	1.7	6.3
	西部第1集計区(n=69)	86	47.8	21.7	10.1	15.9	10.1	8.7	4.3	5.8
	西部第2集計区(n=120)	157	59.2	22.5	6.7	10.8	15.0	6.7	2.5	7.5
	南部集計区(n=38)	45	55.3	21.1	5.3	15.8	13.2	5.3	0.0	2.6
	藤金集計区(n=146)	181	60.3	15.1	9.6	17.8	8.9	6.2	1.4	4.8
	東部第1集計区(n=153)	191	48.4	15.7	11.8	15.7	16.3	8.5	1.3	7.2
	富士見集計区(n=139)	191	59.7	23.7	11.5	8.6	12.2	11.5	0.0	10.1
	東部第2集計区(n=122)	150	57.4	18.9	9.0	11.5	5.7	10.7	3.3	6.6

■問 28 あなたは、どのように市議会議員に自分の意見や要望を伝えていますか。
(○は当てはまるもの全て)

●「伝えていない」が約 9 割と大半を占める。

市議会議員に自分の意見や要望を伝える手段についてお聞きしたところ、「伝えていない」が 85.0%と最も多くなっています。伝える場合では、「議員に直接会う」の 6.1%が多く、その他の方法は 1 %台にとどまっています。

【令和 5 年 8 月】



【クロス分析】 —
(年齢別)

【議員への要望伝達方法〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問28 議員への要望伝達方法 (%)							
		計 (人)	1	2	3	4	5	6	7
			議員に直接 会う	議員に電話	議員にメー ル	SNS	市民と議員 の懇談会	その他	伝えていな い
全体(n=968)		994	6.1	1.4	1.9	1.1	1.9	1.4	85.0
性別	男(n=411)	429	7.5	2.2	2.9	2.4	2.9	1.2	82.2
	女(n=525)	532	4.8	0.8	1.1	0.0	1.1	1.5	88.0
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	0.0	0.0	4.5	6.1	0.0	1.5	87.9
	30歳～39歳(n=99)	104	2.0	4.0	4.0	2.0	1.0	0.0	91.9
	40歳～49歳(n=146)	148	4.8	0.0	1.4	1.4	0.7	2.1	89.7
	50歳～59歳(n=169)	171	4.1	0.0	1.8	0.0	1.2	1.8	91.7
	60歳～69歳(n=159)	162	10.7	0.6	1.9	0.6	3.1	0.0	81.8
	70歳～79歳(n=222)	230	8.1	2.3	1.4	0.9	2.3	1.8	81.1
	80歳以上(n=99)	105	8.1	4.0	0.0	0.0	4.0	3.0	74.7
居住 地区	脚折集計区(n=174)	178	7.5	1.1	2.9	1.1	1.7	0.6	83.9
	西部第1集計区(n=69)	71	5.8	0.0	0.0	1.4	7.2	0.0	85.5
	西部第2集計区(n=120)	124	10.0	0.8	0.8	0.0	4.2	0.8	80.8
	南部集計区(n=38)	41	10.5	0.0	0.0	2.6	0.0	5.3	89.5
	藤金集計区(n=146)	149	2.7	2.1	1.4	0.7	0.7	0.0	90.4
	東部第1集計区(n=153)	159	3.9	2.6	1.3	1.3	1.3	2.6	86.9
	富士見集計区(n=139)	140	6.5	1.4	2.9	1.4	0.7	1.4	82.7
	東部第2集計区(n=122)	124	4.9	0.8	3.3	1.6	0.8	3.3	84.4

■問 29 あなたは市議会に市民の声が反映されていると思いますか。(○は1つ)

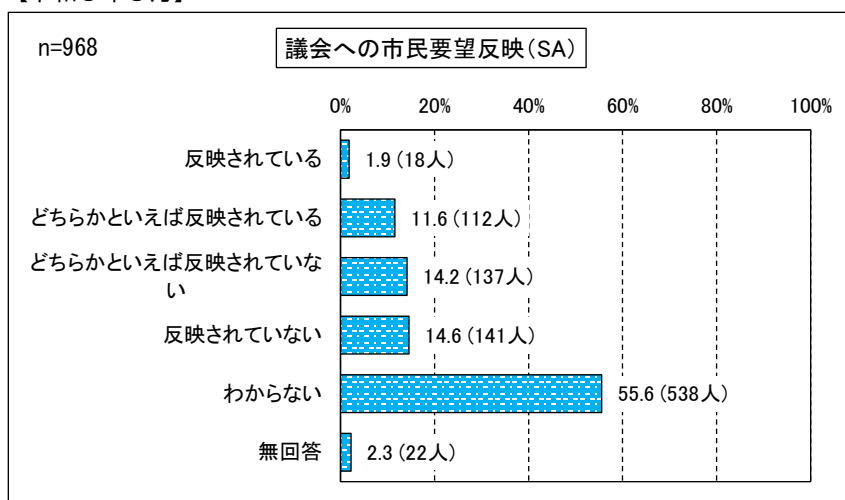
●「わからない」が約6割。「反映されている」は約1割、「反映されていない」は約3割

市議会に市民の声が反映されているかお聞きしたところ、「わからない」が55.6%と最も多く、過半を占めています。

「反映されている」は1.9%、「どちらかといえば反映されている」は11.6%であり、「反映されている」と「どちらかといえば反映されている」を合わせた、「反映されている」が13.5%となっています。

一方、「反映されていない」は14.6%、「どちらかといえば反映されていない」は14.2%であり、「反映されていない」と「どちらかといえば反映されていない」を合わせた、「反映されていない」が28.8%となっています。

【令和5年8月】



【クロス分析】：18～29歳では「わからない」が約7割と特に多くなっています。
(年齢別)

【議会への市民要望反映〈性別・年齢別・居住地区別〉】

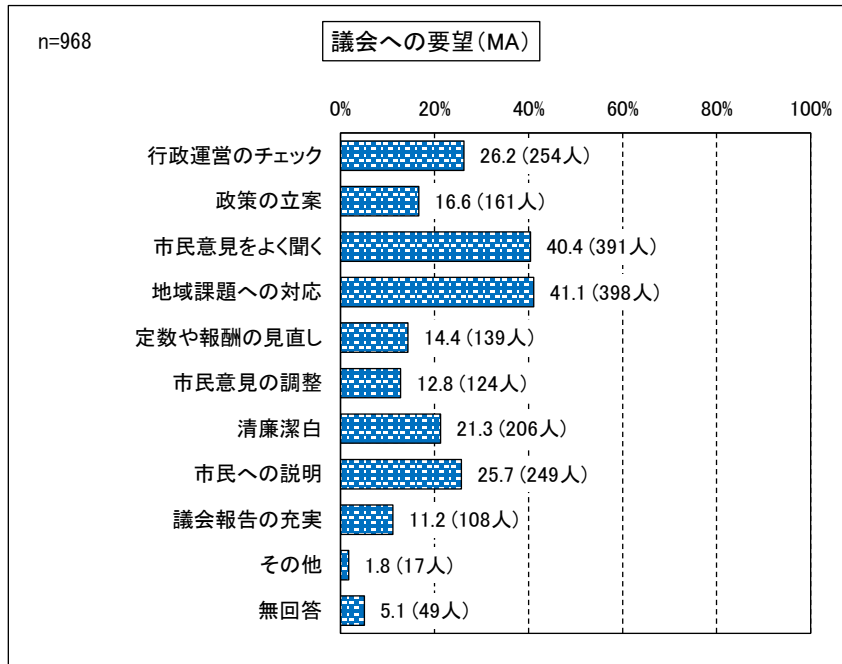
			問29 議会への市民要望反映 (%)					
			1	2	3	4	5	0
		計 (人)	反映されて いる	どちらかと いえば反映 されている	どちらかと いえば反映 されていない	反映されて いない	わからない	無回答
全体(n=968)		968	1.9	11.6	14.2	14.6	55.6	2.3
性別	男(n=411)	411	1.2	12.9	17.0	14.8	52.1	1.9
	女(n=525)	525	2.1	10.9	12.4	14.1	58.3	2.3
年齢	18歳～29歳(n=66)	66	1.5	10.6	7.6	10.6	69.7	0.0
	30歳～39歳(n=99)	99	2.0	12.1	9.1	19.2	56.6	1.0
	40歳～49歳(n=146)	146	0.7	7.5	17.8	22.6	51.4	0.0
	50歳～59歳(n=169)	169	0.6	11.2	13.0	14.2	59.8	1.2
	60歳～69歳(n=159)	159	2.5	12.6	18.2	12.6	53.5	0.6
	70歳～79歳(n=222)	222	1.8	14.9	14.4	11.7	53.6	3.6
	80歳以上(n=99)	99	4.0	10.1	12.1	12.1	55.6	6.1
居住 地区	脚折集計区(n=174)	174	1.1	15.5	13.8	14.4	54.6	0.6
	西部第1集計区(n=69)	69	2.9	14.5	14.5	14.5	53.6	0.0
	西部第2集計区(n=120)	120	1.7	10.8	20.0	18.3	45.0	4.2
	南部集計区(n=38)	38	0.0	10.5	13.2	18.4	57.9	0.0
	藤金集計区(n=146)	146	2.7	6.2	16.4	11.0	61.0	2.7
	東部第1集計区(n=153)	153	1.3	11.1	12.4	13.1	58.2	3.9
	富士見集計区(n=139)	139	2.2	13.7	12.9	15.8	54.0	1.4
	東部第2集計区(n=122)	122	1.6	10.7	9.8	14.8	61.5	1.6

■問 30 あなたは市議会に何を望みますか。(○は当てはまるもの全て)

●「地域課題への対応」及び「市民意見をよく聞く」がそれぞれ約 4 割、「行政運営のチェック」及び「市民への説明」が約 3 割

市議会への要望についてお聞きしたところ、「地域課題への対応」が41.1%、「市民意見をよく聞く」が40.4%と多く、次いで、「行政運営のチェック」が26.2%、「市民への説明」が25.7%と続いています。

【令和5年8月】



【クロス分析】：60～69歳で「定数や報酬の見直し」が比較的多くなっています。
(年齢別)

【議会への要望〈性別・年齢別・居住地区別〉】

		問30 議会への要望 (%)													
		計 (人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0		
			行政運営の チェック	政策の立案	市民意見を よく聞く	地域課題へ の対応	定数や報酬 の見直し	市民意見の 調整	清廉潔白	市民への説 明	議会報告の 充実	その他	無回答		
全体(n=968)		2096	26.2	16.6	40.4	41.1	14.4	12.8	21.3	25.7	11.2	1.8	5.1		
性別	男(n=411)	885	28.7	22.1	32.8	40.6	13.6	13.9	19.7	26.0	12.4	1.5	3.9		
	女(n=525)	1132	24.4	12.0	46.9	41.5	14.9	12.0	21.7	25.3	9.9	1.9	5.1		
年齢	18歳～29歳(n=66)	114	13.6	15.2	45.5	40.9	12.1	9.1	16.7	15.2	3.0	1.5	0.0		
	30歳～39歳(n=99)	221	31.3	18.2	42.4	41.4	16.2	16.2	22.2	22.2	12.1	1.0	0.0		
	40歳～49歳(n=146)	313	21.2	17.8	44.5	44.5	9.6	17.1	21.9	24.0	8.2	4.1	1.4		
	50歳～59歳(n=169)	352	31.4	20.1	41.4	42.0	12.4	14.2	18.9	21.9	3.0	1.8	1.2		
	60歳～69歳(n=159)	395	32.7	15.7	35.8	45.3	23.9	15.7	27.0	30.8	15.7	1.3	4.4		
	70歳～79歳(n=222)	481	25.2	14.4	38.3	36.9	14.0	9.9	23.9	28.8	14.9	1.4	9.0		
	80歳以上(n=99)	205	20.2	14.1	41.4	38.4	11.1	4.0	13.1	31.3	18.2	1.0	14.1		
居住地区	脚折集計区(n=174)	390	24.1	19.0	43.7	39.1	17.2	12.6	20.1	29.9	12.1	1.1	5.2		
	西部第1集計区(n=69)	156	30.4	18.8	44.9	44.9	14.5	13.0	18.8	26.1	10.1	1.4	2.9		
	西部第2集計区(n=120)	248	25.8	15.0	40.8	45.0	12.5	10.8	18.3	23.3	9.2	2.5	3.3		
	南部集計区(n=38)	77	23.7	7.9	50.0	47.4	10.5	15.8	13.2	26.3	2.6	0.0	5.3		
	藤金集計区(n=146)	320	26.0	15.8	41.8	45.2	12.3	14.4	22.6	26.0	9.6	1.4	4.1		
	東部第1集計区(n=153)	336	26.8	16.3	40.5	33.3	15.7	14.4	20.3	26.8	17.0	2.6	5.9		
	富士見集計区(n=139)	297	30.9	16.5	38.8	36.7	13.7	10.1	29.5	23.0	8.6	0.7	5.0		
	東部第2集計区(n=122)	254	21.3	17.2	31.1	46.7	13.9	12.3	21.3	23.0	12.3	3.3	5.7		

■問 31 まちづくりや市政の運営についてご意見がありましたら、以下の分野ごとに自由にご記入ください。（※ご意見が特にならない場合は、空欄のままで結構です。）

※別冊子（自由意見一覧）

鶴ヶ島市市民意識調査

～ ご協力をお願い ～

市民のみなさまには、日ごろから市政全般にわたりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

市では、第6次鶴ヶ島市総合計画前期基本計画が令和6年度をもって終了することに伴い、本年度から2か年をかけて、令和7年度からのまちづくりの指針となる後期基本計画を策定します。策定にあたりましては、幅広く市民のみなさまの意向を把握することを目的として「市民意識調査」を実施し、その結果を総合計画策定の基礎資料として活用してまいります。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ではございますが、今後の市政を発展させるための重要な調査ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケート調査は無記名式で行います。そのため個人が特定されることはありません。また、調査結果を調査目的以外に使用することは一切ございません。

令和5年8月

鶴ヶ島市長 齊藤 芳久

ご回答に際してのお願い

- この調査票は、令和5年7月1日現在において、満18歳以上の市民の方々から、2,000人を無作為に抽出し、送付しています。
- ご回答は、お送りしましたあて名ご本人がお答えください。何らかの事情により、ご本人が記入できないような場合は、ご本人の意思を反映してご家族の方などがご記入くださいますようお願いいたします。
- ご回答は、以下のいずれかの方法で、**8月31日(木)までに**、ご回答ください。
 - 郵送による回答** 同封しました返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストへ投函してください。(切手を貼る必要はありません。)
 - インターネットによる回答** スマートフォンやパソコンを使って、下記のQRコードまたはURLからアンケートページにアクセスして、回答してください。

アンケートページ



<https://forms.gle/TJ8dYUFmAmcCpWo48>

- この調査票について、ご不明な点などがありましたら下記までお問い合わせください。

【鶴ヶ島市 総合政策部 政策推進課 政策担当】

TEL:049-271-1111(内線442)

FAX:049-271-1190

E-mail:10200010@city.tsurugashima.lg.jp

総合計画について



○総合計画とは

将来のまちづくりの方向を定め、それを実現するための手段などを示す、市の計画の中で最も上位に位置づけられる計画です。

まちづくりを総合的かつ計画的に進めることを目的とし、まちづくりの長期的な展望を示します。

この計画に基づいて、市の様々なまちづくりに関する事業が進められます。

○計画の構成

総合計画は、次の3層により構成されています。

- ① 市の将来像などを示す「基本構想」
- ② 基本構想を実現するための方法を示す「基本計画」
- ③ 基本計画を具体化する事業を示す「実施計画」

市民意識調査、各種団体ヒアリング等で把握した市民のみなさまのご意見・ご提案を踏まえながら、計画の検討を進めていきます。

《市の将来像》
しあわせ共感 安心のまち つるがしま

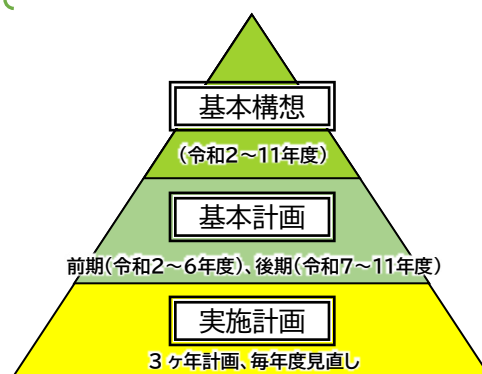


図 第6次鶴ヶ島市総合計画の体系

○計画期間

現在の「第6次鶴ヶ島市総合計画」の計画期間は、基本構想が10年間（令和2～11年度）、基本計画が5年間（前期：令和2～6年度、後期：令和7～11年度）となっています。

○計画策定に係る主なスケジュール（予定）

令和5年	8月	市民意識調査(本調査)	※12月に結果公表予定 転出入者アンケート調査
	10月	各種団体へのヒアリング調査等	
令和6年	1月	後期基本計画素案の検討	
	4月	審議会による後期基本計画素案の審議	
	5月	後期基本計画素案の公表 パブリックコメントの実施 市民意見交換会の開催	
	12月	議案(後期基本計画原案)提出、議決(予定)	
令和7年	4月	第6次総合計画後期基本計画 スタート	



※「後期基本計画」の策定状況については、随時、広報紙やホームページでお知らせしていきます。

【回答いただくあなたご自身についてお聞かせください。】

(1) あなたの性別は？ (○は1つ)	1 男 2 女 3 その他 4 無回答
(2) あなたの年齢は？ (令和5年7月1日現在の満年齢です)(○は1つ)	1 18歳～29歳 2 30歳～39歳 3 40歳～49歳 4 50歳～59歳 5 60歳～69歳 6 70歳～79歳 7 80歳以上
(3) あなたのお住まいは、どちらですか？ (○は1つ)	1 脚折 2 脚折町 3 共栄町 4 高倉 5 下新田 6 羽折町 7 中新田 8 新町 9 上新田 10 町屋 11 柳戸町 12 三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田 13 太田ヶ谷 14 藤金 15 上広谷 16 五味ヶ谷 17 富士見 18 鶴ヶ丘 19 松ヶ丘 20 南町
(4) あなたは鶴ヶ島市に 通算してどのくらい住んで いますか？ (○は1つ)	1 1年未満 2 1年～3年未満 3 3年～5年未満 4 5年～10年未満 5 10年～15年未満 6 15年～20年未満 7 20年～30年未満 8 30年～40年未満 9 40年～50年未満 10 50年以上
(5) あなたのお住まいの種 類はどれですか？ (○は1つ)	1 持ち家（一戸建て） 2 持ち家（マンション等集合住宅） 3 民間借家（一戸建て） 4 民間借家（アパート等集合住宅） 5 都市再生機構（公団）・公営・公社等の賃貸住宅 6 社宅・宿舍・家族寮 7 同居、間借り、住み込み、独身寮 8 その他（ ）
(6) あなたの職業は？ (○は1つ)	1 農業 2 自営業（商業・サービス業等） 3 自営業（製造業等） 4 会社員・団体職員 5 公務員 6 パート・アルバイト・派遣社員 7 家事専業 8 学生 9 無職 10 その他
(7) あなたの通勤地もしく は通学地はどこですか？ (○は1つ)	1 自宅以外の市内 2 川越市 3 坂戸市 4 県内の他の市町村 5 東京都内 6 県外（東京以外） 7 自宅 8 通勤・通学していない 9 その他
(8) (7) で1～6を選んだ 方にお聞きします。あなた が、通勤、通学の際に利用 する主な交通手段は何で すか？ (○は当てはまるもの全て)	1 自転車 2 バス（民間路線バス、会社の送迎バス等） 3 つるバス・つるワゴン 4 自家用車 5 自家用車（バイク） 6 電車 7 徒歩 8 その他

〔鶴ヶ島市での居住意向についてお聞かせください。〕

問1 あなたは、鶴ヶ島市が好きですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 好きである | 2 まあまあ好きである |
| 3 あまり好きではない | 4 好きではない |
| 5 わからない | |

問2 あなたは、鶴ヶ島市の住みやすさについてどう思われますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 住みよい | 2 まあ住みよい |
| 3 どちらかといえば住みにくい | 4 住みにくい |
| 5 わからない | |

問3 あなたは、将来も引き続き、鶴ヶ島市に住みたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 ずっと住み続けたい | 2 ある程度住み続けたい |
| 3 出来れば転居したい | 4 転居したい |
| 5 わからない | |

問4 問3で「3 出来れば転居したい」「4 転居したい」と答えた方にお聞きします。転居したい理由は何ですか。(○は2つまで)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 生活に不便である | 2 自然環境が悪い |
| 3 文化・教育環境が悪い | 4 通勤・通学に時間がかかる |
| 5 道路事情が悪い | 6 バスや鉄道等の利便性が悪い |
| 7 隣近所との人間関係 | 8 市に対する郷土意識が持てない |
| 9 その他(具体的に： |) |

〔鶴ヶ島市の取組に対する満足度と重要度についてお聞かせください。〕

問5 次に示す鶴ヶ島市の取組について、あなたはどの程度満足していますか。1から40の項目ごとに「5～1」の中から1つずつ選んで○をつけてください。

また、1から40の項目の中から、今後、特に重要な取組であると思うものを5つまで選んで○をつけてください。

(※○を6以上つけると重要度の回答はすべて無効となりますので注意してください。)

「政策1 安心して暮らせるまち（福祉）」

項 目	満足度					重要度
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	1～40のうち5つまで○
1 住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになっているか。 (地域福祉の推進)	5	4	3	2	1	
2 生活に困っている人が適切に支援され、自立した生活ができるまちになっているか。 (生活の安定と自立への支援)	5	4	3	2	1	
3 子どもたちが健やかに育つまちになっているか。 (子ども・家庭への支援の充実)	5	4	3	2	1	
4 地域の子育て支援が充実したまちになっているか。 (地域連携による子育て支援の充実)	5	4	3	2	1	
5 安心して働きながら子育てができるまちになっているか。 (幼児教育・保育の充実)	5	4	3	2	1	
6 障害や生きづらさを抱えた人も安心して自分らしく暮らせるまちになっているか。 (障害や生きづらさを抱える人への支援)	5	4	3	2	1	

「政策2 豊かな人が育つまち（教育・文化）」

項 目	満足度					重要度
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	1～40のうち5つまで○
7 豊かな未来を創り出す子どもが育つまちになっているか。 (未来を創り出す力を育む教育の推進)	5	4	3	2	1	
8 子どもたちが安全、安心して健やかに学校生活を送れるまちになっているか。 (教育環境の充実)	5	4	3	2	1	
9 誰もが健康で充実した生活を送れるまちになっているか。 (生涯学習・スポーツの振興)	5	4	3	2	1	
10 市の歴史や文化、芸術活動に親しみ、郷土意識を深めるまちになっているか。 (歴史・文化の継承と芸術の振興)	5	4	3	2	1	

「政策3 いきいきと暮らせるまち（保健）」

項 目	満足度					重要度
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	1～40のうち 5つまで○
11 地域の中で、健やかに安心して暮らし続けられるまちになっているか。 (健康づくりの推進)	5	4	3	2	1	
12 誰もが健やかに暮らせるまちになっているか。 (地域保健・地域医療の充実)	5	4	3	2	1	
13 高齢者がいきいきと住み慣れた地域で暮らし続けられるまちになっているか。 (高齢者が安心できる生活の支援)	5	4	3	2	1	
14 高齢者がいつまでも健康で安心して暮らせるまちになっているか。 (介護予防・介護サービスの充実)	5	4	3	2	1	
15 国民健康保険および後期高齢者医療制度が適正に運営され、誰もが安心して暮らせるまちになっているか。 (医療保険・年金制度の適正な運営)	5	4	3	2	1	

「政策4 活力にあふれるまち（市民生活）」

項 目	満足度					重要度
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	1～40のうち 5つまで○
16 日常的に地域とつながりを持てる地域コミュニティが充実したまちになっているか。 (地域コミュニティの充実)	5	4	3	2	1	
17 地域の拠点施設である市民センターなどの利用が進み、地域活力 ^注 があふれるまちになっているか。 (地域の拠点機能の充実)	5	4	3	2	1	
18 災害に強いまちになっているか。 (防災対策の充実)	5	4	3	2	1	
19 坂戸・鶴ヶ島消防組合による消防と救急の体制が整ったまちになっているか。 (消防・救急体制の充実)	5	4	3	2	1	
20 交通事故の起こりにくいまちになっているか。 (交通安全対策の充実)	5	4	3	2	1	
21 犯罪の起こりにくいまちになっているか。 (防犯対策の充実)	5	4	3	2	1	

項 目	満足度					重要度
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	1～40のうち 5つまで○
22 安心、安全で豊かな消費生活を営める まちになっているか。 (消費者の安全確保)	5	4	3	2	1	
23 市民一人ひとりの人権が尊重され、平 和意識の高いまちになっているか。 (人権・平和意識の醸成)	5	4	3	2	1	
24 男女が互いの人権を尊重しあい、性別 にかかわりなく個性と能力を発揮でき るまちになっているか。 (男女共同参画の推進)	5	4	3	2	1	
25 外国住民を含めた地域住民一人ひとり が暮らしやすいまちになっているか。 (多文化交流の推進)	5	4	3	2	1	

[注]No.17：地域活力…地域の人びとや市民活動団体・企業などが良好な関係で結ばれ、地域の活動や交流が活発に行われている様子。

《政策5 魅力とにぎわいのあるまち（産業・環境）》

項 目	満足度					重要度
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	1～40のうち 5つまで○
26 活力とにぎわいのあるまちになってい るか。 (商工業の振興と地域資源の活用)	5	4	3	2	1	
27 安心して安定的に働けるまちになって いるか。 (雇用の創出と就労対策の充実)	5	4	3	2	1	
28 時代や現状に即した農業経営ができる まちになっているか。 (農業の振興)	5	4	3	2	1	
29 自然と都市が調和した住みよいまちに なっているか。(環境保全の推進)	5	4	3	2	1	
30 「5 R ^注 」の取組や不法投棄防止の取組 などにより、ごみの少ない清潔なまち になっているか。 (循環型社会と環境美化の推進)	5	4	3	2	1	

[注]No.30：5 R…Refuse（リフューズ ゴミになるものは拒否）、Reduce（リデュース ごみの発生抑制）、Reuse（リユース 再使用）、Repair（リペアー 修理して使う）、Recycle（リサイクル 再生利用）。

「政策6 快適で住みよいまち（都市整備）」

項 目	満足度					重要度
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	1～40のうち5つまで○
31 地域の特性に応じた土地利用が進み、快適に暮らせるまちになっているか。 （適正かつ合理的な土地利用の推進）	5	4	3	2	1	
32 地区の特性に応じた都市基盤施設の整備が進み、快適に暮らせるまちになっているか。 （市街地整備の推進）	5	4	3	2	1	
33 安全な住宅の推進や良好な住環境が維持され、安心して暮らせるまちになっているか。 （良好な住環境の推進）	5	4	3	2	1	
34 公園の整備および緑化が進み、ゆとりと潤いを感じられるまちになっているか。（公園の整備と緑化の推進）	5	4	3	2	1	
35 道路が安心・安全・快適に利用できるまちになっているか。（道路環境の整備）	5	4	3	2	1	
36 安全に移動しやすいまちになっているか。 （公共交通の充実）	5	4	3	2	1	

「政策7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）」

項 目	満足度					重要度
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	1～40のうち5つまで○
37 将来にわたり安定した市民サービスが提供できるまちになっているか。 （持続可能な行政経営の推進）	5	4	3	2	1	
38 持続可能な施設サービスを提供できるまちになっているか。 （ファシリティマネジメント ^注 の推進）	5	4	3	2	1	
39 市政への関心や理解、信頼を深められるまちになっているか。 （情報発信・収集の充実）	5	4	3	2	1	
40 デジタル技術の活用によって、便利で暮らしやすいまちになっているか。 （情報化の推進）	5	4	3	2	1	

[注]No.38：ファシリティマネジメント…施設（建物・設備）、土地を対象として、経営的な視点から設備投資や管理運営を行うことにより、施設にかかる経費の最小化や施設効用の最大化を図ろうとする活動。

問 6 鶴ヶ島市では、特に力を入れる取組を「3つの重点戦略」として位置づけ、各分野の取組を横断的に連携しながら推進を図っています。この重点戦略の取組について、どの程度満足しているかをお聞かせください。項目ごとに「5～1」の中から 1つずつ選んで○をつけて ください。

《重点戦略1 子どもにやさしいまちづくり》

項 目	満足度				
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
(1)妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実 【妊産婦や乳幼児の健康診査、妊娠期から子育て期までを通した相談支援等】	5	4	3	2	1
(2)新しい時代を生きる子どもたちへの教育の充実 【情報教育や地域との関わりを大切にした教育等】	5	4	3	2	1
(3)安心して子育てができる環境の整備 【保育所（園）、学童保育室の待機児童「ゼロ」の継続等】	5	4	3	2	1

《重点戦略2 いつまでも健康でいられるまちづくり》

項 目	満足度				
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
(1)多様な主体による健康づくりの推進 【ウォーキングの普及促進、介護予防・フレイル*予防の推進体制の整備等】	5	4	3	2	1
(2)外出したくなる環境の整備 【つるバス・つるワゴンの利便性向上、公園の整備等】	5	4	3	2	1
(3)社会参加の促進 【地域の交流・集いの場である市民センターの改修、地域支え合い協議会活動の支援等】	5	4	3	2	1

[注](1)：フレイル…加齢とともに心身の機能が低下し、「健康」と「介護」の中間の状態にあること。

《重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくり》

項 目	満足度				
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
(1) 圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺地域の整備・活用 【都市計画道路の整備、企業活動の支援等】	5	4	3	2	1
(2) 職住近接を中心とした時間と心のゆとりの創出 【企業立地奨励制度の推進、市街地整備による居住の受け皿の確保等】	5	4	3	2	1
(3) 多様な担い手の活躍の促進 【女性の起業・就業支援、高齢者の就労や社会参加の機会創出等】	5	4	3	2	1

〔あなたの日常生活についてお聞かせください。〕

問 7 あなたには、かかりつけ医（日常的な診療や健康管理、相談等を行ってくれる身近な医者のこと）がいますか？ （○は1つ）

1 いる	2 いない
------	-------

問 8 あなたは、昨年から今年にかけて、健康づくりのための運動を定期的に（週1回以上）していますか？ （○は1つ）

1 している	2 していない
--------	---------

問 9 あなたは、ご自身を健康であると感じますか？ （○は1つ）

1 感じる	2 感じない
-------	--------

問 10 あなたは、日ごろ、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加したりしていますか？ （○は1つ）

1 している	2 していない
--------	---------

問 11 あなたは、昨年から今年にかけて、つるバスまたはつるワゴンをどのくらいの頻度で利用していますか？ （○は1つ）

1 ほとんど毎日利用している	2 週に2～3回程度利用している
3 月に2～3回程度利用している	4 月に1回程度利用している
5 年に数回程度利用している	6 この1年間利用していない

問 12 あなたは、ごみの減量化、資源化に取り組んでいますか？（○は1つ）

1 取り組んでいる	2 取り組んでいない
-----------	------------

問 13 あなたは、日ごろから防災対策（災害時の行動を家族で話し合っている等）を行っていますか？（○は1つ）

1 行っている	2 行っていない
---------	----------

問 14 あなたは、日ごろから災害時の備蓄品を用意していますか？（○は1つ）

1 している (3日分以上)	2 している (3日分未満)	3 していない
-------------------	-------------------	---------

問 15 あなたは、災害時の緊急避難場所を知っていますか？（○は1つ）

1 知っている	2 知らない
---------	--------

問 16 あなたは、日ごろから防犯対策を行っていますか？（○は1つ）

1 行っている	2 行っていない
---------	----------

問 17 あなたは、市の観光に活気・魅力があると感じますか？（○は1つ）

1 感じる	2 感じない
-------	--------

問 18 あなたは、昨年から今年にかけて、市の情報を得るために、どの情報媒体を利用していますか？（○は当てはまるもの全て）

1 市のホームページ	2 メールマガジン
3 X（エックス：旧ツイッター）	4 Facebook（フェイスブック）
5 LINE（ライン）	6 つるポッケ（アプリ）
7 広報紙	8 市民センターだよりなどの発行物
9 利用していない	

問 19 あなたは、昨年から今年にかけて、市内の行事・イベント（桜まつり、菜の花まつり、産業まつりなど）に行ったことがありますか？（○は1つ）

1 ある	2 ない
------	------

問 20 あなたは、昨年から今年にかけて、何らかの地域活動やボランティア活動に参加したことがありますか？（○は1つ）

1 ある	2 ない
------	------

問 21 あなたは、地域コミュニティ（自治会などの地域のつながり）による活動が必要であると感じますか？（○は1つ）

1 感じる	2 感じない
-------	--------

問 22 あなたは、地域における公共に役立つような市民活動に参加したいと思いますか？（○は1つ）

1 思う	2 思わない
------	--------

問 23 あなたは、自身の生活に合った働き方が実現できていると感じますか？（○は1つ）

1 感じる	2 感じない
-------	--------

【鶴ヶ島市の今後のまちづくりの方向について、あなたのお考えをお聞かせください。】

問 24 これからの鶴ヶ島市のまちづくりをイメージする言葉について、次の中からあなたのイメージに近いものを3つまで選んで○をつけてください。

1 芸術	2 文化	3 情報	4 健康	5 スポーツ
6 商業	7 福祉	8 観光	9 教育	10 快適
11 環境	12 国際	13 田園	14 自然	15 景観
16 健やか	17 魅力	18 活力	19 落ち着き	20 賑やか
21 安全	22 安心	23 協働	24 豊か	25 交通
26 都市	27 自立	28 共生		

問 25 これから目指すべき鶴ヶ島市の姿について、次の中からあなたの考えに近いものを2つまで選んで○をつけてください。

1 住宅や公園、下水道などが整備され、快適な生活環境の中で暮らせるまち
2 道路や鉄道などの交通が整備され、どこでも気軽に行き来ができるまち
3 多くの企業が集まり、働く場に恵まれているまち
4 医療や福祉が充実し、誰もが健康で安心して暮らせるまち
5 災害や犯罪がない安心・安全なまち
6 豊かな自然環境が守られているまち
7 教育環境が整い、子どもたちを伸び伸びと育てることができるまち
8 伝統芸能や創作活動が盛んで、文化や芸術的な雰囲気が豊かなまち
9 娯楽施設が整い、趣味やスポーツを楽しむことができるまち
10 産業が盛んで、多くの人が訪れる観光・交流のまち
11 市民サービスにICT（情報通信技術）が活用されているまち
12 教育・文化・スポーツなどが充実した生涯学習のまち
13 郷土を愛し、市民同士がふれあい豊かに暮らすまち

〔鶴ヶ島市議会についてお聞きします。〕

問 26 あなたはどのような方法で議会の情報を得ていますか。(○は当てはまるもの全て)

1 市議会だより	2 市議会ホームページ
3 市議会SNS	4 市民と議員の懇談会
5 議員個人のホームページ、エックス(旧 ツイッター)等	6 議員個人の活動報告書
7 その他()	8 入手していない

問 27 あなたは市議会の情報発信として、どのような方法に力を入れるべきと考えますか。
(○は当てはまるもの全て)

1 市議会だより	2 市議会ホームページ
3 市議会インターネット中継	4 市議会SNS
5 市民と議員の懇談会	6 ポスター、チラシ
7 その他()	

問 28 あなたは、どのように市議会議員に自分の意見や要望を伝えていますか。
(○は当てはまるもの全て)

1 議員に直接会う	2 議員に電話
3 議員にメール	4 SNS
5 市民と議員の懇談会	6 その他()
7 伝えていない	

問 29 あなたは市議会に市民の声が反映されていると思いますか。(○は1つ)

1 反映されている	2 どちらかといえば反映されている
3 どちらかといえば反映されていない	4 反映されていない
5 わからない	

問 30 あなたは市議会に何を望みますか。(○は当てはまるもの全て)

1 行政運営のチェック	2 政策の立案
3 市民意見をよく聞く	4 地域課題への対応
5 定数や報酬の見直し	6 市民意見の調整
7 清廉潔白	8 市民への説明
9 議会報告の充実	10 その他()

問 31 まちづくりや市政の運営についてご意見がありましたら、以下の分野ごとに自由にご記入ください。（※ご意見が特にない場合は、空欄のままで結構です。）

分野区分	ご意見等記入欄
☐ 高齢者福祉や障害者福祉、子ども・家庭への支援などの福祉の分野で…	
☐ 学校や学習、スポーツなどの教育・文化の分野で…	
☐ 健康づくりや地域保健・地域医療などの保健の分野で…	
☐ 人々のつながり、市民参加などの市民生活の分野で…	
☐ 商工業の振興や環境保全などの産業・環境の分野で…	
☐ 道路や市街地整備などの都市整備の分野で…	
☐ 市職員や行政経営、情報発信などの市政運営の分野で…	

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れ、8月31日（木）までに郵便ポストに投函してください。（切手を貼る必要はありません。）

令和５年度 鶴ヶ島市市民意識調査報告書

令和６年１月

発行：鶴ヶ島市

〒350-2292 埼玉県鶴ヶ島市大字三ツ木 16-1

TEL：049-271-1111（代表）

FAX：049-271-1190

URL <https://www.city.tsurugashima.lg.jp/>

企画・編集：総合政策部 政策推進課